
STANDS


隠者の紫ッ!

STANDS

CONTENTS

STANDS

COLUMN



あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

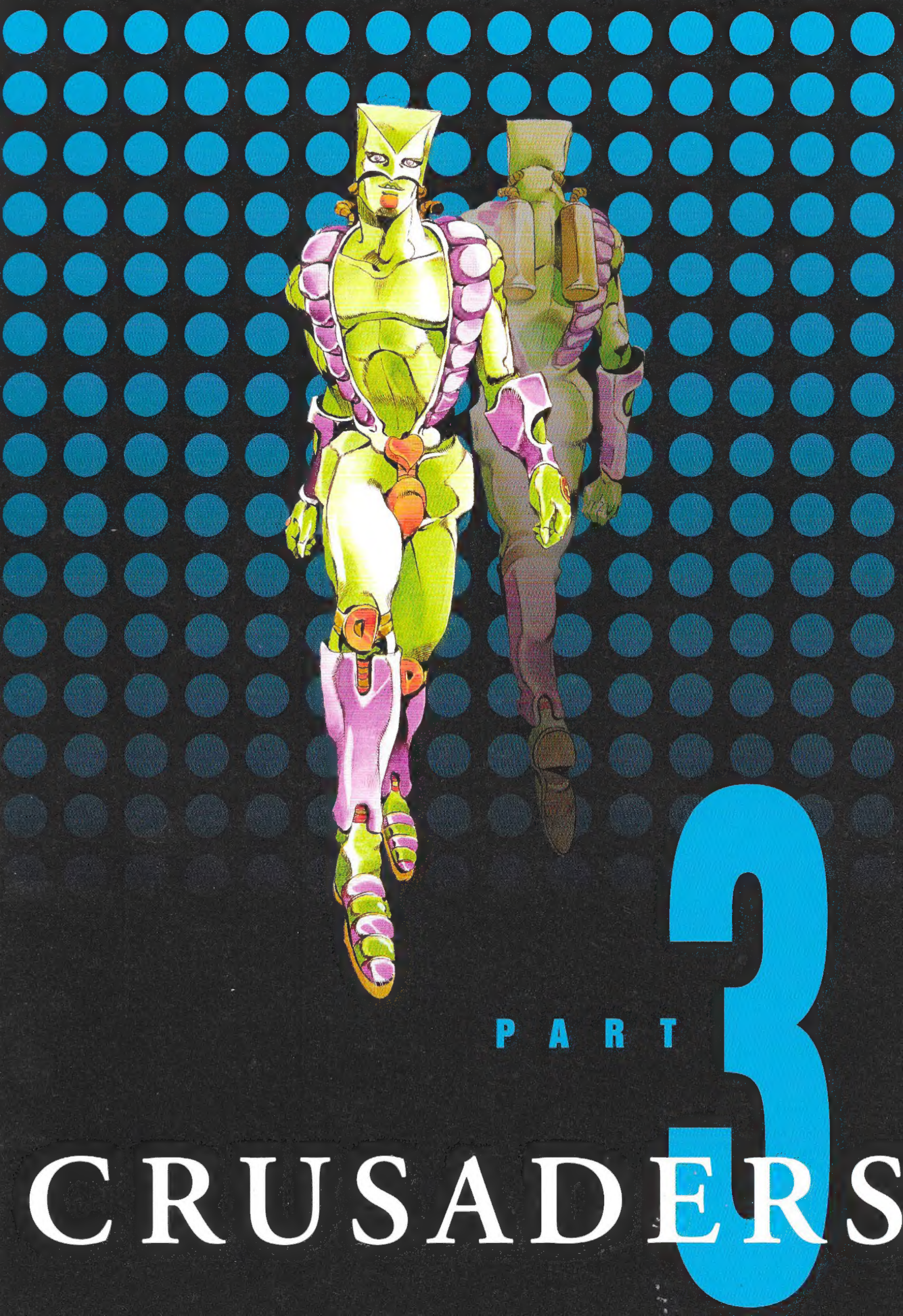
わ行

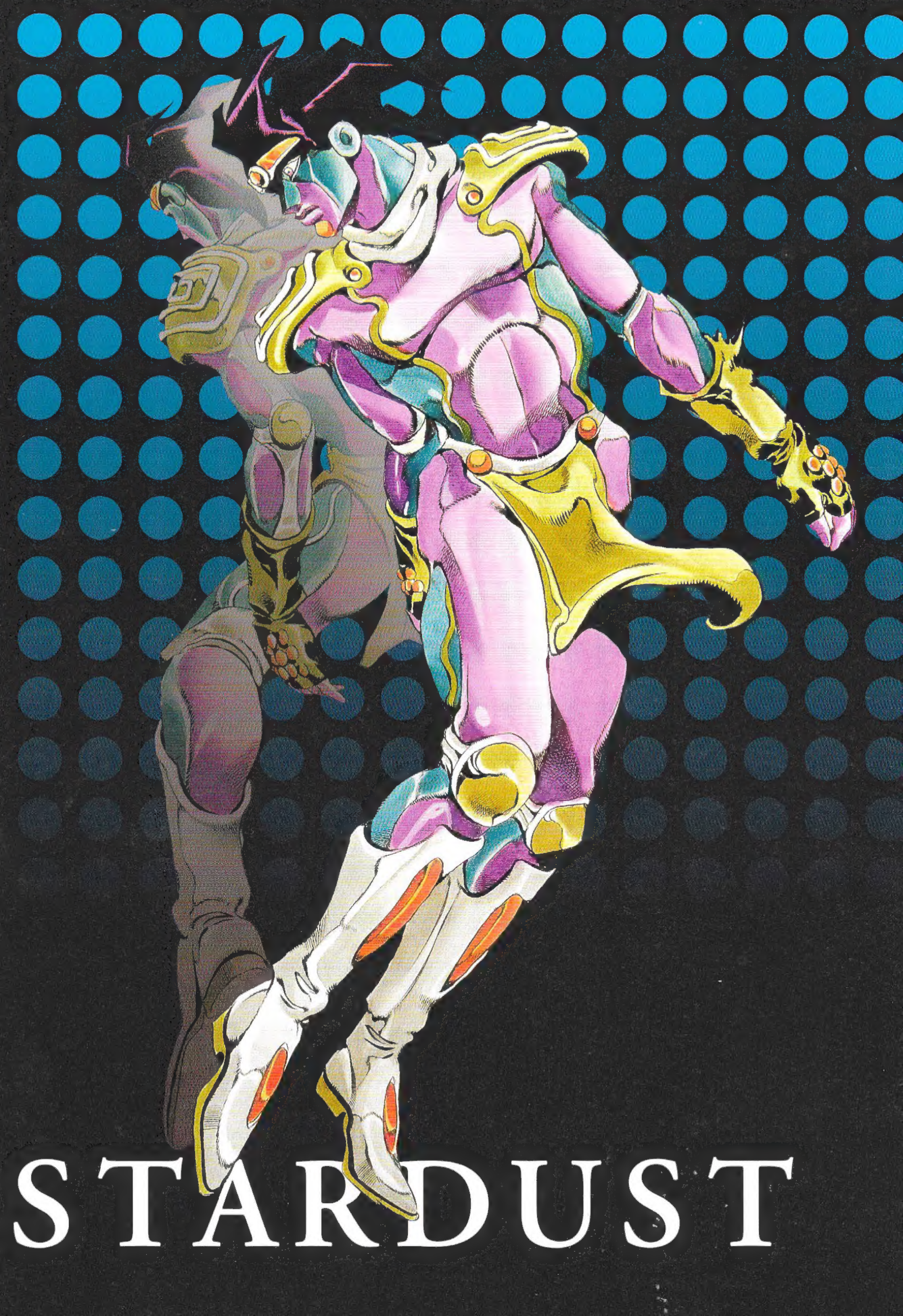


50音索引
STAND MASTERS
スタンド使いから探す

PART 3




PART 3
CRUSADERS


STARDUST



スタープラチナ

星の白金

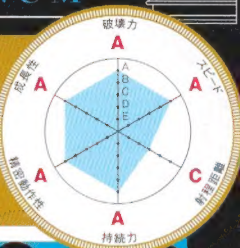
STAR PLATINUM



STAND MASTER ［本体］

空条承太郎【くうじょう・じょうたろう】

1970年生まれ、B型。初登場時の年齢は17歳。長身で鍛えあげられた肉体を持ち、気性も荒々しいため悪童的な印象を与えるが、冷静で強い正義感を持った青年である。



Commented by Hirohiko Araki

主人公のスタンドなのでシンプルに戦える戦闘向きなものに。守護神のイメージでデザインしました。肩パッドは『北斗の拳』ぽい？渦巻き模様で無限とか波紋を表現しています。



PERFORMANCE ［能力解説］

シンプルだが高い戦闘能力

限りなく人体に近い像を持ったスタンド。屈強な体躯を駆使した直接的な攻撃方法しか持たないが、そのぶんパワー、スピードにおいて並ぶものは少なく、高い戦闘能力を誇る。ただし射程距離は2メートルと、やや短い。



↑星の白金の代名詞とも言える「オラオラ・ラッシュ」。世界にすら打ち勝った破壊力と手数で、数々の難敵を葬った！

精密性を兼ね備える

ダイナミックな破壊力ばかりが目を引くが、動作の精密性も星の白金の強さの要因のひとつ。高速で飛来するナイフを受け止めたり、写真なみの精度でのスケッチも可能だ。



特殊能力



流星指刺（スターフィンガー）

人差し指と中指を伸ばす刺突攻撃。射程が少し伸びピンポイントの攻撃を可能とする。戦いが激化すると、使用頻度は減少した。

スタープラチナ ザ・ワールド

DIOとの戦いで時を止める能力が開花。数秒程度だが、星の白金のスピードと破壊力があれば殆どの対象は撃破可能。第4部開始当初は、実戦離れの影響からか止められる時間が短くなっていたがその後は勘を取り戻せた模様





変則的なスタンドに不利？

攻撃のバリエーションは多くない。そのため本体を直接叩けない遠隔操作型や、特殊効果を付加してくるタイプのスタンド相手では、負けずとも決定打を与えることができない局面も。戦績の良さは、承太郎の柔軟な思考もあってこそである。



↑経験を積むごとに強化されていくアヌビス神との戦いでは、スピードとパワーで上回られ苦戦を強いられた。

BATTLE RECORD ［実戦記録］



↑女教皇の歯を砕いて、窮地から脱出。ダイヤモンド並みの硬度を持つ物体さえ破砕する、圧倒的な力だ。

↓ンドゥールとの至近距離での撃ち合いを制す。間合いに入れば、スピードで敵うスタンドはほぼ皆無。



拳のラッシュで数々の強敵を破壊！

敵を追い詰め、最後は憐れむような表情さえ浮かべながら容赦なく粉砕する承太郎の星の白金。余談だが、拳でのラッシュ攻撃は作品を代表する描写のひとつで、承太郎以降の各部の主人公たちも、拳でのラッシュをフィニッシュの技としてよく使用している。

局面を打開する承太郎の柔軟な思考

前述したとおり特殊な付加能力を持たない星の白金なので、攻撃自体は単調になりがちである。しかしジョースター家の血のなせる技か、天性のバトルセンスで数々の難敵を打ち破っている。心理戦も得意とし、冷静な判断力とブラフ混じりの話術などを駆使し、命を賭けたゲームなども制した。



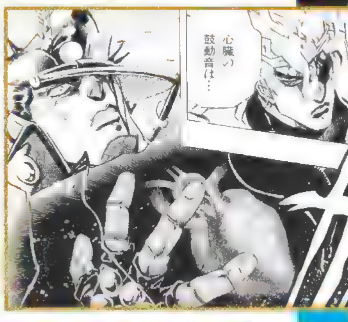
↑無敵かに思われた正義に対しては、肺活量を活かして対応。まるでエンヤ婆をいたわるように制圧した。



→DIOの無敵の世界の前に、当初は勝ち目のない様相であった…　しかし怒りが、彼を急激に成長させた



←光速に近い動きを可能としたことで、相対的に時間を止めて行動しているかのように振る舞える原理。



▸心臓の鼓動で生きていることをDIOに悟られないよう、スタンドの手で自らの心臓を抑えこむ荒技。

成長し続けるスタンド能力！

スタンドの存在を知るまで、承太郎自身は自分の能力のことを悪霊だと言って、好きに暴走させていた。しかし戦闘経験を積むことでスタンドを自在に支配できるようになり、DIOと相対したことで究極の「時を止める力」にまで目覚める。星の白金の最も優れた点は、この成長性なのかもしれない。

COLUMN 各部におけるスタープラチナ

PART 4 承太郎28歳

海洋生物学の研究で名を馳せる海洋学者となっている。仗助を訪ねて杜王町にやってきて、町に潜むスタンド使いと戦った。



最強のスタンドとして存在感を見せる

ジョセフの隠し子である仗助に遺産分配の話をするため、杜王町を訪れた承太郎。殺人鬼アンジェロとの戦いを通じて、「弓と矢」が杜王町にあることを知り、仗助たちと共に調査に乗り出す。年齢を重ね、より鋭くなった洞察力と経験、そして星の白金(スタープラチナ)の衰えない強さにより、仗助や敵のスタンド使いたちからも一目置かれる存在となっている。





↑仗助のクレイジー・ダイヤモンドを、初見で制圧してみせた。時を止める能力は、17歳の頃の全盛期に比べ、2秒と短くなっている。

←音石明などからも、最強のスタンドとして脅威と認識されていた。スピードを得意とするスタンド使いにとっては天敵といってもいい。

PART 6 承太郎40歳

服役中の徐倫を助け出すため、刑務所を訪れる。アメリカ人の妻がいたが、家庭不和により離婚している。



敵の標的となり能力を奪われるが……

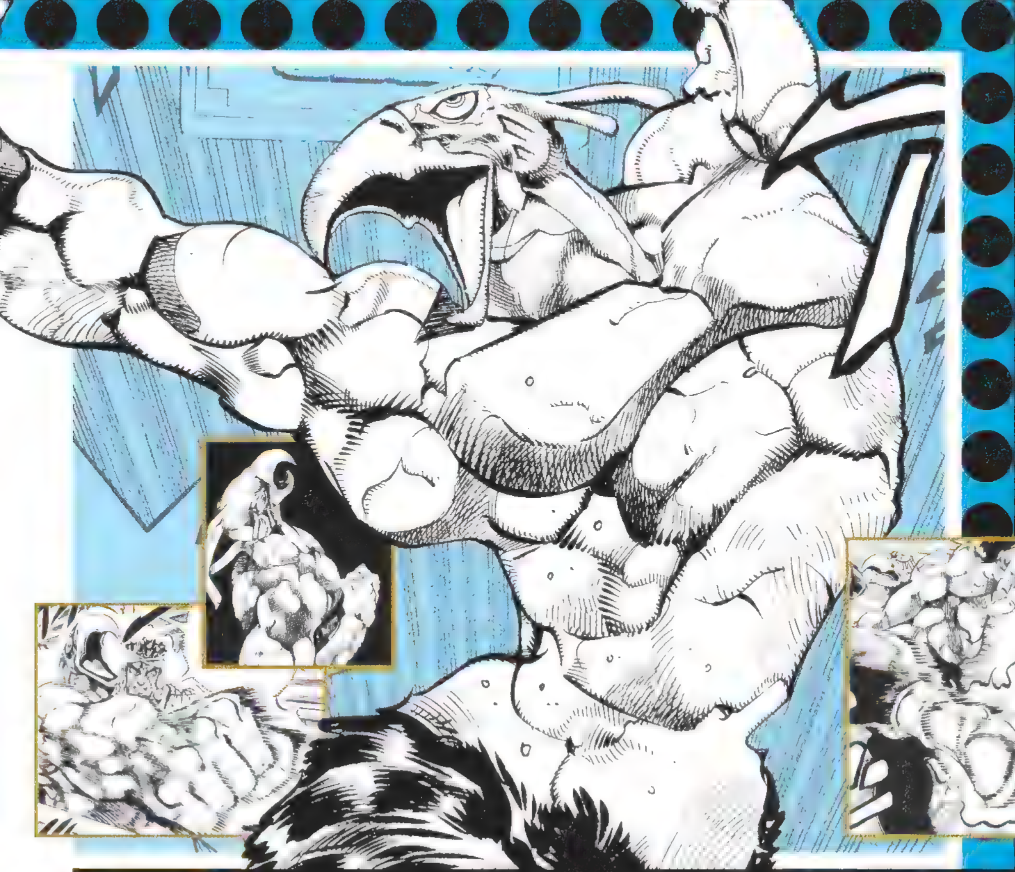
スタンド能力をコレクションしていたプッチは、最強の星の白金(スタープラチナ)にも、もちろん目をつけていた。徐倫を囮に刑務所へと呼び寄せられた承太郎は、プッチに記憶と能力を奪われ、仮死状態となる。しかし徐倫が承太郎のDISCを取り戻し、復活。徐倫の仲間たちと共にプッチを追い詰めるが、最期は娘を庇って斃れた。



↑徐倫との仲は上手くいっていなかったが、思いやる気持ちは確か。スタンド攻撃から全力で守ろうとする。



→娘を守るために時を止め、結果として隙を生んでしまいホワイトスネイクの攻撃でスタンドを奪われる…。

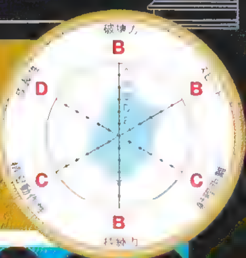


マジシャンズレッド
魔術師の赤
MAGICIAN'S RED



STAND MASTER ［本体］
モハメド・アヴドゥル

エジプト出身の占い師。ジョセフの友人で、DIOを倒すために協力した。スタンドに対する造詣が深く、仲間に様々なアドバイスをする。



Commented by *Hirohiko Araki*

仲間が並んだ時にシルエットが被らないように、鳥っぽい頭＝不死鳥のイメージ。能力的にはシンプルだね。デザインはエンキ・ビラルのキャラクターに影響を受けているかも。



PERFORMANCE ［能力解説］

鋼鉄をも溶かす炎を操る

逞しい男性のボディに猛禽類のような頭部というヴィジョン、「魔術師」のカードを暗示に持つスタンド。炎を生み出し、自在に操ることのできるパワータイプのスタンドである。炎を飛ばして戦う近～中距離戦だけでなく、格闘攻撃も平均以上の破壊力を持っている。

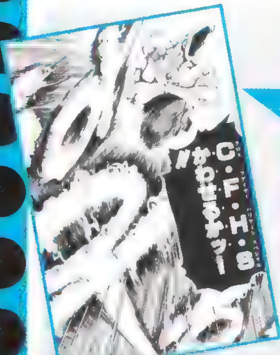


↑魔術師の赤が生み出す炎は強力無比！　一極集中させた炎での攻撃は　襲いかかる銀の戦車を分身体ごと一網打尽にした



↑星の白金ほどではないが　格闘攻撃もこなす　パワー自慢の審判を　カードの上から軽く破壊してみせた

特殊能力



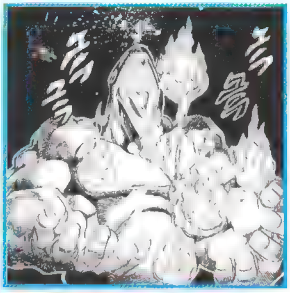
アンク型の炎を撃ち出してダメージを与える必殺技．C・F・H・Sは複数の炎を乱れ撃つ

クロスファイヤーハリケーン／C·F·H·S（クロスファイヤーハリケーンスペシャル）



赤い荒縄（レッドバインド）

口から吐き出した炎を縄のように生成し、標的を拘束したり締めあげたりできる　緊縛だけでなく、高熱でのダメージも与える



探査能力

空中を浮遊する炎で出来た探知機を生み出す。生命エネルギーを探知し、潜んでいる敵などを暴き出す。ＤＩＯの館の幻影を見破った

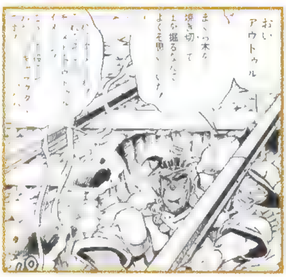
BATTLE RECORD ［実戦記録］

炎を苦手とする敵も多い

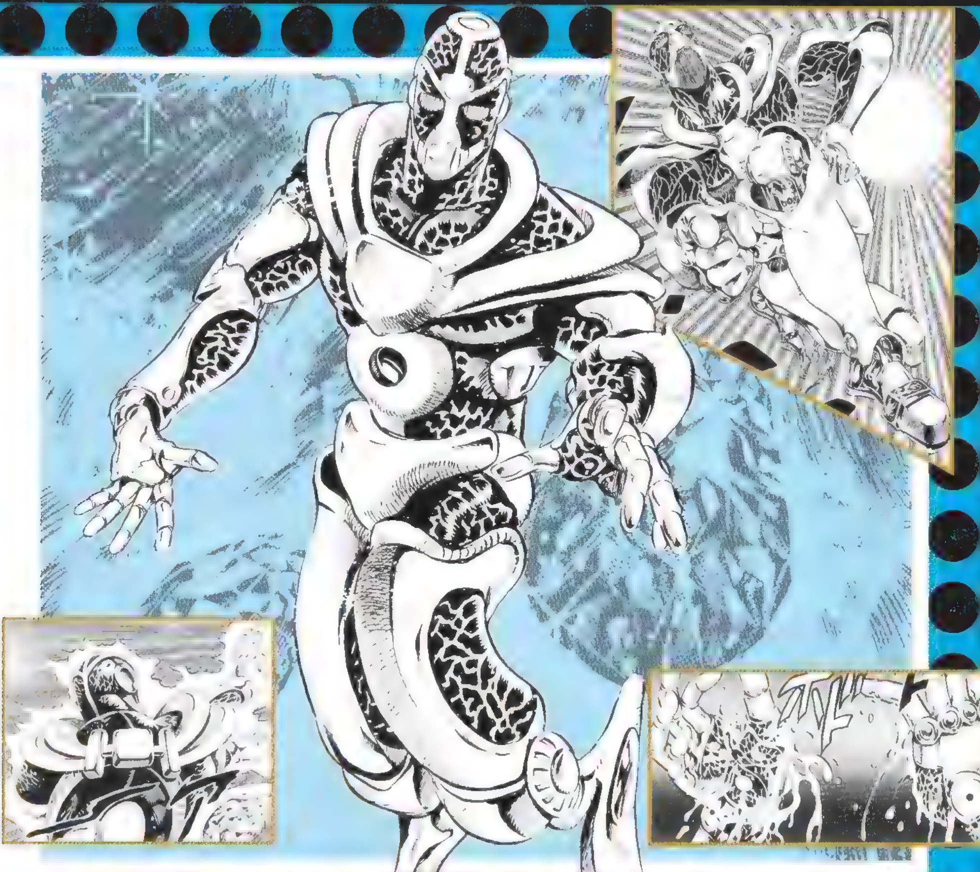
炎という、非常に攻撃的な能力を持つ魔術師の赤。汎用性も高く、承太郎一行のなかでも敵からは危険視されていた。皇帝や吊られた男などは、魔術師の赤とは相性が悪いことを自認している。豊富な知識と経験を活かして立ちまわるが、義に篤い性格が仇となり、ポルナレフを〝二度〟救って、命を落とした。

↓スタンドが生成する炎なので、もちろんスタンドに対しても有効。飛び道具での攻撃などは　簡単に燃やし尽くしてしまうため、防御性能も高い





↑炎で地面をえぐり取り　ハステト女神の攻撃を回避！　一瞬で枕木を焼き切り地面を溶かして大人ふたりが潜れるほどの大きさの穴を作り出した



ハイエロファントグリーン

法皇の緑

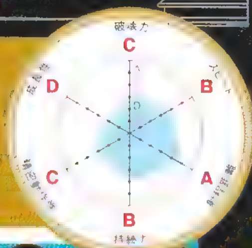
HIEROPHANT GREEN



STAND MASTER ［本体］

花京院典明

承太郎の同級生。家族でのエジプト旅行中に、肉の芽を埋め込まれてＤＩＯの部下となるが、承太郎によって救われる。穏やかな性格だが、仲間と認めた者は身を呈してでも守ろうとする。



Commented by *Hirohiko Araki*



敵味方でバランスを見ながら色を割り振って、グリーンに。で、緑なんで承太郎も言ってるけどメロンかなと（笑）。この頃はグリーンに凝ってて、イラストも緑系のものが多い！

PERFORMANCE ［能力解説］

パワーは弱いが長距離で活動可能

伸縮自在の触脚を持つ人型スタンド。触脚を伸ばすことで、本体から遠く離れた場所での行動を可能とし、その有効距離は少なくとも100m以上に及ぶ。パワー型のスタンドに対しては力で押し負けることもあるが、偵察や索敵など、直接戦闘以外でも活躍の場は多い。



↑体液をエメラルド状の破壊エネルギーに変えるエメラルド・スプラッシュ。攻撃範囲が広く牽制としても有効。

↓太陽との戦いでは、上空100mの高さまでスタンドを飛ばして敵本体の位置を探ろうとした



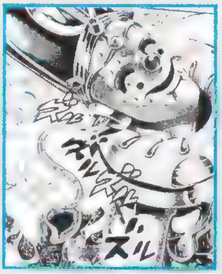
触脚のバリエーション

多彩な局面で活躍した、法皇の触脚。汎用性の高いこの能力が使用された主なシーンを紹介。



結界

張り巡らされた触脚に触れると、自動的にエメラルド・スプラッシュを発射。対象の位置を調べるセンサーとしても使われる。



体内に侵入

ひも状に細長く伸ばした触脚で、人体やスタンドの内部に侵入する。また、侵入した相手を自分の思い通りに操ることも可能。



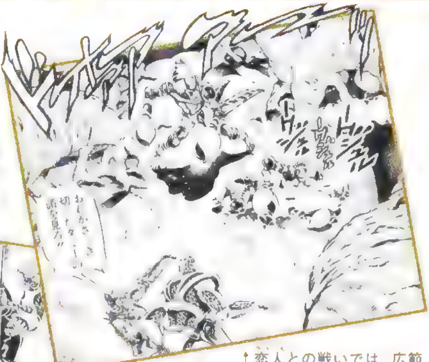
相手を捕縛

触脚をロープ代わりにして相手の動きを封じる。元はスタンドなので簡単には千切れないうえ、千切ったことで別の仕掛けが発動することも。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

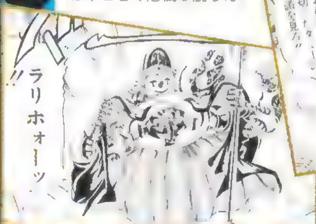
変則的な戦い方を得意とする

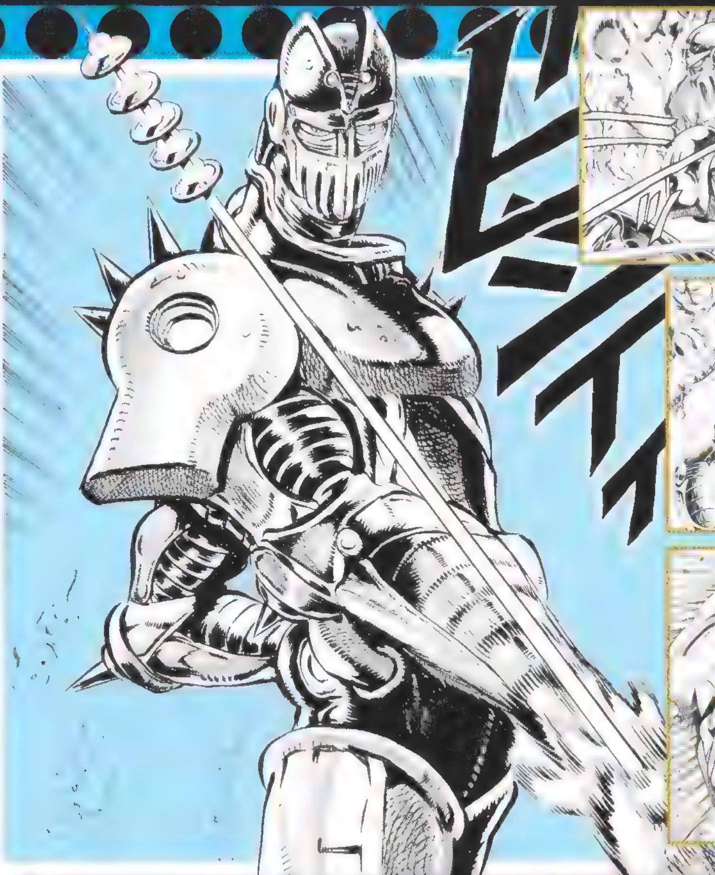
灰の塔との戦いでは、素早い相手を触脚の罠で捉え、死神13戦では胴体をひも状にして体内に侵入するなど、トリッキーな能力を巧みに操ることで勝利を得る。また、DIOとの決戦時は、法皇の結界が同時に破られたことで、DIOの能力にいち早く気が付いた。



↑恋人との戦いでは、広範囲に伸ばした触脚で本物の敵スタンドを探り当てたことで勝機を得る。

↓あわや真っ二つ、という局面でも、冷静な判断でスタンドをひも状に伸ばすことで危機を脱した











シルバーチャリオッツ

銀の戦車

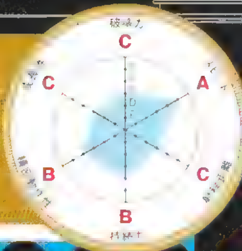
SILVER CHARIOT



STAND MASTER ［本体］

ジャン・ピエール・ポルナレフ

肉の芽を埋め込まれＤＩＯの部下となっていたフランス人。承太郎一行の旅に同行しながら、妹の仇である「両手が右手の男」を捜す。プライドが高く直情的な性格。



Commented by Hirohiko Araki

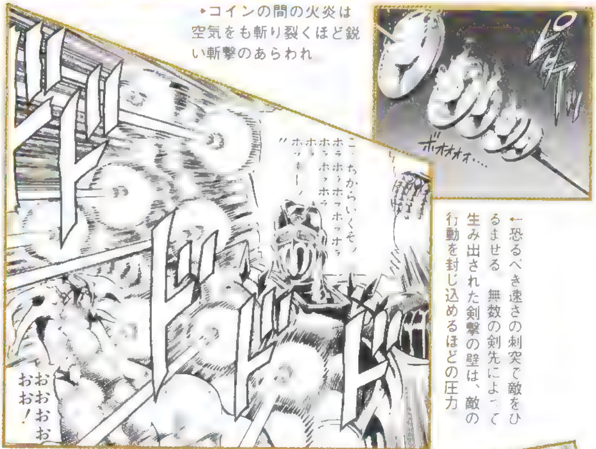


星の白金が人間っぽかったので、西洋甲冑＋ロボ的なデザインに。パンチに対して剣！ポルナレフもチャリオッツも、描いてて楽しいキャラでしたね。動かしやすくて王道的で。

PERFORMANCE ［能力解説］

素早い剣さばきで攻め立てる

細剣をメインに戦う近距離パワー型スタンドで、10年にわたる修業によって洗練された剣技を身につけた。また、着脱可能な「防御甲冑」をまとっており、甲冑を脱いだ時のスピードは着用時とは比較にならない。剣で突くスタンドのため、攻撃が単調になりやすい。



→コインの間の火炎は空気をも斬り裂くほど鋭い斬撃のあらわれ

←恐るべき速さの刺突で敵をひるませる。無数の剣先によって生み出された剣撃の壁は、敵の行動を封じ込めるほどの圧力



←↓防御甲冑を脱ぐと防御力は下がるが、それを補って余りある速度を得る。その速さはスタンドが7体に増えて見えるほど

隠し技

↑飛び道具にもなる銀の戦車の刀身。大ピンチの時だけの、仲間にも秘密の隠し技だ。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

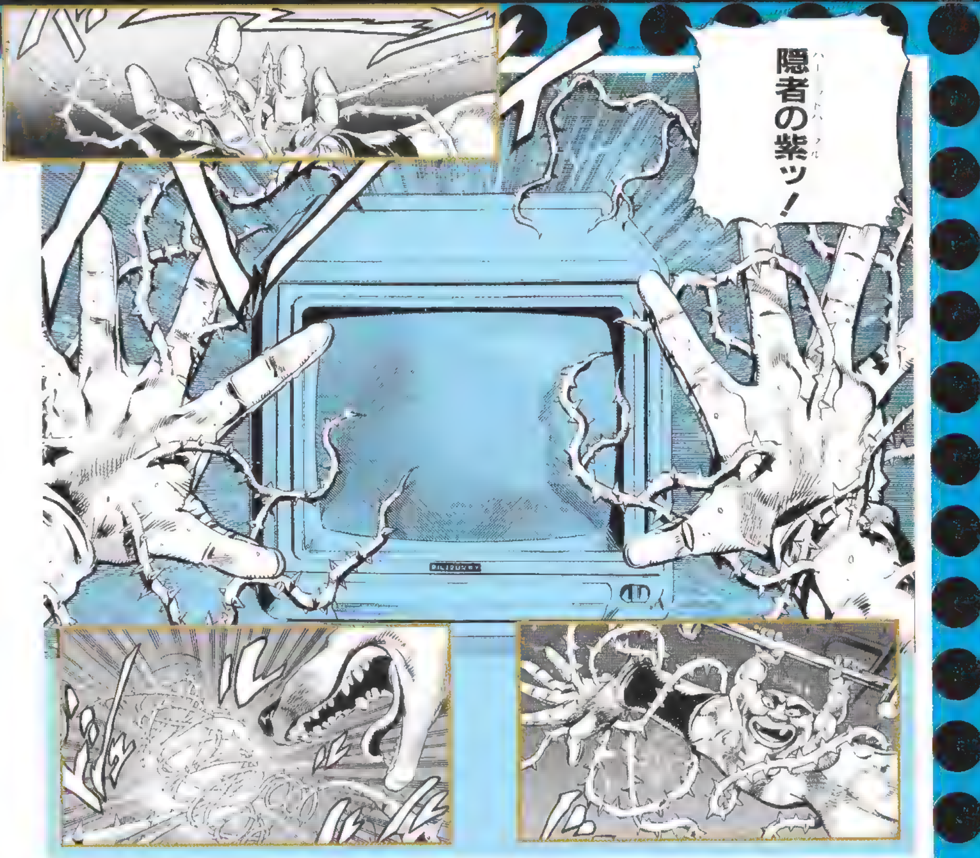
騎士道精神に則り堂々と戦う

剣で突くのみ、というオーソドックスな戦い方が得意な銀の戦車は、悪魔や吊られた男などの変則的な能力のスタンドが相手の場合、苦戦を強いられることが多い。だが、自身の戦闘経験の豊富さで機転を利かせながら苦境を乗り越えることで、本体とスタンド両者がともに著しい成長を遂げていった。



←敵スタンドに乗っ取られ一時的にふたつのスタンドをもったことも。危うく承太郎を倒しかねない強さを見せた

←アヴドゥルとの戦闘前、自らの能力を誇らしげに説明するポルナレフ。肉の芽に冒されていても、誇りの高さは失わず



ハーミットパープル

隠者の紫

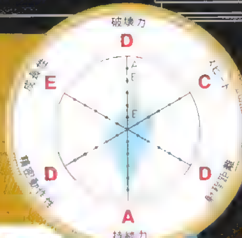
HERMIT PURPLE



STAND MASTER ［本体］

ジョセフ・ジョースター

承太郎の祖父。娘のホリィを救うため、ＤＩＯを倒す旅に出る。若い頃に波紋の修業をしていたが、スタンドは後天的に得た能力。数多くの修羅場をくぐっている戦闘巧者。



Commented by Hirohiko Araki

前作の主人公のスタンドなんで、人間的な像からは外そうかなと。結果的に波紋の補助用として使いましたけど、あまり戦闘向きのスタンドにしないでおこうと思って作りましたね。

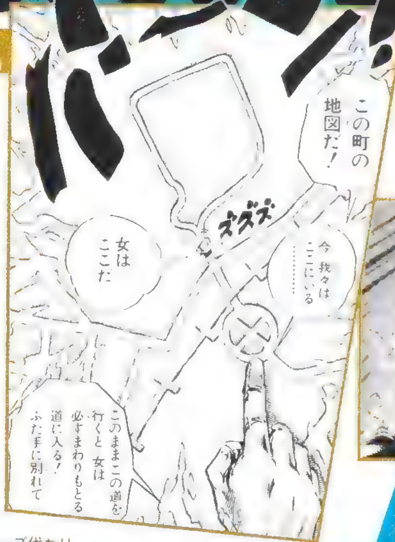


PERFORMANCE

［能力解説］

様々なモノを念写する

イバラの形状をしたスタンド。純粋な戦闘力は低く、透視や調査などで対象を写す「遠隔視」能力が主。その範囲は東京にいながらカイロのDIOを念写するなど、非常に広い。また、イバラに波紋を流し込むことで攻防両面を強化する、ジョセフならではの特性も。



・スタント能力で路上に町の地図を念写 自分の現在地はもちろん、移動中の敵の位置すらも把握できるという高性能さ



・スタントに波紋を流し込んで攻撃力を高める。吸血鬼と化したDIOには特に効果的



←場合によってはスタントをロ ・プ代わりにすることも 使い方次第では、空中を飛ぶように移動することも可能だ



↑イハラで締めつけて、相手に直接ダメージを与える。シンプルだが それゆえに効果は高い

老いてなお健在



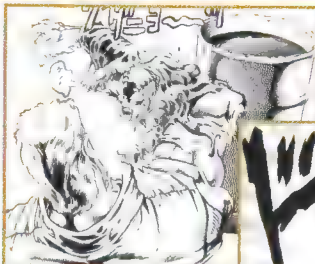
DIO戦の後から10数年経っても、ジョセフのスタンド能力は衰えず 野良犬に襲われた透明の赤ちゃんを、スタントを発動させて無事に救出

BATTLE RECORD

［実戦記録］

経験を活かしトリッキーに闘う

念写や遠隔視など、敵の位置や様子を探る目的で使用されることが多く、戦闘では女帝やバステト女神との戦いが主な活躍の場に。どちらも目的とするモノや場所の位置を探る、という役割で使われており、老練なジョセフならではのスタンド活用法と言えよう。



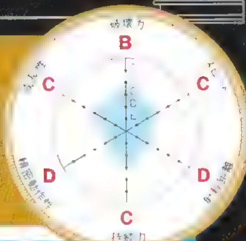
←スタンドで直接の戦闘は行わずとも、必要なモノを探し出すことで勝機を見出す これこそがジョセフ流の戦法た



→意外なパワーを見せたバステト女神戦 人間磁石にされながらも、アウドゥルとの息の合ったコンビプレ で勝利した



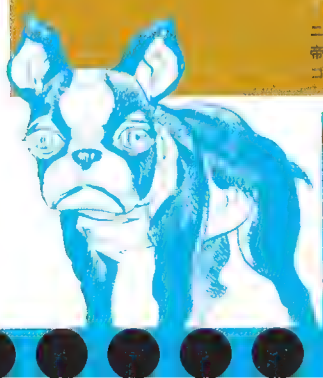
ザ・フール
愚者
THE FOOL



STAND MASTER ［本体］

イギー

ニューヨーク生まれの犬で、品種はボストン・テリア。野良犬の帝王として君臨していたがアヴドゥルに発見され、スピードワゴン財団で保護された。人を見下すようなフシがある。



Commented by Hirohiko Araki



いずれチームにペットを入れたいなと思ってたんです。白と黒で漫画的にも表現しやすいからこの犬種。デザインは砂と車の融合。砂（漠）からネイティブ・アメリカン的な要素も。

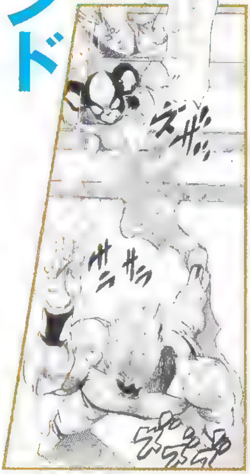
PERFORMANCE ［能力解説］

変幻自在の「砂」のスタンド

犬の後ろ足に車輪をつけたような外観。全身が砂でできているため、形状は自在に変えられ、運用次第ではどんな敵とも対等に戦える。防御力も高く、砂という特性上、剣や拳などの物理的な攻撃はほぼ無力化する。その能力の高さゆえか、本体から離れての行動は不可。



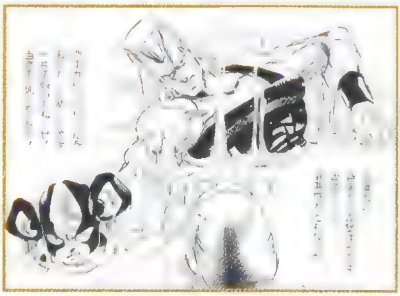
↑翼を広げて滑空する愚者。だが、滑空はできても自力で飛行はできないため、長距離の移動は困難



↑砂で作ったタミーの人形。指先から砂がこぼれてしまってはいるが、その造形自体は非常に精巧なもの



↑水中でも万能さを発揮。空気管が繋がった砂のドームを作り、一時的な避難場所を確保して敵からの攻撃に備えた



↑砂にカモフラージュすることで、地面に身を隠すことも可能。大人ひとりが身を隠せる程度の効果範囲はあるようだ

BATTLE RECORD ［実戦記録］

戦闘行為には消極的!?

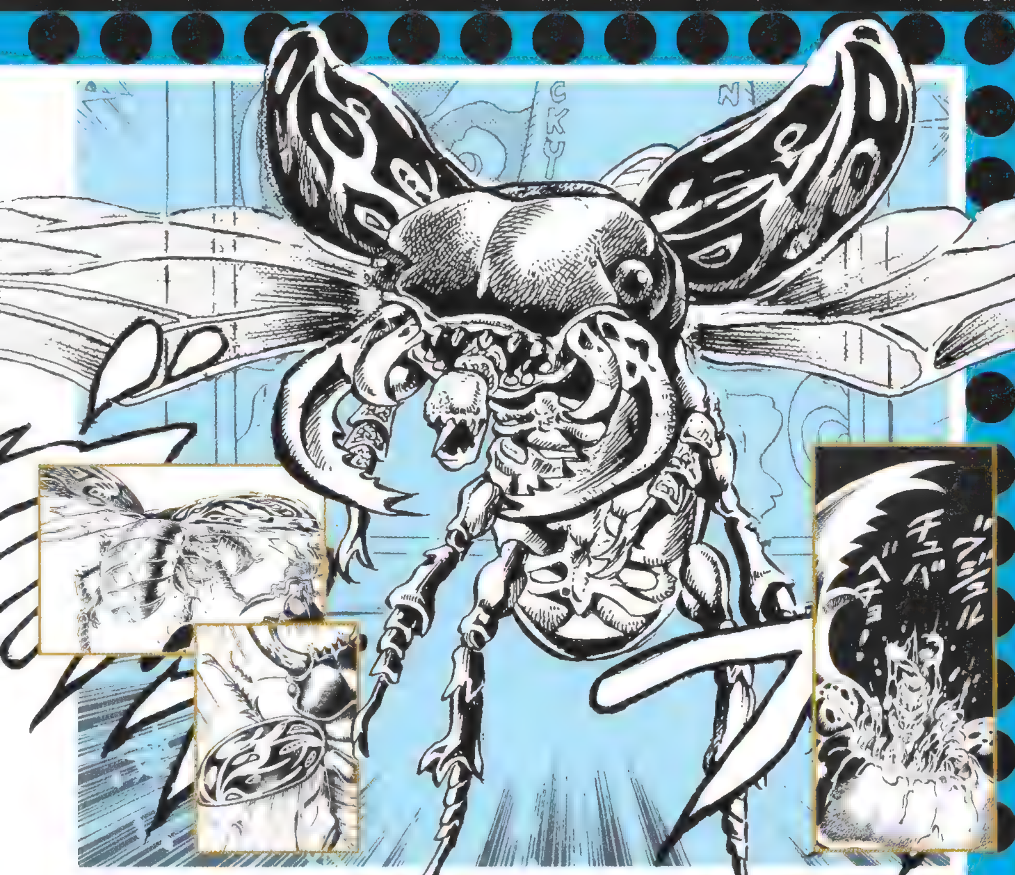
当初は自衛のみに能力を用いており、ゲブ神との戦いでは本体の位置を把握しながらも放置。だがホルス神との戦いでは、砂の身代わりや砂のドームなど、持てる能力をフル活用し、DIOの館以降は幻影のスタンド使いを速攻で倒すなど、積極的な姿勢も見られた。

↑対クリーム戦では、絶体絶命の危機に陥ったポルナレフを救うため、命を賭してスタンドを発動。男気ある一面を見せた





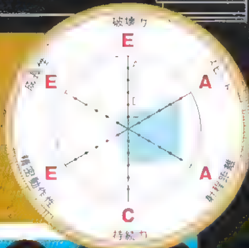
↑DIOの館を守るホルス神との戦いでは、大好きの少年のために立ち向かう。内心では、闘いを拒む思いも…？



タワー・オブ・グレー

灰の塔

TOWER OF GRAY





STAND MASTER ［本体］

グレーフライ

日本を旅立った承太郎たちを襲った１人めの刺客で、ジェット旅客機の乗客に紛れ込んでいた。好々爺然とした風貌をしているが、その性格は残忍にして卑劣。舌にクワガタ型の痣がある。

Commented by Hirohiko Araki



あまり人気の出なそうなタロットをまずは敵として出したんです。発想としては、飛行機の中に虫が飛んでいたら嫌かなと。でもこのカードの意味って、かなり恐ろしいんですよ。



→絶対に捕捉されないという自負ゆえか、躊躇なく姿を晒して、星の白金の初手を難なくいなす!

PERFORMANCE ［能力解説］

敏捷な動きの虫型スタンド

昆虫のクワガタのような姿をしており、大型の顎と、羽に独特な紋様を持つのが特徴。飛行による移動は俊敏にして超高速。射程距離も長く、人混みや物陰を縫うように繰り出される攻撃は、スタンドの小ささもあって、防ぐのが極めて困難である。災厄を司る性質を持ち、飛行機事故、列車事故、ビル火災などの事故に見せかけて、これまでに何度も大量殺戮を行ってきたらしい。





↑自分の能力がいかに優れているかを、具体的かつ驕り高ぶった態度で解説。性格悪し

特殊能力

塔針（タワーニードル）

最大の武器は口から伸びる、針状の器官。これで人の舌を突き刺し、もぎ取る。スタンドで人体を突き破るパワーも有する。



↑無関係な乗客たちの舌を、次次とコレクション。殺戮の手段としてというより、趣味でやっているところが実にイヤらしい。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

星の白金を スピードで凌駕

星の白金に一撃を食らわせると、乗客たちの舌を引きちぎり、したたる血で壁に血文字を書いて「皆殺し」を余裕で宣言。挑んで来た花京院のエメラルド・スプラッシュをかわすが、座席に忍ばせてあった法皇の緑の蝕脚で串刺し&引き裂かれて、死亡。



↑ますは承太郎に忍び寄り、ロックオン。敵の間合いの内側にやすやすと踏み込みながら、それと気付かせもしない

↓星の白金の舌を貫くことに成功するも、歯で噛んで食い止められる。たがこの後、両手による全力オラオララッシュをかいくぐる





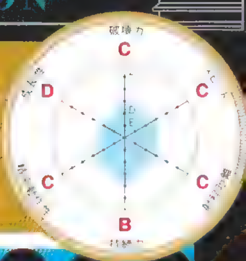
ダークブルームーン
暗青の月
DARK BLUE MOON



STAND MASTER ［本体］

偽キャプテン・テニール

香港からシンガポールへと海路をゆく承太郎たちの前に、船長に扮して現れた。船長になりすましていたため、本名は不明。常人の3倍の肺活量を誇り、潜水時間の自己ベストは6分12秒。



Commented by Hirohiko Araki



海で戦う相手なら半魚人がわかりやすいだろうというシンプルな発想。スタンドは生命力と精神力を持ちあわせたイメージなので、生物と機械が融合したような姿が多いですね。

PERFORMANCE ［能力解説］

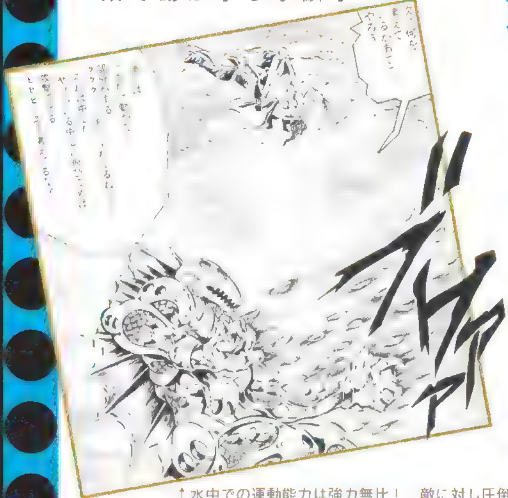
水中を自在に泳ぎ フジツボで力を吸い取る

水難、裏切り、未知への恐怖を暗示する「月」のカードを司る。全身に鱗をまとって巨大な背ビレ&手足に水かきを持ち、魚類と両生類が合体したような姿をしている。そのため水中を素早く、自在に動き回ることができる。また本体も水の中での行動を得手としているため、結果として限定された条件下においては、比類なき強さを誇る存在となっている。





↑↘水中に激しい渦を生じさせ、他者を寄せ付けないようにしながら標的の自由を奪う。そうしておいてスクリューをも砕く鋭利な水かきで敵を切り刻む



↑水中での運動能力は強力無比！　敵に対し圧倒的なアドバンテージを持っているはずだったが

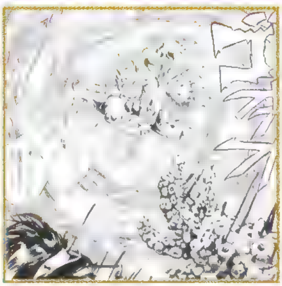


←敵の体に付着して、動きを封じつつエネルギーを吸い取り勝手に繁殖していくフジツボを発生させることができる

BATTLE RECORD ［実戦記録］

星の白金(スタープラチナ)と海中で死闘

密航者の少女を人質に、得意の水中戦に持ち込もうとするが星の白金に阻まれ失敗する。食い下がる暗青の月は、フジツボで星の白金のパワーを吸い取り、承太郎を海中に引きずり込んで反撃。だが、最後には流星指刺で顔面をスライスされて敗北。



↑カッターのような鱗を大渦の中に大量に放つ。巻き込まれた者を切り刻む攻撃と、同時に外部の干渉からの防御に使用

↓水中へと承太郎を引きずり込み、スタンド同士の会話で自分の有利さを延々と説くが「料理して刺身にしてやる」と返される！





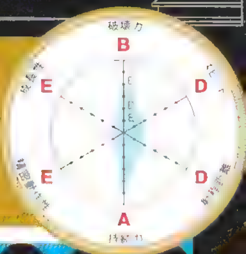
ストレングス
力
STRENGTH



STAND MASTER ［本体］

フォーエバー

強大なスタンドを維持可能な能力を有するオランウータン。狡猾さすら感じさせる高い知能を備える。煙草を吸い、雑誌のセクシーピンナップを眺めるなど、人間くさい嗜好の持ち主。



Commented by Hirohiko Araki



幽霊船ですね。あと、無人の船がさ迷ってたっていう「メアリー・セレスト号」の伝説のイメージもあったから。本体を猿にしたのは「リンク」っていう映画の影響だと思います。

PERFORMANCE ［能力解説］



↓→手始めに事故を装いつつ　承太郎たちに同行する水夫を殺害！　情け容赦のない残虐な性格であることがうかがえる



巨大なエネルギーを有する船そのもの

小型のボロ船が、強大なパワーで巨大な貨物船として発現したスタンド。大きさ、存在感ともに圧倒的で、スタンド能力を持たない者でも視認できるほど。このスタンドの形成、維持には途方もないパワーを必要とする。また、船そのものがスタンドであるため、船上や船内の部品なども本体の思い通りに操れる。

↓船体の中に潜って敵の攻撃から我が身を守るのはもちろん、船の部品を使っての攻撃も自由自在である。まさに攻守ともに、隙のない能力



↓扇風機の羽からネジ１本、シャワーのお湯に至るまで、船を構成する物質すべてが自分のスタンドなので、思うままに操れる。



BATTLE RECORD ［実戦記録］

貨物船内で承太郎たちを襲う

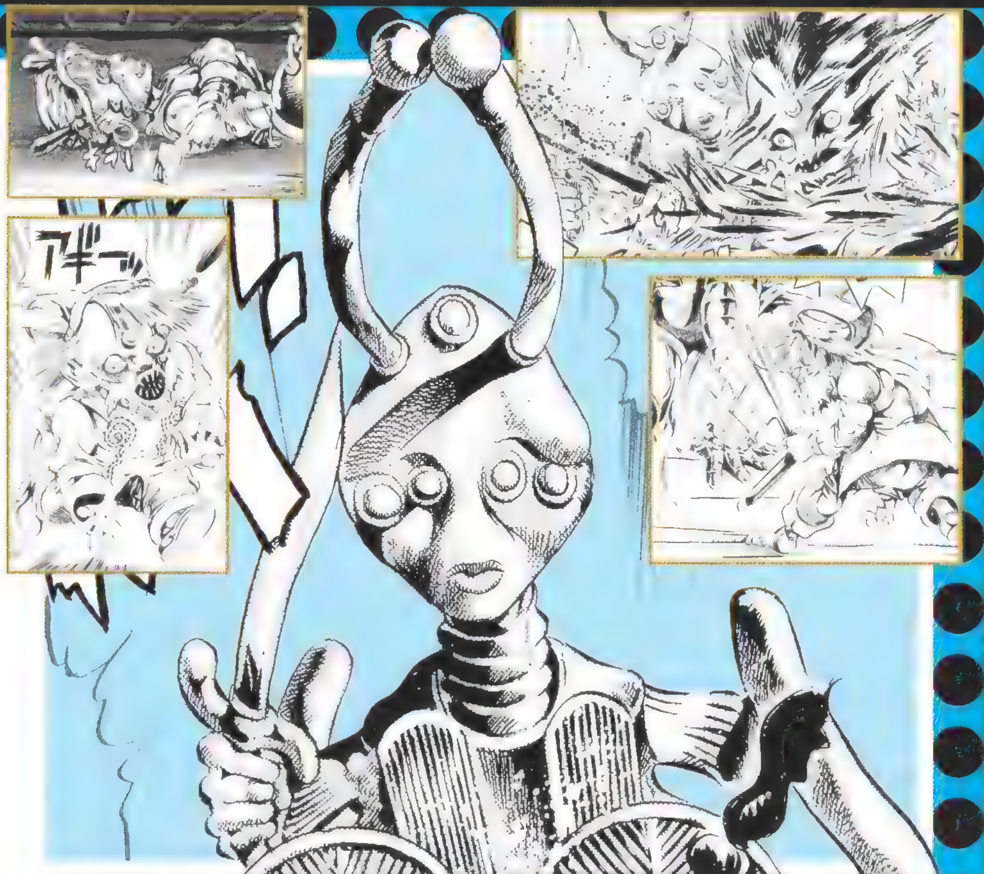
頭を強打され怒り狂ったフォーエバーは、扇風機や窓ガラスといった船の構造物で承太郎を攻撃。さらに船がスタンドだと気づいた承太郎を拘束し、勝ち誇る。だが脳天に制服のボタンを打ち込まれて戦意を喪失。さらにオラオララッシュを叩き込まれて、敗北した。

←制服のボタンを額にぶつけられて激昂し、承太郎に迫る。たか所詮は「猿知恵」の浅はかさ　形勢逆転の機会を与えることに



↑壁や床に取り込むようにして拘束し、承太郎、さらにはジョセフら一行の動きをたやすく封じた





エボニーデビル

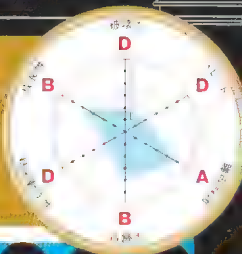
悪魔
EBONY DEVIL



STAND MASTER [本体]

呪いのデーボ

ネイティブ・アメリカンの呪術師という触れ込みで殺し屋稼業を営む男。出会った者を全員殺害しているためその顔や姿は誰にも知られていないらしい。言動か下品。



Commented by Hirohiko Araki



発想としては「チャイルド・プレイ」のチャッキー、その他のホラー映画などからです。人形のデザインは、アフリカの呪術人形のイメージですね。独特な、原始的なデザインで、

PERFORMANCE ［能力解説］

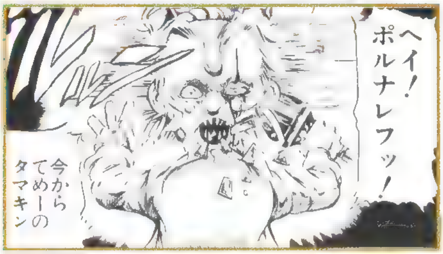
恨みの力を元に人形を操作

ヴィジョンとしてのみ存在する特殊なスタンドで、本体であるデーボの恨みがパワーの根源。能力としては「人形に同化できる」というものだけだが、対象に対するデーボの恨みが強ければ強いほど、人形の力や速度が飛躍的に上昇する。また、人形に同化する前の行動範囲は非常に狭く限定的だが、一度人形に取り憑いてしまえば、遠距離からの操作も可能となる。



→痛みMAX＝恨みMAX＝能力MAX 一段スライド方式でパワー全開に。傍目には、傷ついて喜ぶドMの変態そのもの

↓本体に負けず劣らずの あまりにも下品すぎる言動には、絶体絶命のポルナレフも思わずドン引き







↑スタンドと同化した人形はとてもスピーディー 遠隔操作可能で、本体が目視できない場所でも活動できる



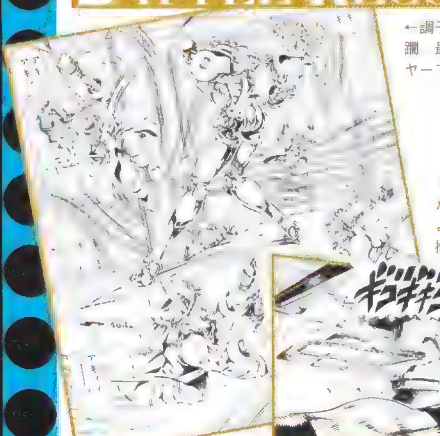
→槍や、人間が使う剃刀を手に、襲いかかる！ とっても痛そうな牙での噛みつき攻撃も得意技だ

BATTLE RECORD ［実戦記録］

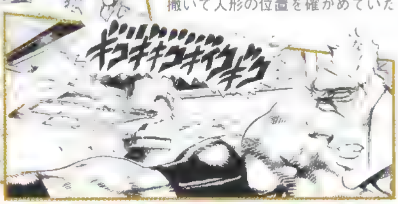
一方的にやりたい放題!?

銀の戦車がデーボにすかさず先制攻撃。悪魔も、狡猾で残忍な本性をあらわにして逆襲を開始する。ポルナレフをベッドの下に拘束して視界を封じ、執拗にいたぶる。だが鏡のかけらで位置を確かめた銀の戦車が鮮やかに逆転、勝利した。

←調子に乗って銀の戦車を思うさま蹂躙 最後はドリンクと漏電したドライヤーで感電死させようとするが



↓ポルナレフが圧迫祭りに！ だが彼はデタラメな反撃をしているように見せかけ、床に鏡の破片を撒いて人形の位置を確かめていた

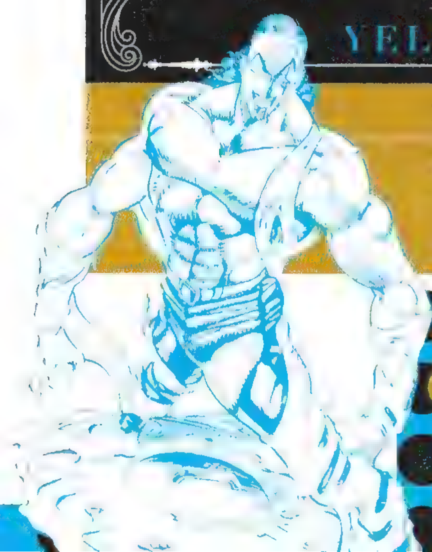




イエローテンパランス

黄の節制

YELLOW TEMPERANCE



STAND MASTER ［本体］

ラバーソール

1億ドルの成功報酬で雇われた刺客。自分がイケメンかつ最強のスタンド使いだという自負を持っている。だが負けそうになると、卑屈な態度で命乞いを披露した。

破壊力 D
スピード C
射程距離 E
持続力 A
精密動作性 E
成長性 D

Commented by Hirohiko Araki

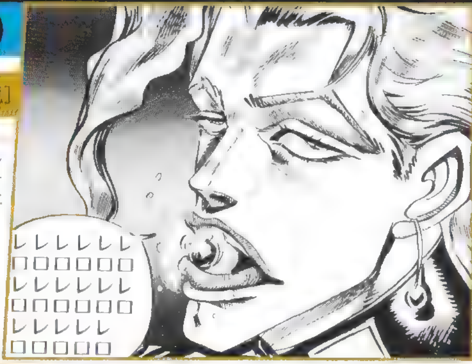


最初に思いつく敵スタンドもホラーアイテムで考えていったんですよ。半魚人・ミイラ男・呪いの人形、みたいに（笑）。で、これもホラーアイテムシリーズ。スライムですね。

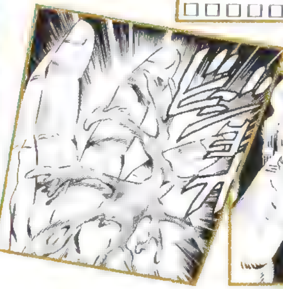
PERFORMANCE［能力解説］

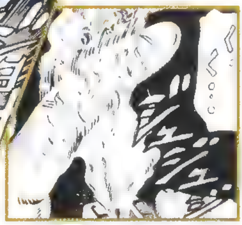
定形を持たない変幻自在のスタンド

自由に形状を変えることができるスライム状のスタンド。本体にまとわりつかせて他人に変身することもできるうえ、肉と同化しているためか、スタンド使いでない者でも見たり触れたりすることが可能。さらにスタンドに触れた相手を蝕んでいく性質も併せ持つ。



→チェリーをレロレロ花京院そっくりに擬態して、承太郎を欺こうとたくらむ。だが、花京院に下品な習慣はない…。

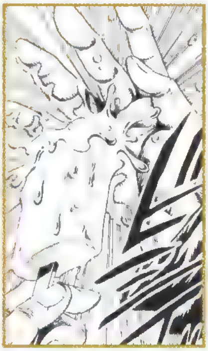




←承太郎の指を侵食！生物を取り込んでパワーの源にするのだ。熱も吸収できるため、焼き殺すことも不可能だ…。

↓「火が効かないならば」とアイスキャンディーで冷やしてみるも、硬化してますます食い込む…。実にやっかいな特性だ。





↓勝利を確信すると肉の仮面を脱ぎ捨てる。「とどめは素顔で！」がポリシー…？



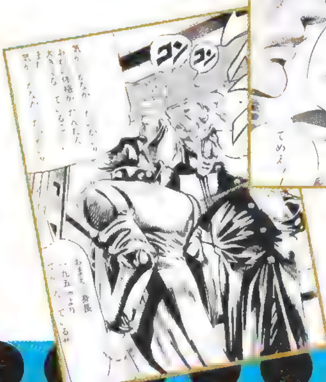
BATTLE RECORD［実戦記録］

肉のほころびを突かれる

正体を見破った承太郎の攻撃を食らうが、肉で彼の体を侵し、本体への攻撃も全身を肉で包んで完全にガード。だが水中に引き込まれ息継ぎのためスタンドを部分的に解除した瞬間に、一撃を叩き込まれる。その後、星の白金の猛ラッシュで、完全にダウン。

→ゴンドラに逃れた承太郎を追って、今度は中年婦人に化けて（ついでに犬で栄養補給しながら）攻撃を仕掛ける。

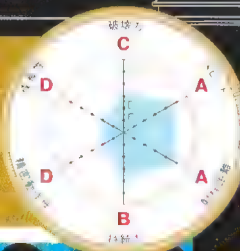




←肉を使って花京院に変装していたことを自ら告白。勝利への絶対的な自信がなせる行動だが…



ハングドマン
吊られた男
HANGED MAN



STAND MASTER ［本体］

J・ガイル

エンヤ婆が放った刺客の１人にして実子。両方の手が右手という身体的特徴を持つ。歪んだ欲望のままに行動し、数多くの罪を犯してきた男で、ポルナレフの妹の仇。



Commented by Hirohiko Araki

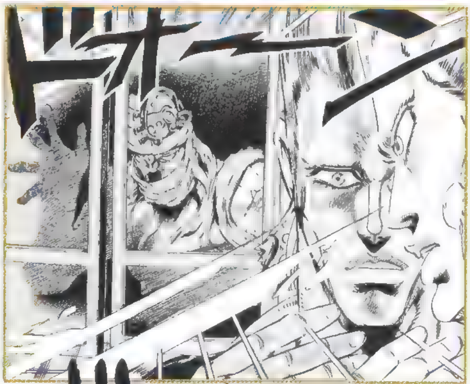


鏡の中に映ってる人間が、違う動きをしたら怖いじゃないですか(笑)。デザインとしてはミイラ男ですね。それに少しまた機械的な要素を追加して、全体像を消すようにしてます。

PERFORMANCE ［能力解説］

光の世界を光速で移動

鏡や金属、水面など、光を反射できる物体に映り込んだ「光の世界」に存在する、光のスタンド。光の世界の中から現実世界の相手へと攻撃することができるうえに、現実世界から直接このスタンドに干渉することは不可能。光を反射する物体同士であれば、光速に近い速度での移動が可能だが、その瞬間は完全に無防備となってしまう。



→鏡に映った像として出現したことから、当初は「鏡の中に潜む」、鏡を使う」スタンドだと考えられていた。



↑子供の眼に映った像の中から攻撃を仕掛ける！　一筋でも光があればどこにでも存在＆移動できるのだ



←鋭利なナイフを右手首の内側に装着。これを使い、これまでにどれほど多くの血を流してきたのか



↓ホルナレフと花京院を見つめる眼、眼、眼…。瞳の輝きの間を飛び交う無数の軌道を設けて、2人を幻惑する

BATTLE RECORD ［実戦記録］

一瞬を逃さぬ銀の戦車（シルバーチャリオッツ）に敗れる

ホル・ホースとタッグを組んで承太郎一行を狙い、特に因縁深いポルナレフを仕留めようとする。物質に映った像の中にいる吊られた男は無敵で、圧倒的に有利な闘いを展開。だがそれでも反射物の間を移動する時には、通常の世界に出ざるを得ない。その軌道を予測し瞬間の勝負に賭けた銀の戦車の剣で切り裂かれ、吊られた男は滅び去った…。



↑水面や自動車のメッキの反射の間も使って攻撃！　卑怯者らしく、正面からではなく背後からの急襲や背中へのひと突きが得意技。



←クズ野郎の本性をあらわにして鏡の中からポルナレフを挑発し、一気に仕留めようともくろむが、花京院の機転で阻止される



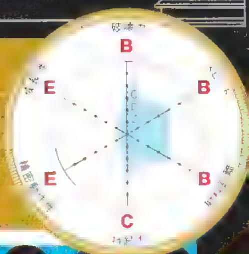
エンペラー
皇帝
EMPEROR



STAND MASTER [本体]

ホル・ホース

「一番よりNo.2」が人生哲学の男。DIOに忠誠を誓ってはいるが、心の底までは心酔していない。女性をたぶらかすことが得意で、世界中にガールフレンドがいる。



Commented by Hirohiko Araki



剣に対抗して銃のスタンド。ホルスターから抜くのではなく、一瞬で手から出現するのが新しいかなと。見た目はリボルバーとオートマチック拳銃を組み合わせたデザインです。

PERFORMANCE ［能力解説］

意のままに具現化可能な拳銃

・手の中に浮かび上がるかのように瞬時に存在を現す拳銃。もちろんスタンドを持たない人間には何も見えていない



弾丸と一体化した拳銃型のスタンドで、発動時は瞬時に手の中に現れる。放たれた弾丸は自由に軌道を変化させることができ、方向転換や不規則な動きも可能。一見、リボルバー式のようだが弾込めなどの動作は不必要で、連射にも対応。だが、弾丸自体の射程距離はそれほど長くなく、距離が離れるほど威力も弱まっていくため、長距離からの狙撃などには不向きで、接近しての暗殺を得意とする。

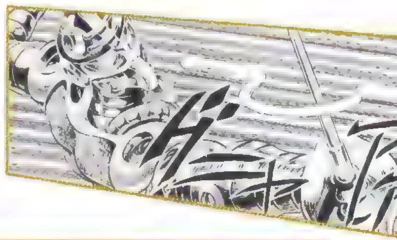
↓自ら放った弾丸に撃たれるホル・ホース。近距離からの銃撃だったせいか、その軌道を変える余裕はなかったようだ





↑パイプの中に向かって弾丸を連射。普通の銃はパイプ内で跳弾するが、皇帝の弾丸はパイプの形に沿って進んでいく

・拳銃本体だけでなく放たれた弾丸もスタンドの一部。剣を迂回しながら対象を狙うトリッキーな挙動



BATTLE RECORD ［実戦記録］

相方の能力と組み合わせて真の強さを発揮

常にコンビを組んで、承太郎一行を狙うホル・ホース。J・ガイルとのコンビでは、吊られた男が作った隙に銃撃を行うコンビ攻撃で敵を苦しめる。また、ボインゴとのコンビでは、予言の力を疑いながらも実行に移し、敵に大ダメージを与えるものの、最終的には自らのスタンドに撃たれて病院送りとなった。

↓ボインゴとのコンビでは自ら主導権を握り、怯えるボインゴをリード







↑J・ガイルとのコンビでは、主導権は相棒に。スタンドによる攻撃タイミングや攻撃の対象はJ・ガイルが指示

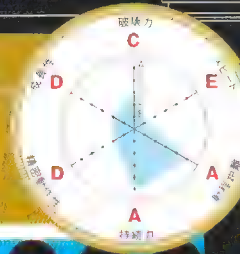


エンプレス
女帝
EMPRESS

STAND MASTER [本体]

ネーナ

ホル・ホースのインドでの愛人として登場。彼をかばうフリをして承太郎たちに近づく。外見はお世辞にも美人といえないが、人面瘡で肉人形を作り麗人に化けていた。





Commented by Hirohiko Araki



ホラーアイテムから「人面瘡」ですね。デザインはインドの仏像をアレンジしてます。『ジョジョ』は敵の強さをインフレさせなくていいので、定番的な敵も出しやすいんです。

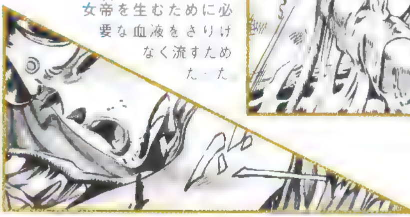
PERFORMANCE ［能力解説］

対象に取り憑き成長する人面瘡

付着した自分の血を媒介に、敵の肉体を借りて実体化するスタンド。はじめは豆粒ほどの大きさしかないが、血液を養分にすることで加速的に成長していく。取り憑いた相手の肉体がベースになっているが、あくまでスタンドなので、スタンドでしか倒すことはできない。本体から離れていても操作可能なうえ、相手を殺すまでは発現し続ける厄介な能力だ。



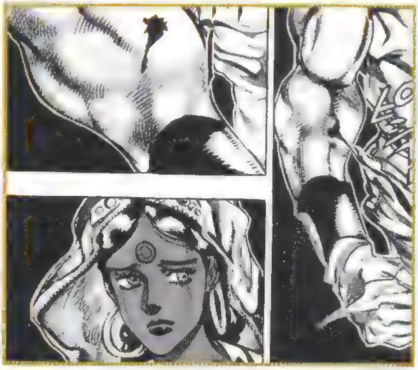
→体に取り憑いてからわずかな時間で、人型の肉体を得るほどに体が成長。ジョセフの頸動脈をかき斬る寸前まで追い詰めた



↓献身的にホル・ホースを助けようとするネーナ。だがそれは女帝を生むために必要な血液をさりげなく流すためだった



↑虫刺されと見まがうばかりの小ささでも、蝿をガブリと食いちぎる獰猛さ。取りついた相手の血液以外も養分にでき、食えば食うほど成長の速度は増していく。



←ネーナの血が対象の体に付着すればOK 遠隔操作性に秀でているため あとは相手から遠く離れた安全圏から攻撃を仕掛けるだけ

BATTLE RECORD ［実戦記録］

成長と共に凶暴性もアップ

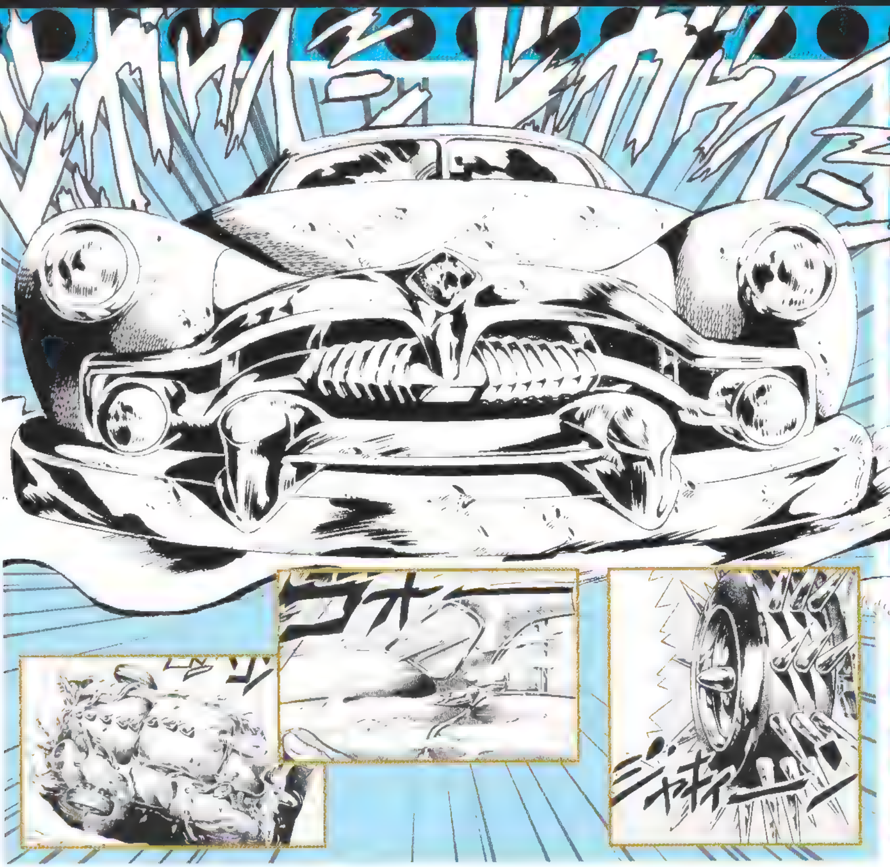
成長と共に飛躍的に増すパワーが最大の武器。しかも相手の肉体の一部となっているため、ほぼ一方的に攻撃することが可能だ。しかし、ジョセフの老練な戦術で体の自由を封じられ、最後は隠者の紫の力で引きはがされてしまう。





↑吐しゃ物を吹きかけるなど、相手を挑発するのが得意。その一方、警官殺しの罪をジョセフになすりつけるずる賢さも併せ持つ

←腕が生えるほど成長すれば、そのパワーは驚異！　ジョセフの義手を打ち砕き、左顔面に強烈なストレートを叩き込むことも可能だ。

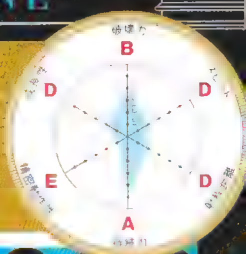


ホウィール・オブ・フォーチュン

運命の車輪

WHEEL OF FORTUNE





STAND MASTER［本体］

ズィー・ズィー

金でＤＩＯ一味に雇われ、承太郎たちに攻撃を仕掛ける。車の窓から出している腕はハッタリのため異様に鍛えられているが、それ以外は貧弱でアンバランスな肉体だ。

Commented by Hirohiko Araki



【映画】『クリスティーン』みたいに、車が襲いかかってくる。60〜70年代のアメ車を改造して生き物のようなデザインにしてます。本体は完全にギャグのためのキャラでしたね。

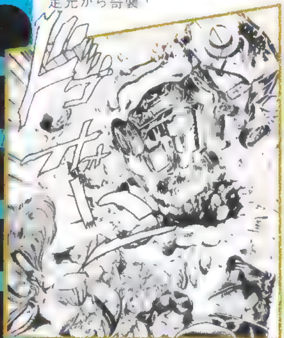
PERFORMANCE ［能力解説］



変形する暴走自動車

元々はオンボロ車だが、スタンドを発現させることで巨大な車に見せかけることができる。持続性が高く、承太郎たちとの戦いでは終始スタンドを発現させていた。車体変形はもちろん、地面の掘削やスパイク装着で岩肌をよじ登ることもでき、相手を追い詰めていく。突進力もさることながら、ガソリン弾による遠距離射撃もできるのでかなり攻撃力は高い。

↑巨大化したうえ、前面にキバなども備えた突進力ある車体にモデルチェンジ。進路上にいれば、ひとたまりもない。



↓地面の掘削能力も相当に高い。崖の上から落ちても土中をハイスピードで掘り進み、承太郎たちを足元から奇襲！





↑車を触媒にして発現するスタンド。ありふれたオンボロ車でも、四輪駆動に負けないパワフルな車体に変化させることができる。



特殊能力 ガソリン弾

車内のガソリンを超高圧で少量ずつ発射する技。弾丸に匹敵する貫通力を持つ。火花を起こして火だるまにすることも可能。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

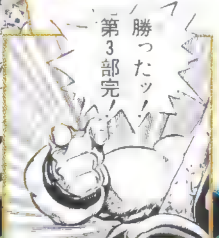
地形をものともせず一行を追走

車で移動中の承太郎に「スタンド車」ならではの奇襲をかけ、崖に突き落とそうと企んだ。その試みは失敗するも、執拗に承太郎たちを追撃し続ける。だが最後は車体を星の白金にボコボコにされ敗北を喫してしまう。





↑車自体がスタンドのため、一本道で相手の後ろに回りこむことも容易。承太郎たちをあと一歩で崖下に落とす寸前までプレッシャーを与える。



←承太郎を火だるまにしたと思い込み、勝ち誇る一幕も。だが結局は、承太郎に車ことオラオララッシュでブチのめされて再起不能に。



ジャスティス

正義
JUSTICE



STAND MASTER [本体]

エンヤ婆

DIOのスタンド能力を目覚めさせた張本人で、彼に心から忠誠を誓っている。また、実の息子であるJ・ガイルを溺愛している。性格は残忍で口も汚く、老婆とは思えぬ脚力を見せる。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

人間・死体を操る霧状のスタンド

傷をつけた人間や死体を半永久的に自由に操り、敵を攻撃するスタンド。一度に操れる人の数は、千人を超えるほど。本体の霧は町全体を包み込むほど巨大で、墓地をひとつの町に見せかけることも可能だ。さらに、敵に幻影を見せることによって、精神的にジワジワと追い詰めていくことも。スタンド自体が霧であるため、物理攻撃を得意とするスタンドからは全くダメージを受けることはない。



↓かすり傷でもつけられれば　もうその人物はエンヤ婆の操り人形も同然　傷口に大きな穴が開き　それを通してスタンドに体を操られてしまう





←スタンドは霧状のため　拳や剣　銃弾などの物理攻撃を受けても全くダメージはない



↓スタンドの効力範囲は町ひとつ分ほど　その範囲内であれば　千人規模の死体を度に自在に操ることもたやすい

↓正義が他人の体を操る時の力はすさまじい。舌を強引に持ち上げて　敵を天井に叩きつけるほど



BATTLE RECORD ［実戦記録］

幻影の町で一行を待ち伏せ

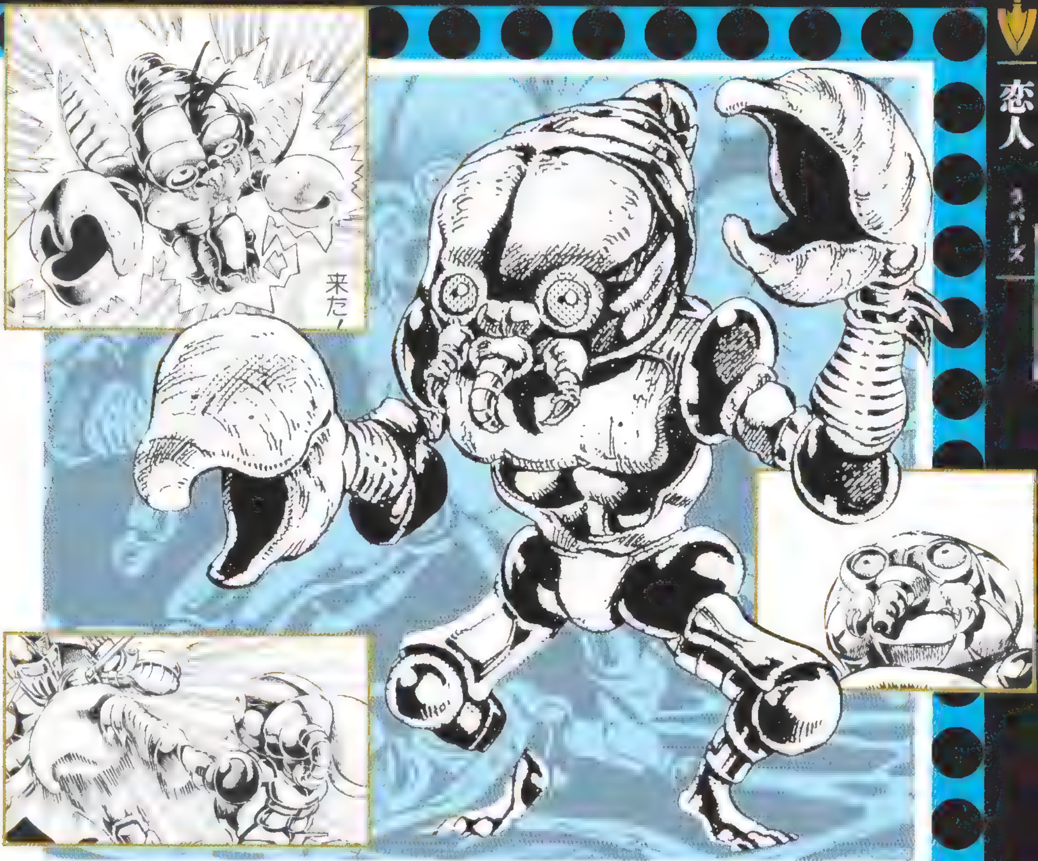
予め幻影で墓地を宿場町に見せかけ、標的の承太郎たちを待ち伏せる。宿屋の女将に化けて承太郎たちをテリトリーに呼び寄せると、手始めにポルナレフとホル・ホースを操り人形にすることに成功する。だが、承太郎の機転で正体を見破られ、星の白金の驚異の肺活量によって、あえなく敗れ去ってしまう。



→一度体に穴を空けてしまえば、スタンド使いでもこのとおり　体を操って簡単にホル・ホースを倒した



←星の白金の体内に吸い込まれていく正義　本体のエンヤ婆は息ができずに失神する



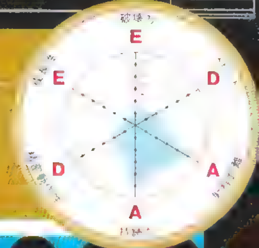
ラバーズ
恋人
LOVERS



STAND MASTER [本体]

鋼入りのダン

ＤＩＯの命令でエンヤ婆を始末した男。普段は丁寧な口調だが、調子にのると言葉づかいが汚くなる。ジョセフを人質にとって承太郎を弄ぶが、オラオララッシュの餌食に。



Commented by Hirohiko Araki



トーナメント戦じゃないんでね、大きくて強い敵のあとに小さくて弱い敵と戦ってもいい。見た目は「ショート・サーキット」に出てきたロボットにハエとかノミを繋げたものかな。

PERFORMANCE ［能力解説］

本体へのダメージを倍返しに



←敵体内に侵入して肉の芽を加速成長させれば10分で敵の脳を爆発させられる

ダン曰く「髪の毛一本動かせない史上最弱のスタンド」。しかし、恋人の真骨頂は、敵の体内に侵入してからにある。ミクロレベルの体を活かして体内に侵入し、本体が受けたダメージを倍にして返すという攻撃方法は脅威。体が小さいためか持続性も高く、何より、本体から何百キロと離れた場所からでも自在に操ることができるため、逃げるのも困難だ。



↓脳細胞をハサミでこねくり回す。こうすることでDIOからもらった肉の芽の養分にし、その成長を早めることができる



←粘土細工の腕前も一流。銀の戦車と法皇の緑のスタンドにうりふたつなダミー人形を作り、ポルナレフたちを惑わせた

←スタンドで本体を守ることは不可能。だがスタンドを敵の体内に侵入させれば、攻撃される危険性は減る



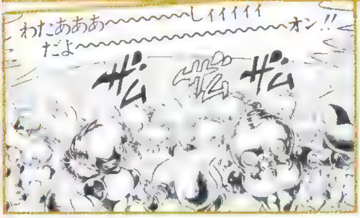


←スタンドが侵入した相手、ダメージを倍返し。不用意な攻撃は、仲間の致命傷となる

BATTLE RECORD ［実戦記録］

ジョセフの体内へ肉の芽と共に侵入

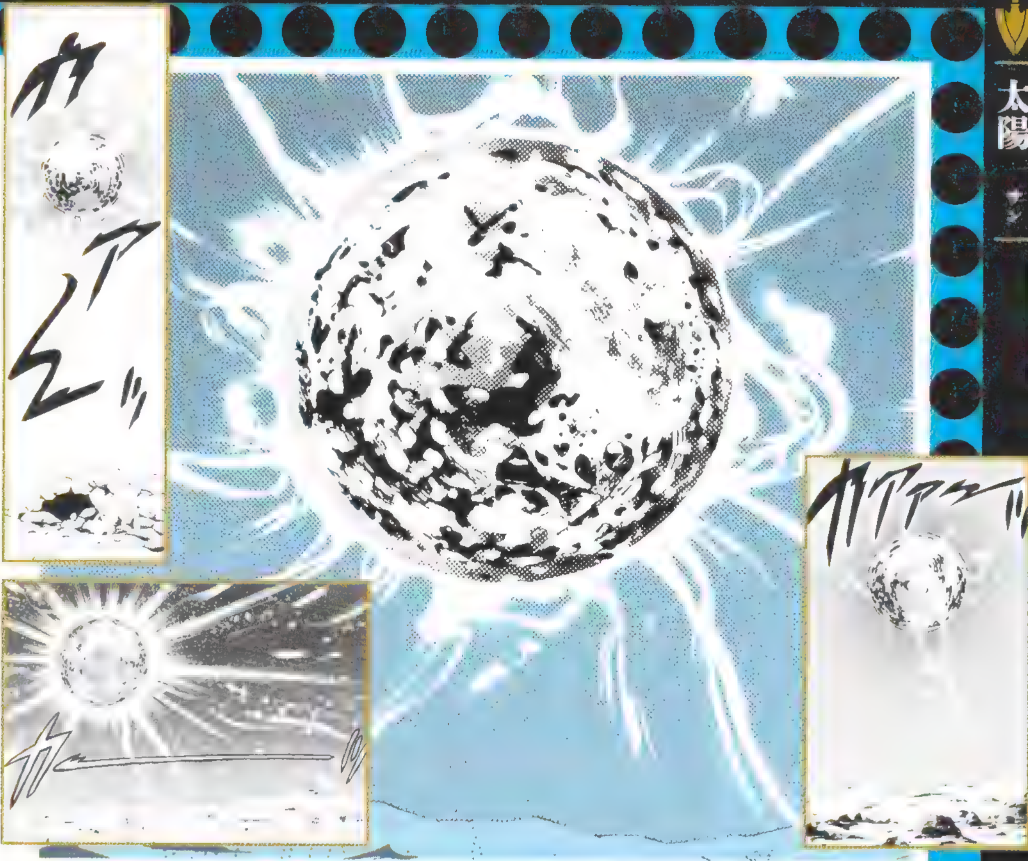
エンヤ婆を殺した後、承太郎たちと対決。肉の芽を持ってジョセフの体内に入り、人質をとることに成功する。その後、ジョセフの体内で小さくなった銀の戦車や法皇の緑と戦うも深手を負い、ジョセフの体内を脱出する。次は承太郎の体内に侵入しようとするが、星の白金に捕らえられてしまう。一度は承太郎の手から脱出するも、用意周到な花京院に巻きつけられた触脚でしめあげられ、敗北する。



←ジョセフの脳内で暴れまわる恋人。脳細胞を変型させて多数のダミーを作り出すことで、花京院たちを翻弄する



←法皇の緑の触脚で本物を探り当てられた恋人。エメラルド・スプラッシュを食らわされ、重傷を負う



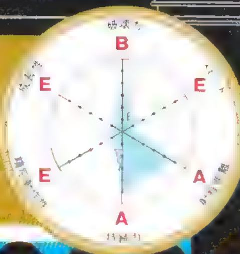
太陽
SUN



STAND MASTER ［本体］

アラビア・ファッツ

サウジアラビアの砂漠で承太郎たちを待ち受けていた、DIOの刺客 鏡に隠れながら承太郎たちを尾行して攻撃するが、名乗る暇もないまま一発で倒されてしまう。



Commented by Hirohiko Araki



「太陽」のスタンドって、もうこういうのしかないかなと(笑)。すごく強そうな敵として描いて、何週も引っ張ると思わせておいてストーリー的なフェイントで、あっさり倒す。

PERFORMANCE ［能力解説］

絶え間なく続く灼熱地獄

太陽そっくりの形状をしたスタンド。強力な熱を発生させ、対象範囲の温度を急上昇させるという能力を持つ。承太郎一行が砂漠を横断する間ずっと後を尾けるなど、持続性と広範な攻撃範囲も忘れてはいけない長所だ。光線エネルギーという武器もあり攻撃力は侮れないが、本体を守る手段がないのが弱点か。



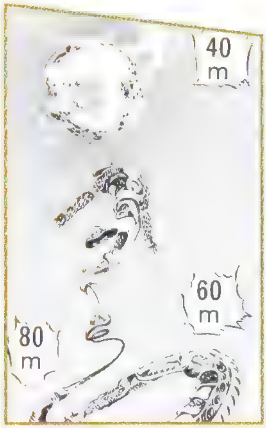
・身を隠すものがない砂漠において、周辺温度を70度にまで上昇させて敵を苦しめる。単純だが非常にいやらしい戦術だ

特殊能力



光線エネルギー

光球から全方位にレーザーのような攻撃を繰り出すことができる。貫通力はもちろん、本体が近くにいれば非常に緻密な射撃で標的を狙い撃ちすることも可能。

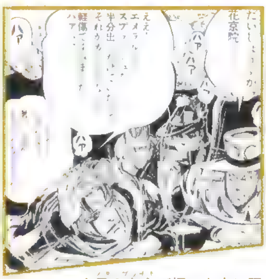


←上空に浮かぶ光球は、法皇の緑が触脚を100mほど伸ばしてもなお届かないほどの高い位置に存在している

BATTLE RECORD ［実戦記録］

強大なパワーで上空から攻撃

偽物の太陽と悟られないよう、慎重に承太郎たちを追跡する。尾行に気付かれるや、今度は温度を急上昇させて一挙に攻勢に出る。さらに光線エネルギーによる精密射撃などで承太郎たちを苦しめるが、有利だったのもここまで。本体が鏡で砂漠の風景にまぎれるというトリックが暴かれると、星の白金の投石による一撃であっけなくKOされてしまった。



↑星の白金が掘った穴に隠れて、打開策を練る承太郎たち。余りの暑さに意識は朦朧状態に…？

↓フタを開けてみれば、鏡を使った単純なトリック。星の白金の投石が本体を直撃し、あっけなく倒された





死神13
デス・サーティーン

DEATH THIRTEEN

STAND MASTER [本体]

マニッシュボーイ

承太郎たちの飛行機に便乗してきた赤ん坊。口元には吸血鬼のような牙が生え、泣き声で人を操ることも可能だ。生後11か月ながら天才的な頭脳を持ち、老獪な策略で一行の暗殺を目論む。





Commented by Hirohiko Araki

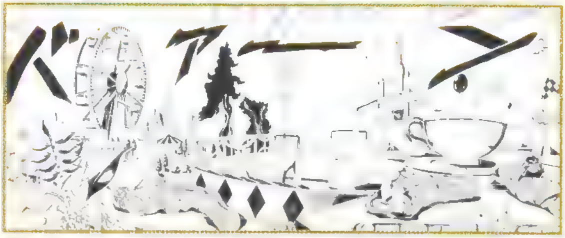


敵の正体を解明していくミステリー要素は作品の面白さのひとつ。で、これは赤ちゃんの見ていた夢の世界だったと。スタンドデザインはヴェネツィアのカーニバルの仮面です。

PERFORMANCE ［能力解説］

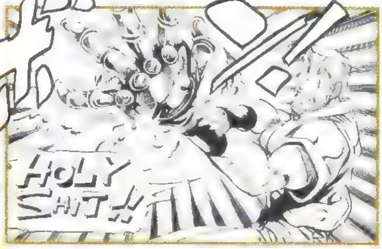
悪夢世界（ナイトメアワールド）へ引きずり込む

眠っている標的の夢に潜り込み、夢の中で攻撃を仕掛ける能力を持つ。その際に相手の精神エネルギーを支配するため、スタンドの発動を禁止したり、実現不能の現象を起こすことも可能だ。そして夢の中で死神13から受けた傷は現実となり、そこで命を落とせば実際に死亡することとなる。さらに標的は、夢の中の出来事を記憶することすらできない。



→死神13が作り出した夢の世界。メルヘンチックな遊園地のようで、楽しげなアトラクションが並ぶ。





←↓夢の中は死神13の独壇場。承太郎のチェーンが襲い掛かり、ジョセフの義手が巨大化する



↓衣装に隠されて分かりにくいが、死神13の体は頭と腕のみ。胴体への攻撃は無効である



↑夢の中は「なんでもあり」。抗う力を持たない承太郎たちは一方的に切り刻まれるのみ。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

夢の中ではルール無用

あらゆる物事が自分の思い通りになる悪夢世界で、死神13は承太郎たちを圧倒する。しかし「眠る前に身に着けていたもの（スタンド含む）は夢に持ち込める」という特性により、法皇の緑の侵入を許してしまう。ひも状になった相手に体内に潜り込まれ、ついには花京院に降伏。そしてこの戦いは、スタンドを持ちこんだ花京院に記憶された。



←星の白金のオラオララッシュで承太郎が吹っ飛ぶ？実はこれも死神13が夢の中で作り出した偽者である



←夢の中ではスタンドが封じられており、死神13の攻撃に抗うことは事実上、不可能となる

Hail 2 U!（ヘイル トゥー ユー）

（君に幸あれ！）



審判（ジャッジメント）

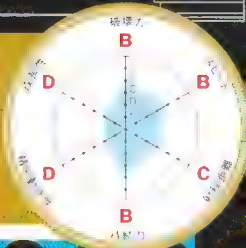
JUDGEMENT



STAND MASTER［本体］

カメオ

紅海の小島で承太郎一行を待ち受けていたＤＩＯが差し向けた刺客のひとり。敗北後、地中に潜んでいたところを発見され、蜘蛛、蟻、ドロ、小便などを食らわされることになる。



Commented by Hirohiko Araki

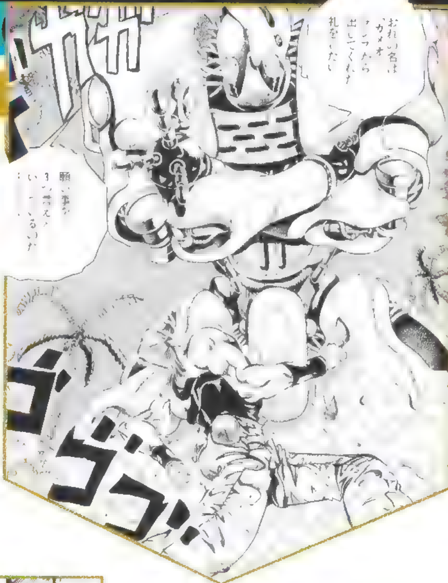


石ノ森章太郎先生の「仮面ライダー」や「人造人間キカイダー」あたりに影響を受けてるデザインかな。能力のベースはもちろん「アラジンと魔法のランプ」のエピソードから。

PERFORMANCE ［能力解説］

対象の願う物を土から作り出す

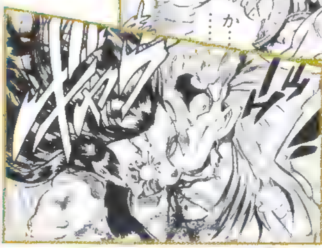
登場とともに、相手に3つの願いを要求する一風変わったスタンドである。願いが物や人物であれば、たちどころに土から生成してしまう。ただしそれが願いに忠実とは限らず、逆に願いを告げた者に害をなすこともあるようだ。さらには都合の悪い願いは聞き流したりと、「願いを叶える」ことは必ずしも本分ではないらしい。スタンド自体のパワーやスピードは非常に高く、直接対決ではアヴドゥルの魔術師の赤に匹敵する場面も。



→昔話のランプの精のような、巨大で威圧的なシルエット 腕力のほうも見た目に違わずかなり強力らしい



↑「大金持ちにしろ」という願いを受けて財宝を生成 元は土くれとはいえ、本物の貴金属にポルナレフも目を奪われる



←ポルナレフの妹も土から生み出す。ただし体の所々が未完成な上、内面に至っては完全に別物である。



↓まさに「アラジンと魔法のランプ」だ。ただし戦闘中にアヴドゥルの願いを聞こうとするなど、ランプほど従順ではないらしい？

BATTLE RECORD ［実戦記録］

ポルナレフの願望を利用する

一行を狙うカメオは、妹とアヴドゥルの死に思い悩むポルナレフを標的に襲撃する。カメオの予想通り、ポルナレフはふたりの復活を希望。そして相手が躊躇する姿の土人形でポルナレフを追い詰める…が、実は生きていたアヴドゥルが乱入し、スタンドを倒される。



←生み出した土人形を犠牲にして攻撃。その残酷な行為にポルナレフも言葉を失う。



↑ポルナレフの3つ目の願いで甦った者は、彼がその死を悔いていたアヴドゥル こちらも妹と同様、願い主のポルナレフに襲い掛かってくる

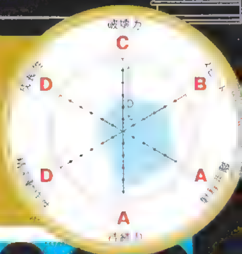


ハイプリエステス

女教皇

HIGH PRIESTESS





STAND MASTER ［本体］

ミドラー

海底を潜航する一行を襲った美貌の刺客，承太郎が好みのタイプで、彼との会話に喜ぶ可愛らしい一面も。ちなみに一行との対面前に歯を失い、素顔はポルナレフ曰く「ノーコメント」。

Commented by Hirohiko Araki



アフリカの伝統的な民族衣装がモチーフですね。ミノとか羽織ってるようなイメージ。本体は女性なんですけど、意外性を込めて、あまり女っぽさは出さないようにしました。

PERFORMANCE ［能力解説］



↑潜水艦のドアのハンドルに変身して、アヴドゥルを不意打ちする。両手が塞がっているアヴドゥルは、この攻撃に対処することができない

鉱物でできた物に変身できる

金属、ガラス、鉱物、プラスチックなど、特定の素材の物に自在に変身する能力を持つスタンドだ。変身の精度は高く、女教皇側から動かない限り見破ることはできない。また小さな計器から巨大な岩まで、変身のサイズも自由。隠密性の高さはトップクラスと言えよう。さらに遠距離からでも行動できる操作性、金属すら切り裂く攻撃力の高さなど、刺客としての能力でも屈指の適性を持つ。




↑潜水艦の計器に重なり、瞬時に変身して紛れてしまう。そして承太郎らが目を離した隙に、別の場所へ移動↓





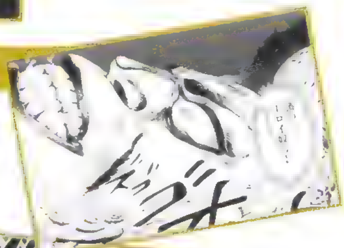
↑一行を丸飲みにしたあとの口の中で、死角から承太郎に一撃を加えるが…

↑あらゆる素材に変身できる特性を活かし、巨大な奥歯はダイヤモンドと同じ硬度に

BATTLE RECORD ［実戦記録］

巧みに化けて一行を食らう

遠隔操作の強みを活かし、潜水艦の一行を強襲するミドラー。スピードや隠密性に優れた女教皇にとって、艦内という閉鎖空間はまさに独壇場。承太郎をも上回る駆け引きを見せつけ、潜水艦を航行不能に陥らせた。さらに脱出した一行を、先回りして海底に化けて待ち伏せする。巨大な口で丸飲みにしようと目論むが…逆に星の白金のパワーで全ての歯を粉砕され、戦意を喪失する。



↑相手の先手を取りつつ、意表を突いた変身で罠にかける能力のみならず、ミドラー自身の刺客適性も非常に高い



←潜水艦脱出の際は、ポルナレフのレギュレータにすり替わる。このまま相手の体内に侵入しようとするが



ゲブ神

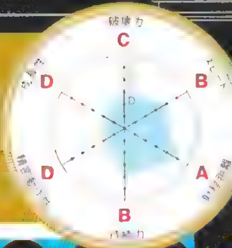
GEB

STAND MASTER［本体］

ンドゥール

子供の頃からスタンド能力の影響で怖いもの知らずだった男。初めて会ったＤＩＯを恐れ「悪の救世主」として崇拝に近い感情を抱く。盲目であるが、音には敏感。





Commented by Hirohiko Araki



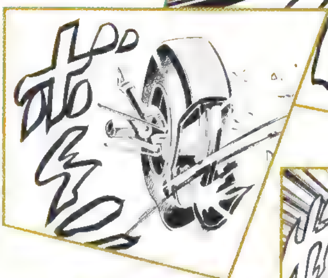
PERFORMANCE ［能力解説］



•どこから攻撃がくるのか予測が難しいゲブ神の攻撃。方向さえ掴ませなければ、一瞬とはいえ星の白金をも上回る攻撃速度を誇る

音に反応し地中から奇襲する

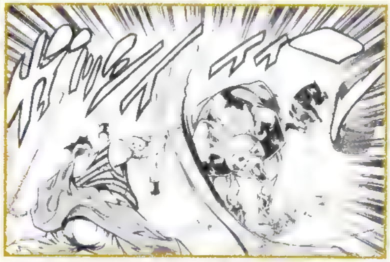
水のスタンドである特性を活かし、水筒の水に混じって相手を窒息させたり、攻撃を一点に集中させて殺傷力を高めることが可能。攻撃対象を音で判断しており、状況によっては誤爆してしまうことも。射程距離は非常に長く、その有効範囲は少なくとも４㎞以上。



•細く鋭い水圧を生み出すことで 固いタイヤですら易々と断ち切ってしまうほどの破壊力をもつ

↓元が水であるため、地面の中を自在に動き回ることが可能。また、その移動速度も非常に速い



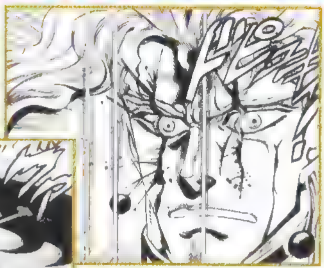


↑水の障壁を作り出すことで 愚者との激突を回避したンドゥール。「水」の有能さを防御面でも示す

BATTLE RECORD ［実戦記録］

花京院を病院送りに

遠距離から承太郎たちを監視し、水筒の水に擬態してSPW財団の男の命を奪い、さらなる攻撃で花京院に重傷を負わせた。また、アヴドゥルの罠を見破る的確な判断力も見せたり、砂を巻き上げソナー代わりにして索敵を行うなど地形と能力を活かした戦い方を展開。



↑正体や能力など 全てが未知数の敵スタンドに警戒する一行の隙をついて、花京院を襲撃。失明寸前に追い込むダメージを与える

•自分の攻撃をかわした承太郎が宙に浮いたままでいることに動揺 冷静な判断力に乱れが生じた





↑ＤＩＯの能力の秘密を守るため、自らのスタンド能力で頭を貫き自害









クヌム神

KHNUM

STAND MASTER [本体]

オインゴ

弟のホインゴと行動を共にするスタンド使い。短気な性格で、口より先に手が出るタイプだが、弟思いの一面もある。ボインゴの内気な性格を心配しており、やや過保護気味なところも。



Commented by Hirohiko Araki

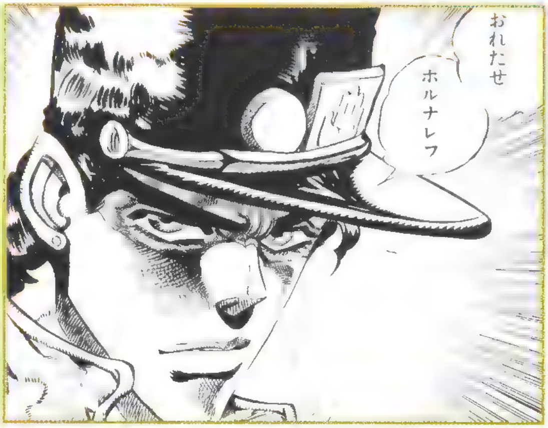


これまでは「水」「火」みたいに、攻撃のバリエーションで考えてたんですけど、このあたりからサスペンス的に、ストーリーの構成に絡んでこれる能力を出そうと思ってました。

PERFORMANCE ［能力解説］

姿かたちを自在に変える

具体的なヴィジョンのない、変身能力を持つスタンド。粘土のように顔をいじることで、誰にでも化けることが可能。変身後は、容姿をはじめ頭身や体臭までも変わってしまうため、正体を見破ることは困難。但し、対象の性格や癖などの内面までは模倣できない。



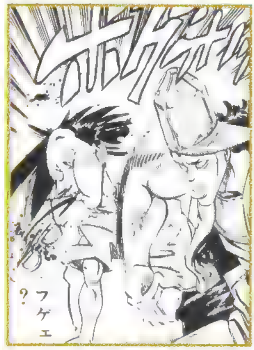
←承太郎に変身したオインゴ。学帽は髪の毛を変形させて作り、承太郎のような口調で振る舞い、ジョセフたちを騙す



↑自らが仕込んだ爆弾のある車内から逃げ出そうとするオインゴ。承太郎に変身中ではあるものの、かなり地が出てしまっている



↓承太郎の特技を必死に実行しようとするが、あえなく失敗。難易度が高すぎたため自滅

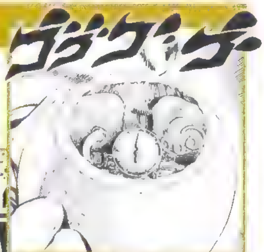


↑スタンド自体に攻撃力は無いため、もっぱら本体が相手を殴る。スパナやフライパンなどの鈍器も使用

BATTLE RECORD ［実戦記録］

陰から暗殺の機会をうかがう

カフェの主人に変身し、承太郎たちに毒入り紅茶を飲ませようとするが、イギーに阻まれ失敗。さらに車に爆弾を仕込んで承太郎を殺そうとするが、ジョセフたちと鉢合わせてしまい、思わず承太郎に変身し自爆してしまう。



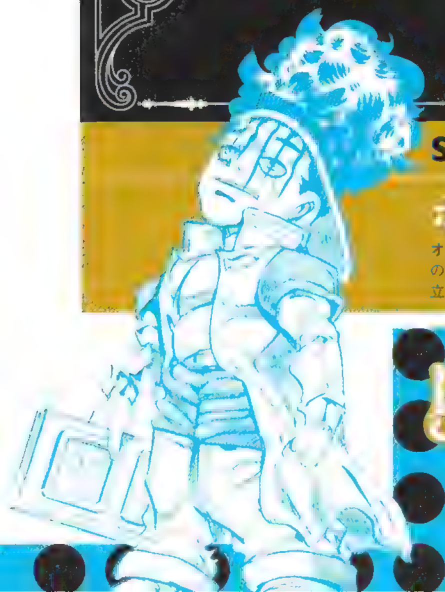
→オレンジの内部に、時限式の爆弾を仕掛けるオインゴ。これはスタンドではなく、自力で作成した模様



←自分が仕掛けた爆弾によって顔が真っ二つに。承太郎に「変身」していたせいか、予定されていた爆死には至らなかった



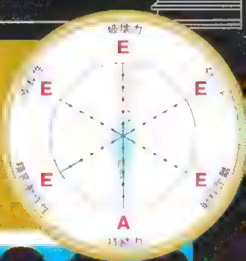
トト神
TOHTH



STAND MASTER [本体]

ボインゴ

オインゴの弟。内気な性格で人見知りが激しく、兄以外の人間と接することが苦手。承太郎たちに敗れてから自立しようとするが、イギーに襲われてより暗い性格に。



Commented by *Hirohiko Araki*

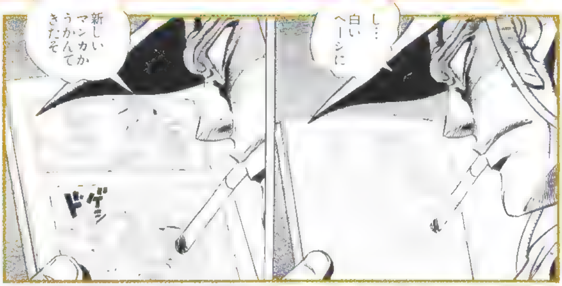
予知能力が敵なら、面白い絵の構成にできそうだなと。……この絵に執着したんですよね。予知じゃないけど、このスタンドを描きながら、将来の自分のこととか、考えてましたね。



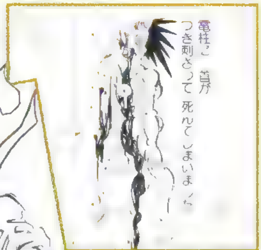
PERFORMANCE ［能力解説］

絶対に外れない未来を予言するマンガ

マンガ本のスタンド。直接的な戦闘能力は無いが、未来を予知することで全ての行動にアドバンテージを持つ。的中率は100％を誇るが、予知の解釈を誤ったり、予知に逆らうと恐ろしい目に遭う。また、浮かび上がるのはごく近い未来のみで、自由に選ぶこともできない。

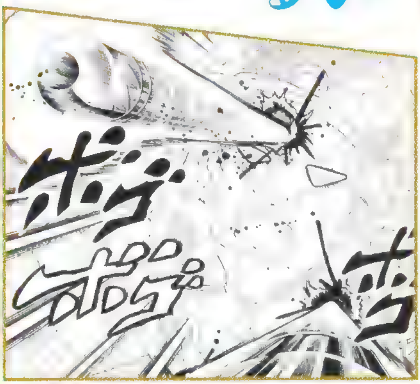


↑普段は白紙のページだが、未来を予知することで、徐々に個性的なイラストで描かれたマンガが浮かび上がってくる





↑マンガ自体はスタンド使いでなくても読める。マンガを借りた旅行者は、自分の未来が描かれていると知らす残酷な死を迎える



↑本来の予知は眉間を貫かれる承太郎だったが、予知に反した結果なのか、弾丸はマンガを貫通しホル・ホースの眉間に

BATTLE RECORD ［実戦記録］

コンビを組むことで真価を発揮

兄、オインゴとのコンビでは、予知能力で承太郎たちの行動を予測し、オインゴの変身を駆使して暗殺を狙う。だが、イギーの妨害やポルナレフの思い付きなどに翻弄され、失敗。ホル・ホースとのコンビで再度承太郎たちに迫り、自らの予知通りダメージを与えられたものの、承太郎の運の強さの前に敗れ去った。





↑兄とのコンビでは変身能力と予知能力の相性の良さを確信。テンションが上がりすぎて、奇妙な笑い声を上げてしまうことも

←一度は承太郎たちに敗れたホル・ホースとホインゴ。コンビで輝くスタンド使い同士、力を合わせることで雪辱を誓う



アヌビス神

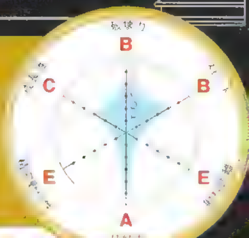
ANUBIS



STAND MASTER［本体］

チャカ／カーン／ホル・ホース／少年

元々の本体は、500年前の刀鍛冶キャラハン・サライ、本体の死後、刀身にスタンドが宿ったまま博物館の倉庫に眠っていたところをＤＩＯによって解放された。



Commented by Hirohiko Araki

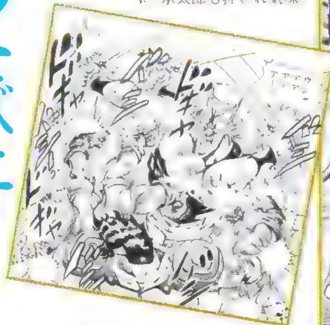
エジプト9栄神のスタンドを描いてたころは、デザインよりもストーリーやトリックが重要になってましたね。体が乗っ取られていく展開とか、味方が操られたりっていうのがね。



PERFORMANCE ［能力解説］

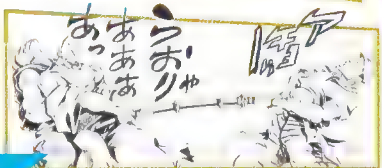
闘うたびに強くなる妖刀

日本刀のように美しい刃渡りを持った刀型のスタンド。刀を抜いた人間を操り、剣の達人にしてしまう。さらに一度戦った相手の能力や攻撃方法を記憶し、戦うたびに強くなっていく。自在に物体を透過するという能力も。



←ポルナレフの体を乗っ取り、承太郎に連続攻撃を加える。その剣速の前に、承太郎も押され気味



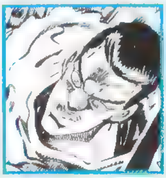


←剣はアヌビス神が認めない限り抜けないようだ。力任せでは絶対に抜けない

↑物質を透過する能力で、牛の体をすり抜けて人間だけを斬りつける。もちろん牛は無傷のまま

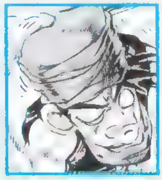
本体の変遷

特定の本体を持たないアヌビス神は、キャラバン・サライの死後、牛飼いの青年チャカ、床屋の主人カーンなど次々と本体を変えた









キャラバン・サライ | チャカ | カーン | ポルナレフ | 少年

BATTLE RECORD ［実戦記録］

本体を変えながら一行を襲撃

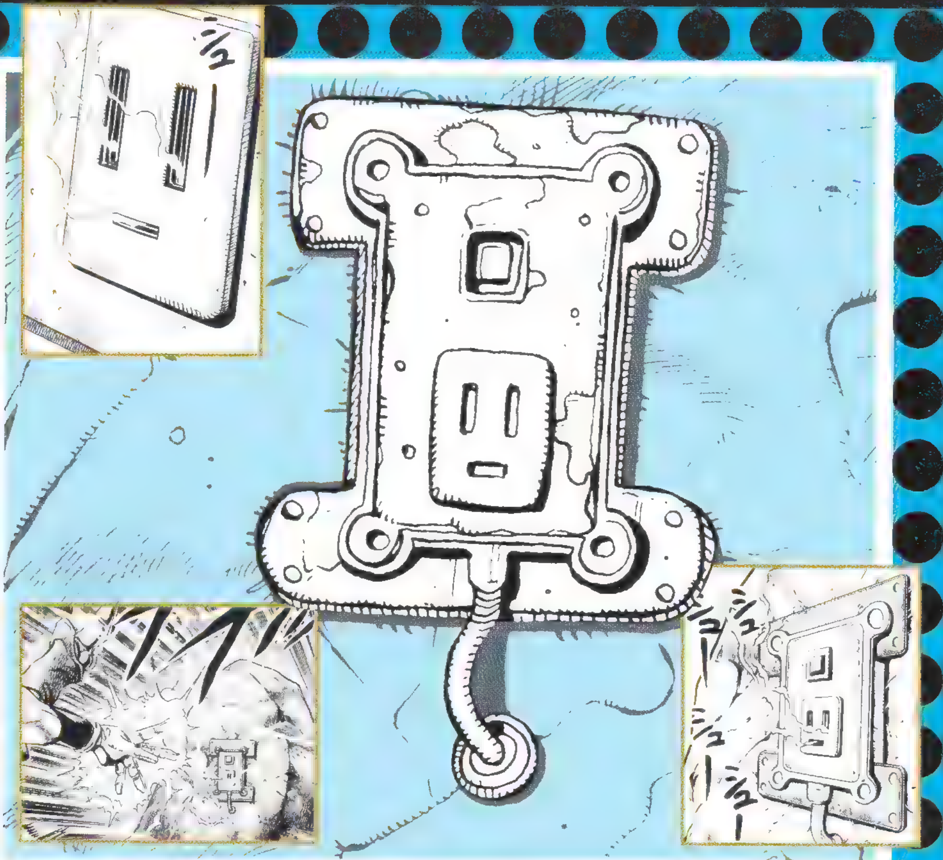
チャカの体を乗っ取り、ポルナレフを襲撃。物体を透過する攻撃などで一時は追いつめるが「奥の手」の前に敗れる。だが、ポルナレフの体を奪うことに成功すると、銀の戦車との二刀流を駆使して承太郎を苦しめた。





↑星の白金の力と技を覚え、勢いに乗るアヌビス神。だが、斬撃を白刃取りされた挙句、刀身を折られてしまう

←刀身だけになっても承太郎たちの命を狙ったが、河に落ちてしまい再起不能に



バステト女神

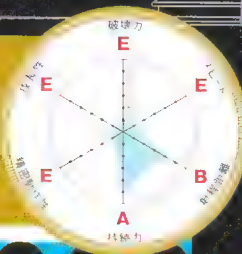
BASTET



STAND MASTER ［本体］

マライヤ

一際目を引く美脚を持った美女。ＤＩＯの魅力に惹かれ、承太郎一行の刺客として差し向けられた。冷静さを欠くと、顔を醜く歪ませて暴言を吐く一面も。



Commented by Hirohiko Araki



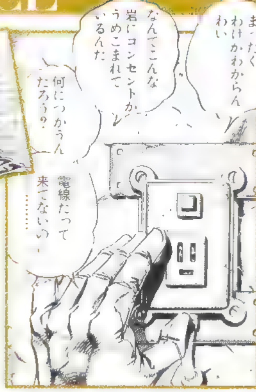
人間が電磁石になったらどうなるんだろうって。ちょうどこの頃「ニコラ・テスラ」の物語の映画（「超人偉人列伝」）をやってて、電磁気とかに興味があった時期なんですよ。

PERFORMANCE ［能力解説］

触るな危険！相手を磁石人間に

コンセントのような形状で、電気が通っていない場所にも設置できる。一度このスタンドに触れると、電流が流れたようなショックを受け、体に磁気を帯びてしまう。磁力は時間が経つか、本体に近付くことでより強くなる。





↑→ジョセフたちは岩やエスカレーターの緊急停止ボタンの横など、通常では考えられない場所にあるコンセントに触れて磁石人間と化した



↑体にボルトやナットなどの金属を大量に仕込むことで、磁力人間となった相手に対し飛び道具代わりに放つことも可能



→磁力を帯びた人間同士は、互いに引き合うことで動きが鈍くなる



←磁力が強まっていくと、街中にある釘などの軽い金属だけでなく、車などの大型の物体まで引き寄せてしまう

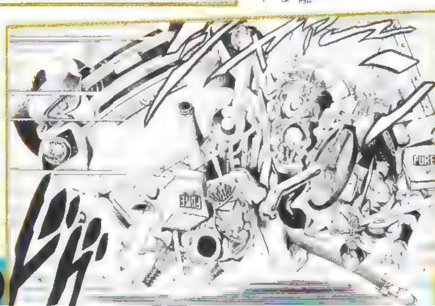
BATTLE RECORD ［実戦記録］

ジョセフとアヴドゥルを罠に嵌める

ジョセフたちをコンセントに触れさせると、彼らの磁力が強まるのを待つマライヤ。本体に接近されると、隠し持った金属片による攻撃などで牽制し、距離を保ちながら挑発を繰り返す。最後は感電死を狙うものの、ジョセフの策に嵌められてしまい再起不能に。



←常につかず離れずの距離を維持し、時間経過による磁力の強化を狙うマライヤ



→追いつめられたフリをして、電線のある場所にジョセフたちを誘い込むたが、磁力で引き合うふたりに挟まれ全身骨折



セト神

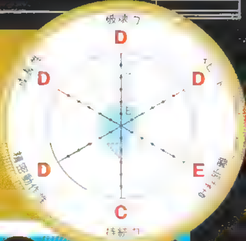
SETHAN



STAND MASTER ［本体］

アレッシー

弱者には強く、強者には媚びるタイプの男。相手の強さを素直に認める一面もあるが、その分卑怯な手段をとってもいい、と考える卑劣漢。「えらいネェ～」が口癖。



Commented by Hirohiko Araki

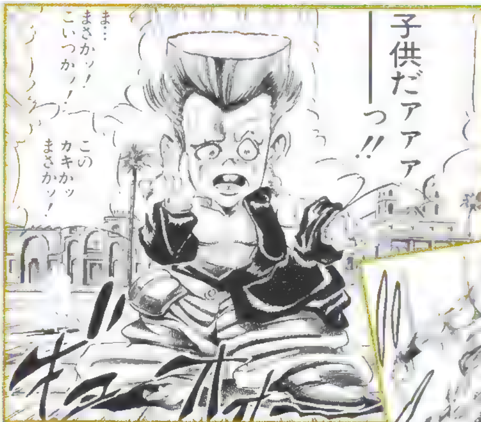
影石にしてみたり、子供にしてみたり…ね。デザインとしてはナスカの地上絵と、アニメの『鉄人28号』のOPから。ビルまで影がグンッと伸びていくのがすごく印象深くて。



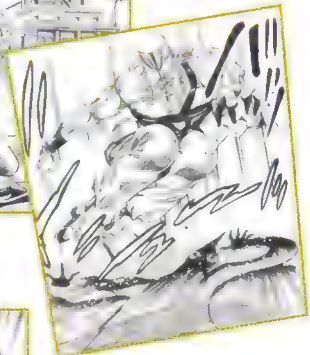
PERFORMANCE ［能力解説］

忍び寄る恐怖の〝影〟

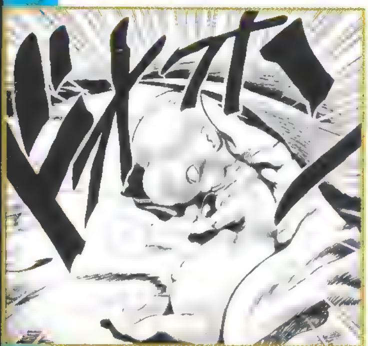
影に重なった人間を若返らせる能力を持ち、重なった時間の長さに応じて若返り方が変化。本体の影と一体化しており、本体が持った武器がそのままスタンド自身の武器になる。また、本体が入れないような隙間にも侵入可能。



↑アレ　ーの影に一瞬触れ　ポルナレフ　されたけで7～8歳まで戻されて　まった。肉体と同様、思考も幼く　く



↓本体の両手はポルナレフを捕らえたまま　セト神は影の斧で幼い銀の戦車に迫る



↑10数秒程度影に触れただけで、胎児にまで戻ってしまう。この状態に陥った場合どんな相手でも手も足も出ないだろう





↑幼くな　た銀の戦車。　斧による攻撃　、一撃　スタンドパワーが落ちていることにつけこんだ　卑劣な攻撃

BATTLE RECORD ［実戦記録］

ポルナレフを幼児化しとことんいたぶる

ポルナレフを幼くし、拳銃で即座に勝負を決めようとしたが、幼児化した銀の戦車に激しく抵抗される。スタンド能力を駆使して一時は追いつめるものの、顔面を切り刻まれ逃亡。逃げた先で、承太郎のスキをついて幼児化させるものの結局はボコボコにされてしまう。

↓最も警戒すべき相手、承太郎の影に触れることに成功したアレ　シ　たか





↑胎児をかばいながら逃げるポルナレフ。プライドか慢心か、アレ　シーはスタンドを使わず自身の力で襲いかかる。



オシリス神

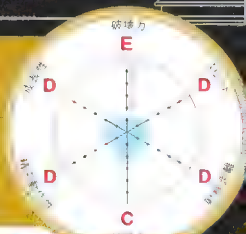
OSIRIS



STAND MASTER ［本体］

ダニエル・J・ダービー

ギャンブルをこよなく愛し、生活の糧にしている。生粋のギャンブラーらしく、感情的になりにくい。イカサマも得意で、「ばれなければイカサマではない」が身上。



Commented by Hirohiko Araki



イカサマ勝負を描きたかった、僕の初期の作品「武装ポーカー」からの流れでね（笑）。スタンドビジュアルは、これもまたアメリカ系の既存デザインに[illegible]的な要素をプラスして。

PERFORMANCE ［能力解説］

相手の魂を奪いコインにしてしまう

魂をチップに賭けを行い、敗者の魂を奪い取るスタンド。本体を殺せば魂も死亡するため、賭け以外の手段で取り戻すことは困難。また、ダービー自身も精神的にタフであり、かつ賭けにイカサマを用いるため勝利は至難の業。



・賭けに負けた相手の魂を問答無用で引きずり出す。魂を取られた相手は脈が止まり、死んだ人間と同様の状態に陥ってしまう。

↓奪った魂を、コインのように加工することも可能。加工された魂はコレクションのひとつに

コインコレクション



ダービーが集めている魂のコイン。彼はどんなシチュエーションで奪ったのか、全て詳細に記憶しているようだ。



BATTLE RECORD ［実戦記録］

一行とギャンブル対決

正体を明かさないうちにポルナレフの魂を奪い、続けざまにジョセフの魂も奪取。だが、承太郎とのポーカー対決では、承太郎たち以外全てグルという状況にありながら、承太郎の恐れ知らずの行動に圧倒され敗北した。

↓多くの修羅場をくぐっているためか、プレッシャーのかけ方も卓越している





↑イカサマを仕掛けた百戦錬磨のジョセフからも、動揺を誘うことで魂を奪い取る。



ホルス神

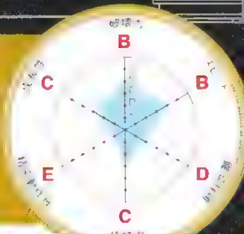
HORUS



STAND MASTER ［本体］

ペット・ショップ

ハヤブサのスタンド使い。ＤＩＯの館の門番として、侵入者がいないかどうか常に目を光らせている。敵とみなした相手には容赦なくスタンド攻撃を加える、冷酷な殺戮機械のような存在。



Commented by *Hirohiko Araki*



これは、ごく普通の隼を神にして、ちょっと不気味にした感じかな。イギーが戦う、動物の対戦相手としても、空中から襲ってくるというのは、やっぱり強そうですからね。

PERFORMANCE ［能力解説］

冷気を自在に操る

6本の腕を持った鳥のような姿で、冷気を操るスタンド。空中から恐るべき速度で襲いかかり、氷の弾丸を発射したり、巨大な氷塊を作り出して対象にぶつけたりすることも可能。ハヤブサである本体自身の性能とあいまって、相当な速さと殲滅力を兼ね備えている。

↓6本の腕からミサイルのように発射される氷の弾丸。その様子はあたかも戦闘機のごとし





←口から氷柱のようなモノを生み出すことも。どこからでも武器を生み出せるこのスタンドはまさに全身凶器ともいえよう



↓→傷口を凍らせることで、一時的に止血もできる。回復力自体は普通のハヤブサと同じ



BATTLE RECORD ［実戦記録］

館に接近した者の命を狙う

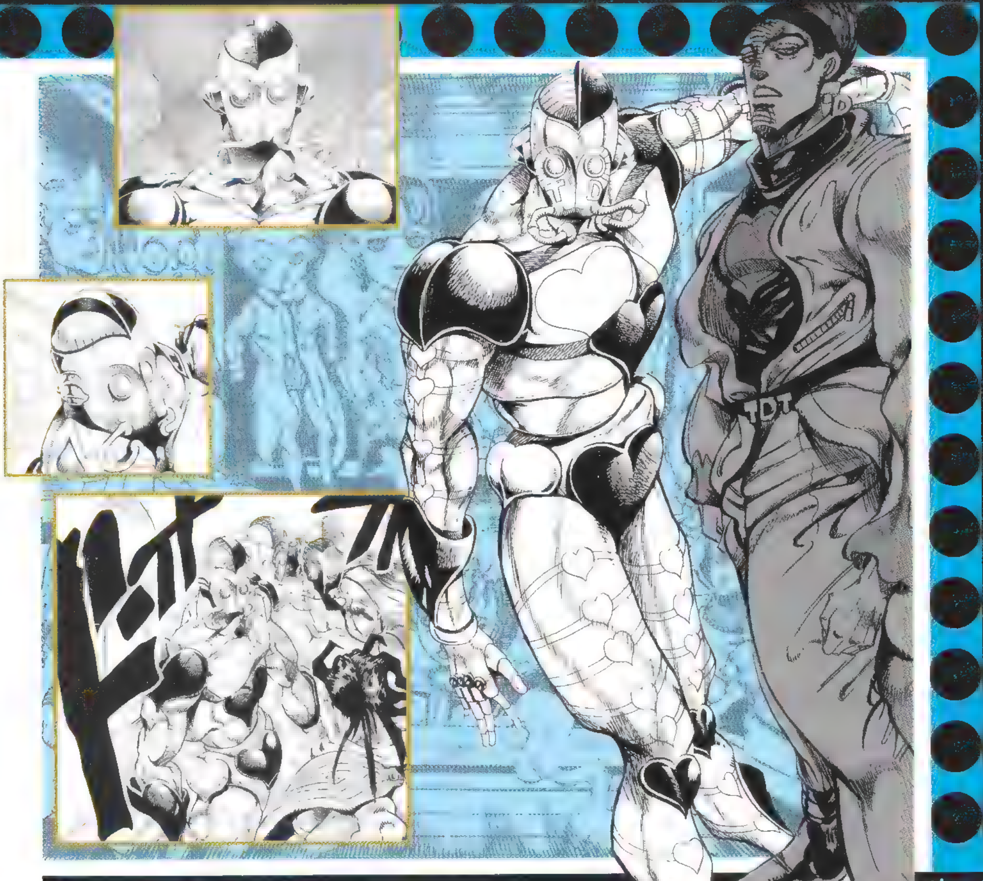
ジョセフの依頼で館を調査しに来た男を殺害し、さらに館に侵入した2匹の犬をも惨殺。偶然通りかかったイギーと交戦し、氷の弾丸を駆使して執拗に追いつめる。闘いは水中にまで及ぶが、イギーの反撃の前に敗れ去る。

→逃げまどうイギーに対して、氷のミサイルを乱射するペット・ショップ。さすがのイギーも防戦一方に





←DIOの館を探っていた男の車へ巨大な氷塊をぶつける。館へ近付く者は誰であろうと容赦しないという意志表示か



アトゥム神

ATUM



STAND MASTER［本体］

テレンス・T・ダービー

ダニエル・J・ダービーの弟で、DIOの館で執事を務める。TVゲームが得意で、あらゆるゲームに精通している。柔らかな物腰だが興奮すると感情を表に出しがち。



Commented by *Hirohiko Araki*

[illegible]ロボットのイメージ。人間のような人形のような、[illegible]に魅力がある。このあたりからハートマークとかデザインに取り入れたりして、[illegible]のスタンドに[illegible]ってます。



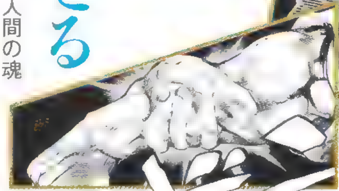
PERFORMANCE ［能力解説］

人間の魂を人形に宿らせる

兄、ダニエルのスタンドと同様に、人間の魂に干渉できるスタンド。TVゲームで勝負を挑み、敗れた相手の魂を奪い、自作の人形に収めることができる。さらに、イエスかノーの二択限定ではあるものの、相手の心を読むことも可能。スタンド自体の攻撃力は低い。



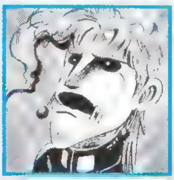
↑心の中で敗北を認めた瞬間、アトゥム神によって抜かれてしまった花京院の魂



←相手の魂の隙をついて直接触れることで、自分の魂を食い込ませることも可能

人形コレクション

兄弟揃ってコレクター気質があるのか、弟のテレンスにもあるモノを集める趣味がある。それがこの「魂が宿った人形コレクション」だ。ここでは秘蔵の逸品を紹介



花京院典明

恐怖を克服した精神力で、その弱さによるミスが無かった初めての相手。



タツヒコ

IQが190もある日本人の天才少年。元はTVゲームの達人だった。



エリオット

8人の人間を殺した医者。殺した患者の話が楽しめる。



ソニア

華麗なる恋の体験談が楽しい女性。服はテレンスのお手製。

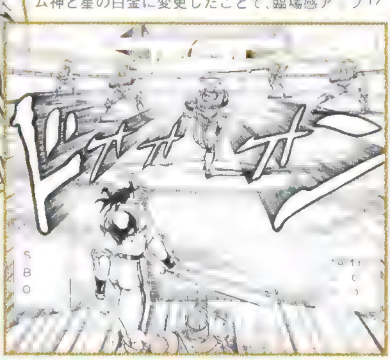
BATTLE RECORD ［実戦記録］

魂を賭けたゲームで挑む

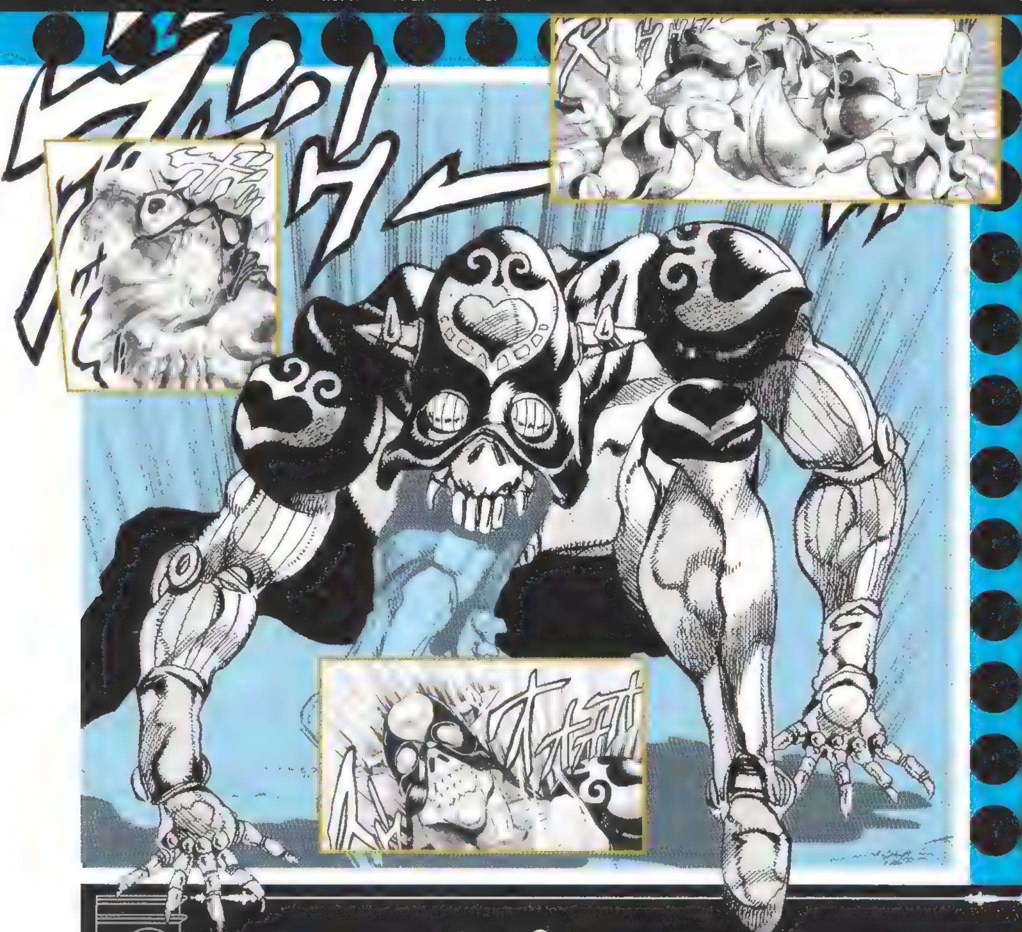
館を訪れた承太郎たちを迎え入れ、自身の能力を部分的に明かしてTVゲームによる対決を希望。まず花京院を相手に、僅差ながらもレースゲームで勝利し、野球ゲームで承太郎と対決。心を読む能力で一時は優位に立つが、承太郎のイカサマを見抜けずに敗北した。



↑花京院とのレースゲーム対決の山場のひとつ、加速トンネルの攻防。ここでのかけひきが勝敗を分けた



↓承太郎との野球ゲーム対決。顔のパーツをアトゥム神と星の白金に変更したことで、臨場感アップ?



クリーム

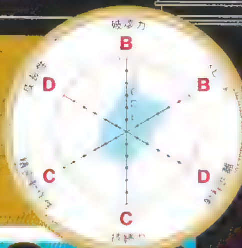
CREAM

STAND MASTER ［本体］

ヴァニラ・アイス

ＤＩＯの側近で、自らの死をも厭わぬほどＤＩＯに心酔している。実際、生き血を捧げるために自らの首をはねるが、ＤＩＯの血を与えられて吸血鬼と化して復活。





Commented by Hirohiko Araki

自分で自分を飲み込むとか、[illegible]という概念を考えたりしてました。デザインは死神であったり、死刑執行人のイメージ。中世フランスの、首を斬る執行人とかですね。



PERFORMANCE ［能力解説］

対象を暗黒空間に飲み込む

人型のスタンド。口の中には、本人さえも知らない、どこかに繋がった暗黒空間が広がっている。この空間に飲み込まれたものは、全てこの世から消滅する。また自身を飲み込むことで、どこからでも姿を現すことも可能。

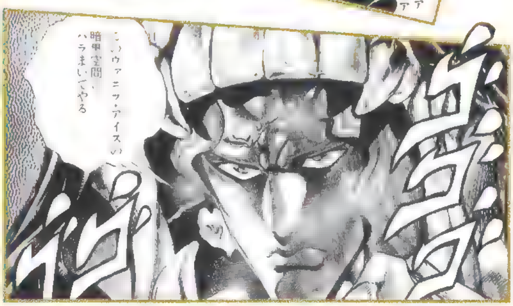


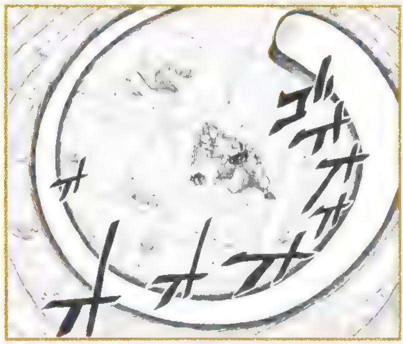
↑暗黒空間から音や匂い、気配すらも感じさせずに突如として姿を現す



↓自らの体を口の中に押し込むことで、暗黒の空間内に身を隠してしまう

↓口の中の暗黒空間に身を隠すヴァニラ・アイス。生身の人間ではなくなったことで可能になった荒技と思われる



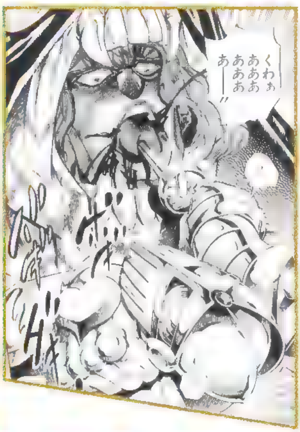


↑動けない相手を中心に円を描くように空間を飲み込む。徐々に範囲を狭めていくことで、相手を確実に仕留める

BATTLE RECORD ［実戦記録］

アヴドゥル、イギーを撃破

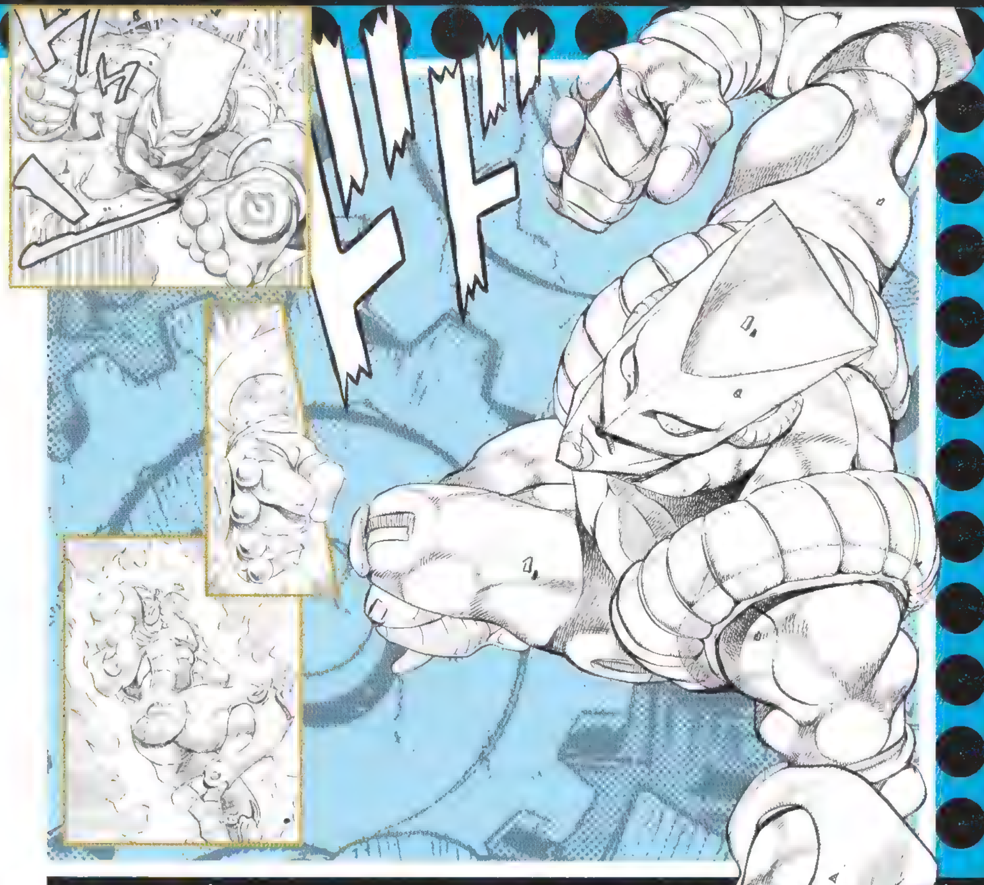
館に侵入したアヴドゥルを急襲し、その腕以外を暗黒空間に消し去った。また、イギーがスタンド能力でDIOに化けたことに逆上し、自らに重傷を負わせる。さらにポルナレフも追いつめるが、吸血鬼の弱点を突かれて死亡。



←のどから脳幹にかけて貫かれたヴァニラ・アイス。だが吸血鬼化しているため行動可能

↓アヴドゥルの背後に現れるやいなや、一瞬にしてその存在を暗黒空間へと消し去ってしまった



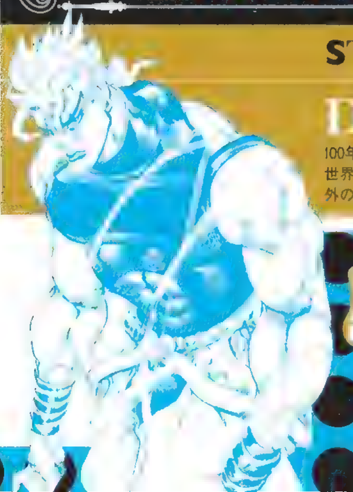


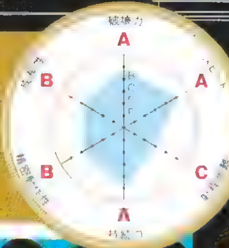
ザ・ワールド
世界
THE WORLD

STAND MASTER ［本体］

DIO

100年のねむりから覚めた吸血鬼。冷徹にして狡猾な性格で、世界中の悪人を魅了するほどのカリスマを備える。頭部以外の肉体を、ジョセフの祖父ジョナサンから乗っ取った。





Commented by Hirohiko Araki

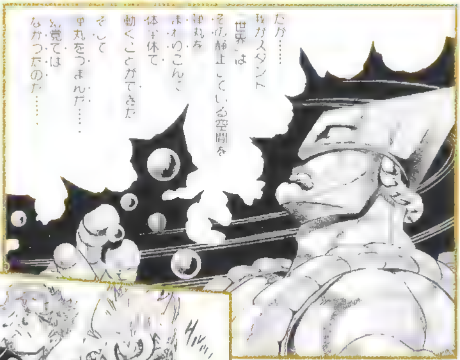
肉体などが星の白金と対になるように、初期にゲストとしてデザインしたスタンドですね。星の白金の超スピードに対して、時を止めて対抗してくるという、[illegible]

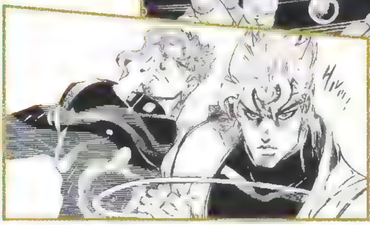


PERFORMANCE ［能力解説］

「時」の止まった世界を自由に動き回る

人型で、仮面をつけた男のような容貌のスタンド。時間を止めて、静止した世界を自由に動くことができる。当初はジョナサンの体になじんでいなかったためか、止められる時間はごくわずかな瞬間だけだったが、徐々にその発動時間は長くなっていった。





↓時を止めた状態で花京院の胸を貫いたDIO 花京院は攻撃されたことに気付かず

↑スタンド能力のパワーとスピードの実験中、時が止まった世界に足を踏み入れたDIO





←↑動けないジョセフに対してはナイフ1本 孫である承太郎には無数のナイフを投げつける DIOの警戒度のあらわれか

総じて高い基本能力

スタンドとしての性能は非常に高く、パワーや精密さに関しては、星の白金と比べても遜色ないほど。また「時間を止める能力」と同じように、DIOがジョナサンの肉体になじめばなじむほど、その戦闘能力はさらに上昇すると思われる。

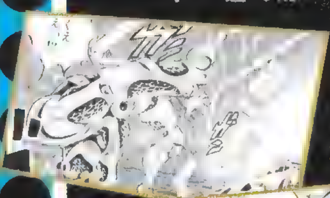




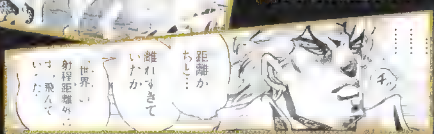
→時間が止まっている数秒間にロードローラーを運ぶパワー
↓星の白金との力比べではオラオララッシュに押し勝った

数少ない弱点

欠点らしい欠点のない世界(ザ・ワールド)の、唯一ともいえる弱点(?)が射程距離だ。星の白金(スタープラチナ)と同様に、近接戦向きなため、射程外からの攻撃にはやや不利。



←↓自らの攻撃で敵を射程距離外にすっ飛ばしてしまう。但し時間を止めてしまえば問題なし！



BATTLE RECORD ［実戦記録］

「時」の止まった世界を完全に支配

館にある自室に接近したポルナレフに、自らの能力の片鱗を見せつけたDIO。危険を感じた承太郎たちは、すぐさま館から脱出をはかる。余裕を見せながら追撃するDIOは、結界を張った花京院を時を止めて殺害し、さらにナイフ攻撃でジョセフに重傷を負わせた。

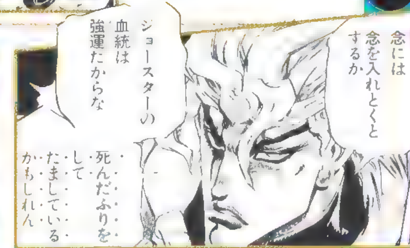


→指一本でエメラルド・スプラッシュを弾き返す。この程度の攻撃であれば、時を止めるまでもなく基本能力だけで対応してしまう



↓世界の能力を暴き、承太郎に伝えようとするジョセフの行動を時を止めて妨害。この後、ナイフを投擲して追撃

ジョースター家への苦手意識も破られたDIOの世界



↑かつてジョナサンに敗れた経験からか、ジョースターの血統の強運さを知るDIO

ジョースター家の者に苦しめられてきた経験からか、ジョセフを排除してからも承太郎への警戒を緩めないDIO。時の止まった世界で大量のナイフを投げつけることで、承太郎にわずかな反撃も許さずに決着を狙う。



↑…倒れ伏した承太郎を必要以上に警戒し、呼吸音と心音を確認することで死亡確認を行う。対する承太郎は、星の白金で自らの心臓を停止



時の止まった世界に、承太郎の介入を許したDIO。ジョセフの血を吸い取ってさらなる強化を狙うが、その行為が承太郎の逆鱗に触れてしまい撃破される。

↓ジョースターの血統はジョナサンの肉体によくなじむ。時を止められる時間やDIO本人の回復力も強化



↓ジョセフを襲われ、怒りにうち震える承太郎。タイミング良く時を止め、DIOの動きを封じた



COLUMN

暗躍するDIO

第３部から第７部までの各部に、ＤＩＯは何らかの形で影響を及ぼしている。各部で暗躍するＤＩＯの存在を追う

PART 3 100年のねむりから目覚める



第３部においては、ＤＩＯの存在自体が全ての発端になったと言える。ＤＩＯが100年のねむりから覚醒してスタンド能力を得たことにより、承太郎たちジョースターの一族にもスタンド能力が発現。ＤＩＯは承太郎たちを倒すため、次々と刺客を送り込む。

→ＤＩＯの背中にある星型のアザ。ジョナサンの体を乗っ取った証拠であり、ジョセフたちの旅のきっかけとなる。

PART 4 虹村兄弟の父に「肉の芽」を埋め込む

虹村兄弟の父親にスタンド能力の才能を感じたＤＩＯは、肉の芽を埋め込み自分の手足として利用。また、ＤＩＯの配下だったエンヤ婆が残した弓と矢は、多くのスタンド使いを生み出す。



↑ＤＩＯの死によって、暴走した肉の芽。肉がただれたように崩壊し、全身に広がっていく。



→スタンドを引き出す弓と矢は、エンヤ婆が所有していた。

PART 5 スタンド能力を受け継いだＤＩＯの子

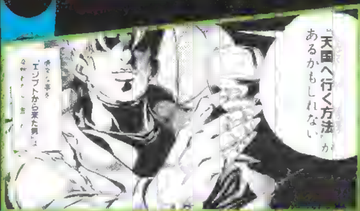
ＤＩＯの息子と目される少年「汐華初流乃」ことジョルノ・ジョバァーナ。彼はＤＩＯが乗っ取ったジョナサンの肉体の影響が濃いためか、ジョースター家特有の正義の心を兼ね備える。

↓日本人とのハーフのせいか、当初は黒髪のジョルノ。スタンド発現による影響か、金髪に。



PART 6 親友のプッチ神父に「天国へ行く方法」を語る

１９８８年、学生時代のプッチ神父に対し、「天国へ行く方法」について語ったＤＩＯ。20数年後、プッチ神父は、その方法を求めて承太郎から記憶が入ったＤＩＳＣを奪い取る。



↑第６部で明かされた、ＤＩＯの目的のひとつ。
↓ＤＩＯの血を強く引いた３人の子供も、敵スタンド使いとして登場。

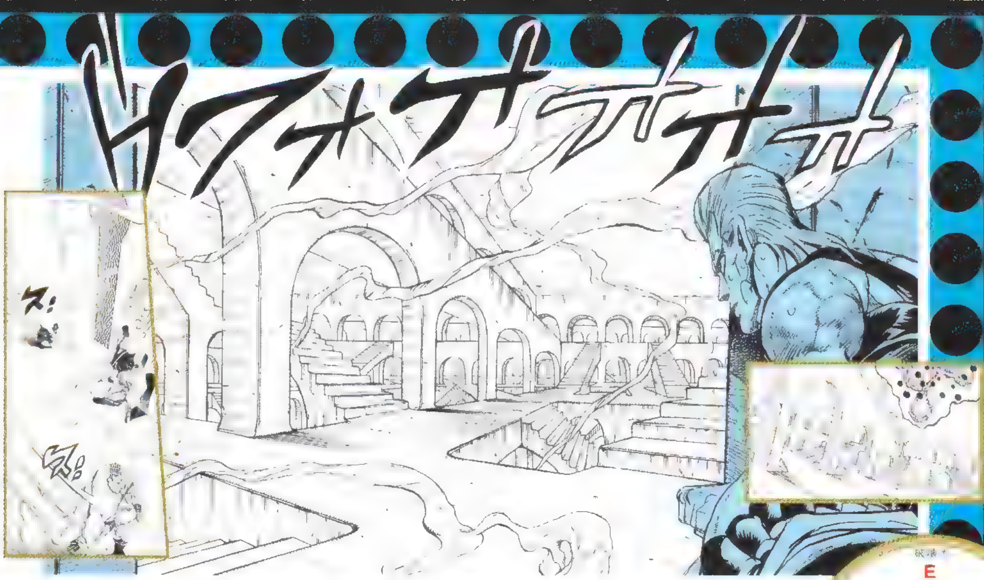


PART 7 並行世界の「THE WORLD」

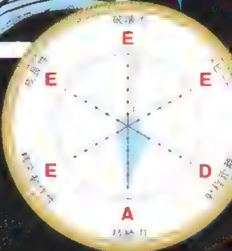
いくつもの次元を超えて、並行世界から現れたＤｉｏが操るスタンド「ＴＨＥ ＷＯＲＬＤ」。その容姿はＤＩＯの「世界」に酷似しており、時を止める能力までも有していた。



↑時の止まった世界で、無数のナイフをジョニィに投げつけるＤｉｏ。第３部のＤＩＯを髣髴とさせる攻撃方法。



ティナー・サックス
TENORE SAX





STAND MASTER
［本体］
ケニーG

Commented by Hirohiko Araki

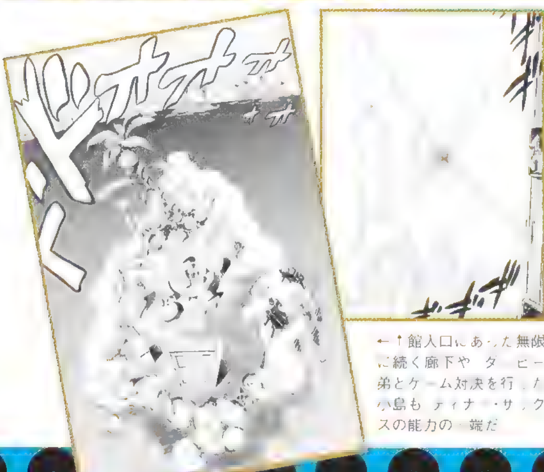
当時の小休止時に登場させたスタンド。「ケニー・G」ってすごく好きなサックス奏者な人だけど、雑魚扱いになってごめんなさい…。



PERFORMANCE ［能力解説］

館に突入した一行を幻覚で惑わす

幻覚を作り出すスタンドで、その効果範囲はDIOの館全域に及ぶ。また、見た目だけではなくその質感も限りなく本物に近いため、潮風の匂いや海水に濡れた感覚なども実際に感じられるほど。本体は幻覚の中に身を隠していたが、イギーに捕捉されて撃破される。



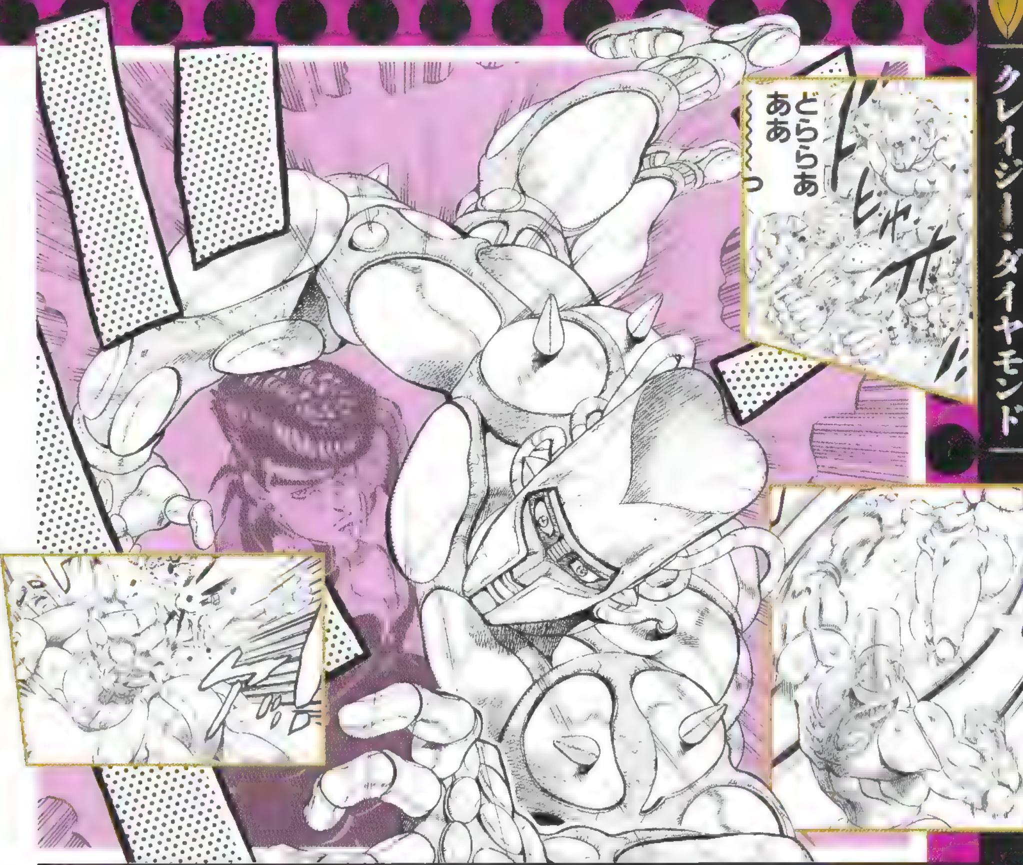
←↑館入口にあった無限に続く廊下やダービー弟とゲーム対決を行った小島もティナー・サックスの能力の一端だ

PART 4




PART
4
UNBREAKABLE


DIAMON
IS



クレイジー・ダイヤモンド

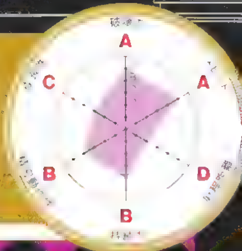
CRAZY DIAMOND

STAND MASTER［本体］

東方仗助



ぶどうヶ丘高校１年、ジョセフ・ジョースターの息子 温厚な性格だが、ヘアースタイルをバカにされると激高し、手が付けられない状態に。スタンド能力は４歳のときに発現している。



Commented by *Hirohiko Araki*

究極の優しさを持ったスタンド。星の白金が黒っぽい感じだったので色味は対照的に。体の図案は、時代的には古臭いものなんですけど、そこをあえてもってくるっていうね。



PERFORMANCE

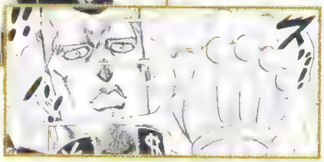
［能力解説］

破壊されたものを瞬時に治す

破壊された対象に触れることで、即座に修復するというのがクレイジー・ダイヤモンドの能力。修復されたものは傷痕もなく破壊前の状態へ戻すことが可能。分断された対象を治す時は、どのパーツを起点にして残りのパーツが集合するのかも操ることができる。ただし部品が喪失していると治すことができない。



↓虹村形兆のバッド・カンパニーの一斉射撃を顔面にくらい、瀕死だった億泰。治療が困難な小さな銃痕も、瞬時に治療



↑爆弾で体が四散するという壮絶なダメージも、クレイジー・ダイヤモンドにかかれば元通り。一瞬でも治療が遅れると、即死である

無機物も再生

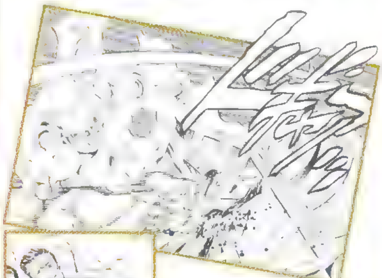
クレイジー・ダイヤモンドの修復効果は生物ばかりではなく、壁やバイクなどの無機物にも及ぶ。仗助の温和さと大雑把な性格の表れなのか、生物を治療する際は手を開いて優しそうに触れるのに対し、急を要するときや無機物を修復するときは拳で殴る場合が多い。ちなみに露伴の小指を治療したときは、露伴への苦手意識がそうさせているのか不明だが、拳で触れていた。



←アクア・ネックレスに殺害された祖父を治そうとする仗助。しかし治るのは傷痕のみで、命は戻らない



↑億泰の父がかき集めていた紙片を修復する仗助。紙片は虹村一家の家族写真だった





→バイクで走行中、親子を避けきれないと判断し、バイクを分解して避けたのちに修復

消えた生命と自分の傷は治せない



←自分の血液も体外で固まると、壊れた物質。相手に仗助の血がついていたら、能力で相手の元へと飛ばすことができる

クレイジー・ダイヤモンドに治せないいくつかのもの。ひとつは消えてしまった生命で、これはパーツが喪失した機械を復元できない理由と同様。次に病気。これは身体が異常を起こしているだけで、破壊されているわけではないため。そして最後は、自分の傷。仗助曰く「世の中……都合のいい事だらけじゃあねえってことだな」。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

パワー&スピード 高い能力を誇る

近距離型スタンドのため射程距離は1～2メートルと短いが、近接攻撃はお手のもの。最強と名高い承太郎の星の白金とも、ほぼ互角に戦うことができた。また精密性も高く、60メートル離れたネズミにライフル弾の薬きょうを持ち、弾丸を発射して命中させている。



→仗助が激怒中のクレイジー・ダイヤモンドのパンチ力は、星の白金のガードを崩すほど

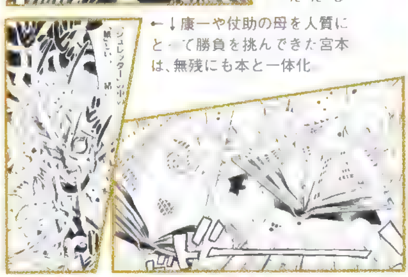
↓油断はしていたが、スピードに自信のあった音石のスタンドをも上回る

“怒り”が加わると破壊力も増大

仗助の髪型をバカにした相手に攻撃すると、怒りで歪な形に修復されることが多かった。そして人質を取って人の精神に脅しをかけてくるようなスタンド使いを相手にしたときは、一切の手加減をしなくなる。その結果、相手をほかの物質と融合するように修復させ、文字通り再起不能にしてしまう。



←子供を人質にとり、岩と融合してしまった体を治すよう脅迫したアンジェロ。加えて髪型も罵ったため、完全に融合させられた



←↓康一や仗助の母を人質にとって勝負を挑んできた宮本は、無残にも本と一体化



←左手を切り落として逃亡した吉良を追うため左手を修復し、吉良のもとへ向かわせる

治癒能力を最大限に利用

スタンド使い同士の戦いともなれば負傷者が出てしまうが、仗助がクレイジー・ダイヤモンドを発現できたおかげで、一行は数々の激戦を潜り抜けることができた。仗助は負傷した仲間の治癒はもとより、「修復」という行為を攻撃手段として使用し、自分や仲間の窮地を脱している。この応用力の高さはジョースター一族ならではのセンス？



←↑血液入りのガラス玉を撃ち、吉良を通りすぎたところで修復し、誘導弾にしたてる。

COLUMN
クレイジー・ダイヤモンドが治したもの

敵味方に恐れられる万能スタンド

承太郎がスタンドの名付け親になり、吉良からは最も邪魔な能力と評された、仗助のクレイジー・ダイヤモンド。はたして仗助はどれだけの物を修復したのだろうか？ということで、作中でクレイジー・ダイヤモンドが治療・修復した描写がある物を一挙に羅列してみた。なかなかに壮観である。

- ・ヤンキーに投げられた亀
- ・仗助が殴ったヤンキーの鼻
- ・仗助が殴った承太郎の帽子
- ・コンビニ強盗と女性店員
- ・東方朋子とガラス瓶
- ・アクア・ネックレスに破壊された東方良平
- ・仗助が破壊した自宅の壁
- ・ちぎって飲み込んだゴム手袋
- ・アンジェロと岩
- ・仗助が破壊した虹村宅の壁
- ・バッド・カンパニーに撃たれた億泰の顔面
- 康一の矢傷
- ・バッド・カンパニーのミサイル
- ・億泰の父の箱と写真
- ・玉美が自分から転んで折った前歯
- ・康一の骨折と傷
- ・うわっ面（サーフィス）に投げつけたガラス瓶
- ・間田に襲われたバイカーの二人
- ・トニオが作った娼婦風スパゲティー
- ・音石に切断された億泰の腕
- ・アスファルトを原料別に
- ゴムタイヤ
- ・ラットに溶かされた農家の老夫婦
- ・ラットに溶かされた承太郎の右手
- ・ラットに溶かされた承太郎の右半身
- 宝くじの裏にある文字
- ・ハーヴェストに削られた億泰の右耳
- ・ハーヴェストに削られた億泰の両足
- ・ハーヴェストに外されたパイプ
- ・ハーヴェストに攻撃された億泰の左目
- ・仗助が破いた500万円の小切手
- ・シアーハートアタックと戦った承太郎
- ・シアーハートアタックと戦った康一
- シアーハートアタック
- ・アトム・ハート・ファーザーに閉じ込められた写真
- ・露伴が自分で傷つけた左手の小指
- ・露伴が乗ってきたバイク（合計3回）
- ・仗助が壊した杜王港の倉庫の壁
- ・ガソリンを補給するために仗助が破壊したセダン
- ・交通事故で入院していた噴上裕也
- ・鋼田一豊大が切ったスーパーフライのワイヤー
- ・鋼田一豊大が与えたスーパーフライの傷
- ・スーパーフライに攻撃された億泰の左わき腹
- ・仗助に殴られて入院していた噴上裕也
- ・エニグマ戦で仗助が破壊した視線誘導標
- ・シュレッダーと宮本輝之輔
- ・川尻早人が自分で殴った鼻
- ・仗助が破壊した歩道の石版（合計2回）
- ・爆弾化した億泰に触れて爆破された川尻早人
- ・空気弾にやられた億泰の右わき腹
- ・仗助の傷にめり込んでいた道路の破片
- ・ガラスの破片の中に閉じ込められた自分の固まった血液







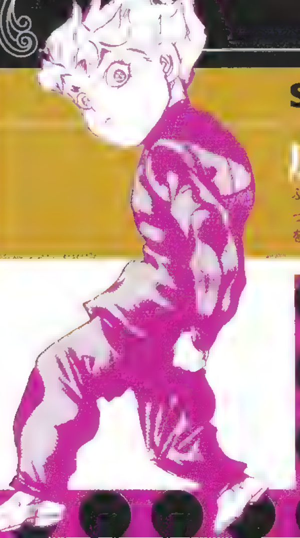






エコーズ ACT1

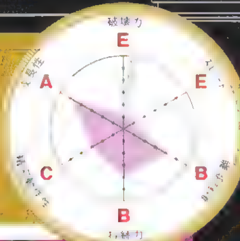
ECHOES ACT1



STAND MASTER ［本体］

広瀬康一

ぶどうヶ丘高校１年。虹村形兆に矢を射られスタンド使いとなった。裏表のない性格で、いざとなれば恐怖を克服できる勇気を持つ。状況に応じてＡＣＴ１～３を自由に発現させる。



Commented by Hirohiko Araki



最初はエイリアンの幼虫みたいなイメージです。それで、だんだんと成虫になっていく。とにかく康一君の成長を描きたかったので、最初から姿が変わっていく前提で作りました。

PERFORMANCE ［能力解説］

文字を貼り付けて音として認識させる

康一が発した言葉やACT1の行動から生まれた擬音を文字にして貼り付け、対象に染み込ませるスタンド。染み込んだ文字は対象の内部から、康一が解除するまで永遠に音を鳴り響かせる。染み込んだ音は対象にしか聞こえないが、外に向けて鳴らすことも可能。



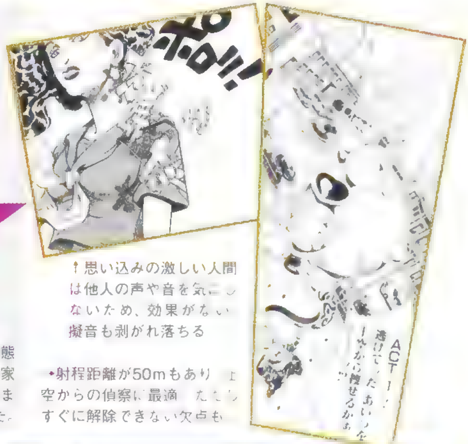
→殴るような擬音を張り付けると いつまでも音と して相手の耳に残り続ける 擬音の数を増やすと響く音も倍増する



↑卵が発現するもヒビだけで終わり→玉美戦でようやく孵化した

誕生

発現させてから卵の状態がしばらく続いたが、家族を守りたい思いが高まり、ACT1が生まれた。



↑思い込みの激しい人間は他人の声や音を気にしないため、効果がない擬音も剥がれ落ちる

→射程距離が50mもあり上空からの偵察に最適。ただしすぐに解除できない欠点も

BATTLE RECORD ［実戦記録］

音の力で家族を助ける

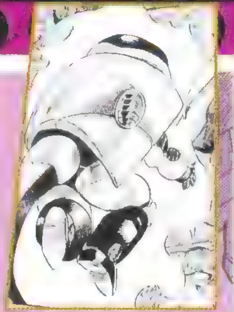
玉美との戦いで卵から孵化し、姿を現したACT1。康一自身もどんな能力をもつスタンドなのかわからなかったが、玉美の反応を見ることでスタンド戦を学習していく。初めは擬音を聴かせるだけだったが、最終的に自分の言葉を母親に染み込ませるまでに成長した。

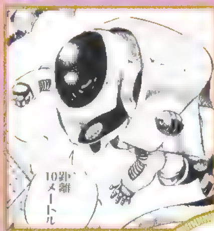


↑スタントハウ は非力たか 延々と聞こえる音を何重も与えられる

↑→康一が犯罪者になったと思い込み自殺寸前だった母親 スタンド攻撃で康一を信じさせて救った

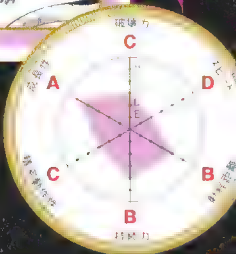






エコーズ ACT2

ECHOES ACT2





STAND MASTER
［本体］

広瀬康一

Commented by Hirohiko Araki



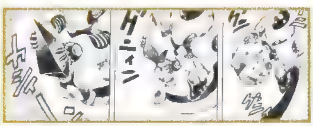
第2段階に成長して"幼虫"から"幼児"になったようなイメージ。手足とかこう、アライグマですかね。立ち上がったアライグマ。

PERFORMANCE ［能力解説］

文字の効果を相手に実感させる

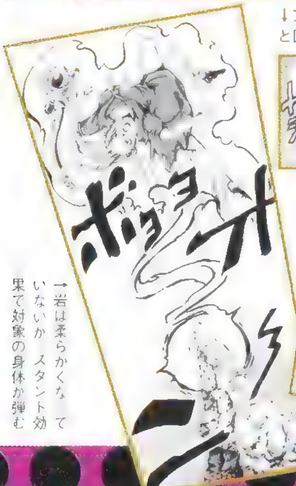
ACT1が脱皮して、一回り小さくなったスタンド。ACT1同様に非力だが、射程距離を維持したままスピードは大幅にアップしている。尻尾の先を文字に変化させて対象に貼り、触れた相手に文字の効果を体感させる。

↓文字に変化する尻尾の先。一度貼り付けると回収しない限り次弾を撃つことができない





←尻尾は文字として貼り付けるだけでなく、立体的にすることも可能

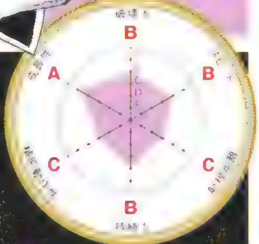


←岩は柔らかくなっていないが、スタント効果で対象の身体が弾む



エコーズACT3

ECHOES ACT3





STAND MASTER [本体]

広瀬康一

Commented by Hirohiko Araki

人格を持っていて友達のような康一君がスタンド化したようなイメージ。念を具現化できるなら、重力がそうなってもいいのかなと。



PERFORMANCE [能力解説]

ひとつの対象に重力をかける

エコーズの最終段階。これまでと能力の効果は大きく変わり、ひとつの対象に重力をかけることができる。スピードは大幅に増加したが射程は5mと短くなってしまった。対象に近づくほどに、かかる重力は増大していく。



↑ACT1＆2同様に非力さは相変わらずで、簡単に押し負けたり、踏み固められてしまう

→風圧で康一が吹き飛ぶほどのスピードを出す



↓手のひらだけに重力をかけるなど、ある程度範囲を絞ることができる





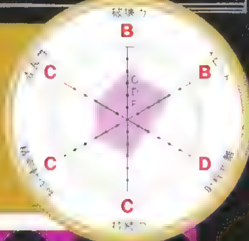
ザ・ハンド
THE HAND



STAND MASTER ［本体］

虹村億泰

仗助たちの同級生。実兄の虹村形兆に矢を射られスタンド能力を発現させた。直情的な性格でいつも物事の決断を兄に任せていたため、自分１人で決断するのが苦手。



Commented by Hirohiko Araki

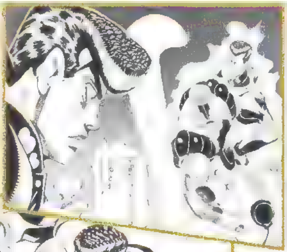
能力としては限界がないのでかなり強い。本体の頭が良かったら無敵ですね(笑)。直情型で前しか見えないので、競走馬のブリンカーみたいに目の脇を塞いで視界が狭くなってる。



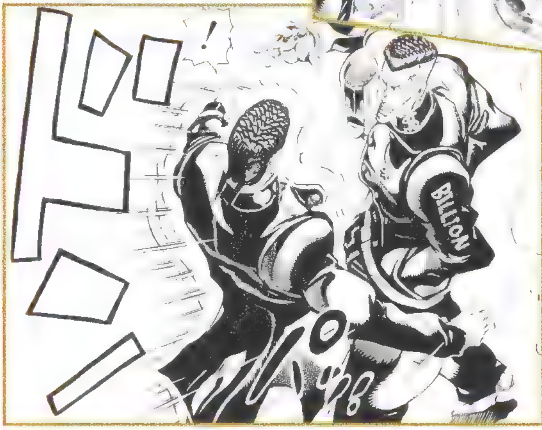
PERFORMANCE ［能力解説］

右手を振りおろし空間を削り取る

あまり深く物事を考えない億泰のスタンドらしく、能力は「右手を振って、空間を削り取る」といたってシンプル。しかし使い方によってはさまざまに応用が利くため、形兆はいち早くこのスタンドの恐ろしさに気づいており、億泰に「成長しろ」と忠告していた。



←削り取った空間が閉じる時に対象との距離を詰めることが可能。対象を引き寄せるだけでなく、自分自身を対象の方へと移動させることもできる



↓空間を削るのは右手のみで腕を振る必要もあるため、攻撃の軌道は読まれやすい。





←削られた対象は異次元に飲まれるらしく、億泰自身も行先を理解していない。なお切断面は元の状態だった時のように閉じる

BATTLE RECORD ［実戦記録］

すべてを消し去る右手で戦局を左右させた

強力なスタンドだが、億泰がメインとなって戦ったのは仗助戦と音石戦のみ。それ以外は対象物を手元に引き寄せるなど、サポート役として仗助たちの勝利を助けている。スタンド自体の強さは近距離型としてはごく普通。



←↓吉良と仗助のラストバトル。吉良の切り札だった猫草をキラークイーンから抜き取り、吉良の攻撃手段を封じた



↑再起不能寸前だった音石の挑発に乗ってしまった億泰。電気ケーブルを掘り当て、音石の復活を助けてしまう





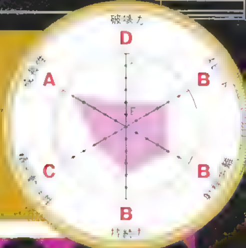
ヘブンズ・ドアー

HEAVEN'S DOOR

STAND MASTER [本体]

岸辺露伴

16歳の時から「ピンクダークの少年」を連載している漫画家で現在20歳。形兆の弓矢で能力を発現させた。面白い漫画を描くことを最重要視していて、ネタ集めのためには手段を選ばない。



Commented by Hirohiko Araki



人を本にするという[illegible]を[illegible]したので、スタンドの[illegible]は[illegible]くてもいいかなと。[illegible]の[illegible]場人物は、[illegible]との[illegible]だけ[illegible]き、あまり[illegible]や[illegible]を[illegible]にしないようにしてます。

PERFORMANCE ［能力解説］

対象を本にして情報を読み取る

露伴が描いた漫画原稿を読み、波長が合った人間を読み書きできる本のようにする能力。本になった対象が忘れたり気づいていないことまでも、読み取ることが可能。ただし露伴自身の遠い記憶や運命、現在進行で起こりつつある未来の現象までは読み取れない。



・ヘブンズ・ドアーを食らい体が本のようになった状態。対象の心の中まで読み取れるので敵意の有無も丸わかりになる。

↓対象に任意の文字を書き込むことで、行動を支配できる。一時的に記憶を失わせることも可能





・スタンドバトルを繰り返すことで、成長していったヘブンズ・ドアー。対象に触れずとも近距離なら能力を発現できるまでに至る



←情報が記されたページを破り取り、メモのように保管する露伴。情報を取られた相手はそのページの記憶と体重を失ってしまう

BATTLE RECORD ［実戦記録］

相手に新たな記憶を書き込み動きを操る

犬や猫などの知能がある動物も本にすることができるヘブンズ・ドアー。慎重な性格の露伴は近づいてくる人間を本にして攻撃できないようにしていたため、巻き込まれない限り戦いは起きていない。噴上に襲われたときは自分が助からないと悟ると、まずは仗助を窮地から脱出させ、噴上を倒すことを託した。



↑書き込まれた行動は、自分が死ぬ命令も実行する。



←時速70kmで後方へ飛ぶように書き込まれた仗助。自分の意思とは関係なく、後方へジャンプする



ザ・ロック

錠前

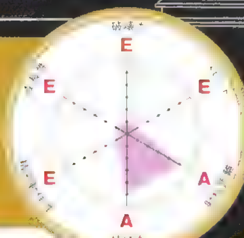
THE LOCK

STAND MASTER ［本体］

小林玉美



形兆に矢で射ぬかれてスタンド使いになったという、ぶどうヶ丘高校のＯＢ。ゆすり屋をしていたが康一に負けてからは心服し、一方的に舎弟として押しかける。



Commented by Hirohiko Araki



精神を責め立ててがんじがらめにする、サスペンスストーリーをスタンドに。ゆすりたかりの能力で心に錠をかけちゃう。康一君と相対しやすいように、本体はだんだん小さく。

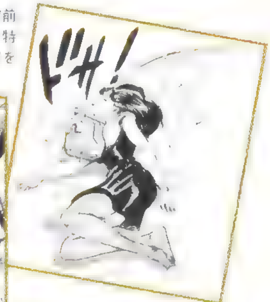
PERFORMANCE ［能力解説］

人の罪悪感に応じて心に重圧をかける

本体に対して罪悪感を抱くことで発生するスタンド。錠前は同時に複数作ることができ、本体が解除するか、本体に対しての罪悪感が無くならない限り遠くへ移動しても外れることはない。一度取り付けてしまえば本体に対する罪悪感を煽っていくことで錠前は巨大化して重くなり、最終的には本体に屈するか、気絶、自害にまでいたる。

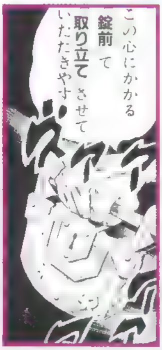


→少しでも玉美に同情した時点で錠前は発生する　錠前をつけた者が玉美に危害を加えると　そのダメージは危害を加えた当人に跳ね返る





↓→罪悪感で巨大化する錠前　普通の人は気絶ですむが　特に責任感が強い人間は自害を試みてしまうことも



応用

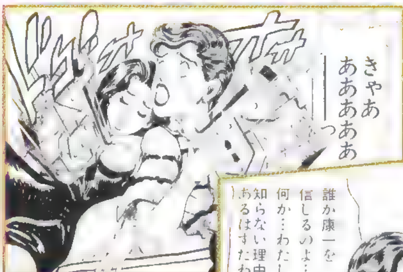
真贋判定

錠前を使った玉美の新しい商売。罪悪感を感じ取り巨大化することから、嘘発見器のような使い方もできる

BATTLE RECORD ［実戦記録］

康一の家族に罪悪感を植え付ける

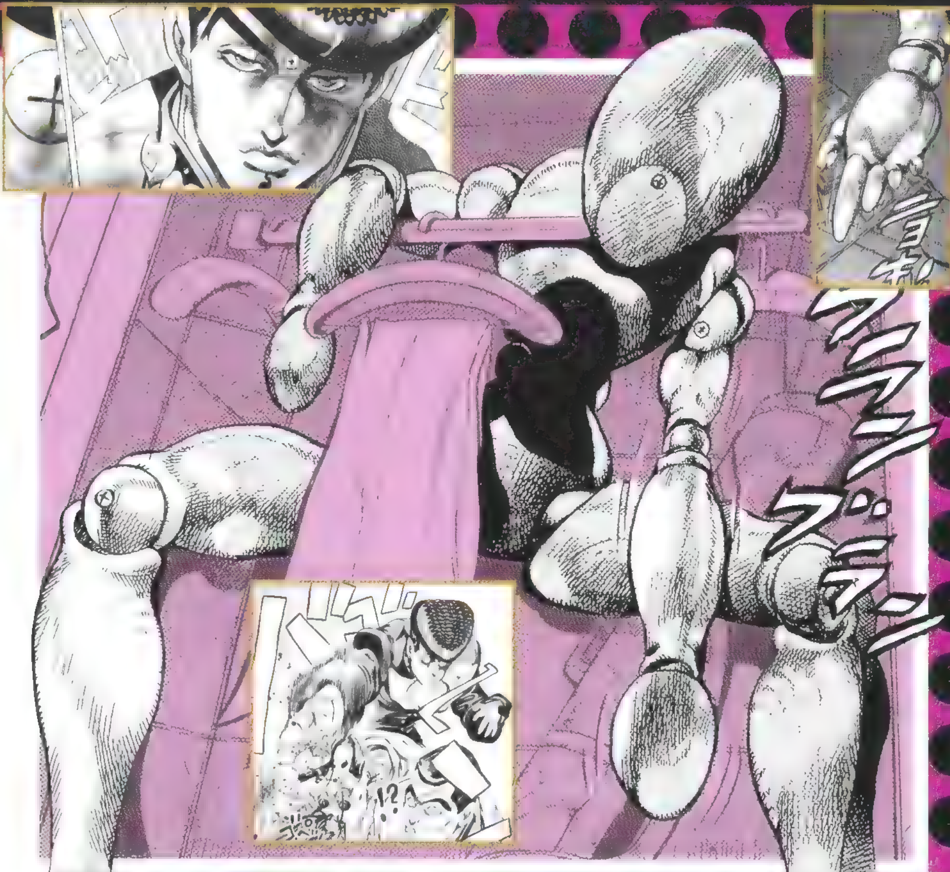
錠前を使いイチャモンをつけて康一からカツアゲをしようとしたものの、仗助に水を差されて失敗した玉美。腹に据えかねたのか、今度は康一の家の権利書に狙いを定め、康一の母親と姉に錠前をかけて脅し始める。康一に腹を刺される演技までして勝利したと思いきや、エコーズACT1で錠前を破られ敗北。



←康一が財布から現金を盗んだと嘘をつき　康一の母親と姉から色々なものを奪い取ろうとする



←康一に「信じて」という文字を貼られ玉美に対する罪悪感が喪失　錠前も消えてしまう



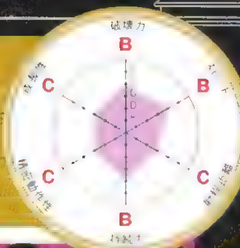
サーフィス
うわっ面
SURFACE



STAND MASTER［本体］

間田敏和

ぶどうヶ丘高校３年Ｃ組。虹村形兆の矢を受けてスタンド使いとなる。言い争いの喧嘩でスタンドを使い旧友に大けがを負わせるなど、陰険な性格。岸辺露伴のファン。



Commented by Hirohiko Araki

手元にデッサン人形があったのかな。どちらかというと本体の陰険さのほうを描きたかった。顔のネジとか見ると「パーマン」のコピーロボットのイメージなのかもしれないです。



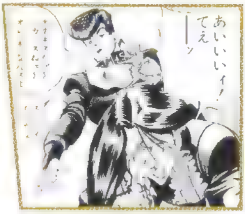
PERFORMANCE ［能力解説］

人形に触れた者の姿をコピーして動きを操る

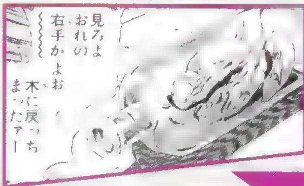
等身大の木製人形に触れた相手の姿を、指紋や声紋など細部に至るまで完全にコピーするスタンド。唯一の違いは、額にあるネジ山のみ。コピー元の性格がベースになるため、間田に敬意を払うわけではない。コピーした相手の動きを操ることもでき、条件は「コピーした相手と、スタンドが面と向かう」こと。木製人形がスタンドのベースなので一般人にも見ることができる。



→木製人形に触れられると即座にコピーを開始し、触った者の姿へと変化。すぐさま間田の意向にそった行動をとり始める



↑髪の毛や服の質感なども相手に触れられた時の状態を完全に再現 ただし、あくまでも木製の人形なので触ると固い

特徴

動きを支配

コピーした相手を操作するときの動きは面対象，間田がスタンドに指示できないような状況に陥った場合、支配は解除される。

復活しない

元は実体のある木なので、破壊されてしまったら修理を施さないと復活することはない。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

仗助になりかわり承太郎の元へ

音石たちの正体を探る承太郎を町から追い出すため、うわっ面を仗助に変身させて近づこうとした間田。承太郎の元へ向かう途中、うわっ面を仗助と思い込んだ玉美を不意打ちで排除。先に承太郎と合流した仗助を操ろうとするが、途中、腹いせで暴力を加えたバイカーたちに見つかり袋叩きに遭って入院した。



→間田と仗助のコンビに混乱する玉美を攻撃。うわっ面の再現性に自信を持つ



↓仗助を操り、承太郎を再起不能にしようとする間田 うわっ面の口を閉じさせ、仗助が声すらあげられない状況にした



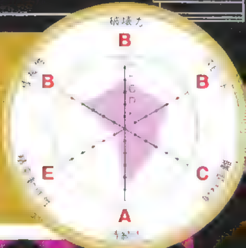
ラブ・デラックス
LOVE DELUXE



STAND MASTER [本体]

山岸由花子

億泰のクラスメイト。虹村形兆の矢で、スタンド使いとなった。思い込みが異常なほど強く、相手の都合は一切考えようとしない性格。興奮すると左まぶたが痙攣する。



Commented by Hirohiko Araki

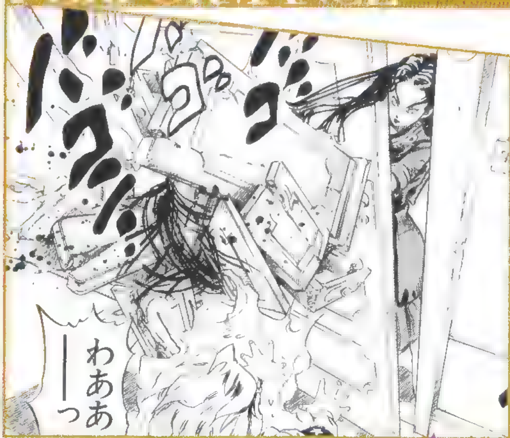


身近にある日常の恐怖。「ミザリー」とか？ 80年代の少女漫画では女の子は憧れの対象だったんですけど、90年代になってからは強い女の子が主役の物語も多くなりましたよね。

PERFORMANCE ［能力解説］

自分の髪の毛を自在に操る

由花子自身が大切にしている、黒く長い髪の毛がスタンド。手足のように動かすことや伸縮も自在で、ガラス窓のカギ程度であれば回して開けることも可能。髪の毛の量は由花子の精神状態によるところが大きく、由花子が激情にかられると一軒家を丸ごと覆いつくすほど増大する。

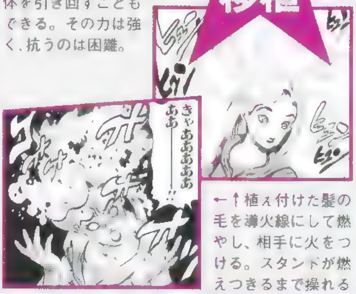


●髪の毛といえど何本もまとまれば力は強く、チェスト程度であれば締め付けて簡単に破壊することができる

頭髪移植



←髪の毛を植え付けることで、他人の身体を引き回すこともできる。その力は強く、抗うのは困難。



←↑植え付けた髪の毛を導火線にして燃やし、相手に火をつける。スタンドが燃えつきるまで操れる



←↑吹き飛ばされても髪の毛で何かに捕まることができれば、由花子の首や体にダメージを与えることなく着地が可能

BATTLE RECORD ［実戦記録］

康一の心と身体を縛ろうとした

深夜に康一の部屋へ押し入り、彼を立派な男に育て上げるためラブ・デラックスで身動きをとれなくして誘拐。康一の頭皮に自分の髪の毛を植え付けて自由を奪う。しかしエコーズACT2を発現させた康一に「吹き飛ばす文字」の攻撃をくらってしまうと、黒かった髪の毛が白髪になってしまった…。

→康一を求める執念と怒りで、増大するラブ・デラックス。床や天井をも突き抜ける威力



←康一のスタンド攻撃でダメージを受けすぎたため、白くなってしまったラブ・デラックス。後日、漆黒の美しい髪へと戻っている



パール・ジャム

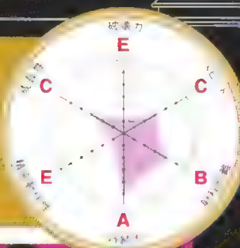
PEARL JAM



STAND MASTER ［本体］

トニオ・トラサルディー

イタリアンレストランの料理人。人々が快適な気分になる料理を求めてさまざまな国を渡り歩き、杜王町へと行き着いた。手のひらを見ると、相手の体調がわかる。



Commented by Hirohiko Araki

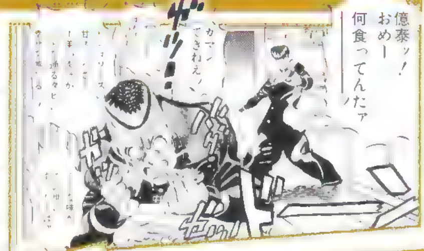
料理のスタンドですから、トマトとかイタリアの野菜をイメージして、見た目をちょっとクレイジーな味付けに。料理をテーマに、どういうサスペンスが作れるのかなという発想。



PERFORMANCE ［能力解説］

食事をする者を快適にする料理を作り出す

パール・ジャムを素材に混ぜこんで調理をすることで、食事をする者が患っている部分が治療される料理を作り出す。料理を食べると患部に極端な異変が生じるが一時的なもので、すぐにパール・ジャムの効果で治癒し、最高に快適な気分になる。



↓腸か荒れていた億泰用の特製料理のひとつ 一口食へると止まらないほとのうまさ 途中 腸か溢れ出しくてまつか問題はない





↑見事、患部の腸か完治 億泰か食へたこの「子羊背肉のリンゴソースかけ」はコース料理のメインて、人間たけてはなく お腹を患っている仔犬にも効果かある



娼婦風スパゲティー



モッツァレラチーズとトマトのサラダ



水



プリン



子羊背肉のリンゴソースかけ

虹村億泰用 特別メニュー

億泰を快適な気分にするための、下痢、睡眠不足、肩こり、虫歯、水虫を治すメニュー。違った体調のときはメニューも変わる。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

仗助と億泰に料理を供した

さまざまな国を渡り歩くうちにパール・ジャムの能力に気づいたというトニオ。自分の店に客としてやってきた億泰のために、アフリカはキリマンジャロの5万年前の雪解け水と3品＋デザート1品から成るコースメニューを仕立て上げる。いずれの料理も億泰には好評で、大満足で食べられた。

↓殺菌していない者か調理場に入ると 温厚なトニオといえと激怒



↓罰として、調理場の掃除を命じられる仗助。バイ菌は料理の敵なのだ。



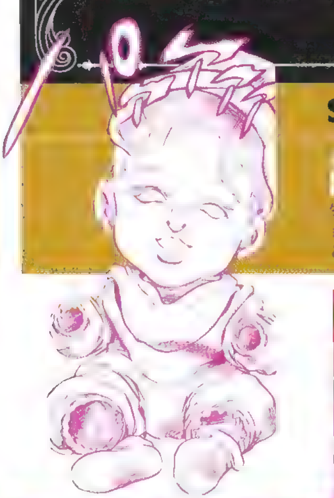
↓店を訪れる客によって不調な箇所か違うため 料理の組み立てはすへてトニオか考える





アクトン・ベイビー

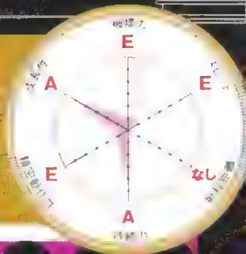
ACHTUNG BABY



STAND MASTER [本体]

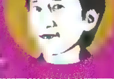
静・ジョースター

生後半年ほどと思われる、女の子の赤ん坊。街中でジョセフ・ジョースターが見つけ出した。母親や家族は一切不明。仗助たちと吉良の戦いに決着がついたあと、ジョセフの養子となった。



Commented by *Hirohiko Araki*

ジョセフと仗助のエピソードを描くために作った、それだけのスタンド。透明にするスタンドなんて、像も透明にしちゃってるのか、現象を起こすだけの像のないスタンドなのか。



PERFORMANCE ［能力解説］

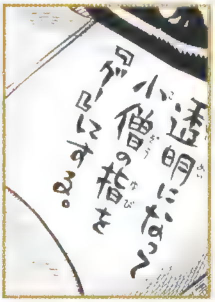
ストレスによって自分の周囲を透明にする

身体と一体化しているスタンドで、母親から離れてしまったストレスで無意識に自身の身体を透明にしている。さらにストレスが高まると、自分を中心に周囲を円形に透明にしていく。ただしあくまでも透明になるだけなので、嗅覚がするどい犬などはアクトン・ベイビーの居場所を探し当てることができる。



←ストレスが極まり、透明にする範囲を広げるアクトン・ベイビー。本人の機嫌がよくならないと透明化は解除されない





↓→露伴であればヘブンズ・ドアーの能力で、透明化を強引に発現させることができる。



←透明でも重さや匂いは普通の赤ちゃんと変わらず。排出されたウンチなども透明なままだが、臭いや温かさは普通のウンチである。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

透明になりジョセフたちを翻弄

透明化したまま、町をさまよっていたアクトン・ベイビー。ジョセフに気づかれて拾われたものの、知らない人間に触れられたことでストレスが加速。結果的に周囲をどんどんと透明化させてしまい、静を救出しようとするジョセフと仗助を大いに困惑させた。

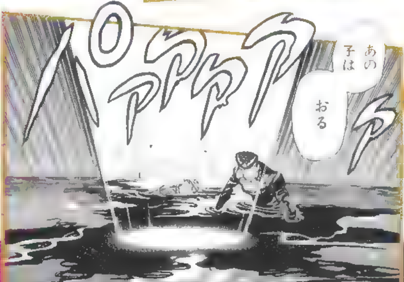


←ジョセフの手も透明化。手を放しても解除されるまでは透明のまま

↓静の周囲に色を付けることで透明になっている箇所を判別し、居場所を探すことが可能



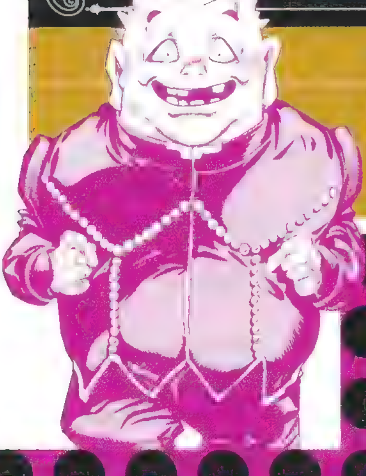
↑泣き始め、透明範囲が拡大。機嫌が直るまで範囲は広がり続ける





ハーヴェスト

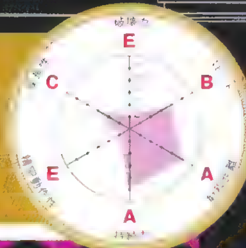
HARVEST



STAND MASTER［本体］

矢安宮重清

ぶどうヶ丘中学の２年生で、通称・重ちー。ふだんは人懐っこいが、大金が絡むと途端に傲慢で攻撃的な性格になる。吉良の殺人鬼の一面を見たため、殺害された。



Commented by Hirohiko Araki



デザイン的には働き蜂。後ろ向くと顔がある。クーポン券とか、「あと１枚あったら…」みたいなことあるじゃないですか。そういうのを、蜂が蜜を集めてくるイメージに重ねてます。

PERFORMANCE ［能力解説］

さまざまな物を拾い集める小型スタンド群

重ちーに忠実な、約500体の小型スタンド。遠距離タイプなので活動範囲が広く、受けた命令をこなすために杜王町中を走り回る。重ちーの性格的に精密な動作を行うのには向かないが、小物収集や攻撃などさまざまな用途に対応できるため、使い方しだいではかなり強力な存在となる。数が多いので数体を破壊しても重ちーのダメージにならない。



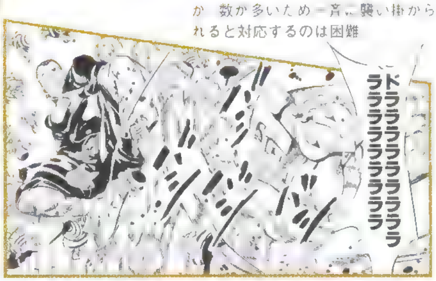
→杜王町中に落ちているスタンプや、サービス券を拾い集めるハーヴェスト。頭部の隙間にはさんだり、手に持って運ぶ



↑非力ではあるが肉を削ぐ程度の力は持っているので、大量に取りつかれると危険。



↓ハーヴェストがキャタピラのようになり、走るのが遅い重ちーを運搬。このまま壁も登れる。

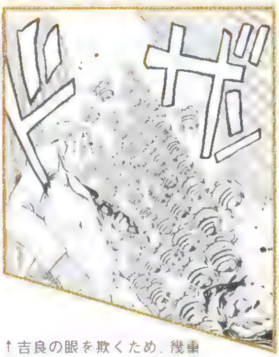


↓一体一体はモロくて破壊しやすいが、数が多いため一斉に襲い掛かられると対応するのは困難

BATTLE RECORD ［大戦記録］

数の多さを活かした物量戦法

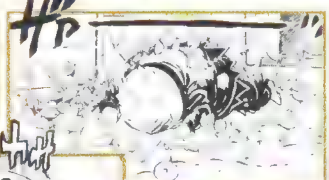
小型で見つかりにくく500体もいる点を活かし、いつのまにか相手を包囲しているのが基本戦術。背後から相手に飛びかかり、露出している肌を攻撃して浅い傷を大量に作っていく。数体倒されてもさほど問題が無いため、命令を下したらあとは見ているだけだ。



↑吉良の眼を欺くため、幾重にも重なり一瞬で壁を作る。その隙に重ちーは逃亡



←酒を持っていれば頭部の針で、血管にアルコール注入することも可能



↓ハーヴェストたちがそれぞれ枝葉を持ち、重ちーの身体を灌木に偽装させる。傍からは見分けがつかない





シンデレラ

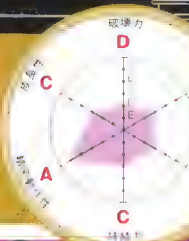
CINDERELLA



STAND MASTER［本体］

辻彩

童話「シンデレラ」の魔法使いに憧れ、エステティシャンを目指す。各国のコンクールで優勝するほどの腕前。仗助たちに追いつめられた吉良に整形するよう強要され、術後に殺害された。



Commented by *Hirohiko Araki*



当時、世間でエステとか整形とかが話題になりだしていて、エステティシャンを出そうかなと。見た目は、女性的なシルエットにエステの器具とか医者のイメージをプラスして。

PERFORMANCE ［能力解説］

ボディパーツを入れ替えて運勢を操る

エステの客が望む恋愛シチュエーションが訪れるように、客のボディパーツを幸運を呼び込むものに変換するスタンド。恋愛運以外の運勢を変えることもできるが、辻の意向で恋愛運をメインに「スタンド・エステ」を行っている。一度施術をした人間の顔や身体の特徴は、すべてスタンドが記憶している。



←運勢を司る箇所のパーツをシンデレラで入れ替えて、対象の運勢を変換していく

↓全身を変換する大掛かりな施術をした場合、運勢を固定する特製の口紅を塗らなくてはならない





←↓約束を破った罰として、メイクをしても崩れていく身体。本当は元の顔を作り出せるが、ペナルティを与えるのは辻の意向による。

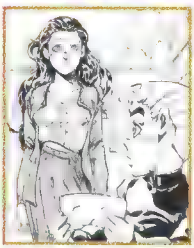
ペナルティ

強い運勢を呼び込むパーツを維持するため、特製の口紅を30分毎に塗る必要がある。塗るのを忘れた場合、元のパーツはこの世から消滅する。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

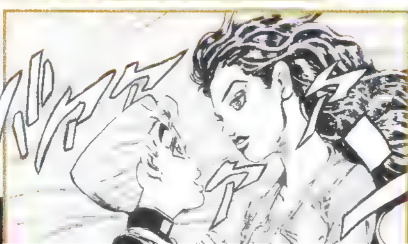
山岸由花子と康一の仲を取り持つ

由花子に強力なスタンド・エステを施した辻。しかし由花子は辻との約束を破り罰を受け、肉体が醜くなる。別人のようになった由花子を本人と見抜いた康一に敬意を表し、辻は由花子に元に戻るチャンスを与える。そこでも康一の想いの強さに敬服し特例で顔を治した。





↑約束を破るとペナルティがあることを伝えるが、自分の都合を最優先した由花子は1時間で破ってしまった



↑→由花子のことを第一に考えた康一の言動に心打たれた辻、特別に由花子を元に戻した



ハイウェイ・スター

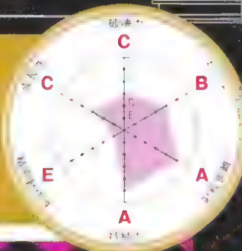
HIGHWAY STAR



STAND MASTER [本体]

噴上裕也

吉良吉廣によってスタンドを発現させた、暴走族の少年
容姿にかなり自信を持っており、少々ナルシスト気味
スタンド能力に目覚めた際に嗅覚が鋭くなっている。



Commented by Hirohiko Araki

追跡してくるスタンド。だるま落としのように分裂するのが印象的ですね。この頃から、網目のデザインに凝りだしてるのかな？　平面に描いてるのに立体感が出るんですよね！

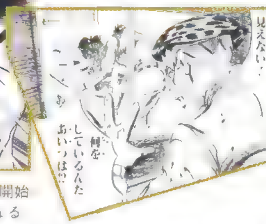


PERFORMANCE ［能力解説］

匂いを覚えたらどこまでも追跡

時速60キロで相手を追いかけ、捕まえると養分を吸い取る遠隔操作型スタンド。ただし追いかけるためには幻影を見せる部屋に誘い入れて、対象の匂いを覚える必要がある。一度でも匂いを嗅いだら決して忘れず、どこまでも追跡していく。基本は人型のスタンドだが、追跡時は足跡のような形に分裂する。格闘時のパワーはかなり低め。





↑ハイウェイ・スターが触れると、すぐに養分の吸引を開始
←罠の部屋で見える幻影は、人によってイメージが異なる





←↑追いかける対象を視認しているわけではないため、あいだに壁を一枚出現させるだけで数秒は時間稼ぎができる

→時速60キロ以上で振り切られると、一度スタントを解除して適度に再出現させ、匂いを追いかけてくる



遠隔操作

BATTLE RECORD ［実戦記録］

仗助をひたすら追いかけ追いつめる

露伴を捕獲したあと、噴上の居場所をバイクで探す仗助を追うハイウェイ・スター。テレホートで執拗に追跡するが、自分が入院している部屋にたどり着かれてしまう。そこで仗助を捕獲して倒したかに見えたが…。点滴液を飲んで復活した仗助に敗れた。

↓病室まで乗り込んできた仗助も押さえつける。ここで仕留めなかったのが噴上の敗因か





↑露伴を仕留めるハイウェイ・スター。ヘブンズ・ドアーで書き変えを行う隙を与えなかった



アース・ウィンド・アンド・ファイヤー

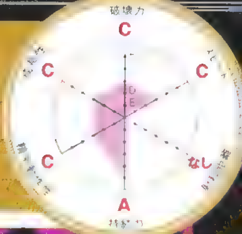
EARTH WIND AND FIRE



STAND MASTER ［本体］

支倉未起隆

マゼラン星雲から地球に住むためにやって来たという自称・宇宙人　年齢は216歳で　職業は宇宙船のパイロット。吉良吉廣が投げた矢が首に命中するが、なぜか弾き返した。



Commented by Hirohiko Araki



支倉未起隆というキャラを描きたかったんですよ。自称"宇宙人"なんだけど、本当にそうなのかスタンド使いなのか謎！　作品の世界観的に、宇宙人はギリギリの領域ですよね。

PERFORMANCE ［能力解説］



↑スニーカーに変身して仗助に履かせると、苦手なサイレン音から逃亡。仗助&未起隆の力が合わさり、跳躍力と速さが2倍に

複雑な物以外なんにでも変身できる

仗助たちのスタンドを認識できていない未起隆が本当に宇宙人なのかは不明だが、変身する「能力」は本物。ただし機械のように複雑だったり、未起隆の能力を超えた力を出す物には変身できない。また人間の顔も判別できないため、顔マネも苦手。それ以外であれば大きさや数量、素材など関係なくあらゆるものに変身することができる。





↑長く細い電線にも変身。寸前まで掴まっていた鋼田一はまったく気づかず

→手の一部を変化させ、人気店の冷えたアイスクリームを作成。味もそっくり？



★アレルギー

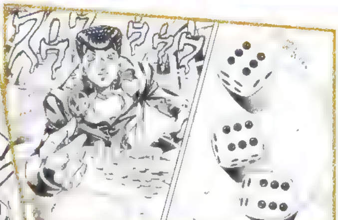
サイレン音が苦手という未起隆。少し聞いただけで肌にノツノツが生じ、頭が割れそうな気分になるという。



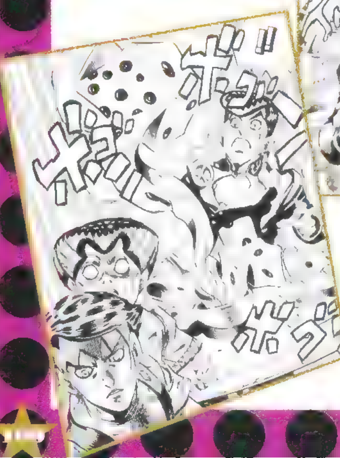
BATTLE RECORD ［実戦記録］

サイコロになり露伴をだます

サイコロに変身し、露伴を騙す仗助のイカサマを手伝うことになった未起隆。しかし出目で仗助を有利にしすぎたため、露伴に疑われる結果に。勝負も大詰めのとき、未起隆は近づいてくる消防車のサイレン音でアレルギーを起こし変身がとけるが、露伴邸の火事のどさくさで仗助たちは逃げ出し事なきを得た。



↑仗助への、サービス精神あふれる出目。めったに出ない6ゾロを2連続でプレゼントし、露伴にイカサマを疑われる



←仗助のため、サイレン音に耐えていたが、それも我慢の限界。間一髪で脱出



アクア・ネックレス

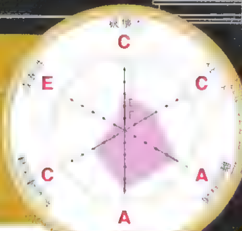
AQUA NECKLACE



STAND MASTER [本体]

片桐安十郎

「アンジェロ」と呼ばれる日本犯罪史上最低の殺人鬼。虹村形兆の「弓と矢」によりスタンド能力を得て、脱獄。故郷の杜王町に潜伏し、私怨により仗助の祖父・東方良平を殺害した。



Commented by Hirohiko Araki



町に潜んでいる[illegible]のイメージ。これもスライム系ですね。スタンドのデザインに関しては、呪術的な人形や土偶なんかの原始的なデザイン。いろいろと見て研究しましたよ。

PERFORMANCE ［能力解説］

水と一体化し内部から破壊

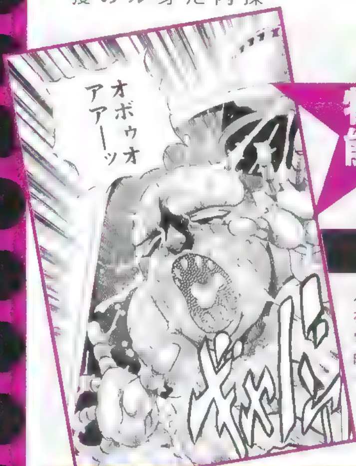
あらゆる水分に溶け込むことが可能な遠隔操作型スタンド。飲み物などを介して人の体内へ侵入することで、相手の身体を乗っ取ったり、内部から肉体を破壊する力を持つ。自身のパワーは弱いが、射程距離は数十メートルあり、長時間の発動が可能。スタンド自体の破壊力が弱いため、アクアネックレスを捕獲されてしまうと脱出が困難という弱点も。

←スタンド自体が液状なので、殴る蹴るなど物理的な攻撃を受けても一切ダメージを負わない。星の白金の拳を受けても無傷だった





↑単体では非力だが、相手の体内に侵入できれば瞬時に内臓を破裂。どんな人間でも即死に至らしめる



特殊能力

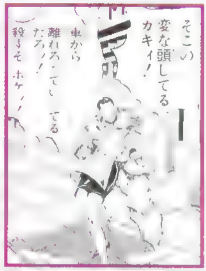
同化

水分との同化は自在。しかし強い衝撃を受けると、一時本来の姿に戻ってしまうことも



擬態

擬態能力に優れており、コーヒーやブランデーなど、あらゆる飲み物に姿を変えることが可能。市販のボトルなどに巧妙に化けるスキルもある



人を操る

口から侵入し、人間にとりついて意のままに操ることが可能。この特殊能力を使い、杜王町では強盗事件を起こした

BATTLE RECORD ［実戦記録］

雨の日にこそ本領を発揮

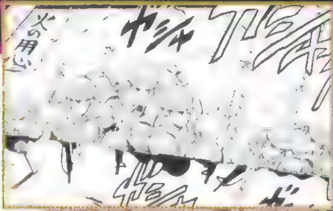
仗助の母親の体内へ侵入しようとするものの、仗助によって瓶に閉じ込められる。その腹いせに仗助の祖父を殺害し、逃走。その後、雨の日に再び東方家へ侵入。蛇口を全開にするなど、水分に囲まれた状況を作り、承太郎と仗助を取り囲んで頭脳戦を展開する。加湿器の蒸気から仗助の体内侵入に成功するが、彼が飲み込んでいたゴム手袋の中に囚われる。本体が岩に同化させられ、消滅。

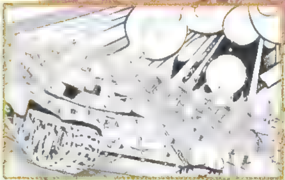
→降り注ぐ雨に同化し、挨拶代わりに承太郎に近づく。星の白金に退けられたものの、優位な状況を作り出し、承太郎と仗助を追い込んでいった



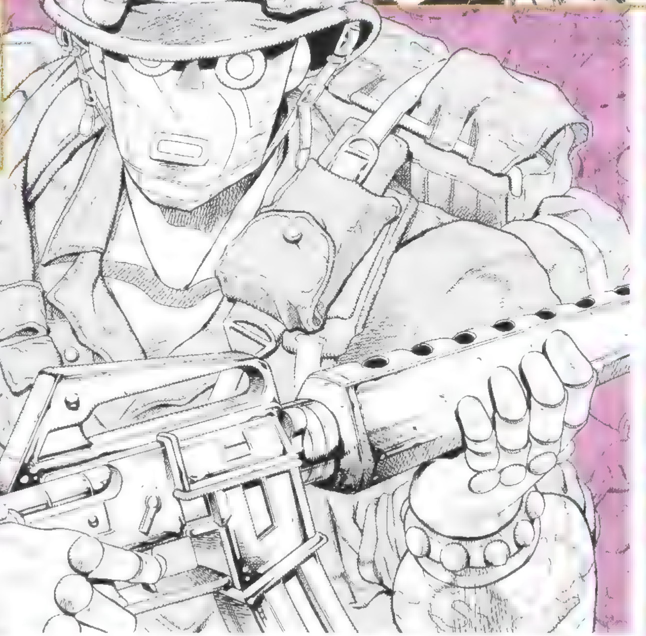


←勝手に湯や風呂を沸かし、家に蔓延させた水蒸気に溶け込んで、仗助の体内に侵入しようと狙う









バッド・カンパニー

BAD COMPANY



STAND MASTER ［本体］

虹村形兆

虹村億泰の兄。几帳面な性格。目的達成のためならば手段を選ばぬ非情な面もあるが、最後は弟を庇って死亡「弓と矢」を用いて杜王町でスタンド使いを増やした。

破壊力 B

B

C

B

C

C

Commented by Hirohiko Araki



「G.I.ジョー」のフィギュアとか、そういうところからの発想だろうね。とにかく、それまでになかったようなスタンドにしようと。軍隊すべてで、ひとつの群から成るスタンド。

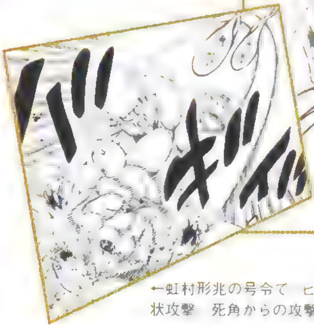
PERFORMANCE ［能力解説］

姿形は小さいが威力は本物

本体の命令に忠実に従うミニチュア軍隊のような複数タイプのスタンド。隊全体のスケールは小さく、1体1体のパワーは飛び抜けて高くはないが、全兵力での総攻撃は高い破壊力を生み出す。隠密行動をとる特殊部隊のグリーンベレーもおり、多様な戦術に対応可能。本体の性格を反映するように、何をするにも隊全体が規律正しく行動する。また、歩兵数体が消滅した程度では本体に影響はない。



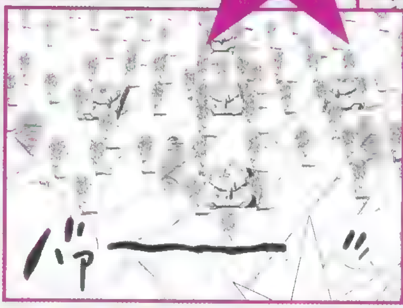
←歩兵隊は暗闇からの攻撃も可能　一斉射撃をするれは、相手に相当なタメージを与えられる



←虹村形兆の号令で　ピンポイントに足や腕を狙う波状攻撃　死角からの攻撃も織り交ぜ仗助を苦しめた

装備

戦車



戦闘ヘリコプター



地雷

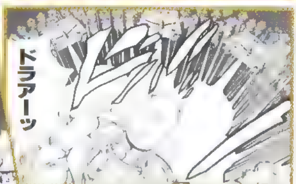


隊ではミサイル搭載の戦車7台、戦闘ヘリコプター4機を保持。戦闘ヘリコプターはアメリカ陸軍のアパッチが採用されている。また、歩兵60名の装備も本格的で、主な武器はM16カービン・ライフル、そのほかパラシュートや本物さながらの威力を持つ地雷もある

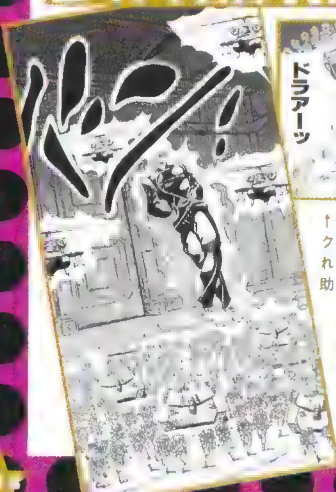
BATTLE RECORD ［実戦記録］

一糸乱れぬ連携攻撃

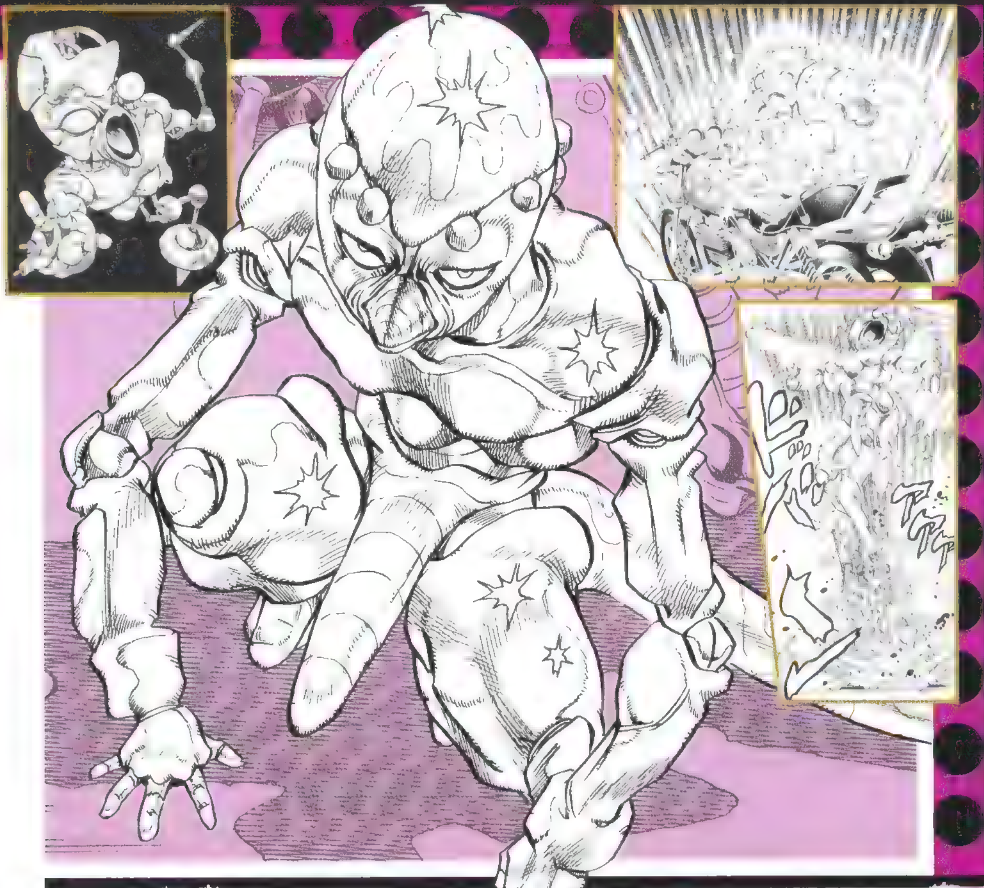
自宅の屋敷で薄暗い室内に潜み、仗助と康一を急襲した。本体の命令により、侵入者を攻撃すべく、ターゲットを対象の「足」「腕」など部分的に絞り、全隊一斉射撃で仗助の肉体を少しずつ破壊することに成功。しかし破壊された自らのミサイルを仗助がスタンド能力で修復、反撃されたことで本体が重傷を負ったため、スタンド自体も消滅した。



↑仗助の四方八方を囲み、集中攻撃。クレイジー・ダイヤモンドに防御されるも、ゆっくりと、そして確実に仗助にダメージを負わせていった。



←本体への攻撃は、条件反射で全隊が撃ち落とす。仗助とのバトルの最中も主を護っていたが、突発的な展開には対応できなかった。



レッド・ホット・チリ・ペッパー

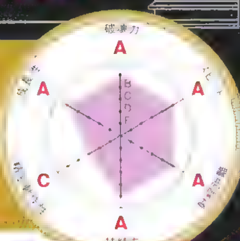
RED HOT CHILI PEPPER



STAND MASTER [本体]

音石明

将来の夢はウルトラ・スーパー・ギタリストという19歳のロックンロール・ナルシストだが、失敗は素直に認めて反省する。５億もの窃盗を働いたことを暴かれ、服役の身に。



Commented by Hirohiko Araki



「恐竜大紀行」に出てた、翼竜の幼い恐竜を見て「こいつイイな！」と思ってね。あと、体は小さくても強いっていうのは、「DB」のフリーザの影響もあるかもしれないです。

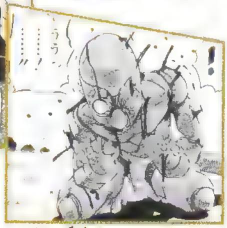
PERFORMANCE ［能力解説］

電気を自在に操り一体化する

電気を自在に操る遠隔操作型スタンド。電気と一体化し、電線や家電製品など、電気の流れている場所ならどこでにも潜む能力を持つ。戦闘時は電流の中に他の物体を引き込んで攻撃する。電気を通じ、高速移動が可能だが、逆に全く電気のない場所には移動不可。電気が生命線となるため、弱点はゴムなどの絶縁体や、四方に強制放電してしまう塩水。



←基本的にパワーは弱いがスピードは光並み。速さでは向かうところ敵なしだが、承太郎の星の白金は恐れている



↓体内の電気を失うと輝きを失い、鉄クズのような色に変色してしまう。

特殊能力



充電

エネルギー源である電気は充電できる。体内の電気を失った場合、消滅する前に電気を補えば復活し、充電度合いによりパワーアップも図れる





電気機器に潜む

コンセントやテレビなどから、家屋への出入りが可能。電気機器に身を潜めるだけでなく、それ自体を意のままにコントロールする能力も持ち合わせている。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

電光石火のスピードを活かし相手を翻弄

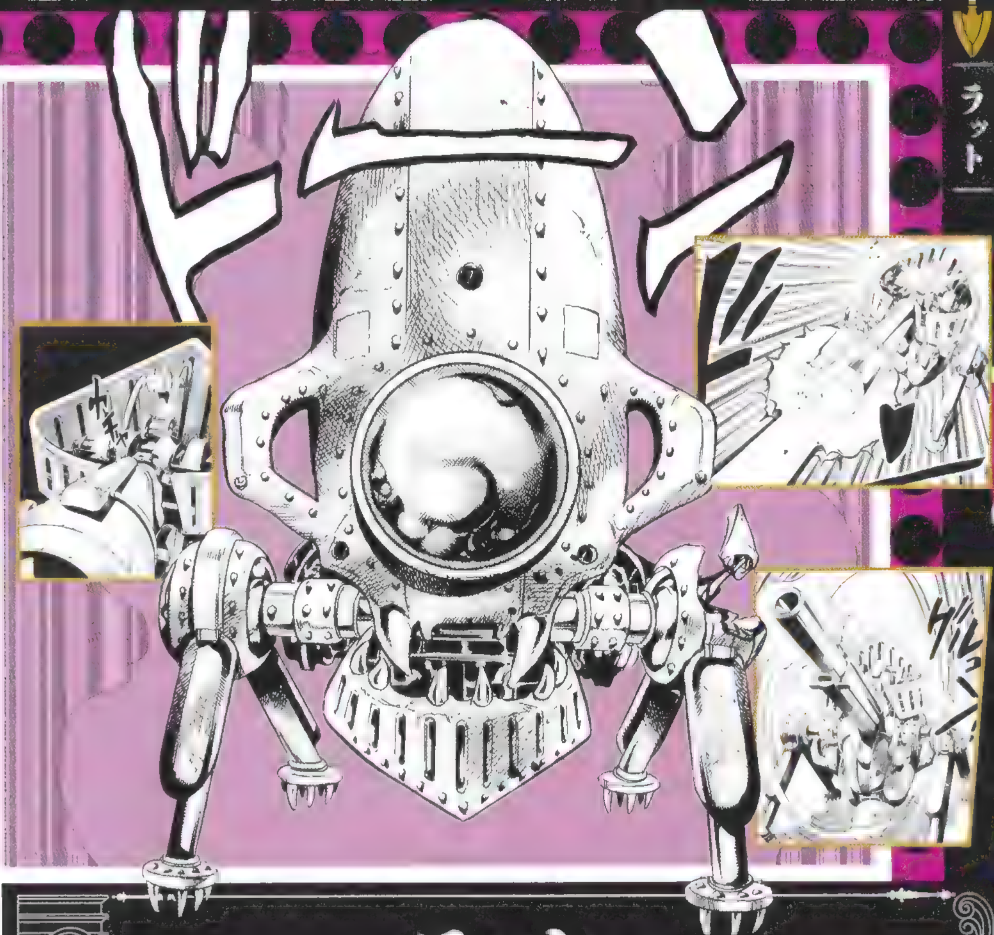
形兆を急襲するため姿を現す。承太郎や仗助のスタンドと互角に戦うために、力を蓄えてから姑息な攻撃を仕掛ける。地下電線を高速で移動し、仗助を翻弄。町中の電力を己に集中させ、クレイジー・ダイヤモンドを凌駕する攻撃力で仗助を追い込んだ。だが、仗助の罠にハマリ、海水へダイブ。電気が極限まで放電され、本体が再起不能の状態になる。

→形兆相手に直接攻撃でダメージを与え、「弓と矢」を奪取。その後、コンセントを介し、形兆を電気の中へ引き込み感電死させた





←地下電線を駆使して敵の死角から攻撃。相手が反撃で地面を破壊すればするほど有利な環境となった



ラット

RATT

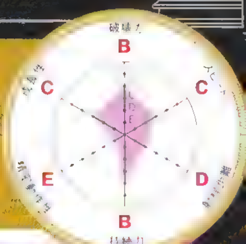


虫喰いでない(上)
虫喰い(下)

STAND MASTER [本体]

虫喰い&虫喰いでない

杜王町に棲息するドブネズミ、音石明に「弓と矢」で射られ、スタンド使いとなる。両者とも凶暴で、己のテリトリ・範囲の生物を無差別に攻撃していた。仗助の攻撃により、死亡する。



Commented by Hirohiko Araki

ねずみをハンティングするというサスペンスを描きたくて考えた。とにかく鉄鋼っぽく描こうと、レトロな大砲に虫のイメージなんかを融合させて、不気味な感じを出してます。



PERFORMANCE ［能力解説］

スタンドさえも溶かす矢を放つ大砲

それぞれが1機ずつ持つ砲台型のスタンド。あらゆるものを溶解する「スタンド毒針」を搭載しており、それを放ち生物や物体を溶かして攻撃する。1針の溶解度は大きくないが、連続射撃することで威力を発揮。砲撃の際は変型し、照準機能もある。近距離型で射程範囲は狭い。そのため、対象をテリトリーにおびき寄せてから狙撃する戦術を用いる。また、本体を防御するなど、精密動作は不可。



↑「針」自体の発射スピードは遅い。しかし至近距離での攻撃では絶大な威力を発揮する。針の防御手段は、避けることのみ

溶解弾





→標的の体内に毒がまわる前にスタンド針を取り除かれると、効果はなし。ただしこの手法は、時間を止める能力でもない限り無理に等しい。



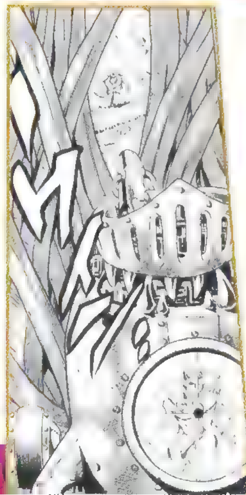
←↑5～6発程度で、生物なら皮膚の内部からドロドロに溶解可能。一度溶かしたものを固めることもでき、固めたものは本体の餌になる。また、鉄や岩などの鉱物やスタンドにも有効

BATTLE RECORD ［実戦記録］

茂みに身を隠し標的を狙撃

杜王町南にある農家で、承太郎と仗助を相手に攻撃を仕掛ける。「虫喰いでない」は仗助に攻撃を仕掛けるが、本体をベアリング弾で撃ち抜かれる。「虫喰い」は承太郎と仗助を足跡のトリックでおびき出し、草木に隠れながら2人を狙撃。計算高い射撃で承太郎の手足を溶かすが、小回りの鈍さを逆手にとられ、仗助のライフル弾を喰らい消滅した。

→己の防御力の低さをカバーするため、常に茂みや岩などで姿を隠しながら攻撃に出る



↓知能は高く、相手の回避を予測して攻撃を仕掛ける。岩で針の弾道を変化させ、承太郎の手足にダメージを負わせる芸当も見せた





ボーイ・Ⅱ・マン

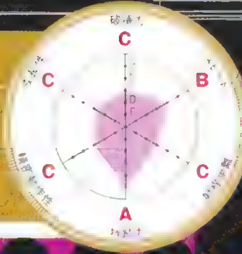
BOY II MAN



STAND MASTER ［本体］

大柳 賢

吉良吉廣が所持する矢に射抜かれ能力に目覚めた少年。ただのジャンケン好きの少年だったが、露伴との勝負を経て一人前のスタンド使いとなる。少年とは思えぬ強い精神力を持っている。



Commented by Hirohiko Araki

少年を護ってる守護神のイメージ。デザインは横山光輝先生の漫画に出てくるロボットの雰囲気とか、そのへんかなぁ。口元をマスクで隠してたり、リベットが並んでる感じとか。



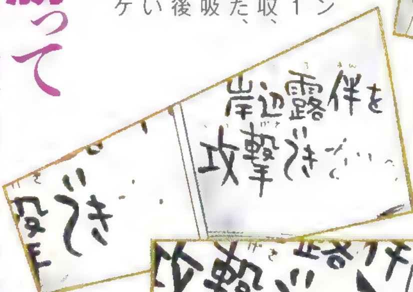
PERFORMANCE ［能力解説］

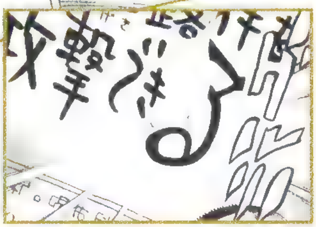
ジャンケンに勝って相手のスタンド能力を吸収

ジャンケンで勝利すると、対戦相手のスタンド能力を奪うことができる。5回勝負制で1回勝つごとに相手の能力を3分の1ずつ吸収、3回勝つとすべての能力を吸い取れる。また、勝負がついていない状態でも、その時点で吸収した分だけ相手の能力を自由に使える。後出しは厳禁、出した瞬間に負けとなる。あいこだった時は、どちらかが勝つまでジャンケンをし続ける。勝負の中断は許されない。



→対戦相手のスタンドは、本体の頬にある穴から吸い込まれていく。露伴のスタンドは1敗目で右腕、2敗目では下半身を奪われた





↑露伴から奪いとったヘブンズ・ドアーの能力を行使。露伴の攻撃は阻止され、ジャンケン勝負は続行

↓対戦相手に1回負けるごとに、相手から奪った能力が3分の1ずつ抜け、本来の持ち主のところへ戻っていく



BATTLE RECORD ［実戦記録］

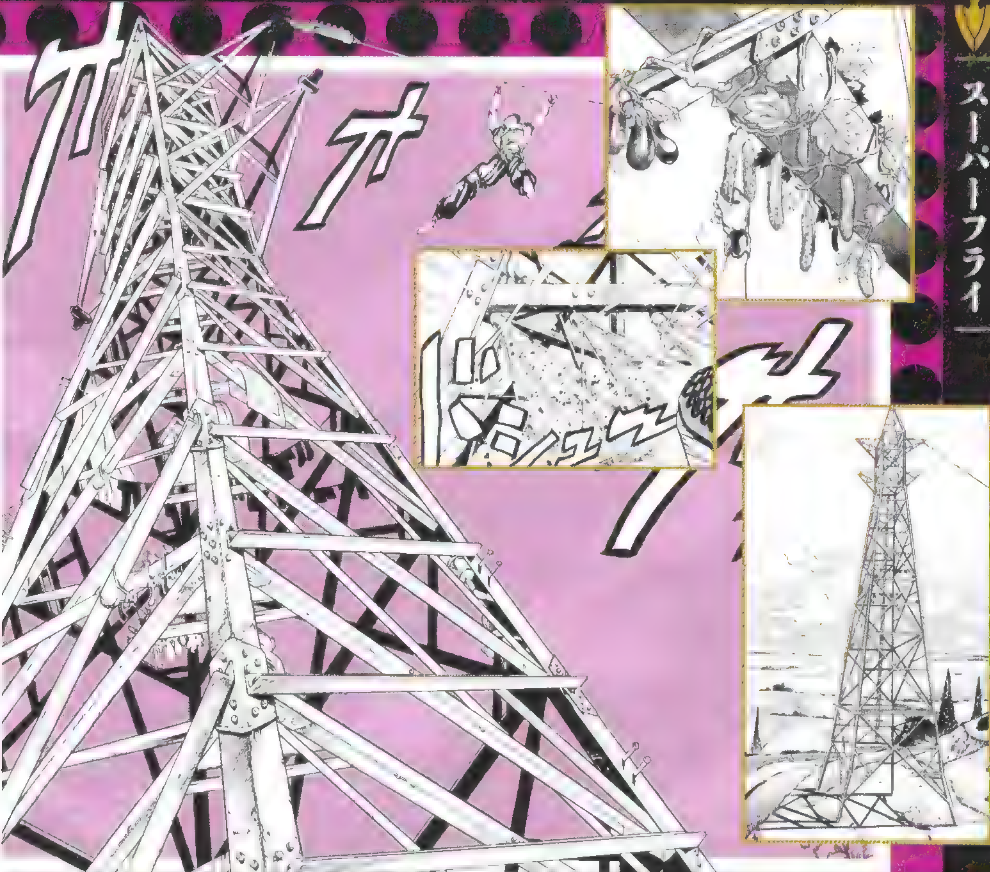
3本先取のジャンケン勝負!

露伴とのジャンケン勝負の最中に「強運」を味方につけ、1勝2敗の不利な状況を一気に打破した。2勝2敗まで追い上げ、あと一歩のところまで露伴を追い詰める。だが一番の勝負どころで、露伴が「アクトン・ベイビー」の力を借りたことで、運の流れが露伴側に。「運」まかせではなく「自分の力」で勝つ流れを作り、勝利した露伴が一枚上手だった。





↑本体の大柳は、露伴にしつこくジャンケンをして欲しいとせかむ
←本体の勢いは止まらず、露伴から能力を3分の2奪い取った時は露伴も焦りの色をあらわにした



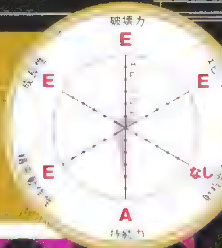
スーパーフライ
SUPER FLY



STAND MASTER 【本体】

鋼田一豊大

10万円で購入した鉄塔を住まいにしている変人、人嫌いが高じて鉄塔の中での自給自足を始めた。吉良の父に唆されたことで外界へ興味が湧いたが、仗助との戦闘で懲りる。



Commented by Hirohiko Araki

子供の頃に…こういうちょっと"自由な人"がいたんだよね。洞窟に住んでたり、廃車を住宅に改造してたりね。一見楽しそうに思えるんだよ。そういうサバイバル生活って(笑)。



PERFORMANCE ［能力解説］

ひとり歩きしている檻のごとき鉄塔

鉄塔そのものがスタンドになった自立型スタンド。鉄塔内に一度入った者は、次の誰かを鉄塔内に入れるまで、永遠に外に出られない。無理に外に出ようとすると、全身が鉄になり、最終的には鉄塔の一部となる。また、鉄塔に攻撃エネルギーを与えると、そのエネルギーは鉄塔内で反射して対象に返ってくる。そのため、鉄塔の破壊による脱出も不可能。本体自体もスタンドをコントロールできない。

←一歩でも鉄塔の外に出た瞬間、そこから一気に鉄となる。だが、鉄化した部位を鉄塔内に戻すと一瞬で元に戻るようになっている





←鉄塔は外から受けた攻撃エネルギーも反射する。また鉄塔に与える攻撃方法によって、自分に跳ね返る攻撃の形態は多様



↑攻撃エネルギーを反射させるというスタンドの特性を、生活に活かしている。反射のエネルギーで飛ばした鉄管のネジに飛び乗り、鉄管と鉄管の間を移動する

BATTLE RECORD ［実戦記録］

仗助たちを誘い込み破壊エネルギーで攻撃

とらわれた未起隆を救うため、鉄塔内に入ってきた仗助と対戦。鉄塔をナイフで傷付け、そこから反射し生まれる攻撃エネルギーを利用して、仗助に大きなダメージを与えた。仗助を鉄塔から落下させるところまで追い詰めるが、クレイジー・ダイヤモンドの「ものを治す」能力で、攻撃エネルギーは本体である鋼田一のもとに戻っていき直撃、敗北する。

←攻撃エネルギーが反射する角度を完璧に把握している。エネルギーを鉄塔内で幾重にも反射させ攻撃する





↑3年間鉄塔で暮らしているため、鉄塔内部を目をつむってでも、自由に移動できる。鉄管を鉄棒のごとく使いこなし、仗助の攻撃をひらりとかわす



チープ・トリック

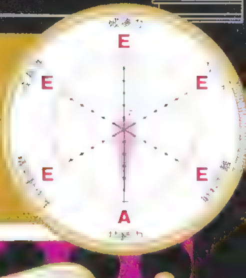
CHEAP TRICK



STAND MASTER ［本体］

乙雅三

家の修理で露伴宅を訪れた一級建築士。チープ・トリックの本体だが、自身はスタンドが見えなかった。「背中を見られる」恐怖心だけがあり、スタンドに殺された。



Commented by Hirohiko Araki

モチーフは「おんぶおばけ」ですね。それに振り返ってはいけないというホラーテイストをプラス。スタンドというよりも妖怪に近いイメージ。本体は、ただのかわいそうな人…。



PERFORMANCE ［能力解説］

背中越しにただしゃべるだけ

スタンド自体は殺傷能力を持っておらず、ただ背中におぶさって耳元で囁きかけてくる。本体の背中を見た人間の背中に、新たにとり憑くが、その際に本体の背中を裂き精気を吸い尽くしてから乗り移っていく。とり憑かれた人間は、強制的にそのスタンドの本体にされてしまうため、無理に剥がそうとすると背中が裂けて死んでしまう。スタンドは意思を持っており、様々な者たちと会話ができるが、本体以外はその姿を見ることができない。



↑囁く内容は特に意味があるものではない。とり憑いた者をノイローゼにして誰かに背中を見せるよう仕向けるのが目的

↓とり憑かれた者は、精気を吸い尽くされる。死体は手のひらサイズになり、干からびた状態に





↑取り憑かれた者がスタンドに攻撃するとその者も共に負傷する。そのためスタンド自体を力ずくで撃退するのは困難



•スタンド使いでない一般人や動物とも会話できる。この能力で、露伴は四方八方を犬や猫に取り囲まれ絶体絶命となる

BATTLE RECORD ［実戦記録］

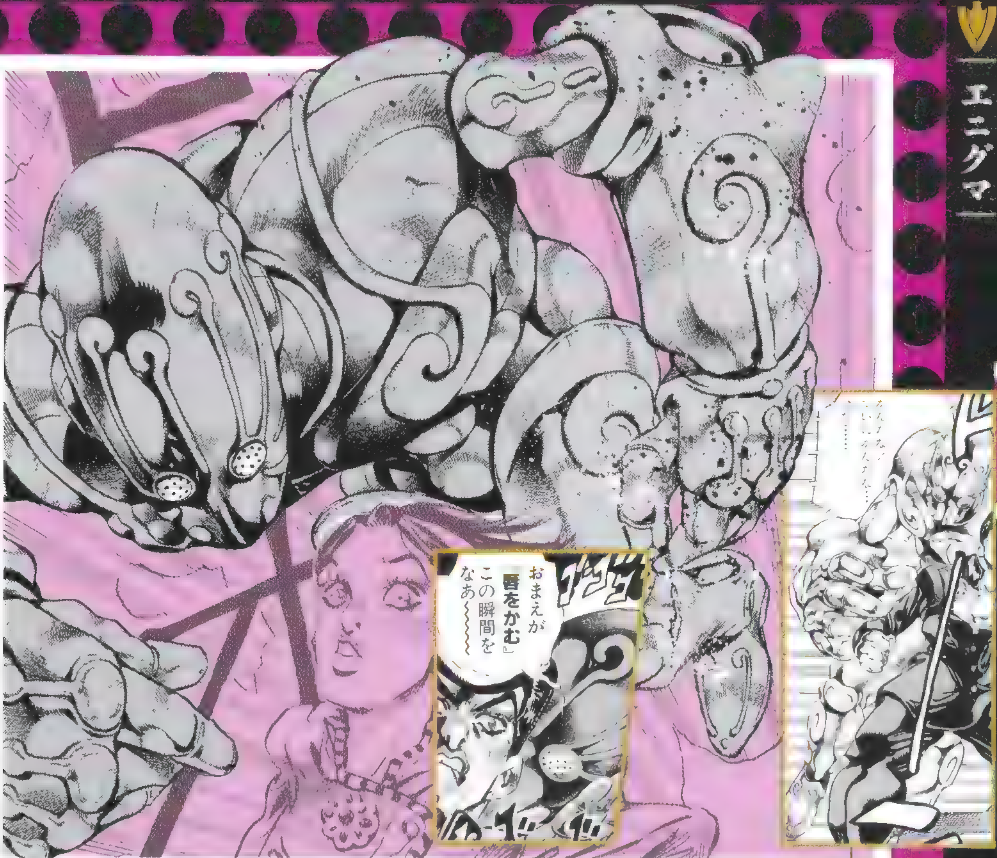
ひたすら相手の精神を攻撃

吉良の正体に迫る写真を処分させるため、露伴にとり憑く。延々と囁き続けて精神的に追い詰めるも、耳栓で声を防がれる。露伴が外に出ると動物たちを呼び寄せて背中を見せようとするが、康一のエコーズで動物たちは退散。最後は「振り返ってはいけない小道」で振り返り、異世界へ引きずり込まれた。


•露伴の仮眠中に自分で宅配サービスを呼んだ。露伴を貶めるための策を講じられる程度の知性はあるよう

•スタンドの指示で露伴を悪者と勘違いした動物たち。露伴はヘブンズ・ドアーを発動するが全てを蹴散らせず、動物に襲われる







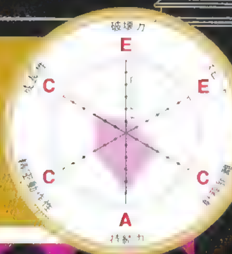
エニグマ

ENIGMA

STAND MASTER ［本体］

宮本輝之輔

人間観察が趣味の少年　特に「人が恐怖する瞬間」に執着しており、その瞬間のためなら手段を問わない卑劣な性格。仗助との戦闘の末、「エニグマ」という本にされ図書館に寄付された。



Commented by Hirohiko Araki

平面になっていく演出はマウリッツ・エッシャーの絵なんかをイメージして。こいつの攻撃は描くのが大変だったんですよ。きちんと組み合わさる絵にしなくちゃいけなくてね。



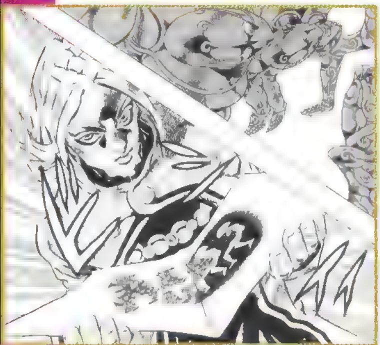
PERFORMANCE ［能力解説］

人の恐怖のサインを見つけて紙にする

有機物、無機物を問わず、あらゆるものを紙に変化させ保存できるスタンド。タクシーなどの大きなものも紙に変化させられる。ただし人間を閉じ込める場合のみ、対象の人間が恐怖を感じた時に、無意識にとるクセを発見しなければ能力は発動されない。紙は折りたたんで持ち運べ、また紙を開くと中のものが外へ出てくる。紙を破くと、その中に閉じ込められているものも破損してしまう。

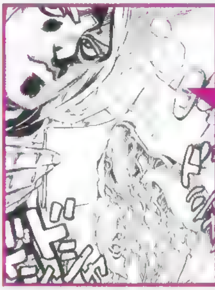


↑能力発動中は、どんな攻撃も効かない。クレイジー・ダイヤモンドの攻撃でも歯が立たなかった



↑仗助の母を紙に変化させた場面。人間などの大きいものでも両手におさまる程度の紙となり、対象が紙にされる瞬間が浮かび上がる。

特性

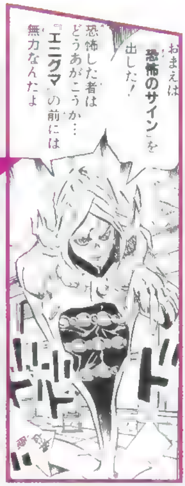


中の物は時がとまる

出来たての食べ物なども保存可能。いつでもどこでも紙を開けば、即座に作りたてを味わえる。

自分も入れる

紙の中に侵入し、空中を自由に舞って移動する。この形態で、仗助たちを尾行した。



BATTLE RECORD ［実戦記録］

標的を怖がらせるためには手段を選ばず

噴上を仗助たちと同じような紙にしようと、サソリや電気トラップなどの巧妙な罠を仕掛けた。また、仗助たちが保存されている紙が、シュレッダーにかけられる仕掛けも製作。その仕掛けに恐怖のサインを示してしまった噴上を紙にするも、身体の薄さを活かした噴上に仗助たちを救出されてしまう。本体は仗助に殴られ、敗北した。



←仗助宅に侵入。仗助の母の下着を勝手に取り出すなどして恐怖心を煽った。仗助の母は「ツバを飲み込む」という恐怖のサインを見抜かれた



→恐怖のサインを示した瞬間、紙の中に閉じ込められる。その力は絶対的であり抗えない。



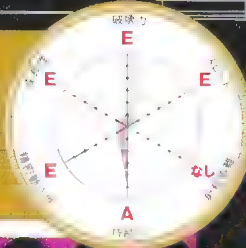
アトム・ハート・ファーザー

ATOM HEART FATHER

STAND MASTER [本体]

吉良吉廣

吉良吉影の実父。死後、幽霊となり吉良邸に居着く。「弓と矢」の一組を所持し、溺愛する息子・吉影を守るために、敵となる者を始末する執念の持ち主。別名は「写真のおやじ」。





Commented by Hirohiko Araki



スタンド名は、ピンク・フロイドの『原子心母』っていうアルバムタイトルから取ってます。呪いの写真とか心霊写真をスタンドにしたら面白いかなという発想で生まれました。

PERFORMANCE ［能力解説］

写真の中に魂のエネルギーを封じ込める

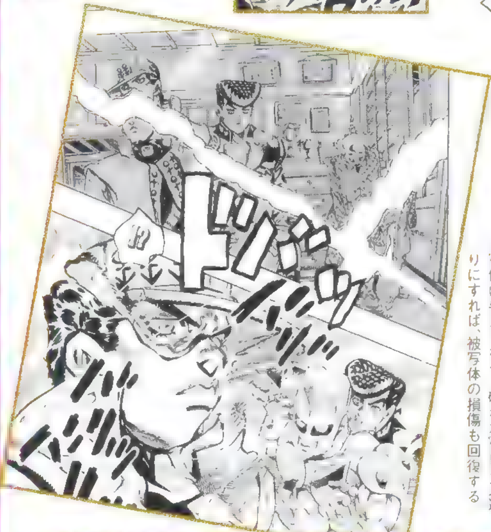
吉良邸にある古びたインスタントカメラで撮影して、撮られた人物の「魂のエネルギー」と現実の空間を写真に閉じ込めるという能力。吉良吉廣は写真の中に入ることができ、自分が写った空間内を支配することができる。そこで行われた攻撃や行動は現実の世界で実行されるが、防ぐ方法はない。写真の枠が空間の壁になっていて、写っていない人間が「写真の中」へ移動することは不可能。現実の空間も存在しなくなり、一切の干渉ができなくなる。



←写真の中で生きる幽霊となった本体の吉廣。空間を支配し写真の中を自在に動くことができる



←写真の中の空間が別に存在し、空間の内と外とは出入りが不可能。写真の枠が空間を隔てる壁となっている



←写真を破くと、同様のダメージが被写体に与えられる。破れた写真を元通りにすれば、被写体の損傷も回復する



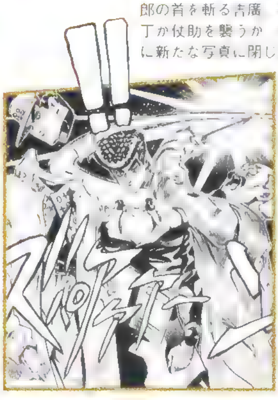
↑写真一枚が通過できる隙間があれば、そこから逃げ出すことが可能。パジャマをほどいた糸を巧みに操り移動する

BATTLE RECORD ［実戦記録］

写真に写る仗助たちを攻撃

吉良邸に潜入してきた仗助と承太郎を、屋敷から逃さずに始末しようとする吉廣。写真の中に仗助たちの「魂のエネルギー」を閉じ込めて反撃できない状態にして、仗助と承太郎の首を切り落とそうとする。だが、吉廣は承太郎によって再撮影され、単独で写る写真にされた上、カメラを壊されてしまう。





↓写真の中で無抵抗の仗助と承太郎の首を斬る吉廣。写真の外で包丁が仗助を襲うが、吉廣は承太郎に新たな写真に閉じ込められる

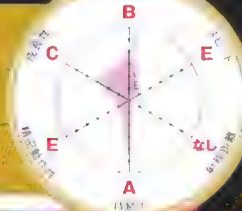


↑写真の中で、仗助に電話の受話器を投げつける吉廣。外では仗助がスタンドで防ごうとするがされず、見事命中



ストレイ・キャット
猫草
STRAY CAT

STAND MASTER ［本体］



元タマ

喉に「矢」で射抜かれた跡がある、ブリティッシュ・ブルー種の猫。警戒心は強いが、「本能と欲望のなすがままに生きる」がモットー。仮死状態のまま埋められ、猫草に生まれ変わる。



Commented by Hirohiko Araki

子供の頃にお姉ちゃんがチャコちゃんって猫を飼ってたんですけど、すごく可愛がってたのに無視されて傷ついた思い出とかあって…。それ以来、猫は信用できないんですよね(笑)。



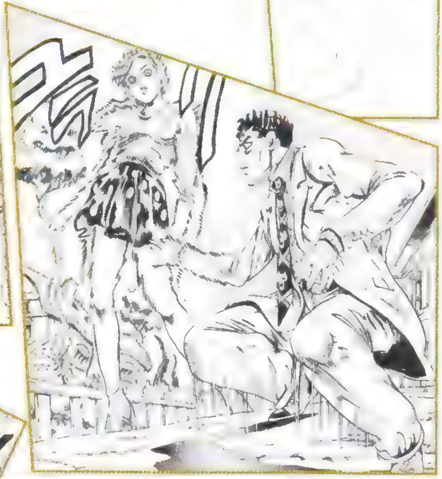
PERFORMANCE [能力解説]

光合成によって空気を操作

スタンドと本体が一体化した植物で、太陽の光を浴びると動きだし、光合成によってスタンドパワーも生成している。空気を自由に操作できる能力で、空気の固まりを飛ばしたり、ある物質の周囲から空気を無くしたりできる。光を遮断されるとおとなしくなり眠りにつく。



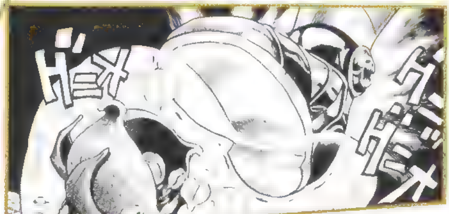




←↓→空気の固まりを発射して攻撃する　その威力は肉体をえぐり、大の大人でも吹き飛ばせるほど　本来はエサを取るために使う能力



←発射した空気の弾を半円のチューブ状に変形させ　手枷・足枷のようにすることも可能　これで身動きを止める



↑自分の周囲に空気でゴム風船のようなドームを作り、踏みつけなどの攻撃などから身を守ることもできる　中は外圧の影響なし

BATTLE RECORD [実戦記録]

本能の赴くまま空気を操り攻撃

川尻しのぶを襲撃し、始末しにきた吉良と対戦。空気弾を吉良のスタンドに弾かれ、爆発型の空気の固まりを発射。サボテンをはじき飛ばし、棘で吉良を攻撃する。さらに吉良の血管の中に空気を送り込むが、投げ込まれたゴルフボールに気を取られ、戦いは終了。



←傷から血管に空気を入れて脳や心臓に向かわせ、空気塞栓を起こそうとする





↑←触れるとはじけ飛ぶ空気の固まりを発射して　サボテンを破壊　その勢いで棘を飛び散らせ　吉良を攻撃する



キラークイーン

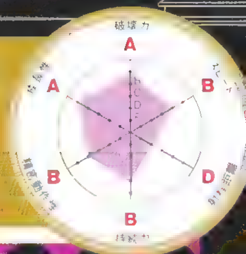
KILLER QUEEN



STAND MASTER［本体］

吉良吉影

33歳。心の平穏と、静かなる人生を送ることを願い続けている男。その正体は人を殺さずにはいられない、高い知能を持った殺人鬼。女性の手を異常なまでに愛している。



Commented by Hirohiko Araki

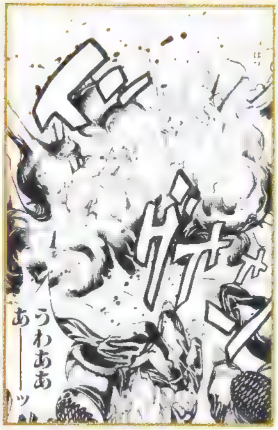
猫に髑髏。シンプルなデザインだけど、すごく気に入ってるんですよね。手袋とかベルトの感じも。爆弾の能力はやろうと思えばなんでもできちゃうんで、扱いが難しかったです。

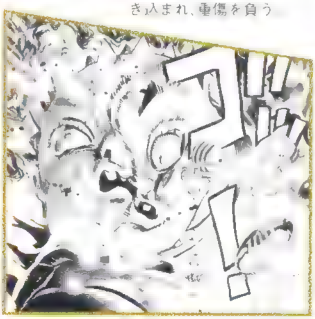


PERFORMANCE ［能力解説］

触れた物を爆弾に変える

実父・吉良吉廣の弓矢によって、スタンド能力を発現した吉良吉影。彼のスタンドはあらゆる物を爆弾に変化させることができ、それは小石や人間までも対象となる。爆弾にされた物は爆発と同時に消えるが、爆発後も消さずに残しておくこともできる。





・爆弾に変えられた辻と川尻浩作。吉良について説明しようとするが、消し飛んだ

↓爆弾に触れた物を内部から破壊。重ちーは爆風に巻き込まれ、重傷を負う

発火のタイミングは二通り

目的によって発火タイミングを設定できるキラークイーンの爆弾。ひとつは触れた瞬間に爆発する接触式と、キラークイーンが右手の親指を曲げて「スイッチ」を入れ着火させる点火式。爆弾は同時にふたつ以上生み出せないため、新しく爆弾をセットしたい場合は先に生み出していた爆弾を破壊する必要がある。ちなみにスイッチを入れるといつでも爆発させることができる。





↑体内を駆ける空気弾を排出するため、血管を破壊する吉良。かなり狭い範囲も爆破できるのがわかる

←趣味である女性の手首の採取。手首だけを残し、身体の部分は気化するように蒸発させ、証拠は残さない



←電車内で川尻浩作こと吉良にちょっかいを出したカップルの末路。点火式の爆弾に変えられた男は即座に爆破され、塵も残らず消え去った



・接触式爆弾に変化したドアノブに触れてしまい、死亡した重ちー

爆弾に変える範囲も指定可能

触れた相手の全身を爆破させるキラークイーンの爆弾だが、その範囲は自由に設定できる。ただし接触式の爆弾では細かな状況に対応できないため、基本的には点火式の爆弾であらかじめ爆破する範囲を決めているようだ。吉良はこの能力を最大限に利用し、趣味である「美しい女性の〝手〟と一緒に過ごす」日常を送っていた。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

高いパフォーマンスを活かし様々な局面に対応

近距離タイプのスタンドなのでパワーやスピードもあり、弱点は見当たらない。これに吉良の高い知能が組み合わさった結果、10数年間誰にも見つからずに犯罪行為を行うことができたのだ。スタンド戦では承太郎と仗助に不覚を取ったが、これは少々相手が悪かっただけと言えるだろう。



◀仗助を罠にはめるため、億泰の身体を爆弾にするという機略。しかしこれは川尻早人に見抜かれた

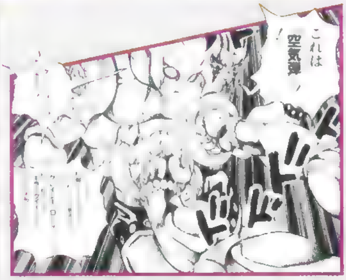


←エコーズACT3との格闘ではすべての拳をさばき切り、最後は踏みつけて圧勝している



着弾点火弾

空気弾を点火式の爆弾に変えた弾。空気が通るところなら突き抜けて進むが、点火タイミングが難しい。



空気弾防御

キラークイーンへの攻撃を、自分に対する攻撃と勘違いした猫草が本能で行った。猫草が勝手に行っていることなので吉良には操作できない



接触弾

空気弾を接触式の爆弾に変えた弾。目標にぶつけるだけで爆発するが、障害物などでガードをされる危険性がある。

キラークイーン究極体?

空気を操ることができる猫草を、屋根裏部屋で飼っていた吉良。猫草が発射する空気弾を爆弾に変化させることで、飛び道具に利用できると考えたからである。爆発する弾を1発ずつしか撃てないのが欠点

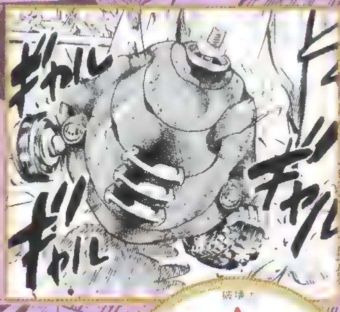


猫草を腹部に収納

空洞だったキラークイーンの腹部に猫草を入れ、空気弾を発射するのが基本スタイル。腹部を閉じれば猫草は寝てしまうので、暴れられることもない。

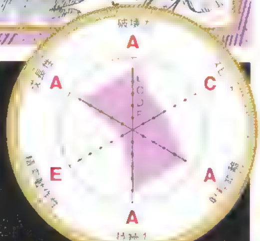






シアーハートアタック

SHEER HEART ATTACK





STAND MASTER
［本体］
吉良吉影

Commented by Hirohiko Araki



キラークイーンの顔をもとに、どんなことをしても壊れそうにない[illegible]、小さい戦車です。額の剣は暗殺者をイメージしたのかな？

PERFORMANCE ［能力解説］

熱を感知してどこまでも追い続ける

キラークイーンの左手から1発だけ発射される戦車型の付属物で、キラークイーン第2の爆弾。遠隔操作型スタンドで、標的を爆破するまで自動操縦で動き、解除されるまで追跡をやめることはない。



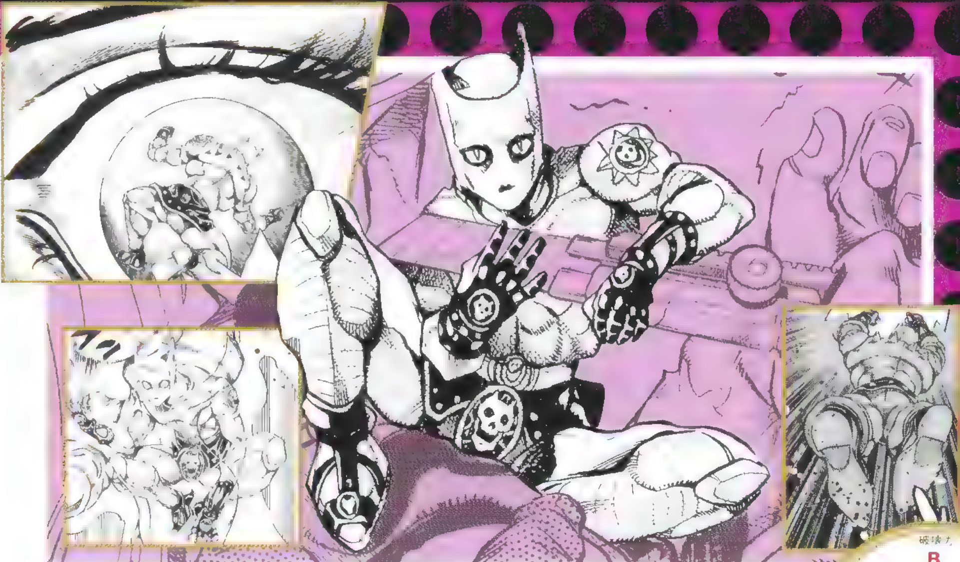
↑シアーハートアタックは目標に到達すると爆発するが、ボディ自体は無傷なので何度でも爆発できる

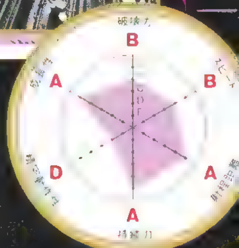


←熱を頼りに探知して目標を選んでいるので、周りに熱源がたくさんあると、手当たり次第に爆破して回る。

↓とにかく頑丈なボディ 星の白金の連打でも破壊できなかった







キラークイーン バイツァ・ダスト

KILLER QUEEN BITES THE DUST



STAND MASTER
［本体］

吉良吉影

Commented by Hirohiko Araki

なんでもありのスタンドにはしたくなかったので、こうやって細かく能力を分けて設定することで、ある種の制限を持たせようと。



PERFORMANCE ［能力解説］

吉良を探る者を爆破し時を戻す

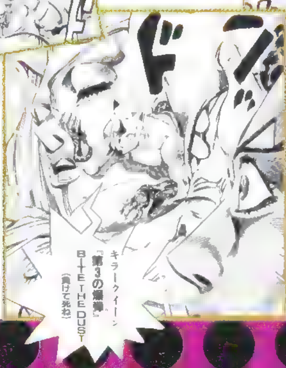
追いつめられた吉良が偶然生み出した、スタンド能力のない人間にだけ発揮される能力。吉良を探る人間を見つけるとキラークイーンがその人間を爆破して1時間ほど時を戻す。この間、吉良はキラークイーンを使えない。



←吉良が解除しないかぎり どんな攻撃からも川尻早人を守る



↑承太郎たちに見つかりかねない絶望の中、矢に再度刺された吉良。これによって偶然発動した。



←川尻早人が吉良のことを話しても、文字で書いても発動。さらには一度起こった運命も繰り返す

PARTE 5




PARTE 5
AUREO


VENTO



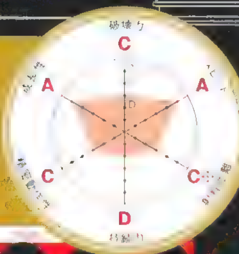
ゴールド・エクスペリエンス
GOLD EXPERIENCE



STAND MASTER ［本体］

ジョルノ・ジョバァーナ

1985年4月16日生まれ、AB型、15歳。母は日本人で、ジョナサンの肉体で復活したDIOが父親。ギャング・スターになることを目指す。



Commented by Hirohiko Araki



エジプトの生命の象徴・スカラベのイメージもあって、同じ甲虫のてんとう虫を。もとは平和なアイテム・天使の羽とか？　シルエットは本体のイメージとあわせて、細身にね。

PERFORMANCE ［能力解説］

物質から生命を生み出す

物質から生命を生み出す能力を持つ近距離パワー型のスタンド。生命反応の無い物質を殴るか触れるかすることでその物質に命を吹き込む。生命を与え続けることで、寿命が尽きるまで成長する。また、生み出した生命を元の物質に戻すことも可能。



↑生み出した生命に攻撃すると、攻撃した相手にそのままはね返る。生命はダメージを受けない。





←↑階段の手すりをアサガオに、ノートパソコンをトビウオに変えるなど、物質に命を与え植物や小動物にする。創り出した生物は本物の生物と同じ習性や特徴を持つため、状況に合った生物を生み出す必要がある。



←攻撃力は普通だが感覚を暴走させ、スローな痛みを数発与えれば相当なダメージになる。

体の部位を創作

物質に生命を与える力の応用技として、物質から肉体の一部を創り、移植することで傷を治療することができる。スタンドが成長したことで発動できるようになり、仲間が負傷した際は回復役としてこの力がフル活用された。



←敵に目玉を削り取られても、ボタンから目玉を創り出した

人間の意識を暴走化

ゴールド・Eが生物を殴ると、過剰に生命エネルギーを注ぎ込むことになる。そのため殴られた相手は感覚だけが暴走してしまい、自分を含むあらゆる動きがゆっくりに見える。なお、この能力は本体が自由に解除できる。



↑相対的に触覚までスローにさせるため、痛みなどもゆっくり襲ってくる

↓死んでいる者に、ゴールド・Eの能力は効かない。死者蘇生は不可能



BATTLE RECORD ［実戦記録］



↑てんとう虫のブローチに命を与え、探知機として利用したことも

能力を駆使して仲間をサポート

生命を与える能力で強敵と戦ってきた。ホワイト・アルバム戦では、マイナス100℃という生命が生育できない環境の中で、発射されたミスタの弾丸の温度を利用して植物を生やすなど、仲間の攻撃を支援しつつ自分の能力であらゆる困難を打破してきた。



↑ミスタの弾丸に生命を与え植物に。ヘリの動きを封じた

↓攻撃をわざと受け、切断された手をピラニアに変え、敵の腕に侵入させた。



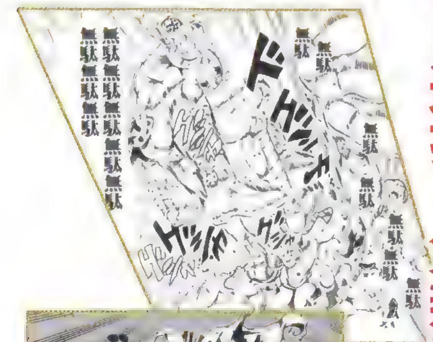
窮地に立つことで能力が向上

ベイビィ・フェイス戦では、人間を分解して物質に変える敵の能力に苦戦するが、何かを作るという敵の能力との共通点をヒントに、物質から失った肉体を創り出す。この戦いを機に、切断された自分の腕や飛び散った血を生物に変えるなど、意表を突いた戦術で敵を翻弄していく。



←キング・クリムゾンの攻撃で流れた血から蛾を生み出し「矢」を折ってみせた

↓ミスタを瀕死に追いやったホワイト・アルバムに「無駄無駄」と叫びながらの連続蹴り



拳の連打は父親譲り

勇敢で正義感が強く、仲間に対しても敬語で話すなど、父親のDIOとは正反対の性格のジョルノ。戦いにおいて仲間のサポートにまわることも多いが、無関係の人間の命を奪う輩に対しては容赦ない連打攻撃で鉄槌を下す。



↑無差別殺戮を行ったチョコラータには、咆哮を上げながら怒涛のラッシュ攻撃

COLUMN
ゴールド・エクスペリエンス生命創造物リスト

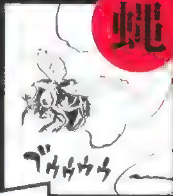
※治療以外の生物に限る。

多種多様の物質に命を与える

ジョルノの意思で、どのような生物を生み出すか決められるゴールド・E(エクスペリエンス)の能力。生命を与えられた生物は持ち主のところへ戻っていくという習性を活かし、攻撃や探索など幅広く能力を活用してきた。ここでは物質から命を創り出された数々の生物をまとめてみた。

蠅

↓ブチャラティの歯やナランチャの靴を蝿に。行方不明者を捜す目的で生み出された。



カエル



↑康一のカバンや車10台からカエルを創り出した。どちらも盗難するために利用。

クラゲ



↑自分の歯を1本だけクラゲに創り変え、尿入りの紅茶を飲む振りをしながらクラゲに吸い取らせた。

植物



↑石畳を樹木に。様々な草花を創り出すことが一番多かった。

ヘビ



↑ウイルス下で煉瓦をヘビに変え、ヘビの血液からワクチンを生成。

てんとう虫



←岩の破片をてんとう虫に変え、元の場所に戻るよう命令。仲間が遺したボスの手掛かりを得た。

クワガタ



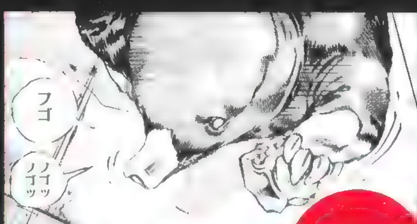
↑敵に貫通した弾丸がクワガタに成長、再び敵の傷口から入り脳を破る。

魚

→切断された自分の手やパソコ



モグラ



↑壊れた銃の部品に生命を与えモグラに。モグラは嗅覚がずば抜けて鋭いため、なくなった銃の破片を発見できた。

蟻

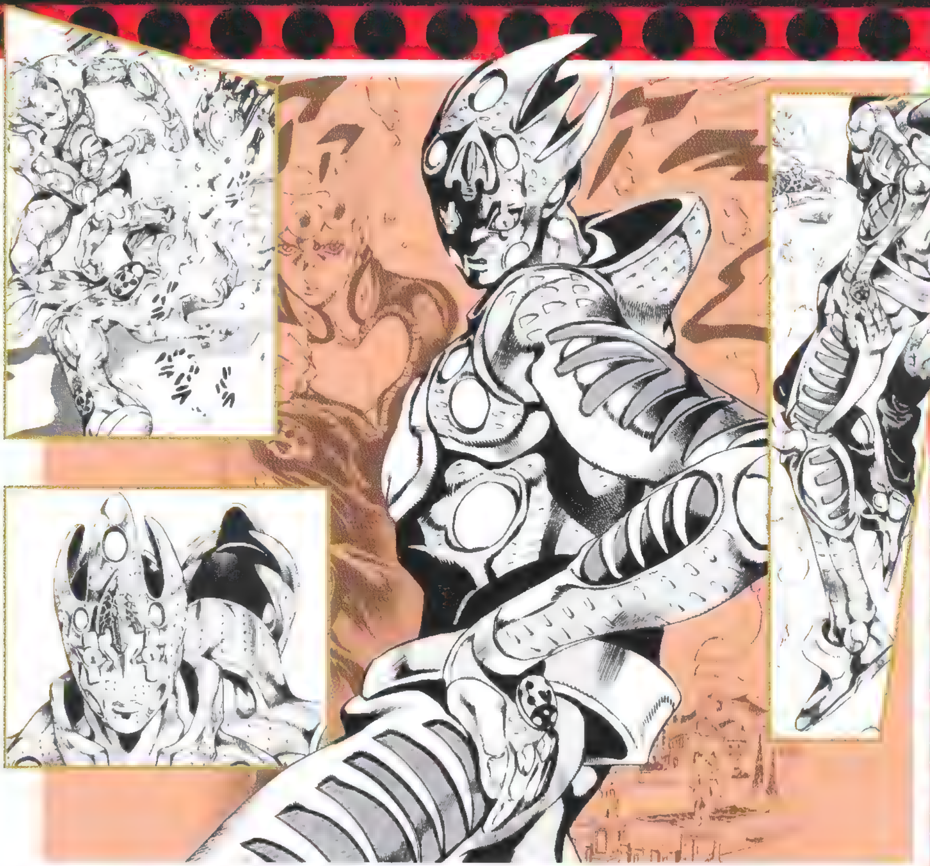
↓ジョルノの飛び散った血を蟻に変え「矢」を折った。



蠍

→瓦礫を蠍に変え、ディアボロの右手に毒針を突き刺した。





ゴールド・エクスペリエンス・レクイエム

GOLD EXPERIENCE REQUIEM



STAND MASTER ［本体］

ジョルノ・ジョバァーナ

ブチャラティチームに入り仲間と共にディアボロと対決し倒す。その後死んだブチャラティたちの遺志を引き継ぎ、組織のトップに上りつめる。



Commented by Hirohiko Araki



純粋にゴールド・Eを成長させたデザイン。模様とかのポイントは残しつつ、矢をあしらってみたり。あとは成長して花開いたというか。だから顔も開いちゃってるのかな(笑)。

PERFORMANCE [能力解説]

すべてを無に帰す究極の力

ゴールド・Eの体を「矢」が貫いたことでスタンドが進化。相手が攻撃する動作や意志を無力化するという究極の能力を持つ。レクイエムに殴られた者は死んだことさえ「ゼロ」に戻るため、「死ぬ」という真実にさえ到達することなく、無限に「死」を繰り返す。



↑キング・クリムゾンがジョルノの死を「予知」したとしても、その行為すらもなかったことにしてしまう



↑敵の行動と意志を無にするため、ディアボロには消し飛ばした時間が逆行しているように感じられた



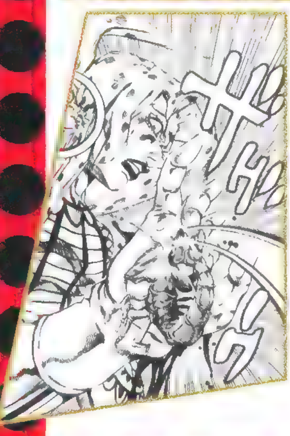
↑レクイエムの攻撃で死んだ者は、死んだことも無に帰され、永遠に死を体験することになる

BATTLE RECORD [実戦記録]

スピードと破壊力がパワーアップ

「矢を支配できる資格のある者」として「矢」に受け入れられたゴールド・E。「矢」のパワーを本体がコントロールしているため暴走することなく、キング・クリムゾンの能力をすべて無効化する。そしてディアボロに終わることのない死を与え、戦いに決着をつけた。

←↓超スピードを誇るキング・クリムゾンが目視できないほどの速さで小石を投てき。手を貫通して建物を破壊するほどの威力を持つ。さらにその石を蠍に変え、ディアボロの右手に毒針を刺す











スティッキィ・フィンガーズ

STICKY FINGERS



STAND MASTER ［本体］

ブローノ・ブチャラティ

1980年９月27日生まれ、A型、20歳。組織の幹部。責任感が強く心根が優しいため人望が厚い。ディアボロ戦で肉体は死んだが生ける屍となり仲間を支え続けた。



Commented by Hirohiko Araki

ローリングストーンズの「スティッキー・フィンガーズ」っていうアルバムのジャケットがジッパーになってて、それでジッパーのスタンドって面白いなと思って生まれました。



PERFORMANCE ［能力解説］

殴った物体にジッパーをつけ空間を作る

殴った物体にジッパーを取り付け、自由に開閉できる。ジッパーを開けるとどんな物にでも空間を作ることができ、ジッパーを閉じて違う物同士を接続することも可能。射程距離が2mと短いものの、パワーとスピードに優れており、近距離での攻撃力は絶大。



→床下にジッパーを作って別の部屋に移動できるなど、追跡や逃走などにはもってこいの能力



↑自分の体にジッパーをつけて別空間を作り出し、物を収納することもできる



↓人間の体内に空間を作りその中に本体を入れて身を隠し、敵の目をくらます



←地面と本体の腕にジッパーをつけ地面の中からパンチを繰り出す

BATTLE RECORD ［実戦記録］

ジッパーの能力を活かした応用技で敵を翻弄

ジッパーの開閉を使っての移動や、パンチの飛距離を伸ばしたりと、様々な場面で能力を披露。キング・クリムゾン戦では、胸を貫かれても自分の体にジッパーをつけ敵の腕を固定するなど、強い精神力を見せつけた。

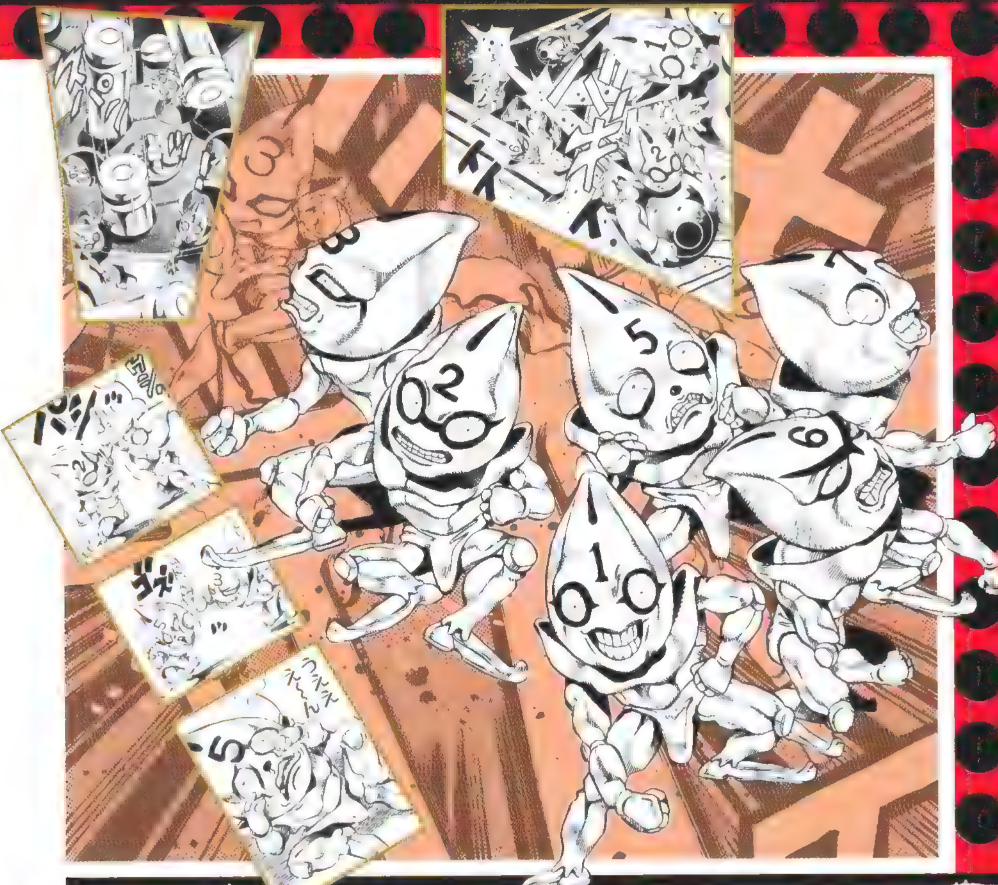




→↓敵を連打して体中にジッパーをつけ、ジッパー部分を切断し体をバラバラにさせて殺害する。



↓ジッパーで自分の体を解体し心臓を止める。覚悟がないとできない芸当



セックス・ピストルズ

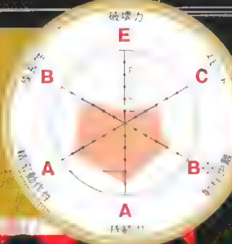
SEX PISTOLS



STAND MASTER ［本体］

グイード・ミスタ

1982年12月3日生まれ、B型、18歳。ブチャラティの手引きでギャング組織に入る。楽天的で少々自信家だが、縁起が悪いと信じている数字の4が絡むと、弱気になる。



Commented by Hirohiko Araki

「シックス・ピストルズ」という語呂合わせができてますね。6発の弾丸一みんなちょっとずつ顔が違うんだけど、描いててややこしくなったり。もう細かくは覚えてないかも(笑)。



PERFORMANCE ［能力解説］

↓なぜかイタリア人の生活習慣を身につけており、昼食と昼寝をしないと働かない





→弾丸をホールのように蹴って軌道を変える。6人で連係することも

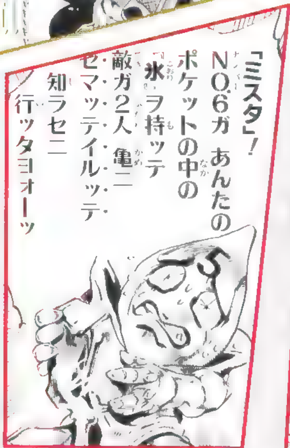
発射した弾丸の弾道をコントロール

発射される弾丸を操作する、6人で1チームのスタンド。6連装リボルバー拳銃の中に住んでおり、弾丸1発につき1人ついている。攻撃力は銃弾の威力に頼るので全く無いが、弾丸の操縦は正確なため、弾道を変化させたトリッキーな攻撃が行える。

特殊能力

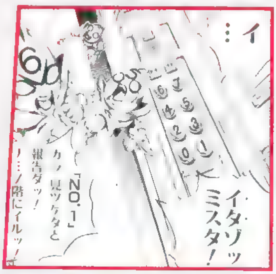
情報伝達

ピストルズ同士は離れていても会話ができるため、1人が弾丸に乗って情報を集め、本体のそばにいる仲間に報告。



それぞれに人格がある

No. 1はリーダー格で、No. 5は気弱で泣き虫など、6人とも特徴的な性格をしている。表情にも性格が現れている。



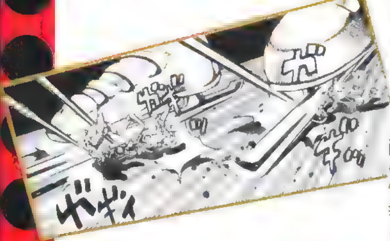
BATTLE RECORD ［実戦記録］

チームプレイを駆使した弾丸攻撃

ペッシ戦ではピストルズが声を掛け合い弾道操作でグラスに入っている氷を粉砕するなど、息のあったコンビネーションを見せつけた。また、本体が戦闘不能となったあとはサポートに回り、ブチャラティに敵の情報を伝えた。



←弾丸を蹴って仲間のもとへパス 連係プレイで敵を翻弄する



↑ホワイト・アルバム戦では、弾丸をつかみブレードまで運んで敵を滑らせた。軽い物を持って移動もできる



ムーディー・ブルース

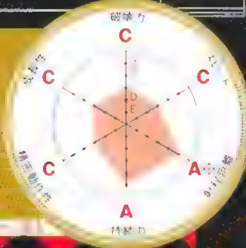
MOODY BLUES



STAND MASTER ［本体］

レオーネ・アバッキオ

1980年3月25日生まれ、A型、21歳。高校卒業後、警察官になるが汚職が原因で先輩を死なせ、ギャングに。根底に「正義の心」を持つ男。ディアボロに葬られる。



Commented by Hirohiko Araki

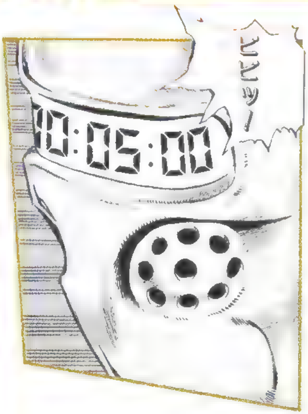


これは全身タイツというかレオタードというか。ビニールを頭からかぶってるんですよ。映画か何かでそういうファッションを見て。能力が変則的なので戦闘向きじゃないですね。

PERFORMANCE ［能力解説］

過去の出来事を再生できる

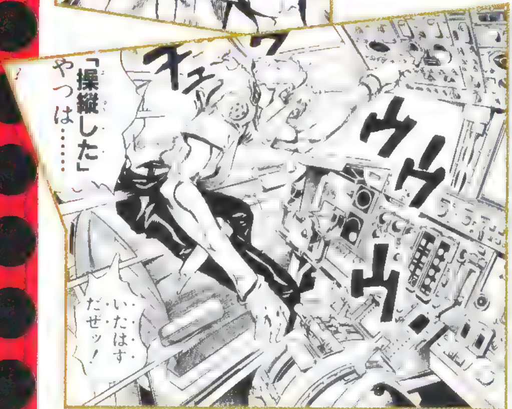
対象の人物に起きた過去の出来事を、録画したビデオのように再生して見ることができる。日時指定もできるが、その出来事があった場所にいないと再生は不可能。再生中は無防備な状態になり、スタンドは防御も攻撃もできないが、再生を解けばコントロール可能。



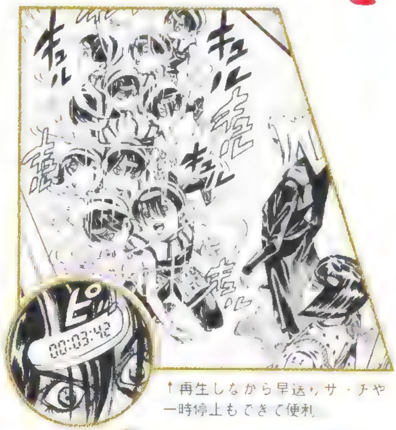
→スタンドの額に戻りたい時間が表示される。タイマーのセットは本体が行う



↓能力を発動すると、再生したい人物に姿が変わり、その人物の行動を完全再現



←パイロットの行動を再現し、飛行機を操縦することも可能 スタンドの行動も再生できるが、能力までは再現できない



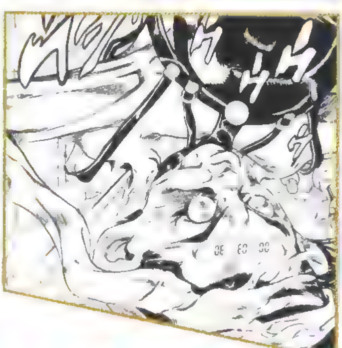
↑再生しながら早送り・サーチや一時停止もできて便利

BATTLE RECORD ［実戦記録］

敵の情報収集で効力を発揮

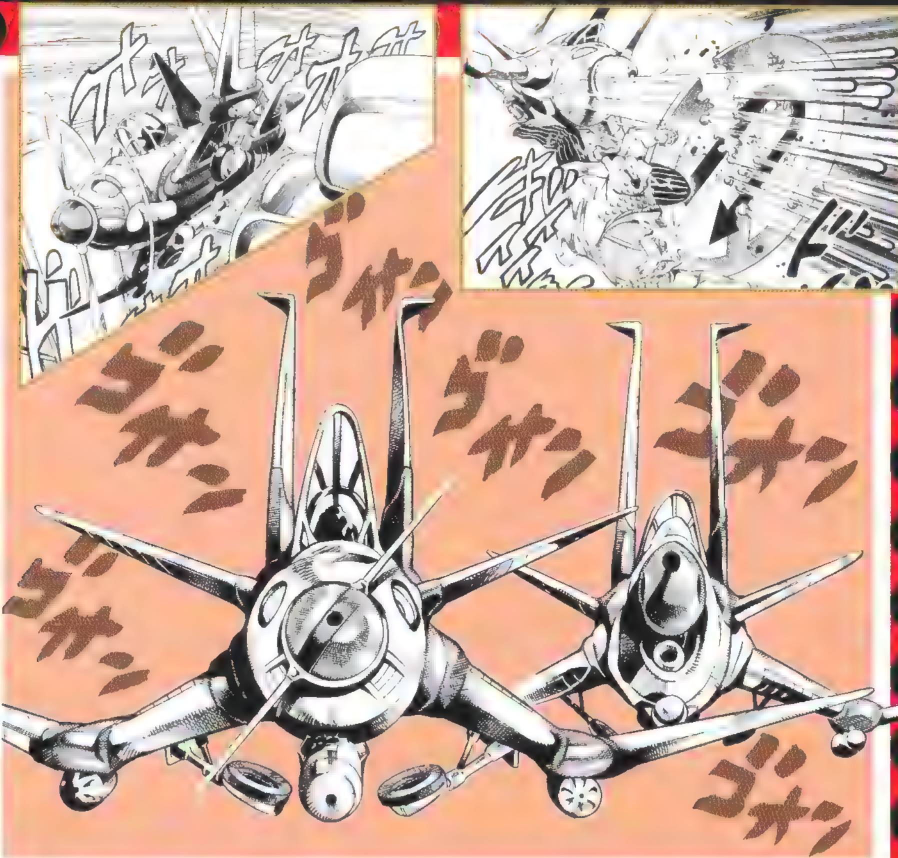
15年前にトリッシュの母親を撮影した海岸で、リプレイ能力を発動。最中にディアボロに胸を貫かれるが、最後のスタンドエネルギーで、変身したディアボロの姿を石面に押しつけたデス・マスクと指紋を残し、仲間に託した。

↓ソフト・マシーン戦では奇襲攻撃の謎を探るべく、襲われた仲間の過去を再現し手掛かりを得る





↑本体の肉体の一部を切断することで、その一部だけを再生することができる



エアロスミス

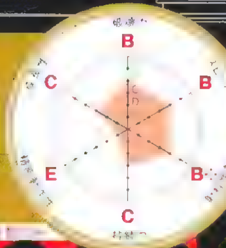
AEROSMITH



STAND MASTER ［本体］

ナランチャ・ギルガ

1983年５月20日生まれ、ＡＢ型、17歳。ブチャラティに憧れ組織に入る。無邪気な性格だが、教養のなさを馬鹿にされるとキレる。ディアボロとの最終戦で死亡。



Commented by Hirohiko Araki

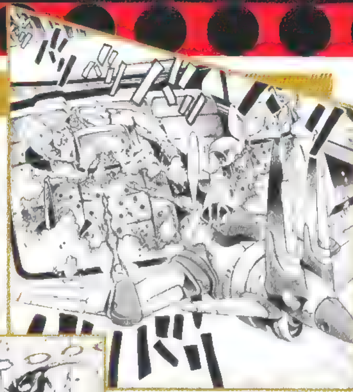


チームのバランスを考えて、飛んで戦うタイプも欲しいなと。シンプルな能力のほうが主人公たちには向いてるんですよね。エアロスミスは描いてて楽しかったスタンドです。

PERFORMANCE ［能力解説］

戦闘機の機銃で標的を射撃

プロペラ戦闘機型のスタンド。コックピットにはスミスという名のパイロットが乗っている。両翼にある機銃や爆弾、そしてプロペラで攻撃する。ただし照準が精密ではないため、銃弾を乱れ撃って敵に命中させる。





↓→本体が敵を目視できる場合、敵に照準をあて機銃を乱射。視界の外の敵はレーダーを使って位置を探るが、複数の生物がいる場合は敵を認識するのか困難に

特殊能力



呼吸レーダー

呼吸レーダーで二酸化炭素を探知できるため、敵の位置を把握できる。そのため遠くの敵もレーダーで追跡できるので、偵察にも活用。

爆弾

戦闘機には機銃の他に小型爆弾も搭載。敵がいる場所に爆弾を投下し爆発させる。機銃とのコンボ攻撃は破壊力抜群である。



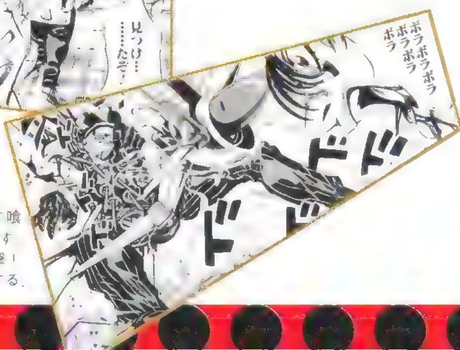
BATTLE RECORD ［実戦記録］

二酸化炭素を探知し敵を追撃

ホルマジオ戦やティッツァーノ&スクアーロ戦では、敵の位置がわからずレーダーで追跡。ドブネズミの大群や群衆にまぎれた敵に対し、微細に変化した二酸化炭素の量の多さに反応し敵を見わけ追撃。敵を発見さえすればあとは攻撃力の高い機銃を連射し確実に仕留める。



←群衆の中、トーキング・ヘッドが憑いた舌を切り、呼吸が乱れたティッツァーノをレーダーで発見。



→クラッシュに喉に喰いつかれても怯まず強い精神力で反撃！スクアーロを圧倒する。



パープル・ヘイズ

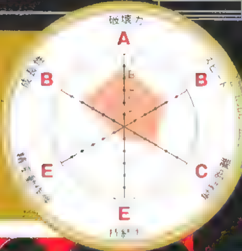
PURPLE HAZE



STAND MASTER ［本体］

パンナコッタ・フーゴ

1985年生まれの16歳。IQ152と知能は高いが、外見にそぐわぬ短気な性格で、教師への暴行事件を機にギャングとなる。ボスへの反逆に躊躇し、チームから離脱。



Commented by Hirohiko Araki



ローマの甲冑を着ていて、ツギハギなんかで異常さを演出しています。毒ガスは能力的になんでもありなんですけど、本体が理性で抑えてる。フーゴって実は抑えてる人なんです。

PERFORMANCE ［能力解説］

コントロール不可能！殺人ウイルスを散布

拳のカプセルを割って殺人ウイルスをまき散らす。ウイルスに感染した生物は30秒で肉体組織が破壊され全身が腐って死ぬ。拡散したウイルスは本体でも制御できず本体も死ぬ危険性があるため、滅多に能力を発動しない。空中に散乱したウイルスは日光で殺菌される。



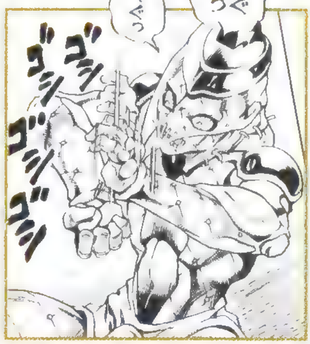
↑拳のカプセルは両手で合計6個ついている



→フーゴの性格をそのまま具現化しているためキレやすくて暴力的。



↑ウイルスは無差別に 近くにいる生物の体内から侵入し腐らせる



←体についたヨダレをふき取るなど神経質できれい好きな一面も。ただし知能は本体と真逆で低い

BATTLE RECORD ［実戦記録］

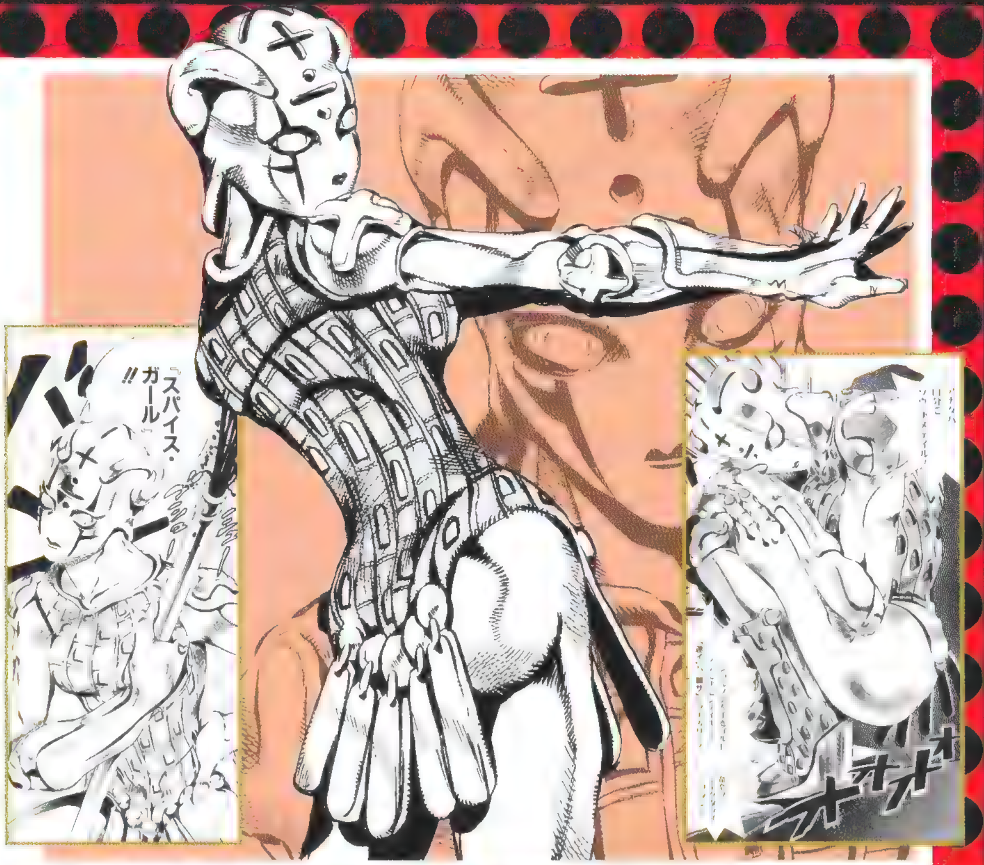
あらゆる生物にウイルスを感染させる

イルーゾォ戦でスタンドを発動。本体が鏡の中にいるため、外にいるスタンドをコントロールできなかったが、ゴールド・Eの機転で外にいるイルーゾォを捕らえる。攻撃を防がれるが、ウイルスカプセルを射出して敵を感染させると、怒涛のパンチでオーバーキル。

→射程距離は5m 精密な動作が苦手だが近距離から放つパンチの威力は凄まじい。
↓仲間だろうと、パープル・ヘイズに近づいた者は、たちまちウイルスに感染してしまう。



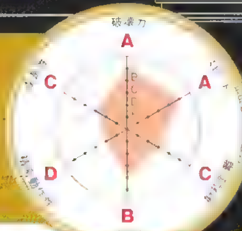




スパイス・ガール

SPICE GIRL





STAND MASTER ［本体］

トリッシュ・ウナ

1985年6月8日生まれ A型、15歳 ディアボロの娘 命かけの逃避行でスタンド能力の才能が目覚める。ジョルノたちと行動を共にする中で芯の強い女性に成長。

Commented by Hirohiko Araki

トリッシュもそろそろスタンド使いにしなきゃと。デザインは猫と、面白そうだなと思って四則演算の記号を取り入れて。女の子なんで柔らかそうな触手を意識してますね。



PERFORMANCE ［能力解説］

あらゆる物質を柔らかくする

どんな物質も柔らかくする近距離パワー型のスタンド。以前から片鱗を見せていたが、仲間を救いたいという本体の強固な想いによって初めて発現。スタンド自体に意思があり敬語で話す。パワーとスピードに優れているため本体の成長次第では格闘戦でも通用する!?



↑柔らかくなった弾丸が伸び、張力で戻すことで銃弾のように撃ち込むことができる



↑柔らかいということは壊れないということ 座席のシートを柔らかくして 壊れない防御壁を作る
←本体の影響からか 戦闘になると気性が激しくなる





↑スパイス・ガールが触れると この世にあるすべての物質がゴムのように柔らかくなる。弾丸も然り

BATTLE RECORD ［実戦記録］

柔軟性を活かした戦法

ノトーリアス戦で初めてスタンドを発動させたトリッシュ。今まで護られていた立場だったため、スタンド能力の戦いに戸惑っていたが、飛行機の扉を柔らかくし敵の攻撃を防いだり、パンチ攻撃で飛行機を壊して脱出するなど、戦いの中で戦闘スキルを上げていった。

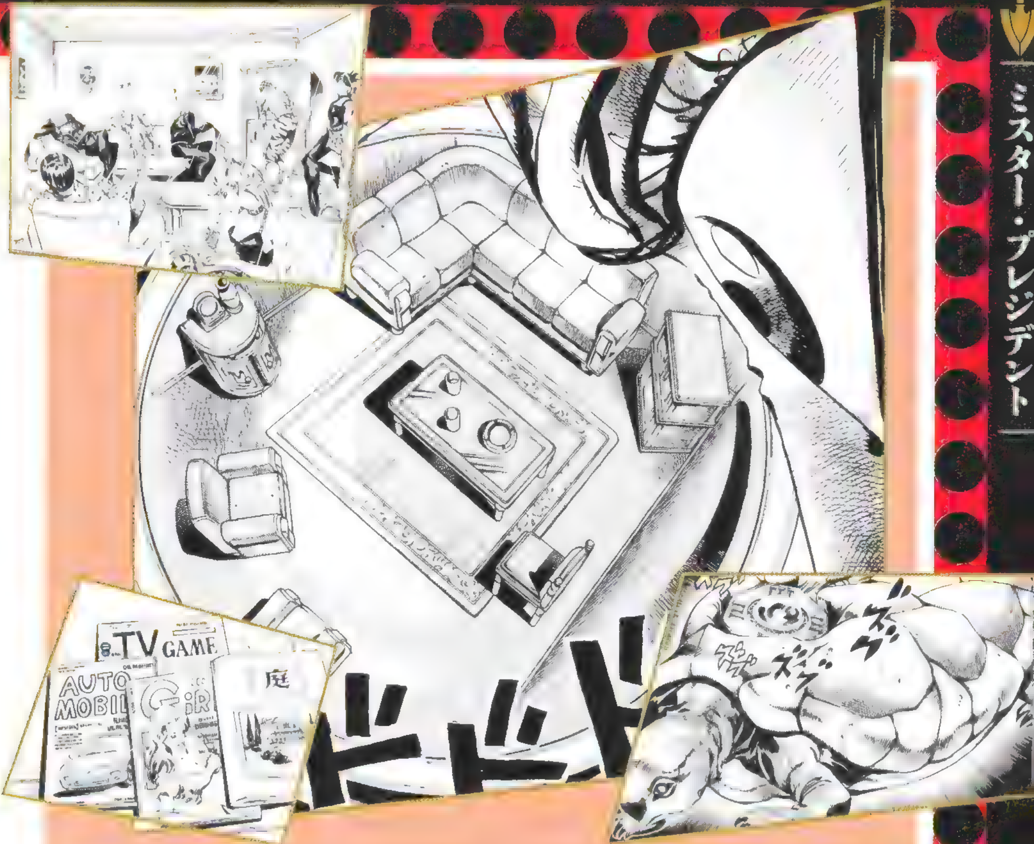
↓スタンド自らが行動し スタンド使いとして未熟なトリッシュをサポート





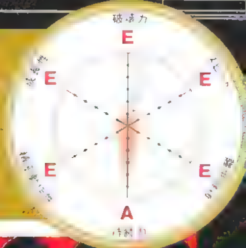


↑柔らかくなった物質はどこまでも伸び、はね返すこともできる



ミスター・プレジデント

MR.PRESIDENT



STAND MASTER［本体］

ココ・ジャンボ

組織もしくはディアボロが見つけた、スタンド能力を持つ亀。トリッシュを保護するために、ディアボロが用意した。スタンドの発動方法は訓練されたらしい。



Commented by Hirohiko Araki



亀って、そのものが謎めいていて、カメラとか宇宙船みたいでしょ？ 甲羅のデザインもジグソーパズルみたいで。そこにちょっと高価な装飾の形の鍵をハメこむという発想です。

PERFORMANCE ［能力解説］



←八角形の鍵と同じ形をした亀の甲羅 ここに鍵をはめ込むと 亀の体にめり込み、スタント空間に吸い込まれる



→電化製品か完備され、電気も通っている だかトイレやお風呂の設備はない

体内に空間を作り出す

本体の体内に特殊な空間を作る能力を持つ。宝石がついた鍵を本体の甲羅にはめると能力が発動。宝石が入口となって人や物が空間に入り、鍵をはずすと中にいる生物だけを強制的に外へ出す。空間の中には家具が備わっており、ホテルの部屋のように整えられている。



↑スタンド空間から天井の宝石部分を触ると、触った者を自動的に外にはじき出す

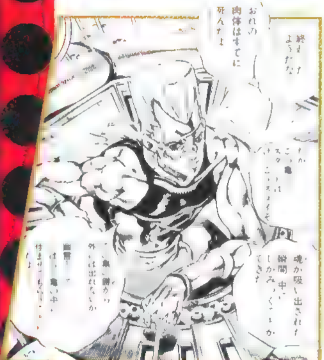
BATTLE RECORD ［実戦記録］

ブチャラティチームの隠れ家として活躍

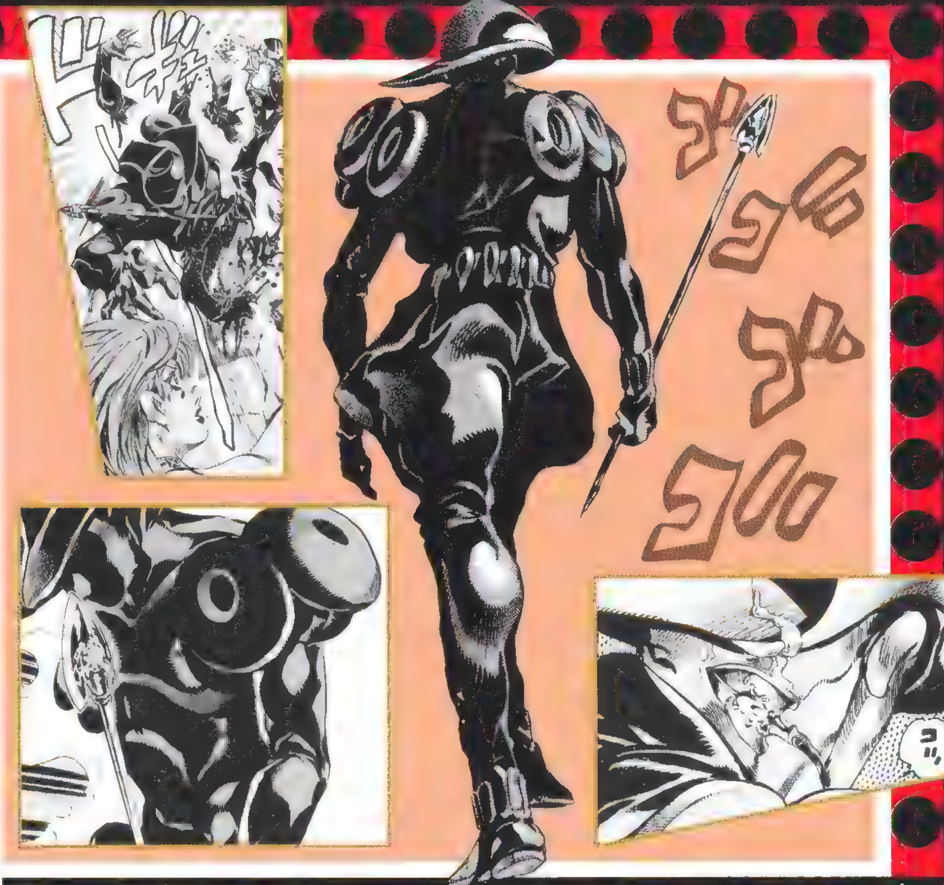
ブチャラティチームを空間に潜ませ、物陰を移動しながら敵の目をかいくぐる。亀の排泄物が敵に見つかり居場所がばれたことはあるが、居住空間でくつろぎながら快適に移動できるため、ジョルノたちに重宝されている。



↑亀は物静かで物陰を好む習性があるため、身を隠すのにうってつけ



←ポルナレフもお気に入り!? 幽霊になっても亀の中に住みつくほど居心地がいいらしい



チャリオッツ・レクイエム

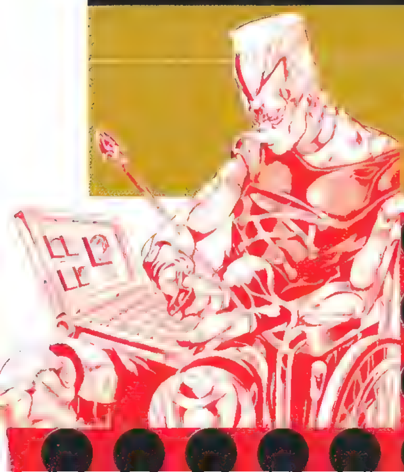
CHARIOT REQUIEM



STAND MASTER ［本体］

ジャン・ピエール・ポルナレフ

「矢」の真のパワーをブチャラティたちに教えようとするが、ディアボロの襲撃に遭い、やむを得ずシルバーチャリオッツを矢で貫く。肉体は死に魂が亀の中にいる。



Commented by Hirohiko Araki

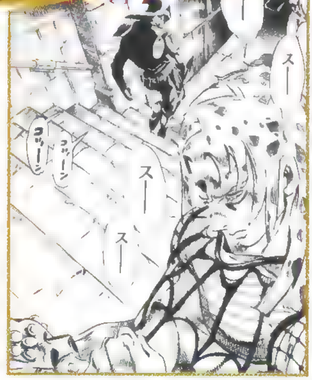


モーツァルトが「レクイエム」を作曲するときに依頼に訪れた謎の人物がいたらしいんですけど、死のイメージ…暗黒の使者です。性別も謎なんで中性的なファッションをしてます。

PERFORMANCE ［能力解説］

↓近くにいた者同士の魂を入れ替える。入れ替わった体でも自分のスタンドは発動できる



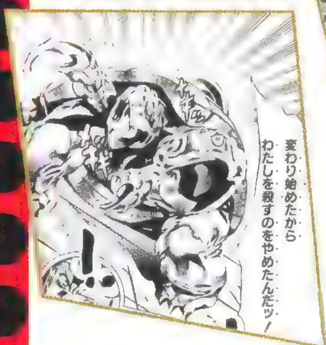


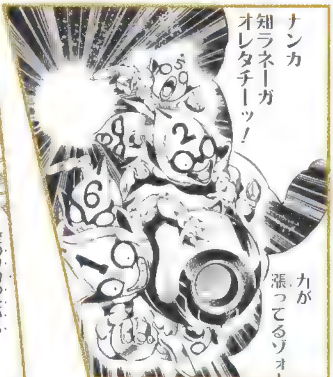
↑あらゆる生物を６～７時間眠らせる範囲は広く、優に町ひとつを覆えるほど

全生物の魂を支配するパワーを持つ

ポルナレフのシルバーチャリオッツが「矢」で貫かれたことで進化。この世の生物の魂を支配する力を持つ。本体のスタンド能力の衰えにより暴走しているため、本体ですら制御できない。ただ本体の「矢」を護る意志を受け継いでいるため「矢」に近づく者を攻撃する。

↓能力の最終段階である、魂が入れ替わった生物を「別の生物」に変える





↑スタンド能力をパワーアップさせる。本体の精神力も絶好調に。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

「矢」に触れる者に攻撃を仕掛ける

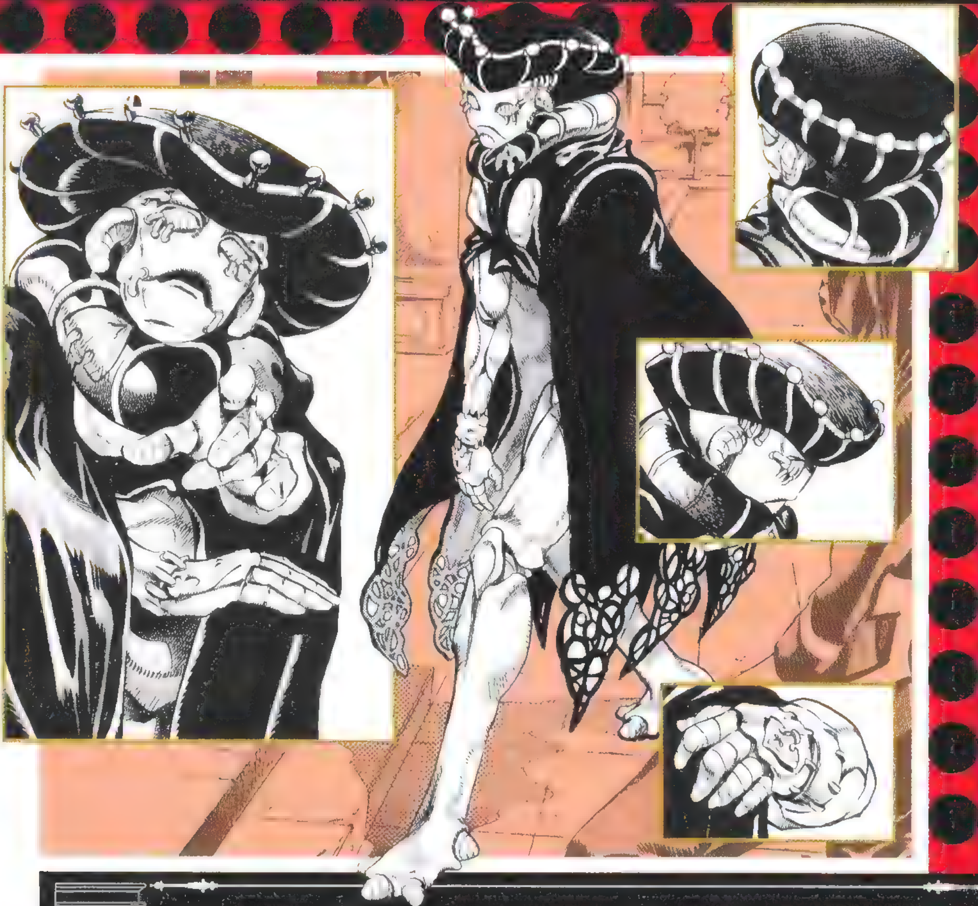
「矢」を狙う者がスタンド使いの場合はその者のスタンドを操り、一般人の場合はレクイエム自身が攻撃するなど、徹底的に「矢」を防御。だが、レクイエムの正体が人の心の影で、その影を作る光を壊せばレクイエムが消滅するということをディアボロに見破られる。



↑ディアボロが自分の精神の背後にある光を壊したことで、「矢」を取られてしまう。



・「矢」を取ろうとする者に、その者のスタンドを暴走させて自らを攻撃させるよう仕向ける



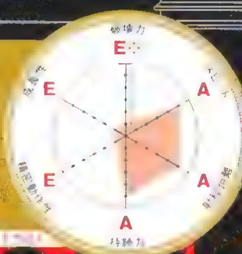
ブラック・サバス

BLACK SABBATH

STAND MASTER［本体］

ポルポ

ギャング組織「パッショーネ」幹部の１人。かなりの巨漢のため、刑務所から出ようとしない。「矢」で入団試験を行いスタンドを発現した者を組織に迎えていた。





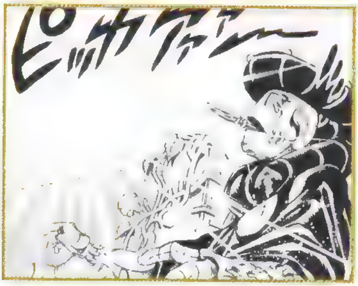
Commented by Hirohiko Araki

ヴェネツィアの仮装カーニバルの衣装――「カサノバ」に出てきたみたいな？――と、死神のイメージ。帽子のつばとか聖職者の感じとかね。イタリアの中世的な服装をしてますね。

PERFORMANCE ［能力解説］

影の中を移動して敵を追いつめる

ライターを点火すると炎から出現し、火をつけた者とそれを目撃した者へ無差別に攻撃する遠隔自動操縦型のスタンド。影の中を自由に移動でき、そのスピードはゴールド・Eをも凌ぐ。だが光の中では行動不能に。



↑影の中でなら、無敵といえるほどスピードやパワーを十分に発揮できる。だが影の中でしか行動ができず、日光が弱点でダメージも受けてしまう。



特殊能力

体内に隠した矢

口の中から矢を出し、ターゲットの魂を貫く。矢に選ばれた者はスタンド能力が引き出されるが、選ばれなかった者はそのまま死ぬ。



スタンド（魂）を引きずり出す

相手の意志に関係なく相手の影からスタンド、もしくは魂を引き出す。押さえつける力が強いため、逃れることは困難。



BATTLE RECORD ［実戦記録］

影を利用しどこまでも追跡

ライターを再点火したおじいさんを捕らえ、矢で魂を貫く。それを目撃していたジョルノと康一に対しては、確実に捕捉できる日没を待つ余裕を見せる。2人に感づかれても、飛行する鳥の影を利用し決して逃がさなかった。





↑エコーズの重くする能力で攻撃されても、ゴールド・Eの足を離さない執念を見せる。
←本体の死で矢と共に消滅。





ソフト・マシーン

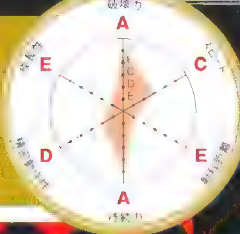
SOFT MACHINE



STAND MASTER ［本体］

マリオ・ズッケェロ

巻貝のような髪型が特徴の「パッショーネ」の構成員。ボルポの遺産の噂を聞きつけブチャラティたちを襲撃。失敗するが、拷問されても仲間の情報を教えなかった。



Commented by Hirohiko Araki

クラフト・ワークと差別化するために、線に対して点でデザイン。サーベルは刺して空気を抜くから。5部は全体的に、スタンドよりも本体のキャラのほうを重要視してたかな。



PERFORMANCE ［能力解説］

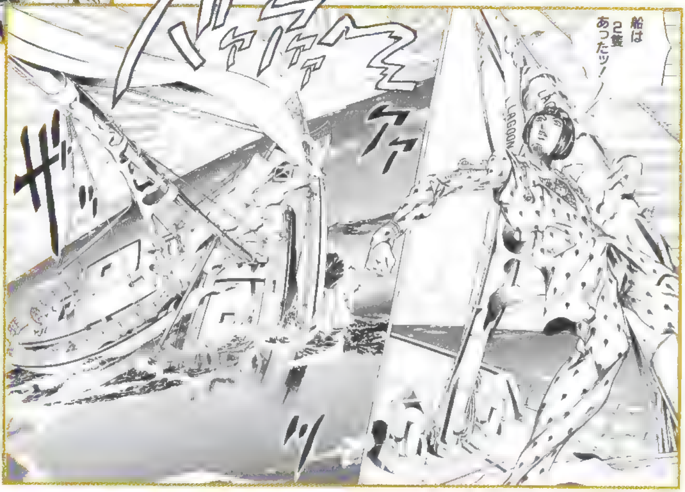
空気を抜くように人や物をしぼませる

手に持っているサーベルで対象物を刺すことで、刺したものをゴム膜のように薄っぺらくする。生物を極限までしぼませると仮死状態となり、能力を解除するまで意識は戻らない。また、本体も薄くすることができるため、物陰に潜み人質を取るのに適している。射程距離が短いため広大な場所での戦いは苦手で、自分に有利な密室などの限られた空間で戦う。





←→正面切 ての戦いは不向きなため、あらゆる隙間を移動しながら敵の背後にまわり攻撃の隙を窺う。相手をしぼませることで戦闘能力を奪い、戦いを優位に進める
↓大きい形状のものを薄くすることもできるため、船に薄っぺらくした船を被せることも可能。

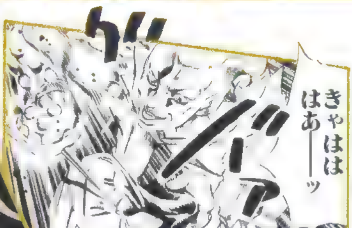


BATTLE RECORD ［実戦記録］

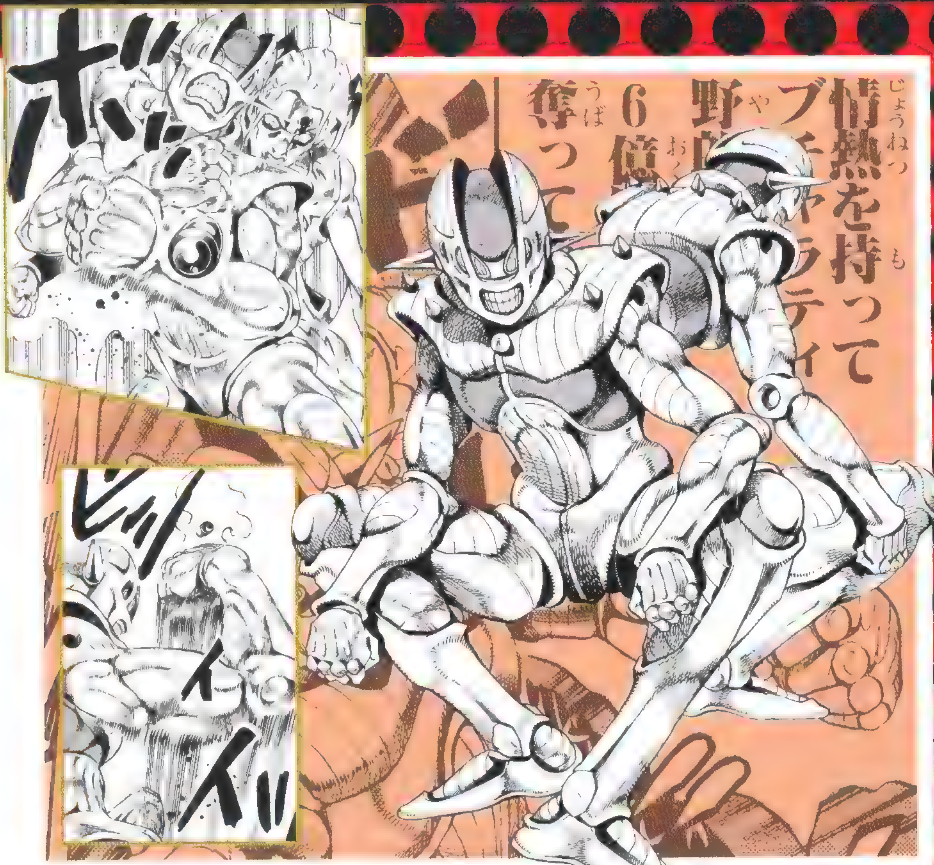
身を潜めて敵の不意を突く

ブチャラティチームが乗った船に、能力で薄くした船を被せ、その中を移動しながら敵を1人ずつ攻撃。敵を混乱させるこの戦い方で、ナランチャ、フーゴ、ミスタ、ジョルノ、アバッキオをしぼませて仮死状態にさせ、チームを全滅寸前まで追いつめた。





←↑姿を隠し背後からジョルノを攻撃 ブチャラティ以外のメンバーを薄 へっくし 意識不明にさせる
不利な状況に陥りアバッキオを人質に取るが 失敗に終わる



クラフト・ワーク

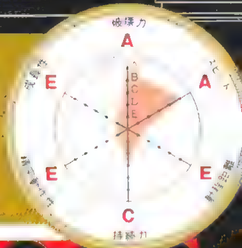
KRAFT WORK



STAND MASTER [本体]

サーレー

ボルポの隠し財産を狙う「パッショーネ」のギャング。ズッケェロと手を組みブチャラティチームを追跡。ミスタと交戦するが、脳へ二重に弾丸を受け戦闘不能に。



Commented by Hirohiko Araki

同時期に登場するスタンドは、なるべくシルエットが似ないように気をつけてます。あといま見ると、この頃はなんだか"食いしばってる顔"にハマってたんじゃないかな(笑)



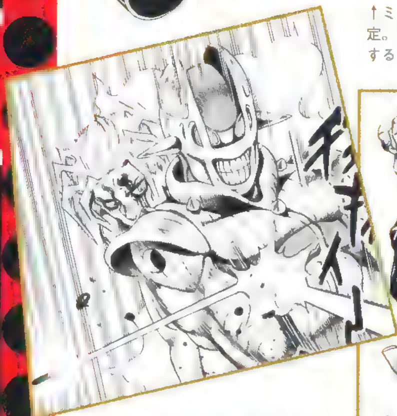
PERFORMANCE ［能力解説］

場所・時を問わずすべての物を「固定」する

物質を好きな場所に固定する能力をもった近距離タイプのスタンド。射程距離と精密動作性の数値が低い反面、圧倒的スピードと破壊力を誇る。一瞬のうちに物質を固定でき、数に限りはない。また間接的に固定することも可能で、人間が触っている物に触れることで相手の動きを封じる。さらに物を空中に固定させ、それを足場にしての移動も可能。



↑ミスタが放った弾丸を空中に固定。敵の攻撃を固定能力で無力化することで、相手の攻撃を回避。



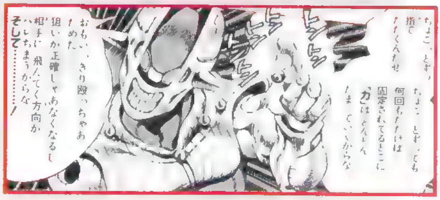


↑敵の攻撃に対する反応速度が優れているため、弾丸も楽に叩き落とす。
→小石を空中に放ち、階段のように小石を登って断崖をいともたやすくクリア。

特殊能力

固定した物に力を蓄積させ、能力を解除することで物にとどまった衝撃を解放。時間はかかるが攻撃力は絶大

「固定」パワーの応用攻撃も可



BATTLE RECORD ［実戦記録］

防御力は特Aクラス

不意を突かれミスタの銃弾を頭部に受けるが、固定能力で弾丸を皮膚の位置にとどめる。さらに弾丸がこめられないよう、ミスタの左手をバールに接着。ミスタが発射した弾丸を固定し、指で叩きながら力を加え発射させるなど、能力をフル活用した戦いを披露した。

↓虚を突かれた攻撃も、超スピードと固定能力をもってすれば致命傷にはならず





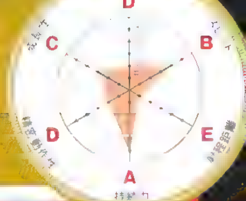
リトル・フィート
LITTLE FEET



STAND MASTER ［本体］

ホルマジオ

裏切り者の暗殺チームの１人。トリッシュの居場所を聞き出すためナランチャを攻撃。知略とスタンド能力で戦いを優位に進めるが、エアロスミスに撃たれ死亡。



Commented by Hirohiko Araki

まずシチュエーションを色々と考えてたんですよ。重くしたり、小さくしたり…一連の物理現象を。デザイン的には、これもエンキビラルのキャラクターとかそのあたりかな？



PERFORMANCE ［能力解説］

そのツメは人もスタンドも縮めてしまう

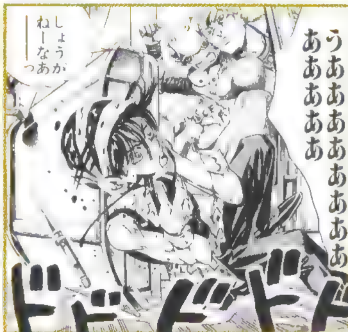
人さし指のツメで切った相手を小さくする。一度切られたら射程距離に関係なく、相手がどこまで逃げても無限に縮んでいく。また、縮めた相手のスタンドのサイズとパワーも本体に比例して小さくなる。身につけている物も縮めるが、体から離れると縮むのが止まる。





→まずはツメで相手を切る
↑ナランチャのボールペンを彼の体から離したことで、ボルペンだけが元のサイズに





↑ナランチャを一撃、口癖は「しょうがねーなあ」
←本体自体も自由自在に伸縮が可能なため、敵のポケットに身を潜ませ、敵が縮小し続けるのを待つ

BATTLE RECORD ［実戦記録］

↓糸で捕らえた獲物に、麻痺させる消化液を注入するという蜘蛛の習性を利用した



敵を小さくして追いつめる！

蜘蛛を入れた空き瓶に、縮める能力で小さくなったナランチャを閉じ込める。スタンドで蜘蛛を攻撃しないよう、本体だけを瓶に閉じ込め戦う術を奪った。あとは本体が蜘蛛の餌食になるのを待つだけという頭脳戦を見せた。



マン・イン・ザ・ミラー

MAN IN THE MIRROR



STAND MASTER [本体]

イルーゾォ

ボスの命を狙う暗殺チームの１人。「鍵」を手に入れようとジョルノたちを襲撃。鏡の中では無敵と豪語するが、パープル・ヘイズのウイルスに感染して死亡。



Commented by Hirohiko Araki

マイケル・ジャクソンの楽曲からインスピレーションを得て、鏡の中って面白そうだなと。これもデザインはヴェネツィアの仮面から。こういう鳥天狗みたいなやつがあるんですよ。



PERFORMANCE ［能力解説］

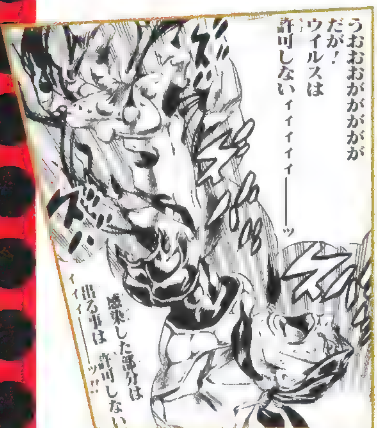
「鏡の中の世界」であれば無敵！





↑→まずはフーゴだけを鏡の中に引き入れる。能力を解除するか本体が死なない限り、敵は鏡の中から出られない、

鏡を入り口として、敵を「鏡の世界」に引きずり込む。本体が選択した生物だけを鏡の中に入れられるため、敵本体とスタンドを切り離すことができる。また鏡の中の物質は「死の世界」のもので、マン・イン・ザ・ミラー以外は動かすことができない。だが、鏡の外の世界で周囲の物体に変化があると、鏡の中の世界でも連動して変化が起こる。



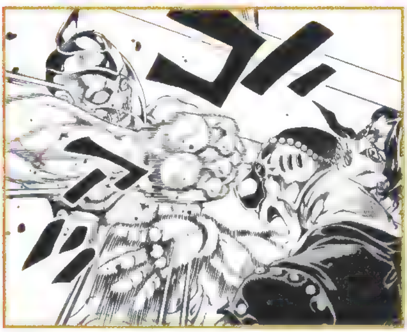


←↑鏡の中で無防備の本体に、スタンド攻撃を仕掛ける。フーゴのウイルス攻撃を受けるが、感染した部分を鏡の中に残して外に脱出した

BATTLE RECORD ［実戦記録］

敵を1人ずつ鏡の中で暗殺

フーゴとアバッキオの本体のみを鏡の世界に引き込み、相手スタンドの攻撃を受けることなく、一方的優位に立って戦った。同じ戦術でジョルノも鏡の中に引き込むが、ジョルノがパープル・ヘイズのウイルスに感染していたため、イルーゾォにも伝染してしまう。





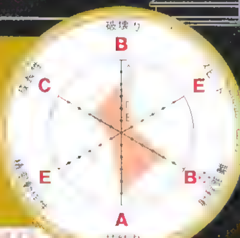
→アバッキオに扮したムーディー・ブルースに一時苦戦
↑感染した腕を鏡に残し外に出たことで危機を免れるが、外にいたパープル・ヘイズに見つかってしまう。



ザ・グレイトフル・デッド

THE GRATEFUL DEAD





STAND MASTER［本体］

プロシュート

暗殺チームの一員。フィレンツェ行き特急列車でブチャラティチームを襲撃。目的のためには乗客をも巻き込む冷酷な男だが、弟分であるペッシの面倒見は良い。

Commented by Hirohiko Araki



下半身まで描くつもりだったんだけど、途中で「無くてもいいかな？」と、結果的に異様なデザインになって良かったです。全身の目は、なんだかこういう妖怪がいたなぁって一。

PERFORMANCE ［能力解説］

生物を無差別に老化させる

周囲の生物を無差別に老化させるガスを放つ。スピードや精密動作性は低いが、老化能力の射程距離は列車全体をカバーできるほど範囲が広い。体温の微妙な上昇差によって性別を判断できるほか、本体やスタンドが直に敵に触れることで、老化のスピードを促進させる。



↓→老化能力は肉体だけでなく、気力と記憶力も衰えさせる。体温の高さで老化の進行が異なるため、氷などで体を冷やすと老化スピードが遅くなる





特殊能力

スタンドも老いる！

敵の本体の老化に比例して、敵のスタンドパワーも落ちる。直接敵に触れれば、老化スピードが急上昇するため、敵本体とスタンド共に一瞬で老化させられる。



↑本体は老化能力を自在に操作できるので、老人になり敵を欺ける

BATTLE RECORD ［実戦記録］

老化で動きを封じて抹殺する

ブチャラティチームを列車の乗客ごと始末しようと老化能力を発動。ブチャラティとの激戦で車外に転落するが列車にしがみつき、死ぬまで能力を発動させ続けペッシをサポート。



↑乗客に化け、ミスタに直接触れて能力を発動。戦闘不能にさせる



↑ジッパーを駆使したスティッキィ・フィンガーズの攻撃に翻弄され、時速150kmで車外に放り出されてしまう



ビーチ・ボーイ

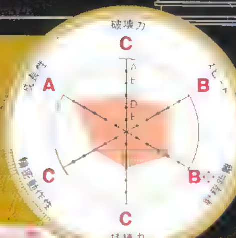
BEACH BOY



STAND MASTER ［本体］

ペッシ

気が弱い暗殺チームのメンバー。プロシュートを兄貴と慕い行動を共にする。プロシュートの死により冷酷な暗殺者に成長するも、ブチャラティに敗れ死亡。



Commented by Hirohiko Araki

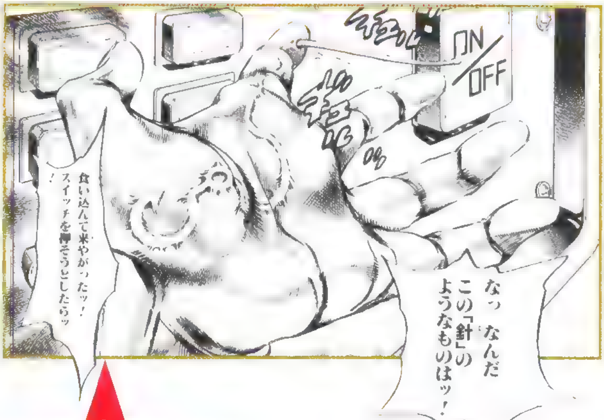


ペッシは、まず兄貴と舎弟の絆みたいなものを描きたくて、「やる時はやる！」みたいな。能力的には、陸で釣りをしたら面白いかなと、死のイメージからリールが武器になってます。

PERFORMANCE [能力解説]







↑獲物以外の物体は水のように通過 ▸スイッチを朝に、触った者の指に針を喰い込ませる。←獲物に針が刺さると刺さった場所や身体的特徴など詳細に把握できる

釣り針で獲物を釣り上げる!

竿、骸骨型のリール、糸、釣り針で構成された釣り竿型のスタンド。壁や床に針や糸をたらし敵を探しあて釣り上げる。スタンドにパワーはほとんど無く、本体の腕力だよりだが、糸を敵の体内に侵入させることで、敵の体力を極度に消耗させることができる。

特殊能力

糸の衝撃を敵に跳ね返す!

糸を切ろうとすれば、糸への攻撃が釣られた者に返ってくるため、一度糸が潜り込んだら切断は不可能。



BATTLE RECORD [実戦記録]

確実に敵の急所に釣り針を刺す

針の狙いを外すかもしれないという心の弱さから、攻撃をためらいがちだったペッシ。だがプロシュートの死をきっかけに、自分の能力に自信を持ち、冷静かつ正確にブチャラティの心臓に針を食い込ませ、彼を追いこんだ。

↓ブチャラティが突進してくることを予想。安全策は取らず狙いを心臓に定める。





↑ミスタの体内に侵入した針は脳へと進行 本体か能力を解除しない限り止まらない



ベイビィ・フェイス

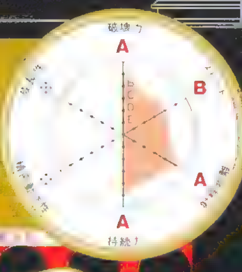
BABY FACE



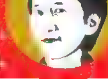
STAND MASTER ［本体］

メローネ

暗殺チームのメンバー。興奮すると「ディ・モールト（非常に）」と叫ぶ癖がある。女性に性的嗜好を聞くなど、変質的な性格をしている。ジョルノに敗れ、死亡。



Commented by Hirohiko Araki

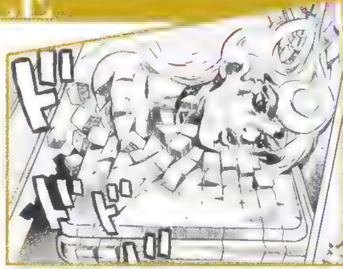


見た目的にはエコーズACT3の悪い版、悪魔少年といったイメージですね。変形の時にガン頭にして、アブナイ雰囲気を出してます。メローネはヴェネツィアの仮面の影響ですね。

PERFORMANCE ［能力解説］

人や物を分解し別の物に再構成

敵の血液を採取して遺伝子を分析したあと、女性の体を借りて生まれるスタンド。人間や物質を細かく分解し、違う物質に再構築する能力を持つ。血液の持ち主を自動で追跡する「自動追跡遠隔パワー型」なため、スタンドが攻撃されても本体はダメージを受けない。



↑椅子に組み替えられたトリッシュは仮死状態に ベイビィ・フェイスが倒されると元に戻った

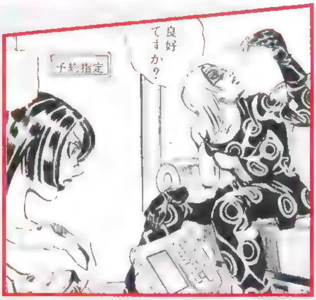
↓自分自身を自由に分解したり石などに組み替えることも可能

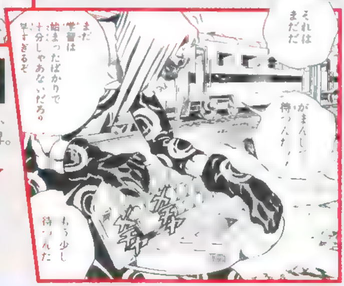




自立心を持つ!

本体とパソコン型のコントローラーで交信し、本体からの指示を仰ぐ。だが敵の攻撃を受け逆上すると本体の命令を無視。





学習し成長していく

スタンド自身に意思があるため、経験を積むごとに成長速度が上昇。

人間の女から産まれ実体がある!

受胎し出産まで約3分。母胎となる女性の性格などが誕生したスタンドにも受け継がれる。

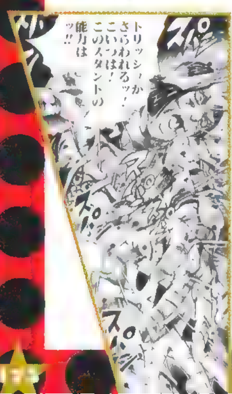
特殊能力

BATTLE RECORD ［実戦記録］

分解能力を応用した戦法

ジョルノとの対決では、分解能力で身を隠したり、敵の体の一部を抜き取り攻撃したりと、攻守に渡り能力を駆使。本体の指示が成功しないと反抗的になるが、激戦の中で、本体が驚くほど身長やパワーが急速に成長した。

↓分解能力でブチャラティをバラバラにし、攻撃の隙を与えない



↓ゴールド・Eの一撃が顔面に入る前に、分解能力で顔を腕に組み替え防御。カウンターを狙う





ホワイト・アルバム

WHITE ALBUM



STAND MASTER [本体]

ギアッチョ

暗殺チームの一員。言葉の言い回しや使い方など、自分が気に入らない表現に対して突然怒り出す変わり者。ジョルノとミスタの連係プレイに敗れ、死亡。



Commented by Hirohiko Araki



これもシチュエーション重視で、普通の道路でスケートさせたら面白い絵が描けるかなと。スケートのスーツから覗いてる目を印象づけるために、本体には眼鏡をかけさせたんです。

PERFORMANCE ［能力解説］

超低温を生み出す氷のスタンド

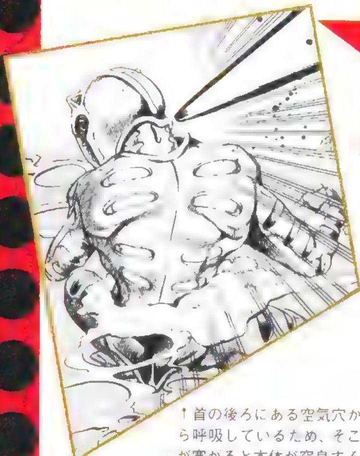
スーツのような鎧で本体を覆うスタンドで、超低温を操る能力を持つ。スタンドが触れた物は瞬時に凍るが、適温に保たれたスーツをまとった本体は別。スピードは人間並みだが道路を凍らせ、足の裏にブレードをつけることで、スケートのように滑って高速移動する。





←↑空気中の水分を極低温で凍らせることで氷の世界を作る。人間はもちろん、車などの物質の動きも封じることができ、敵本体をスタンドごと凍らせる。

特殊能力



↑首の後ろにある空気穴から呼吸しているため、そこが塞がると本体が窒息する



氷の装甲で本体をガード

氷のスーツはミスタの弾丸や、ゴールド・Eの拳を防ぐほど、鉄壁の防御力を誇る。



ホワイト・アルバム ジェントリー・ウィープス（静かに泣く）

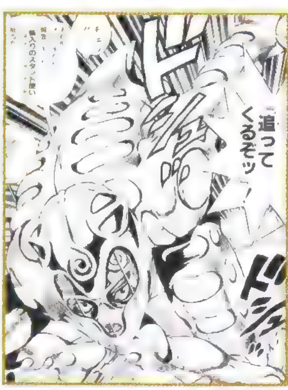
凍って固体となった空気で周囲に壁を作り、ミスタが撃った弾丸を全てはね返す。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

凍らす能力を攻守でフル活用

ジョルノとミスタを相手に、冷却能力で攻撃を徹底防御。ミスタの弾丸を「ジェントリー・ウィープス」で弾き返しミスタを瀕死に追いやる。だが弱点である空気穴を集中的に狙われ、ゴールド・Eのラッシュ攻撃で刺さっていた鉄柱に本体の喉を貫かれてしまう。

↓敵が車で移動していても、猛スピードでアスファルトを滑って追従する。





↑標的に直接触れることで瞬時に凍らせる。ミスタの腕を凍らせ砕こうとした。



メタリカ

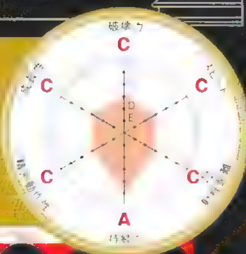
METALLICA



STAND MASTER [本体]

リゾット・ネエロ

組織の暗殺チームリーダー。21歳の時に「スタンド使い」となり組織に入る。暗殺チームへのボスの対応に不満を抱いており、娘の存在を知り反旗を翻す。



Commented by Hirohiko Araki



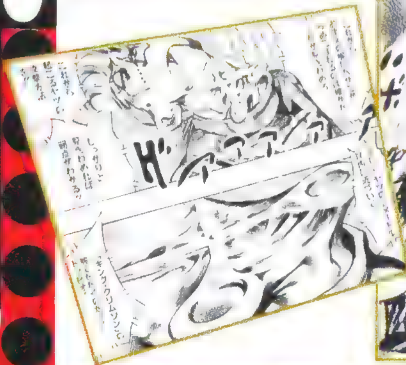
体内の鉄分を操る能力なんて、細胞とか赤血球とかのイメージかな？ それとあと「ムーミン」のニョロニョロ。「体内の鉄分で釘が作れるのか？」とか話し合ってましたね。

PERFORMANCE [能力解説]

磁力で「鉄分」を操作する

リゾットの体内に無数に潜んでおり、大気中に含まれている鉄分を自在に操る。射程距離である5～10m内の鉄分を刃物に作り替えることができ、さらに範囲内にいる人間の体内から鉄分を奪うことも可能。また、鉄分を失った相手を酸素不足にさせ死に至らしめる。

↓→敵の体内の鉄分をカミソリやハサミに作り替える。磁力で刃物を操作できるため敵の意思を無視した殺傷攻撃も行える。







←体内で凶器を作る際、本体に近い生物から発動するため攻撃法を見破られると、姿を消している場所が知られる危険も



特殊能力

風景と同一化

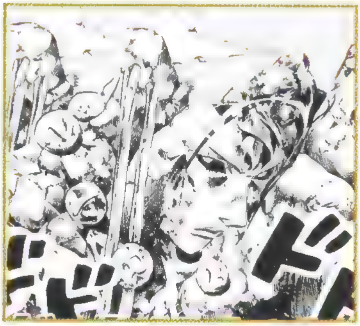
細かい鉄の粉を本体の表面に付着させることで、本体を風景に溶け込ませ姿を消せる。隠密性に優れているため、暗殺に適している。

BATTLE RECORD [実戦記録]

敵の体内で「凶器」を作る

ドッピオの体内の鉄分を様々な凶器に作り替えて体外に放出し、負傷させる。ドッピオからディアボロに替わる前にとどめを刺そうとするが、偵察にきたエアロスミスに撃たれ、ディアボロの反撃に遭い死亡した。

↓射程距離が限られているため、風景と同化し姿を隠しながら射程範囲内まで近づき能力を発動させる





↑ドッピオの体内の鉄分を大量の針に変えて、体外へ吐き出させる



トーキング・ヘッド

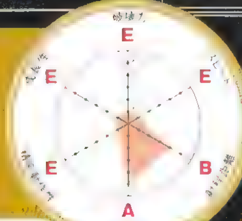
TALKING HEAD

STAND MASTER［本体］

ティッツァーノ

冷静沈着なディアボロの親衛隊。相棒のスクアーロと共にブチャラティチームを奇襲。任務を成功させるため、スクアーロをナランチャの攻撃からかばって死亡。





Commented by Hirohiko Araki

嘘しか言えなくなるという能力をまず考えて、それで舌にひっつくようなデザインにするためにタコの吸盤みたいになってます。エイリアンの幼生なんかもイメージしてますね。



PERFORMANCE ［能力解説］

舌に取り憑き「嘘」を言わせる

人間の舌に取り憑き、発言を嘘に変える遠隔操作型のスタンド。寄生された者は自分の意志に関係なく、勝手に嘘をついてしまう。さらにジェスチャーや筆記などの情報伝達行為も意味不明な結果にすり替える。力やスピードはほぼ無いが、本体が解除しない限り、ずっと宿主の舌に取り憑くことができるため、チームを混乱させるには最適の能力である。



←頭部の触手と背面の吸盤で舌に吸着。自分の舌を切らない限り離れない



↓行動で真実を伝えようとしても嘘の発言によってただの奇行に終わる



特殊能力

相手の舌の動きも支配

寄生した相手の舌を伸ばすことで、ナイフをつかんだり、水道の蛇口をひねることができる。そのほかにも、うなずいたり指をさすなどの簡単な行為なら、宿主の意志に反して肉体を操作することができる

BATTLE RECORD ［実戦記録］

攪乱＆不意打ちのコンビネーション攻撃

ナランチャの舌に取り憑き、嘘の情報でブチャラティたちを混乱させる。さらにその嘘で、相棒であるスクアーロのクラッシュが潜伏している水辺に彼らをおびき寄せた。だがナランチャが自分の舌を切り落としたことに気づかず、本体の正体を見破られてしまう。

↓スタンド自体に攻撃力はほとんどないが、チームの和を乱すやっかいな戦い方をする





←クラッシュとの連係攻撃でジョルノを仲間から切り離すことに成功



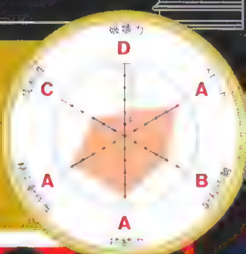
クラッシュ
CLASH

STAND MASTER ［本体］

スクアーロ

自信家で強気な性格のディアボロの親衛隊。ボス直々の命令で、ブチャラティチームの暗殺任務に就くが、ナランチャとの一騎討ちでラッシュ攻撃を受けて死亡。





Commented by *Hirohiko Araki*

物質から物質へとテレポーテーションする—ヴェネツィアなんで水を媒介にしようと。水溜りなんかにサメがいたら面白いだろうなという発想。デザインは古代の甲冑魚ですね。



PERFORMANCE ［能力解説］

水の中を移動する魚型スタンド



↓涙はもちろん、血液も液体のため、体外に流れ出した状態であれば移動できる



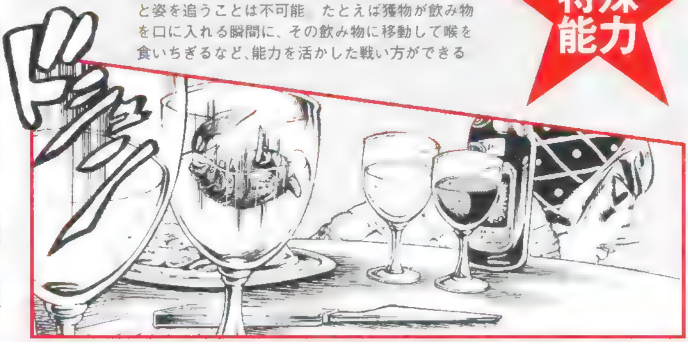
↑獲物に食らいつくことに成功すれば、どんなに少量の水であっても獲物を小さくして水中に引きずり込める

水から水へ瞬間移動しながら、標的の急所を攻撃し、水中に引きずり込む遠隔操作型のスタンド。攻撃力は高くないが、人間の喉程度なら簡単に食い破る力を持つ。水以外にも液体であれば移動できるが、栓がされている瓶の中など、閉じられた場所には移動できない。また、転移した液体の体積によって、スタンドと捕まえた獲物の大きさも変化する。

特殊能力

瞬間移動も可能

高速で液体間を移動するため、動きを予測しないと姿を追うことは不可能。たとえば獲物が飲み物を口に入れる瞬間に、その飲み物に移動して喉を食いちぎるなど、能力を活かした戦い方ができる



BATTLE RECORD ［実戦記録］

水中から敵の急所を狙う

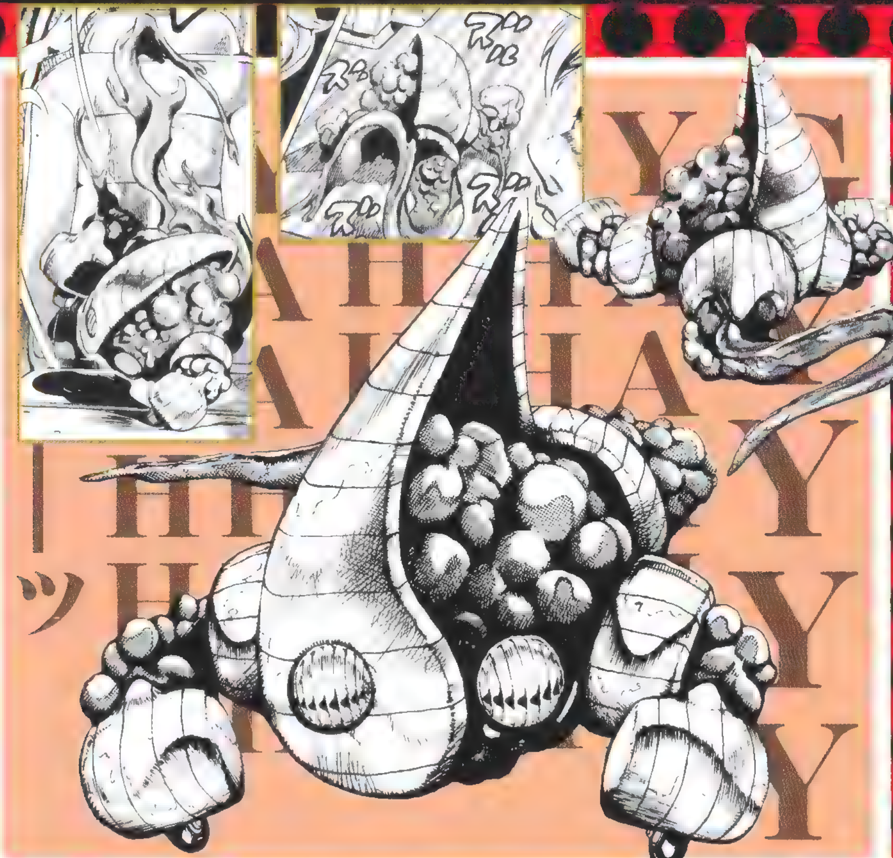
トーキング・ヘッドでナランチャの手を負傷させ、血液を移動してジョルノを狙おうとする。ナランチャがそれを阻止するが、パイプから水が漏れたおかげで、ジョルノの喉に食らいつき、下水管に運び込むことに成功した。



↑作戦の第一段階として、ティッツァーノのトーキング・ヘッドを、ナランチャの口に運び込んだ。

↓チーム全員を確実に全滅させるため、陰から1人ずつ倒そうと水中で機会を窺う

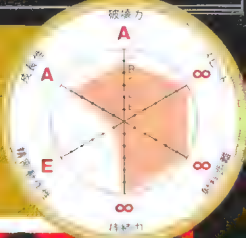




ノトーリアス・B・I・G

NOTORIOUS B・I・G





STAND MASTER ［本体］

カルネ

ディアボロの親衛隊。ヴェネツィアのマルコ・ポーロ空港で一言も発しないままミスタに射殺される。その後、殺された怨念がエネルギーとなりスタンドが発動。

Commented by Hirohiko Araki

トリッシュを戦わせるために登場させたスタンドですね。この時はどっちかというと、この本体の異様な感じを描きたかったのかもしれない。まぁすぐに死んじゃうんだけど(笑)。



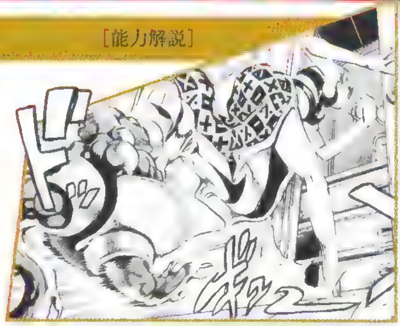
PERFORMANCE ［能力解説］

「動く物」を完全追跡

本体のカルネが殺されたことで初めて発現した自動追尾型のスタンド。本体はすでに死んでいるため射程距離はなく、周囲で一番速く動く物を探知して襲いかかる。そして襲った物を自分に取り込み肥大していく。



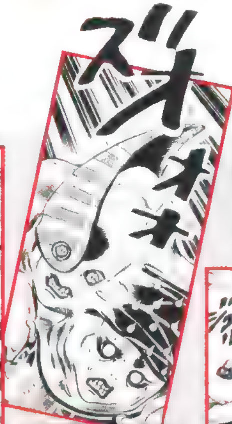
↑「最も速く動く物」を最優先で襲うという習性を逆手に取られ、ゆっくりした動作で攻撃されてしまう場合も



↑動いている物をそれを上回る速さで追いかける空中に投げ出されても、空を飛んで追尾する

特殊能力







巨大化

飛行機の燃料といった膨大なエネルギーを吸収すると、それに比例してスタンドの像も大きくなる。

不死身

優れた再生能力と、様々なエネルギーを吸収し成長することから、完全消滅は不可能である。

再生能力

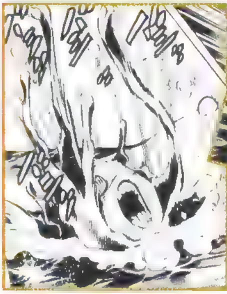
小さな破片からでも再生するため、どんなに細切れにされてもすぐに復活する

BATTLE RECORD ［実戦記録］

命が代償の戦法でどこまでも追尾

飛行機内でブチャラティたちを襲撃。逃げ場のない場所でメンバーを襲い、次々と戦闘不能にする。だが速度が一番速かったブチャラティの片腕を追いかけ海にダイブ。その結果波しぶきを永遠に自動追跡し続けることに

↓波しぶきを相手に、終わることのない追いかけっこを続け、時々通りがかる船などを撃沈している





↑ミスタに足を撃たれたことで、スタンドが発現。敵とみなされ蜂の巣にされてしまう



グリーン・ディ

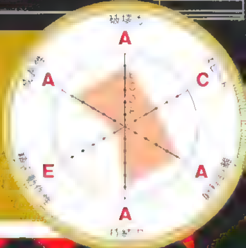
GREEN DAY



STAND MASTER ［本体］

チョコラータ

治療ミスが原因で組織に入った34歳の元医者。人の死や痛みを観察するのが好きな猟奇的殺人者。ディアボロにスタンド能力を買われるが、ジョルノに敗れ死亡。



Commented by *Hirohiko Araki*

チョコラータは、当時の時事的な影響もあったのかな？　猟奇的な医者とか快楽殺人。そういうのが話題になってて。顔からカビを噴出させてるデザインは、気に入ってますね。



PERFORMANCE ［能力解説］

・手を下におろしたナランチャはたちまちカビの攻撃を受ける
↓命あるものをすべて腐らせるカビにとって、生命を与えるゴールド・Eは敵ではない!?　カビでツタを切ろうとする







↑・自らの体を切断しカビで傷口を包み止血することで体がバラバラになっても動ける
切断した体を物陰に隠し攻撃を仕掛けるのは人体実験で得た知識を活かした戦法



殺人カビを放出する

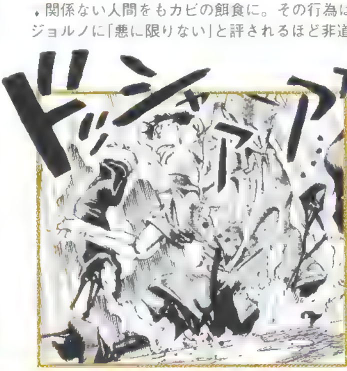
生物を腐らすカビを操るスタンド。頭部からカビを噴出させ生物に付着させる。つけられた生物が低い位置に降りた時、カビは成長して生物の肉体を蝕む。カビは生物の死体から次々に繁殖して射程距離を広げるため、死体が死体を作り無限に広がっていく。カビの解除は本体が自在にコントロールできる。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

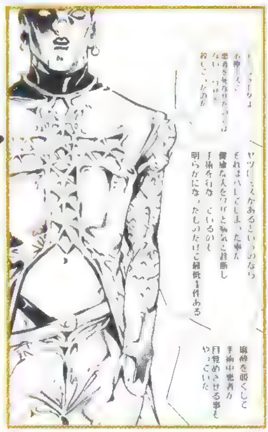
一般人も無差別に攻撃

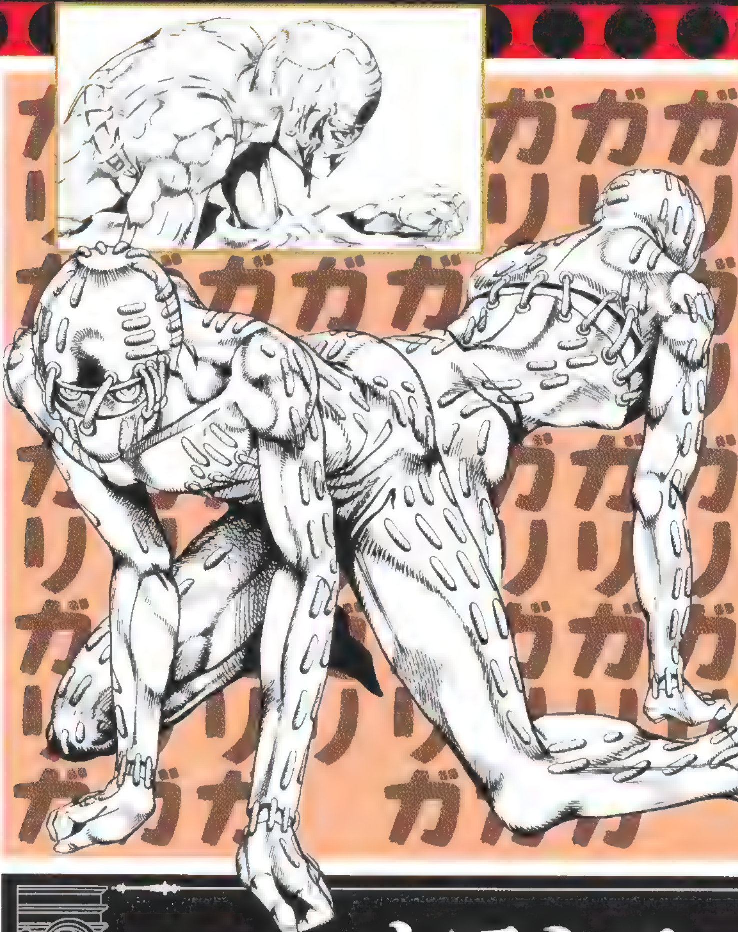
漁村でカビを散布するがブチャラティたちに逃げられたためヘリで追跡。ローマ市内を逃げるブチャラティたちを市民ごと殺そうと、殺人カビをローマの町一帯に広げる。その凶悪な行動はブチャラティたちの度肝を抜いた。

→人の死に対する貪欲な好奇心と、それを楽しむ残忍な性格が、恐るべき能力を生み出した



・関係ない人間をもカビの餌食に。その行為はジョルノに「悪に限りない」と評されるほど非道









オアシス

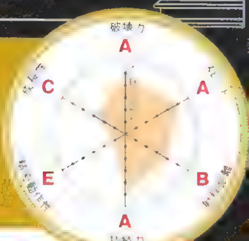
OASIS



STAND MASTER ［本体］

セッコ

チョコラータの元患者で、角砂糖が大好物。チョコラータの言うことにのみ従順に従うが、彼が死んだとわかるや態度が豹変し、意外と計算高い一面を見せた。

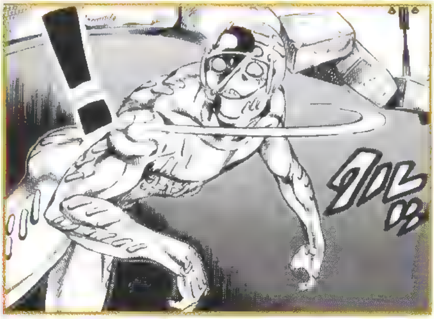


Commented by Hirohiko Araki



「地面をスケート」と同じような発想で「地面を泳ぐ」。ウェットスーツみたいに身にまとえるスタンドにして、地中を進みやすいように、表面がウロコみたいになってると。

PERFORMANCE ［能力解説］



↑視野は広くないが、本体のずば抜けた聴力で敵を察知する



←アスファルトを液状化させ、獲物を地中に引きずり込む

周囲の物を「泥化」させる

本体が体にまとっている近距離パワー型のスタンド。触れた物を泥化する能力を持つ。人間を地中に引き込んで、肉体を液状化させることも可能。能力を利用して、地中を泳ぐようにして敵を追う。土中では目が見えないが、本体の動物的な聴力で敵の位置を探れる。



↓能力で地面を柔らかくさせ、肘で打つ。その反動を利用してパワーを増幅させ攻撃する



→泥化させた岩を敵へ発射。スタンドから離れることで岩は固体に戻り、凶器となって敵に刺さる

BATTLE RECORD ［実戦記録］

泥化の能力でブチャラティを包囲

周囲にある物をすべて泥化させブチャラティを捕まえる。渾身の一撃を獲物めがけて放つが避けられてしまい、タイヤに当たる。その音で鼓膜が破れ、さらにジッパーで手と喉を繋がれ、自分の喉を液状化してしまい酸欠に。



↑標的の居場所の把握や地面下を進むのに必要な聴力を、ブチャラティの策により失った…

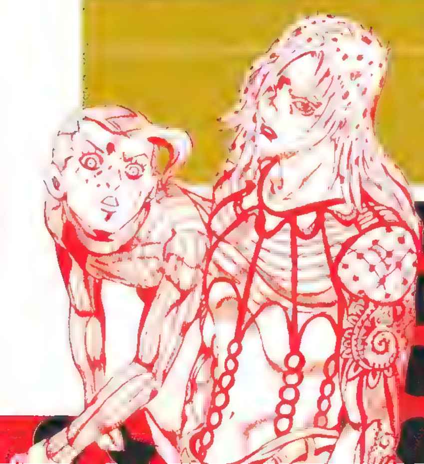


↓接近戦だと、スピードとパワーはスティッキィ・フィンガーズを上回るほど強力



キング・クリムゾン

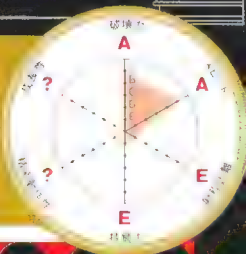
KING CRIMSON



STAND MASTER ［本体］

ディアボロ

1967年生まれ。19歳の時、エジプトで「矢」を発見した張本人であり、ギャング組織「パッショーネ」のボス。ひとつの肉体にふたつの精神が宿っている。



Commented by Hirohiko Araki

「トータル・リコール」って映画に、お腹にもうひとつ顔のある二重人格者がいて、ショックを受けてねー。ディアボロの髪色は、ヒョウ柄に染められたらパンクだなーと(笑)。



PERFORMANCE

［能力解説］

時間を消し去る！

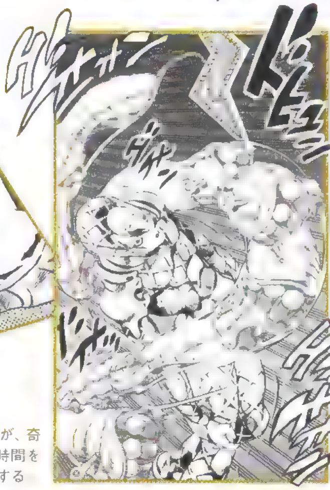
この世の時間を消し飛ばす能力を持った近距離パワー型のスタンド。十数秒時間を飛ばし、その中を自分だけが動ける。ただし射程距離と持続力がないのが弱点。ひた隠しにしている自分の正体がバレるのを恐れ、複数を相手にせず、一対一での戦いを好む。



→ディアボロ以外は時間が消されたことに気が付かないため、過程が消え結果だけが残る



↓時間を消した世界ではどんな行動もすべて無意味に。キング・クリムゾンのみ対応可能



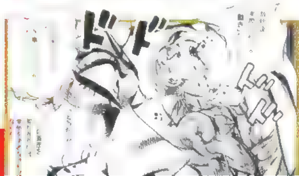
→近距離から攻撃されようが、奇抜な戦術でこられようが、時間を消し去り敵の動きを無力化する

「エピタフ」で未来を予知

額についたもうひとつの顔「エピタフ」で、数十秒後の未来を予知する。未来の出来事がテレビでも見ているかのように、映像として見える。消し飛ばした時間の先を見ることもでき、未来の予知は絶対に覆ることはない。



←敵の攻撃動作の軌跡を見ることができるので、攻撃に当たることはない



↓未来は覆らないので、自分にとって悪い予知が見えたなら覚悟を決めるしかない



↓どんな未来が見えるか、本体も予想できないため時に驚かされることも

時を飛ばして敵の攻撃を無効に

未来予知と時を消し去るという強力な能力に加え、本体の慎重さもあって強さを発揮。リゾット戦では人格がドッピオだったため窮地に陥るが、ディアボロに人格が替わると時を飛ばし、エアロスミスの弾丸を回避した。

↓弾丸が発射された瞬間、能力発動で弾丸の軌道を消し リゾットにだけ弾丸を貫通させた





↑ピストルズの銃弾が襲ってきても、エピタフで弾道を予知し、さらに弾丸の衝撃まで把握した

圧倒的破壊力で敵を貫く

時を飛ばす能力で敵の攻撃をくぐりながら敵に近づき、能力が解除された瞬間に直接攻撃で叩く。敵は時間が消されたことを認識していないため、不意をつかれた状態に陥る。そこに、超スピードで繰り出す破壊力抜群のパンチを浴びせるのが主な戦闘スタイルである。



↑正体を隠していた頃は、顔を見られないように背後からの攻撃が多かった



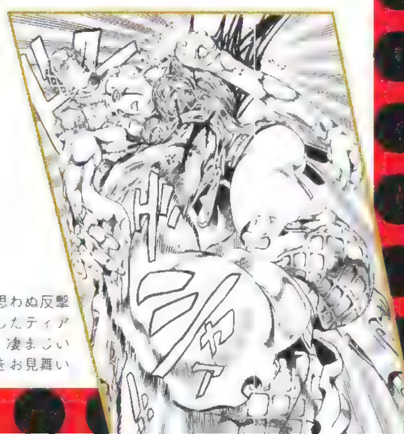


↑時を飛ばしている間は、ホルナレノの攻撃の軌道を見て移動するしかできない ←↓だが自分の体の流血を敵に付着させることは可能



能力発動中は攻撃できない

時を飛ばしている間、敵の攻撃は受けないが、敵に攻撃もできない。能力発動で敵の死角に立つなど、自分に有利な戦闘位置に移動するのに有効な能力のため、攻撃回避で使用することが多い。破壊力と絶対回避の能力が兼ね備わった無敵のスタンドといえる。



→娘の思わぬ反撃に激昂したディアボロは、凄まじいパンチをお見舞い

COLUMN

キング・クリムゾンとヴィネガー・ドッピオ



↑能力が発動すると、ドッピオの額にエピタフが出現。そしてディアボロと対話しながら、能力をどう使うか指示を仰ぐ。

↓キング・クリムゾンの右腕を使えるため、強力な打撃攻撃が行える。





能力の一部が発現可能

ディアボロのもうひとつの人格であるドッピオも、キング・クリムゾンの腕とエピタフのみを発動させることができる。ドッピオはその力をディアボロから借り与えられたと思っている。また、ドッピオからディアボロに人格が替わると、体格まで大きく変貌する。



↑時間を消し去る能力は使えないため、自分の悪い予知を見た場合ディアボロに替わるしか助かる術はない。

正体を隠すのに最適な人格

普段は小心者で気弱な少年として生活しているが、ディアボロの正体が知られそうになると憤怒し凶暴になる。落ち着きを取り戻すと、そのことをドッピオは憶えていない。自分をディアボロの腹心の部下だと思っているため、忠義心は誰より篤い。



↑行く場所行く場所で不運に見舞われるかわいそうな少年



←ディアボロに関わる情報漏えいの危機には敏感に反応。写真を見ようとした運転手の目玉をえぐろうとした



ローリング・ストーン(ズ)

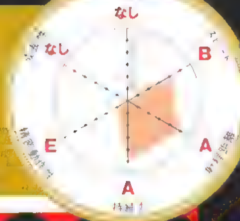
ROLLING STONES



STAND MASTER [本体]

スコリッピ

若い彫刻家。幼少時からスタンドを発現していたが、自分の心と無関係に動く不思議な力としか思っていなかった。死ぬ者の遺言を聞こうとした誠実な青年。



Commented by Hirohiko Araki

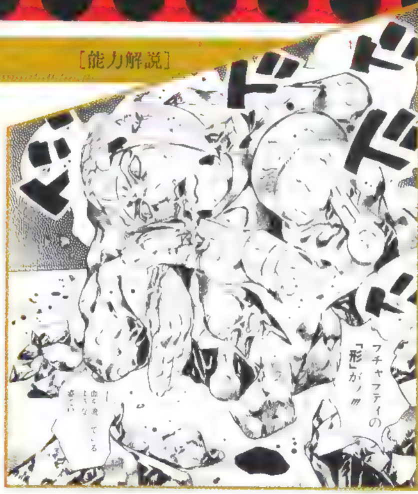


ミケランジェロのお話を聞いて影響を受けて。彫刻は計画しながら彫るのではなく、その石の中に既にある形を見てとるんだと。物語の最後に、彫像が作れたのは良かったですね。

PERFORMANCE ［能力解説］

「死ぬ運命」の人間の姿を形成

死の運命を予言する石球の形をしたスタンド。石には「凶」と彫られており、近い将来「死ぬ運命」にある人物の姿に形作られる。そしてその人物を苦しむことなく安楽死させるため、自動的にその人物を追いかける。本体の意志とは関係なく「運命」のパワーに操られ、運命を形作られた者を追い求める。自動操縦タイプなため、射程距離と持久力が高く、追跡スピードも速い。



↑ミスタの拳銃で破壊されるが「運命」の力によってブチャラティの死ぬ姿を再現する



→↓石が粉々に破壊されても運命からは逃れられず、より残酷な死に様に変わる





↑死ぬ運命の者が石に触れると、苦しまずに死ぬことができる



↑目的地を知っているかのように先回りして、死ぬ運命にある者を追跡

BATTLE RECORD ［実戦記録］

「運命」に従いブチャラティを追い求める

ブチャラティの死の運命を形作り、彼を「安楽死」させるため近づく。ミスタの銃弾に邪魔されようが、転がりバウンドしながら予言した者をどこまでも追い続ける。ミスタが石を破壊しブチャラティの安楽死は回避されたが、さらに過酷な運命を形どって消える。

→ブチャラティがジッパーで屋外に飛び出す。だがシッパーが閉じるより速く彼に追いつく。
↓ブチャラティの死の運命を変えようと、ミスタが石と一緒にマンションから飛び降りて破壊





本編や番外編で見られる不可解な現象。それはスタンドによるものなのか、それとも超常現象なのか。第四部・岸辺露伴と第八部・東方定助＆常秀の体験を例にとり紹介。

番外COLUMN スタンド or 超常現象？

岸辺露伴の体験



「妖怪 六壁坂（むつかべざか）」

※出典「ジャンプSQ.2008年1月号『岸辺露伴は動かない─六壁坂─』」

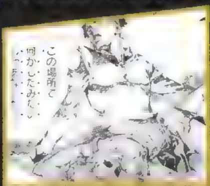
死んだはずの人間の身体から血が流れ続けるという現象。原因は子孫だけを残すことを目的とした妖怪の存在であった。



↑少量の水で外見は生前と同じに。



↑誰かの前で死ぬことで遺体の世話をさせる。



↑六壁坂村（むつかべざかむら）を取材で訪れた際、露伴も妖怪のターゲットに。

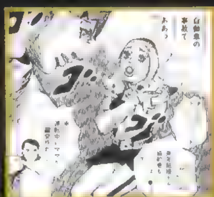
「山の神々」

※出典「週刊少年ジャンプ2012年45号『岸辺露伴は動かない エピソード5富豪村』」

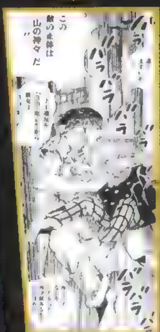
マナーを破ると、破った人が大切なものを失う。この現象は、山に入る者を見定め、裁きを下す山の神々によるもの。



↑神々のいる山に入ると、試練開始。



↑マナー違反をした数だけ大切なものを失ってしまう。



↑スタンド能力ではないので本体もなし。

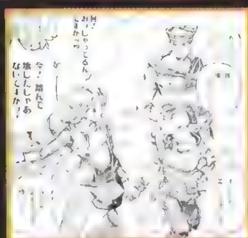
東方定助＆常秀の体験



「カツアゲロード」

※出典「ジョジョの奇妙な冒険Part8 ジョジョリオン④」#018「カツアゲロード　その①」

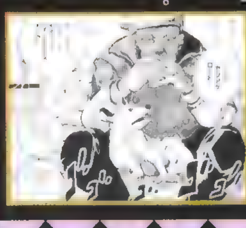
道を通る者は必ずカツアゲに遭う現象。実はこの道に宿るスタンドが関係。

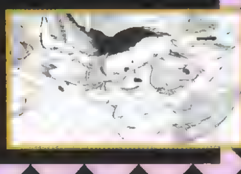


↑通りにいる人たちは、スタンド能力を利用してカツアゲをする。



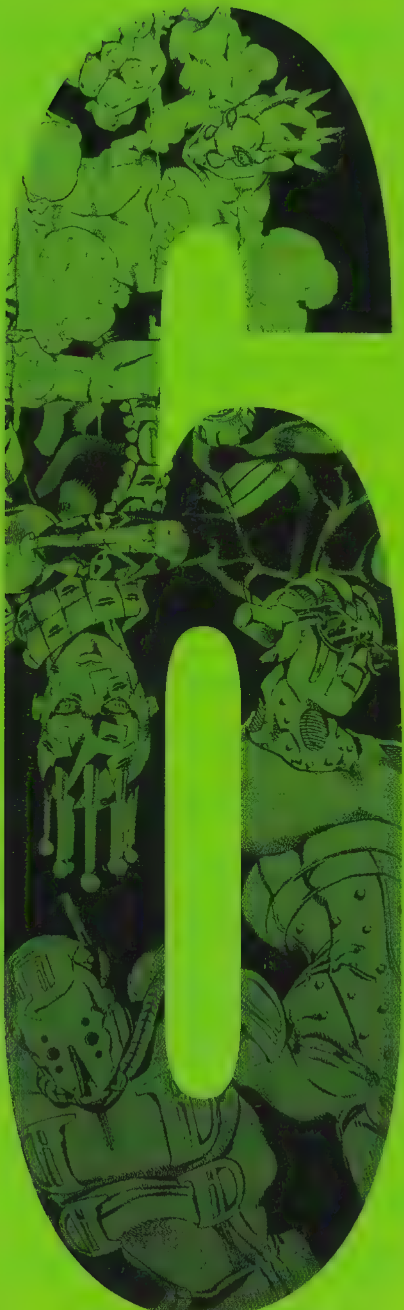
↑事実を知らない常秀はお金を払う。一度標的になると逃げられない。





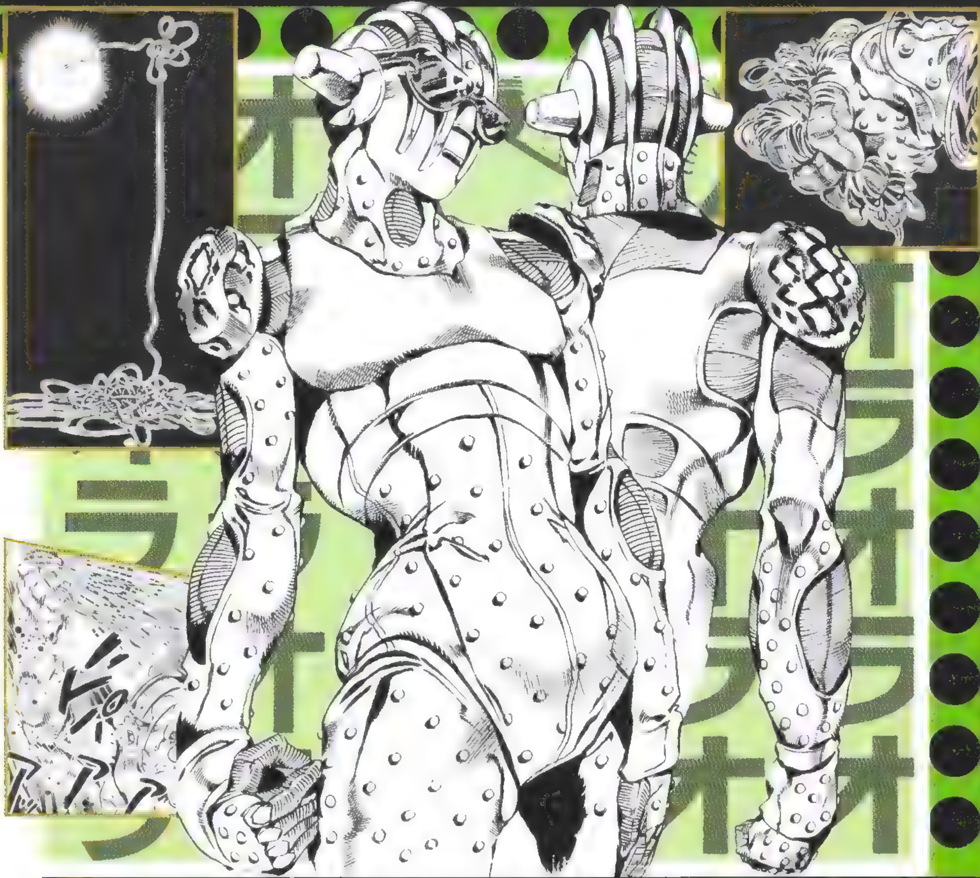
↑落ち葉がスタンド。人を瞬間移動させる。

PART 6




PART 6
OCEAN


STONE



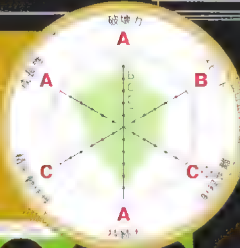
ストーン・フリー

STONE FREE

STAND MASTER ［本体］

空条徐倫

1992年生まれの19歳、女性。空条承太郎とアメリカ人女性の間に生まれた日系アメリカ人。ひき逃げの罪（実は冤罪）により投獄され刑期15年。さらに脱獄未遂で刑期が5年延期された。





Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

シンプルだが多彩な攻撃方法

糸が集まってできた塊のようなスタンド。人型の時は力が強いが、本体からの距離は2mほどが限界。また、糸状になれば遠い距離まで行けるが、その分力は弱くなりダメージも受けやすい。この特徴を活かし、人型で攻撃したり、糸で様々な道具を作り出したりする。また、本体自身を糸状にすることもできる。



←元が糸であるため、金網越しに相手を殴ることも可能。金網に触れる部分を糸に変化させているか、パンチの威力は人型の時のまま



↓糸をあえて手元から切り離し、弁護士の首に巻きつけておく。エアコンで乾燥した糸はよく縮む。





←ウエストウッド看守戦では、ストーン・フリーの糸をそのまま相手の顔面に突き通し、ウエストウッドの鼓膜や眼、鼻を次々と破壊した



↑←糸を巻きつける、糸で縛るなど、様々な使い方ができる。左はジョンガリ・Aの足に糸を巻きつけ、コマのように回転させた場面

防御手段としても優秀な能力

糸を編むことで防護ネットなどを作る他にも、垂らした糸でパンチの方向を逸らす「ヒモの防御」や、本体を糸状にして身体をスカスカにしダメージを和らげるなど、守りにも長けた能力である。



↑毒を持ったカエルから身を守るため、咄嗟にストーン・フリーで防護ネットを作りあげた



←銃口から糸のレールを這わせることで、弾の軌道を変えたことも

リスクと弱点も…

身体から伸ばした糸が切れると本体も傷付くため、注意が必要。また、本体の7割以上を糸にすると身体が崩れてしまい、最悪の場合、死に繋がる。



BATTLE RECORD ［実戦記録］

女性らしく柔と剛を兼ね備える

直接攻撃しか攻撃方法を持たない父・承太郎の星の白金。それに比べ、親子にも関わらず徐倫のストーン・フリーは直接攻撃の他に、柔軟に攻撃をかわす術を身に付けている。それは徐倫が、父から受け継いだ意志の強さとは別に、女性特有のしなやかさも併せ持っていることに由来しているのだろう。



↑柔軟な発想で機転を利かすが、裏目に出ることも。だが、成長と共に発想が活きてくる



↑頭に血が上りそうな時でも、瞬時に攻撃を受け流す冷静さを忘れずに持っている

父親譲りの拳のラッシュ

上記のように女性らしさを持つストーン・フリーだが、バトルの締めは父親顔負けの鉄拳ラッシュをお見舞いする。スタンド発現当初はコインを砕くほどのパワーしか無かったが、幾多の戦いを乗り越え、物語終盤では純粋な握力だけでもだいぶ強くなったようだ。



←最後の希望をかけてプッチへと立ち向かう



→心臓の位置を動かして身体にメビウスの輪を作る。ストーン・フリーでなければ成しえない芸当だ



↓対ホワイトスネイク戦でもオラオララッシュを披露。完全にプッチを凌駕していた



↑父の戦いを見たことはないハズだが、初戦からオラオラのラッシュが炸裂。血は争えない

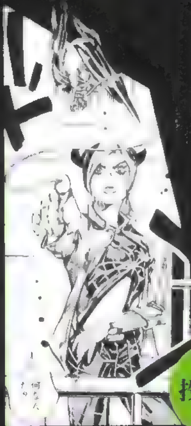
成長する技能と頭脳

実戦経験も増え、またホワイトスネイクを操る真の敵の正体に気付いたことで運命を知り、徐倫自身が大きく成長する。そして本体と共にストーン・フリーも躍進を遂げた。父、仲間とも合流して、時空をあやつるプッチに挑む。

COLUMN ストーン・フリーの活用術

糸を紡げばまさに万能

古来より衣服の材料として使われてきた糸は、まさに人の暮らしとは切っても切り離せないもの。そんな糸の能力を持つ徐倫は、戦いの中で糸を様々な物に仕立て上げて使っていく。ここでは、ストーン・フリーが変身した様々な道具に注目してみよう。



投げ縄

←グェスの「ネズミ」を捕獲するためにとった方法。ストーン・フリーの活用術の中でも、基本中の基本の使い方と言える。



防弾チョッキ

←弾丸から身を守るため、半ば本能的に防弾チョッキを編み上げた。



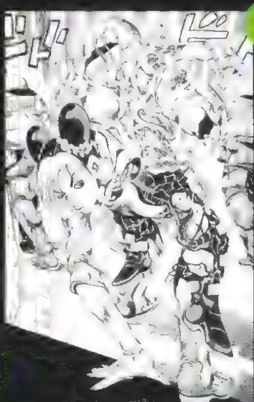
糸電話

↑ピンと張った糸は音を伝える。これを利用して話を盗み聞きしたり、誰かと会話をしたりすることができる。



網

↑攻撃をフワフワと避けるマンハッタン・トランスファーを捕らえるために作り上げた大きな網。



服

←本体を糸状に崩し、服と同化することで看守をやり過ごした。身体を崩すことは諸刃の剣でもあるため、使い方には注意。



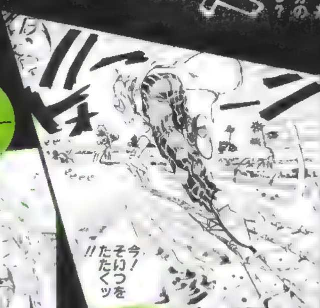
手錠

←プッチ神父を捕らえるために、糸を固めて手錠を作り上げた。自分の得意な間合いで戦えるようになる?



縫合糸

↑傷口を縫うことで一時的な治療を行う。回復能力にはあまり期待できないが、何もしないよりかはマシだろう。



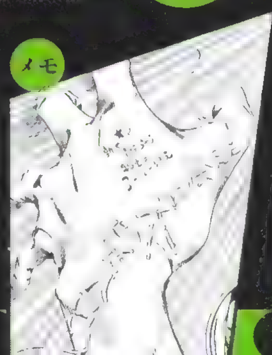
橋

↑糸を太く撚り、はしごのように編むことで水上を歩いた。同様の理屈で空も飛べるかも。



フリンター

↓二進法を使い、糸で敵の姿を「印刷」。すぐに記憶が無くなる状況下で、ミューミューが敵であることを認識できた。



メモ

←身体に糸で言葉を縫いつけることで、消えないメモになった。ミューミューに打ち勝つための第一歩。



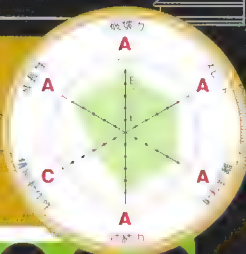
キッス
KISS



STAND MASTER ［本体］

エルメェス・コステロ

23歳、女性。強盗などをして二度投獄されているが、実は姉を殺した犯人を捜し出して復讐するために、敢えて刑務所に入っている。情に篤いが、他の誰にも頼ろうとはしない性格。

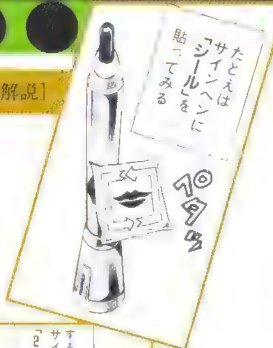


Commented by Hirohiko Araki



[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］





↑←シールを貼った物は必ず2つに複製される
その際、2つの物に違いは起こらない。

シールを貼ると物が2つに

キッス自身、または本体の手の平から出てくるシールを貼った「物」を2つにする。この場合の「物」には生物や自分自身も含まれる。さらにシールを剥がすと2つだった物は1つに戻り、その際にダメージを伴う。元に戻ろうとする力を利用して物を移動させたり、物の中に別の物を閉じ込めたりすることも可能だ。



↑墜落事故の生存者をシールでふたりにし、元に戻る力でその中に自分を隠す。自らも事故から生還した



←2つに増やした頭部をわざと食わせ、元に戻る力でスポーツ・マックスの位置を探ろうとした。宿敵への執念が伺える。



・徐倫の元彼、ロメオの舌にシールを貼り複製。複製した舌から、彼が電話で通報した内容を聞いた

BATTLE RECORD ［実戦記録］

応用性のある能力と高いステータスを併せ持つ

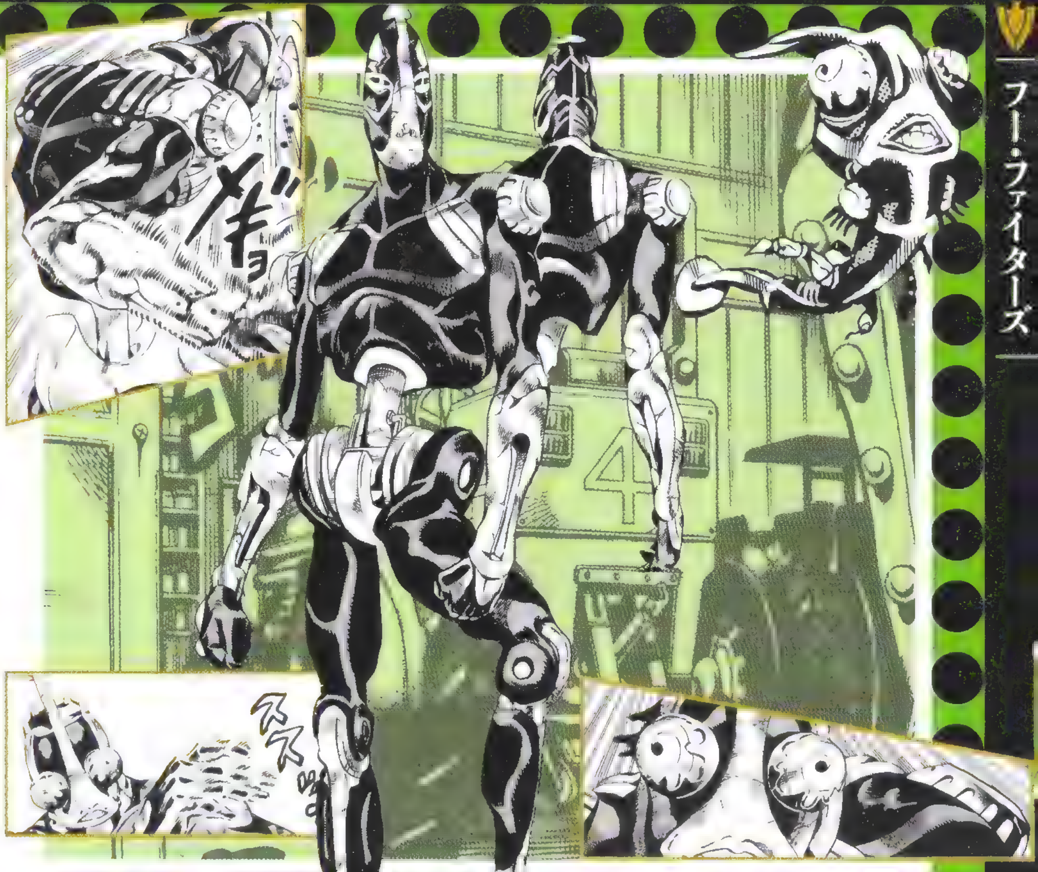
2つにした物が戻ろうとする力や、それに伴うダメージを利用した攻撃がメインだが、戦い以外でも能力が活かされる機会は多い。また、シールばかりが目立ちスタンド自体の出番は少ないが、基本性能もかなり優秀で、単純な殴り合いでも相当な強さを発揮する。



↑能力を復讐に使うと決めたエルメェスは見事宿敵を倒すことに成功



→キッスの力と道具の幽霊を組み合わせて移動手段に





フー・ファイターズ
FOO FIGHTERS

STAND MASTER ［本体］

F・F

本体自体がスタンド。知性を持ったプランクトン「フー・ファイターズ」が、死んだ女囚・エートロ（死亡時22歳）の身体を間借りしている。エートロとの融合後は、彼女の記憶も併せ持っている。



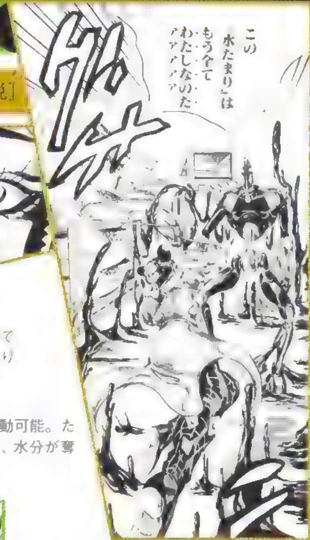
Commented by Hirohiko Araki

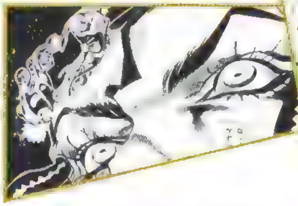


PERFORMANCE ［能力解説］

知能を持ったプランクトンの集合体

ミジンコのような微生物に「記憶」と「スタンド」のD－SCが挿入されたことで、微生物自体がスタンドになった。微生物の集合体なので変形・分裂・増殖・再生が可能。ただし水分を必要とする。また「司令塔」の部分を破壊されない限り、何度でも復活する。

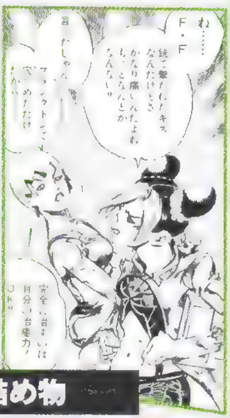




↑個々の大きさは　かろうして肉眼で確認てきるくらい　水中こ分裂を繰り返し　爆発的に増殖する

→水さえあれば陸地でも活動可能。ただし乾いた土や砂の上など、水分が奪われる場所は苦手である





詰め物

仲間の傷口に自分自身の一部を詰めることで応急処置を施す　あくまで応急手当なので傷か完全に癒えるわけではなく、当然痛みも残るが、傷口を覆ったり止血したりすることは可能である。

特殊能力

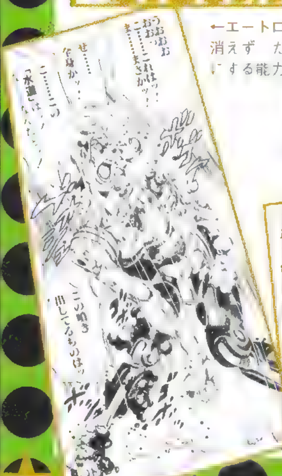
F・F弾

指先を銃の形に変形させ、自分の一部を弾丸にして撃ち出すことができる。連射可能で弾切れの心配もなく、手軽に使えるため、F・Fのメインの武器となっている

BATTLE RECORD ［実戦記録］

人間の身体を手に入れ戦法に変化が

徐倫の敵として登場した際は、得意の水場を利用した戦いで徐倫たちを苦しめたが、エートロの身体を手に入れてからは戦い方に変化が生まれる。彼女(?)が失うことを最も恐れる「知性」をフル活用し、自分自身の生みの親でもあるプッチとも頭脳戦を繰り広げた。



←エートロの肉体を失っても知性は消えず　だがプッチから　水を熱湯にする能力を与えられ瀕死に



↓「本体から離れるほど力か弱くなる」というスタントの弱点　F・Fはスタント自身か本体であるため　それかない





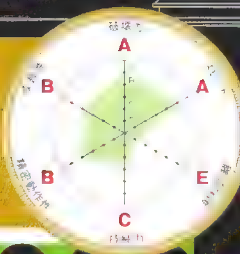
ダイバー・ダウン

DIVER DOWN

STAND MASTER 「本体」

ナルシソ・アナスイ

25歳、男性。元学生。殺人の罪で刑期12年。幼少時から「何でも分解したくなる症候群」を持っており、21歳の時、交際していた彼女とその浮気相手を「分解」した。



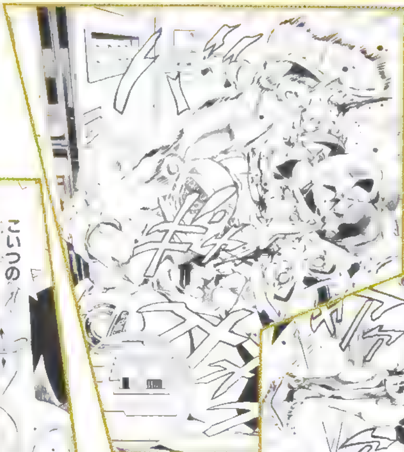
Commented by Hirohiko Araki



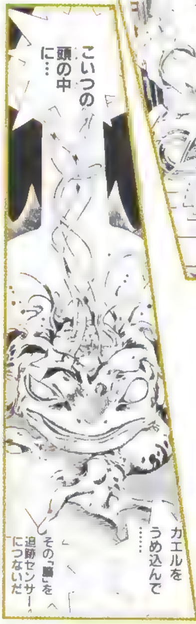
PERFORMANCE ［能力解説］

物体の中に潜り構造を変える

物体の中に潜行する能力。スタンドの持つスピードとパワーを物体にこもらせて自在に解き放ったり、物体の構造を内部から組み替えたりする。これは人間やスタンドの中にも適用することができ、人体に罠を仕掛けたり、ダメージを代わりに受けたりすることも可能。




←↓あらかじめ鉄の扉に蹴りを入れておき、敵が近付いたらそのダメージを解き放つ。本体がその場にいなくても攻撃が成立する



↑ヨーヨーマッの内部にカエルを埋め、センサーとカエルの脳を繋ぐという荒技



←プッチによってウェザーリポートが足を吹っ飛ばされた際には、ウェザー自身に潜行。ダイバー・ダウンが義足となった



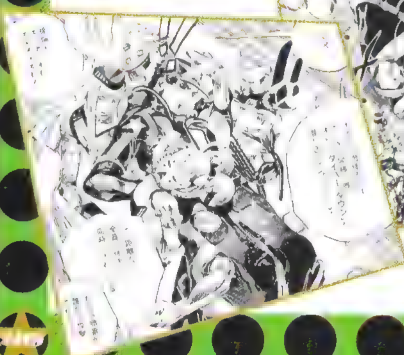
↓一般人の死体に潜行し内部から骨格を改造。自分自身を作り上げた

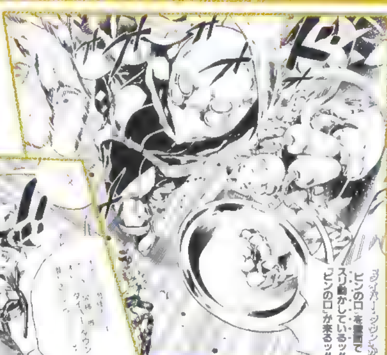
BATTLE RECORD ［実戦記録］

機転を利かせて能力をフル活用

対象を内部から直接破壊することもあるが、それよりもむしろ、罠を仕掛ける、移動手段になる、変装する、敵を操作するなど、高い応用力を活かしてサポート役に回ることの方が多い。これは分解癖があったアナスイの、内部構造の把握の早さに起因するのだろう。

↓超高速で移動するプッチに対抗するため、攻撃から全員を守る一手めをダイバー・ダウンが担うことに





↑出口をふさがれたビンの中で、出口そのものを動かすという発想を生み出した



ウェザー・リポート

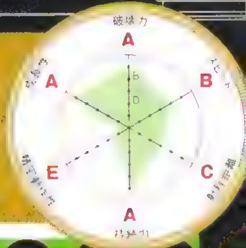
WEATHER REPORT



STAND MASTER［本体］

ウェザー・リポート(ウェス・ブルーマリン)

1972年6月5日生まれ。殺人未遂で刑期6年の囚人。プッチ神父に記憶DISCを奪われたため、子供の頃の記憶や刑務所に来た記憶がほとんどない。奪われた記憶を取り戻すため、徐倫たちに同行する。



Commented by *Hirohiko Araki*



[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

天候を自在に操作

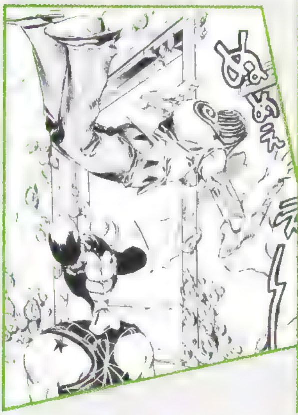
大小様々な天候を自由に操る能力。単に雨を降らせる、風を起こすといったこと以外にもできることは多岐にわたる。例えば、「空気の流れを読んで生物の動向を知る」、「雲を排出して無重力空間を飛行」、「空気抵抗で炎を起こす」など。ただし精密性は若干乏しい。



→雲を身体に纏わせ防護服を作った その場しのぎではあるが真空に耐えうるためのスーツの役目を果たした。



↑狭い範囲に大量のヤドクガエルを降らせたことも。竜巻、あるいは風を利用したと思われる





特殊能力

ヘビー・ウェザー

ブッチに奪われていた記憶が戻ったことで無意識に発動した能力 地球を覆うオゾン層をコントロールし、空気による光の屈折率を変化させる。それにより、周囲には虹が現れ、虹に触れた者はカタツムリになった感覚に陥ってしまう

BATTLE RECORD ［実戦記録］

至近距離からオゾン層まで操る範囲は幅広い

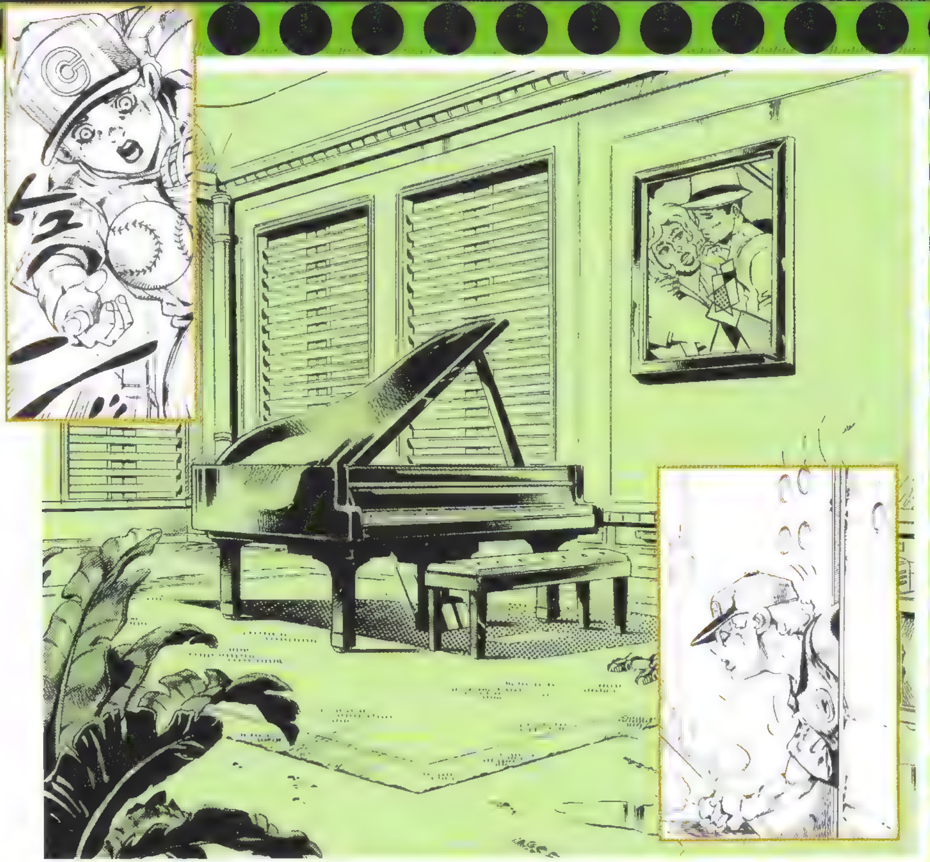
近距離では風をまとったパンチ、遠距離では豪雨などを用いて、距離や役割を問わずに幅広く戦力になる。また、敵からの攻撃を喰らうことも少ない。記憶を取り戻した後の能力はさらに範囲を広げ、無意識化ではあるがオゾン層にまで影響を及ぼすことになる。

→ブッチとの因縁は生まれた日から 初戦時に記憶を抜かれ「ヘビー・ウェザー」は封印される



↓プッチとの再会「血の槍」で彼を倒すかに思われたが‥





バーニング・ダウン・ザ・ハウス

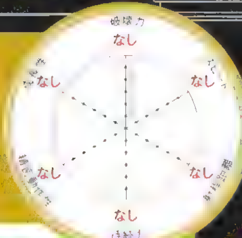
BURNING DOWN THE HOUSE



STAND MASTER ［本体］

エンポリオ・アルニーニョ

自称2月17日生まれの11歳(本当の生年月日は不明)。囚人の母親が獄中で出産し、「部屋の幽霊」の中で育てられたと思われる。母親の命を奪ったプッチの目的を知るため、徐倫たちを手助けする。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

幽霊化した場所・物を使用

「幽霊」となった道具を使うことができる。道具とはパソコンなどの日用品から屋敷そのものまで多岐に亘る。物の幽霊は小さくして運べるが、使えてもその効果はない。例えば食べ物の場合、味はするが食べることはできない。銃は撃てるが殺傷能力はない。



→かつて火事で焼け落ち、幽霊となった屋敷の音楽室をアジト代わりにしている。置いてある道具も、もちろんすべて幽霊である



↑音楽室の幽霊への通路。通る時は濡れたようになる。エンポリオはこのように、幽霊の部屋や道具を使い、監視された刑務所内を自由に動き回る



↑エンポリオの能力にいち早く気付いたヴェルサス。倒れたエンポリオから道具の幽霊を拾い上げた



←野球ボールの幽霊の場合、エルメェスはこれに触れることができず、身体を通過した

BATTLE RECORD ［実戦記録］

様々な局面で幽霊の道具が役に立つ

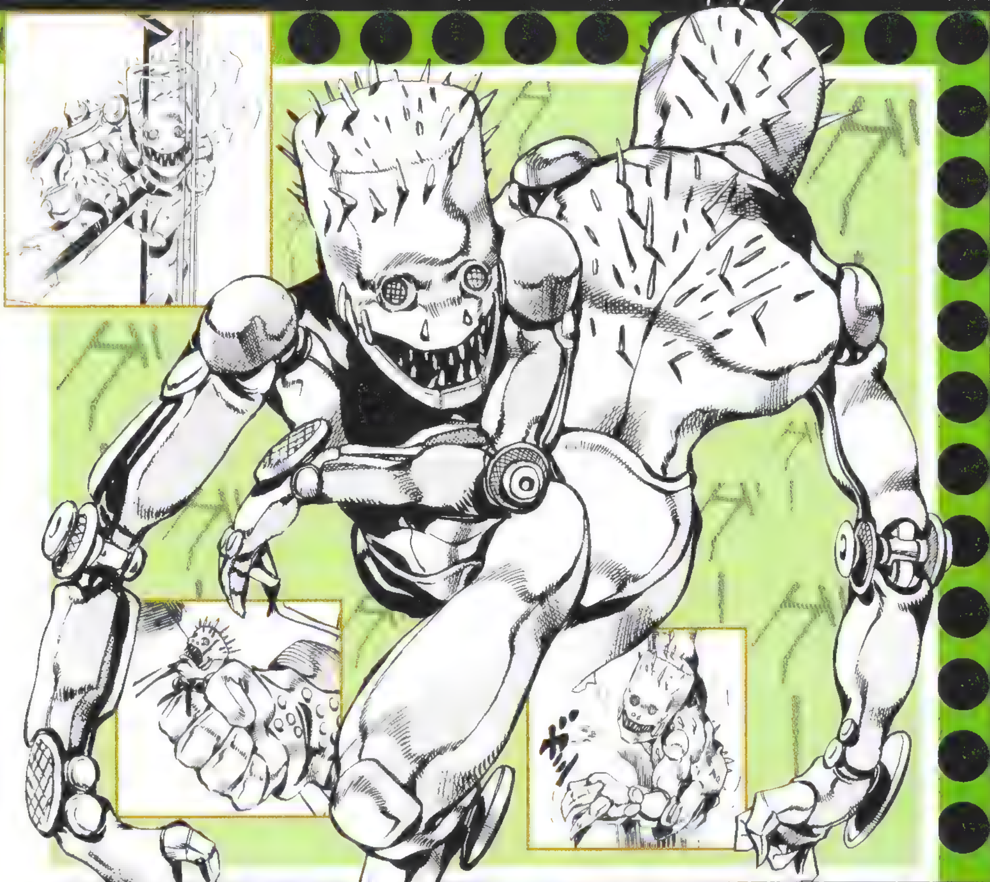
拳銃、携帯電話、PCなど多様な道具の幽霊を使いこなすことで、徐倫たちの手助けを行ってきた。これはヴェルサスに突きとめられるまでプッチにも知られていないことだった。そもそもエンポリオが博識であるのも、本の幽霊から知識を得ていたためである。



→徐倫がライターの幽霊で自らの身体に火をつけ、ロッズから身を守ったことも。



・拳銃の幽霊とキッスのシールを使うことで、同の高速移動を可能に。



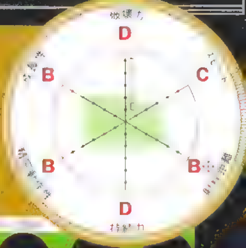
グー・グー・ドールズ

GOO GOO DOLLS

STAND MASTER［本体］

グェス

22歳、女性。小心者で、人に嫌われるのを嫌う。友人と対等の信頼関係を築きたいと常に思ってはいるが、どうしても上から目線になってしまう。





Commented by Hirohiko Araki

[illegible]



PERFORMANCE ［能力解説］

対象を縮めペット化する

人を人形のような大きさまで縮めることができる。これは本体との距離が近いほど効果が強くなり、本体から離れれば大きさは元に戻るが、グェス自身はそのことを知らない。また本体が最初に設定したルールを破ると、対象を自動追尾し殺しにかかるモードに変わる。





→徐倫がルールを破った時、ネズミの死体の中から出現
↑追尾モードの時は、行く手を阻むある程度のものなら破壊する。だが知能は高くない



↑能力を徐倫に使用し、彼女をネズミの死体に入れてペット化。無理矢理協力させて脱獄を手伝わせようとする



←徐倫の身長は最も小さい時で10数センチまで縮んだ。ちなみに本体自身は小さくなることはできない。



→グェスはこの能力を利用し、クビになった看守を鳥の死体の中に入れ、ペットとしてこっそり飼っていた。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

能力発動前の徐倫を追い詰める

「刑務所のコントロール室まで行く」というグェスが立てた掟を、徐倫が勝手に中止したことでグー・グー・ドールズが具現化。同時に自動追尾のモードへと切り替わり、徐倫を殺すべく彼女を追い詰め始める。



→小さい身体ながら足の速さとジャンプ力で徐倫を執拗に追い詰め、鋭い爪で攻撃する



←スタンドのない徐倫を攻撃するのは容易かったが徐倫にもスタンドが発動したことで状況は一変。捕らえられてしまう



マンハッタン・トランスファー

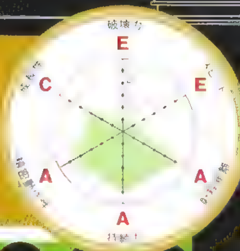
MANHATTAN TRANSFER



STAND MASTER ［本体］

ジョンガリ・A

35歳、男性。元軍人のスナイパー。白内障により視力は低下している。ＤＩＯの元部下であり、ＤＩＯを倒した承太郎と娘の徐倫のことを恨んでいる。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

ふわふわ漂う狙撃衛星

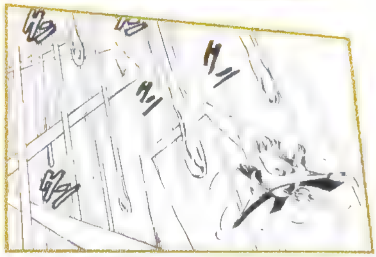
このスタンドに命中した弾丸は、反射され標的に向けて撃ち込まれる。スタンド自体は気流に反応して舞い動き、つかみどころのない動きをする。さらに、本体はこのスタンドを使うことで、自分の肉体とターゲットの間にある空気の流れを読むことが可能である。





←その動きは意志を持たず風に乗っているだけなので、一見不規則で捕らえにくい。水中など気流のおきない場所は苦手





↑水滴の一粒一粒が生み出すほんのわずかな気流も察知することが可能。水滴に当たらぬように、素早く正確に動くことができる。

←糸1本の動きは読めても、多数の糸から成る網から逃げることはできない。ただしこれはホワイトスネイクによる夢の中の出来事だ

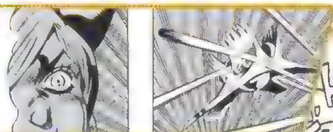
気流に流され攻撃を受けない

このスタンド自体は攻撃方法を持たず、自分から攻撃することは無い。また、余程のことが無い限り身をかわすのみで、攻撃されることも無い。無益で無害なスタンドだが、そこに本体の意志が宿ることで凶悪なスタンドに変貌する。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

スタンドを失った承太郎を撃つ

プッチ神父のホワイトスネイクと2人がかりで徐倫と承太郎を追い詰める。承太郎がジョンガリ・Aの弾から徐倫をかばう間に、ホワイトスネイクは承太郎のDISCの奪取に成功。スタンドを失った承太郎に弾を避ける術もなく、マンハッタン・トランスファーを経由した弾丸は彼の胸や右腕を打ち抜く。



マンハッタン・トランスファーがいる!?

↑ホワイトスネイクの作戦で夢の中だけの存在だと思わせていたこのスタンドが現実にもいると知った徐倫は一瞬戸惑い混乱する



・徐倫と承太郎を追い詰めたジョンガリ・A。承太郎を討ち取るものの、その後徐倫が弾丸の軌道をそらす術を思い付く。



ハイウェイ・トゥ・ヘル

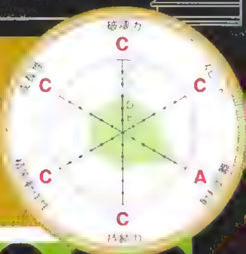
HIGHWAY TO HELL



STAND MASTER［本体］

サンダー・マックイイーン

27歳、男性、刑務所内の模範囚で掃除当番をしている。周囲の人々や社会から嫌われていると思い込んでおり、情緒不安定で急に気弱になることも。自殺願望が非常に強い。



Commented by *Hirohiko Araki*

自殺するために空中に浮かせるのに、ロープよりもプロペラのほうが面白いかなと。ジョジョの登場人物は基本的には前向きな人ですが、こいつは前向きに自殺しようとする(笑)。



PERFORMANCE ［能力解説］

自分と同じ死に方を相手にさせる

本体が道連れにしたいと思った相手を、本体と同じ方法で殺させる能力。また、死ぬまでに本体が受けるのと同様のダメージを与え続ける。死に方はどんな手段でも構わず、ある程度距離が離れても威力は落ちない。本体が死のうとするのをやめると能力は解除される。



↑対象になった者はダメージだけでなく、死ぬための姿勢まで同じになる



↑本体が死のうとした瞬間、本体が受けたダメージと同様のものが相手にスタンドとして出現



・感電死を選んだ場合は、対象の全身にハイウェイ・トゥ・ヘルが浮かび上がった。ダメージを与える範囲が広ければ広いほど、現れる個数も増えるのかもしれない



←溺死の際は、ハイウェイ・トゥ・ヘルが水状になり対象の口と鼻を覆った

BATTLE RECORD ［実戦記録］

能力の完全発動には至らず

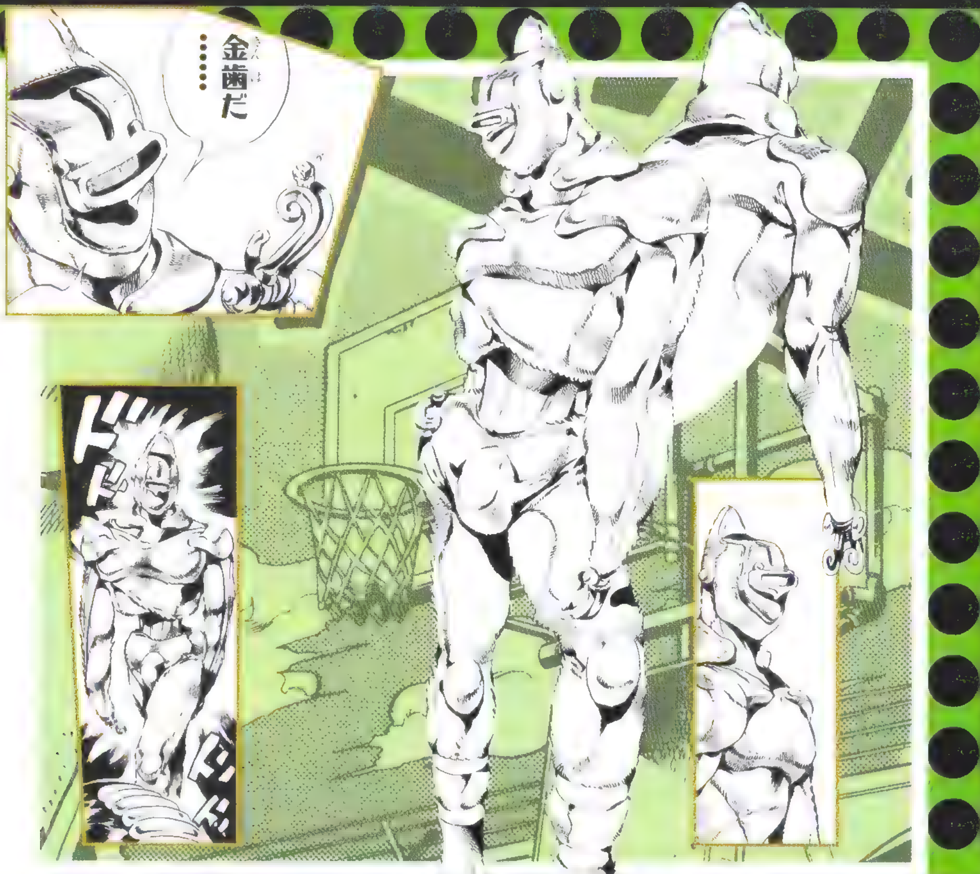
エルメェスに惚れたマックイイーンが、恋は叶わないと判断し自殺を決意。彼女を道連れにすべく能力を発動させる。3回にわたり3通りの攻撃を仕掛けるが、エルメェスの機転ですべて回避。能力の完遂には至らなかった。



↑攻撃に悪意がないマックイイーン。彼のことをホワイトスネイクは「真ノ邪悪」と呼んだ

↓死にゆくマックイイーンに対し攻撃をくらいながらその解除方法を考え続けたエルメェスに軍配か





取り立て人 マリリン・マンソン

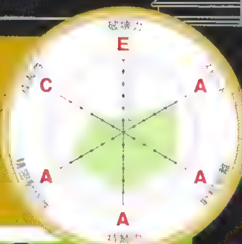
MARILYN MANSON



STAND MASTER [本体]

ミラション

年齢不明、女性。窃盗と武装強盗を犯し、刑期5年で服役中。金と欲望のために生きており、ギャンブルを愛している。また、虚言癖と盗み癖を持っている。



Commented by Hirohiko Araki

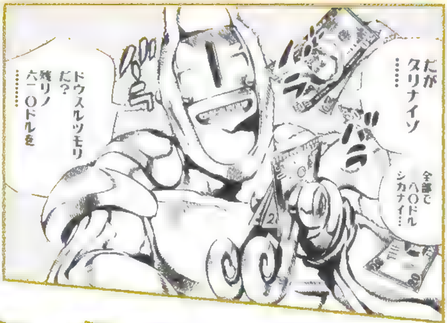
[illegible]



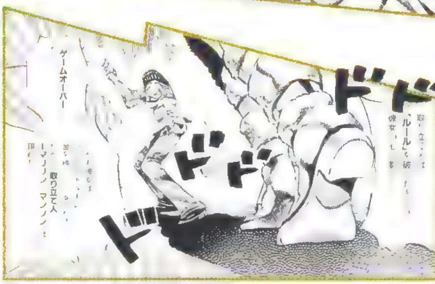
PERFORMANCE ［能力解説］

ルールを破ると取り立てに

ターゲットになった者は、自分が定めたルールにのっとり本体と何かしらの「賭け」を行う。その賭けの中でルールを破った場合に、このスタンドが出現する。能力は、賭けた金、もしくはそれに相当する金目の物を取り立てること。対象者が心に思い浮かべた事柄を読むことができるので、たとえ金品をどこかに隠していたとしても、必ず取り立ては行われる。

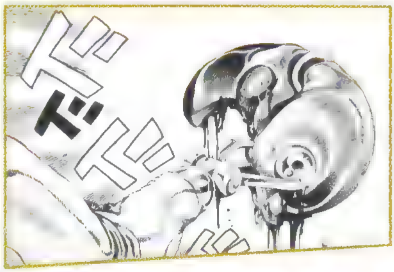


↑対象の手持ちが設定した金額に足りない場合は、対象の持っている金目の物の価値を計算されて、不足分に充当される



←ルールを破ったかどうかを判断するのは本体ではなく、対象者の心の影である





→金目の物と言われてエルメェスが思い付いたのは自分の肝臓 そのため正確に取り立てられた

←対象者の心から生まれているので一切の攻撃は無効になる

BATTLE RECORD ［実戦記録］

徐倫たちの心の影に付け入る

徐倫が持つ承太郎のDISCを奪う（＝取り立てる）ために、プッチ神父がミラションに与えた能力。ルールにのっとり徐倫たちに賭けを行わせ心の影を見つけ出すが、DISCを得るすんでの所で本体を攻撃されてしまう。

→自分自身は攻撃を食らわず、絶対避けられない攻撃を仕掛けるマリリン・マンソン。スタンド同士の戦いで負けることはないだろう



↑本体を倒せば賭けが終わる。徐倫がそう考えたこと自体がマリリン・マンソンには「イカサマ」と見なされた。徐倫の内臓を奪い、DISCの在り処を察知するというところまで追いつめた。





ジャンピン・ジャック・フラッシュ

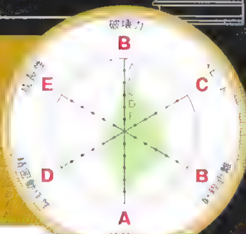
JUMPIN' JACK FLASH



STAND MASTER ［本体］

ラング・ラングラー

男性。女性教授を殺した罪とタンカーをジャックした罪で服役中。物事を理論的に考えて行動することができる。独特の恰好は、すべて無重力状態に備えたものである。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

対象を無重力の支配下に

本体のツバをかけられた者、さらにその対象者が触れた物を無重力にするスタンド。対象者が触れた空気も無重力になるので、周囲の空気はどんどん薄くなり真空状態に近づいていく。射程内にいれば本体も無重力の影響を受けるが、無重力状態は自在に解除が可能。





↑ランク・ランクラーにツバをかけられた相手は、無重力の支配下に置かれてしまう

←重力がなくなるため、人や物は浮き上がる。また、重力の影響を受けるスタンド能力は実力を発揮できなくなる。



特殊能力

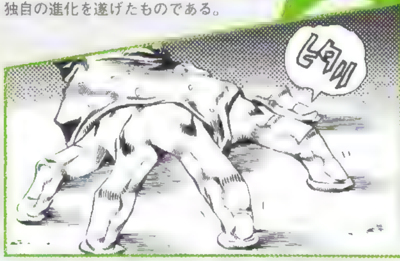
遠心力の弾丸

スタンドの腕にある回転体にネジなどの金属片を入れ、遠心力を使い飛ばして攻撃する。遠心力は重力の影響を受けないので、正確に相手を狙うことができる。



吸盤の指先

本体の指先の指紋がタコの吸盤状に進化している。これは無重力空間でも壁などに張り付いて体勢を固定し自在に動けるように、肉体が独自の進化を遂げたものである。



BATTLE RECORD ［実戦記録］

地上の法則を覆す戦い

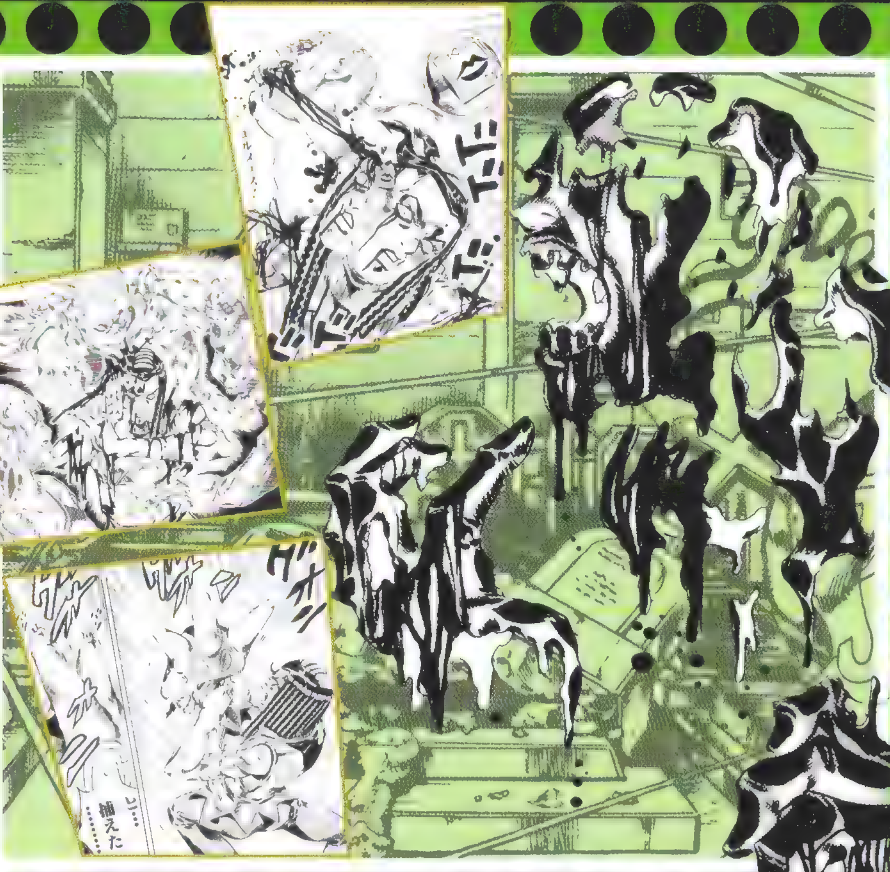
DISCを奪うため、最初から徐倫に標的を絞って行動するラングラー。彼女たちを無重力空間に閉じ込め、自身はその射程外から攻撃することで優位に立つ。しかし徐倫の糸で手繰り寄せられ自分も射程内へ入ったことで、自らの能力が自らの首を絞める形となった。



→徐倫の仲間にウェザーがいたのが最大の誤算。徐倫1人だったならば勝てていたかもしれない



→自分の能力が無敵だと信じ、笑みを浮かべて徐倫たちにトドメを刺すランクラー



リンプ・ビズキット

LIMP BIZKIT





STAND MASTER [本体]

スポーツ・マックス

男性。刑期５年。表向きは車のディーラーだったが実はヤクザ。エルメェスの姉を殺したほか、多数の容疑があったが、有罪になったのは脱税と恐喝のみ。

Commented by ***Hirohiko Araki***



[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

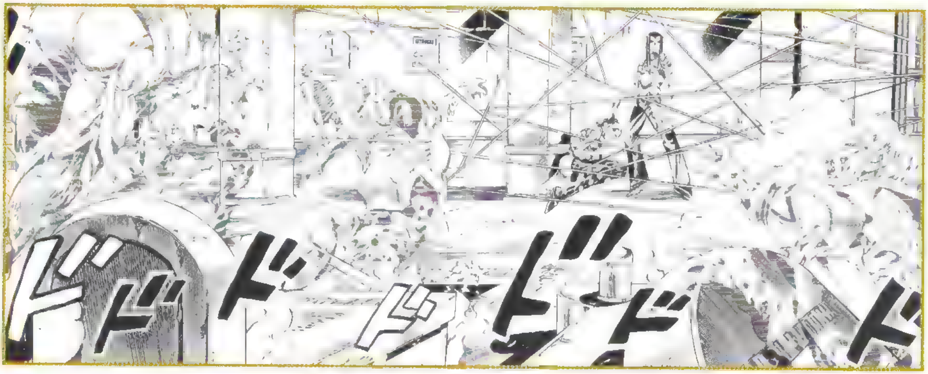
不可視のゾンビを生み出す

本体が水道管内に閉じ込められたことで能力が発動。死体を「見えない死骸」として蘇らせる能力。見えない死骸は、生前同様の知能はあるものの凶暴化しており、血を本能的に求めて動く。また、壁や天井に張り付くなど上下関係なく動き、多少のダメージでもひるまない。人以外にも鳥、ワニの死体が蘇った。



→死骸は透明で見えないが、血を浴びたり糸に触れたりすることで、存在を認識することは可能

←最終的には自らもゾンビ化。さらに首から下を切り離し、頭部だけでエルメェスに襲いかかった。



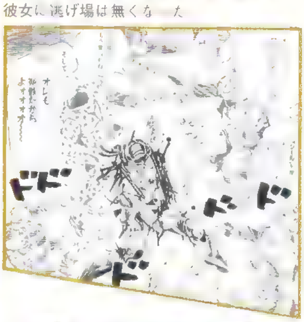
↑刑務所内の墓地に眠る多数の死体をすべてゾンビとして蘇らせ、彼らに徐倫とエルメェスを襲わせた。リンプ・ビズキットにとって死体だらけの墓地は武器の山に等しい

BATTLE RECORD ［実戦記録］

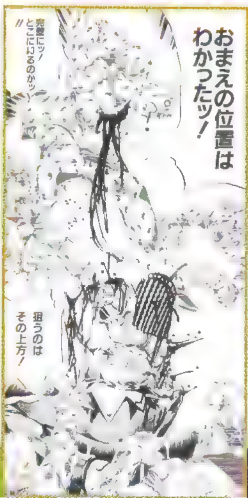
死後自らもゾンビに

「死体を探す」という目的のためにホワイトスネイクがスポーツ・マックスに与えた能力。エルメェスの策略によりスポーツ・マックスはすぐ死亡。ただし死ぬ前にリンプ・ビズキットを発動させていたことで、死んだ自分自身もゾンビとなりエルメェスを襲う。

↓蘇らせた多数のゾンビたちと共に、自らは首を切り離してエルメェスを追い詰める彼女に逃げ場は無くなった



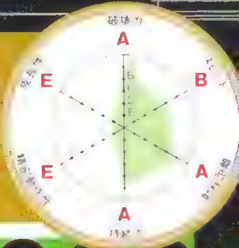
←神出鬼没のスポーツ・マックスに対するエルメェスは、肉を食わせ、それが元に戻る力を利用して位置を暴く





プラネット・ウェイブス
PLANET WAVES





STAND MASTER ［本体］

ヴィヴァーノ・ウエストウッド

28歳、男性。グリーン・ドルフィン・ストリート刑務所の看守として勤務して３年。懲罰房棟を担当している。その前はマイアミの税関で働いていた。囚人のことを「社会のカス」だと考える差別的な考えの持ち主。

Commented by Hirohiko Araki

このあたりは複数のスタンドが入り乱れてて説明する場面が難しかったですね。本体は小ズルい敵キャラ、スタンドには空から隕石が降ってきたらおもしろいかなと。それだけです。



PERFORMANCE ［能力解説］

自分に向って隕石を落とす

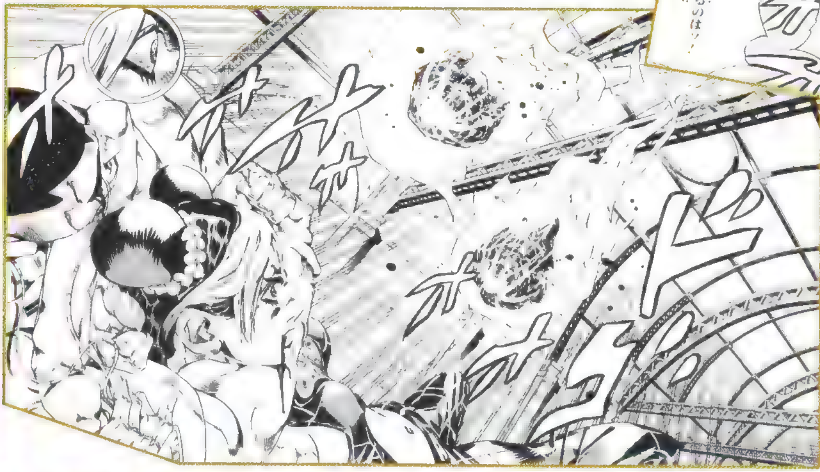
宇宙に漂う無数の隕石を、地球への突入角度を調整し本体に向けて引き寄せるスタンド。隕石は本体自身に触れる直前で燃え尽きるため、絶対に本体には命中しない。隕石が燃える熱はおよそ3千度で、隕石と本体とを結ぶ直線上にある物を破壊して落下する。人間であれば、かすっただけで肉体をえぐり取られてしまう。





↑隕石が何度降り注ごうと、ウエストウッド自身は無傷。隕石によるダメージはまったく無い

→それまで徐倫はウエストウッドと向かい合って戦っていたため、攻撃の正体が隕石だと気付かなかった。



←自分が相手を押さえつけていれば、隕石の通り道には常に相手がいる。そのため、絞め技の得意なウエストウッドにはまさに適した能力と言える

BATTLE RECORD ［実戦記録］

徐倫に迫る3千度の隕石

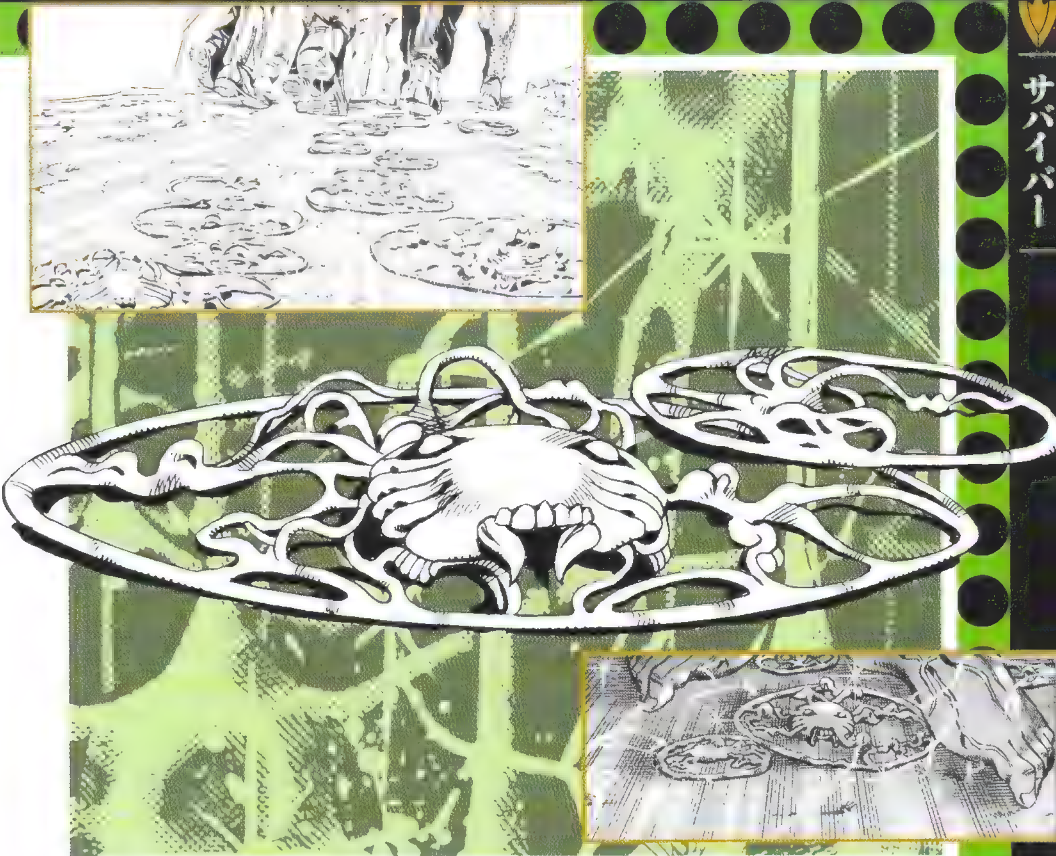
徐倫とのタイマンでは苦戦するが、彼女に蹴りを入れられたことでスタンドが出現。一度捕まえた徐倫を離さないことにこだわり、その間にいくつもの隕石を呼び寄せた。サバイバーの力もあり、その集中力は鼓膜や爪を破壊されても途切れることはなかった。





↑看守という職業柄、毎日囚人を押さえ続けていたウエストウッド。関節技を熟知していたことが、能力を活かすのに一役買っていた

←無敵と思われた能力で勝利を確信したウエストウッドだったが、隕石以外の物は燃え尽きないという弱点を徐倫に見抜かれてしまう



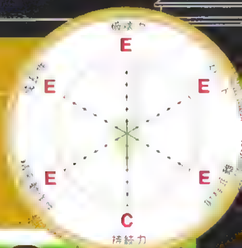
サバイバー
SURVIVOR



STAND MASTER ［本体］

グッチョ

31歳、男性。婦女暴行と窃盗で5年の刑期。幼少時から身の回りでトラブルが絶えず、それは刑務所に入った後も同じだった。その才能に注目したプッチがスタンドを与えた。



Commented by Hirohiko Araki

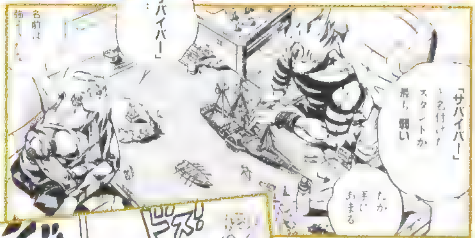


[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

闘争本能を引き出させる

本体の持った怒りが、微弱の電気信号となり神経細胞を通って地面に流れる。そのわずかなエネルギーがスタンドになった。この電気が伝わった者は闘争的な本能を刺激され「怒る」ため、お互いに戦いが止められなくなり、死ぬまで殺し合いを続けることになる。



←数々のスタンドを知るDIOに最弱と呼ばれたスタンド。だがグッチョは使い所があるかもと思い、彼からこのスタンドを譲り受けた



・電気信号を受けた者は、敵味方の区別なく、些細なことで怒り始める。人によってはその怒りは闘志になり、殺意になる



特殊能力

強い部分が見える

信号を受けた者はみな、対峙した相手の優れた筋肉など「長所」が目で見え、感覚で分かるようになる。強い部分は美しく輝き、反対に弱っている部分はドス黒く見える



BATTLE RECORD ［実戦記録］

他の3人を本領発揮させるために送り込まれる

その能力で看守と囚人たちに暴動を起こさせるようホワイトスネイクに命じられた。暴動の間は戦いに参加せず、徐倫を狙う3人の刺客が実力以上の力を出すのに一役買っていた。

←グッチョ自身の戦闘力は期待されておらず、その能力だけが見込まれ、懲罰房に送り込まれていた





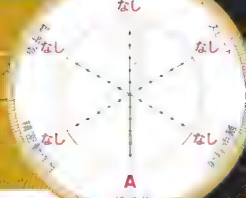
・ダイバー・ダウンにより身体に罠を仕掛けられるも、戦わずして懲罰房から出ることはできた



ドラゴンズ・ドリーム

DRAGON'S DREAM





STAND MASTER [本体]

ケンゾー

78歳、男性。34人の男女を殺した罪で刑期280年。元々はカルト宗教の教祖で 信者らと共に集団自殺をしたが1人だけ生き残った。健康の秘訣は、朝1杯の尿療法。

Commented by *Hirohiko Araki*



こいつはあくまで[illegible]スタンド。当時、[illegible]とか流行りだした頃だったんですよ。[illegible]くらいで、[illegible]していません。

PERFORMANCE ［能力解説］

方角の吉凶を教授する

「暗殺風水」に基づき、方角の良し悪しを示すスタンド。本体が攻め込む時は相手を悪い方角に立たせ、その方角から攻め入る。また本体が防御に転じる時は、自分は良い方角に立ってガードする。ドラゴンズ・ドリーム自体は攻撃を行わず、攻撃を食らうこともない。本体と相手の両者にとって、あくまで中立の立場をとる。



↑「風水はみんなが知るべきこと」という立場であるため、対戦相手にも能力や情報を教えてしまう。比較的よく喋るが、言葉遣いは良くない

特殊能力

龍の方角

ドラゴンを包む球体部分には敵・本体を問わず体の一部を入れることができる。すると、その部位は瞬間的にワープし、本体が思うまま自在に飛ばすことができる。ケンゾーはこれを「龍の方角」と呼んでいる

↓→ケンゾーは、この「龍の方角」を自分の身体だけでなくF・Fの身体にも使用。凶の方角へと腕を飛ばした



BATTLE RECORD ［実戦記録］

体術との併用でほぼ無敵

太極拳などをルーツにした独自の拳法と足さばきで、攻防共にドラゴンズ・ドリームの教えた方角を確実に守る。無敵に思えた戦法だったが、F・Fが鏡を作り出し、ケンゾーは方角を見誤る。さらにその後、アナスイの機転により足をバネ状にされまともに歩けなくなり、方角通りに動けなくなってしまう。



→攻撃を食らわないドラゴンズ・ドリームを倒すことは不可能。F・Fは、ケンゾーに間違った方角を見せる作戦に変更する
↑水製の鏡によってケンゾーの攻撃が吉ではなくなる。F・Fを追い詰めるも、ここから転落が…。

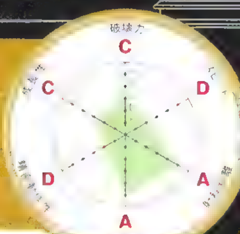


ヨーヨーマッ
YO-YO MA

STAND MASTER [本体]

DアンG

32歳、男性。元警官で20年の刑期。他の囚人から狙われるため懲罰房に入れられていた。ノストラダムスの大預言を信じ、職務を利用して大量殺人を犯し、さらにその証拠を隠滅した。





Commented by Hirohiko Araki



[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

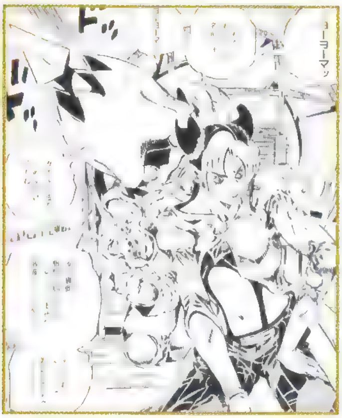
体を溶かす唾液を放つ

本体からの命令で、人間の体を溶かす唾液を様々な方法で標的に飛ばしてくる自動追跡型のスタンド。その手段は蚊を媒介にしたり、静電気を使って撒き散らしたりと多岐に亘る。ただし、複数の人間が見張っている間は奴隷のように言うことを聞き、召し使いのように振る舞う。また自動追跡型とはいえ、はっきりとした自我を持った行動をとる。

◆最初は、好物でもある虫・蚊を使って唾液をばら撒いていたが、別の策も用意するなど、実に用意周到なスタンドである







◆雑学に詳しく、おしゃべり。そうしてターゲットが油断したところで、知らず知らずのうちに唾液攻撃を仕掛けていく。

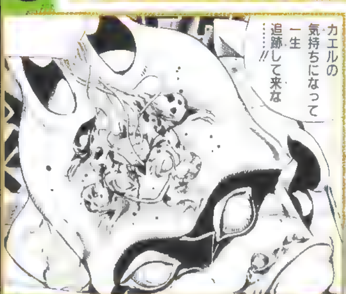
◆マゾヒスティックな一面があり、攻撃しても快感だと思ってしまう。また体が臭く修復能力もあるため、内部からの攻撃も非常に困難だ。



BATTLE RECORD ［実戦記録］

1対1の時に確実に攻撃

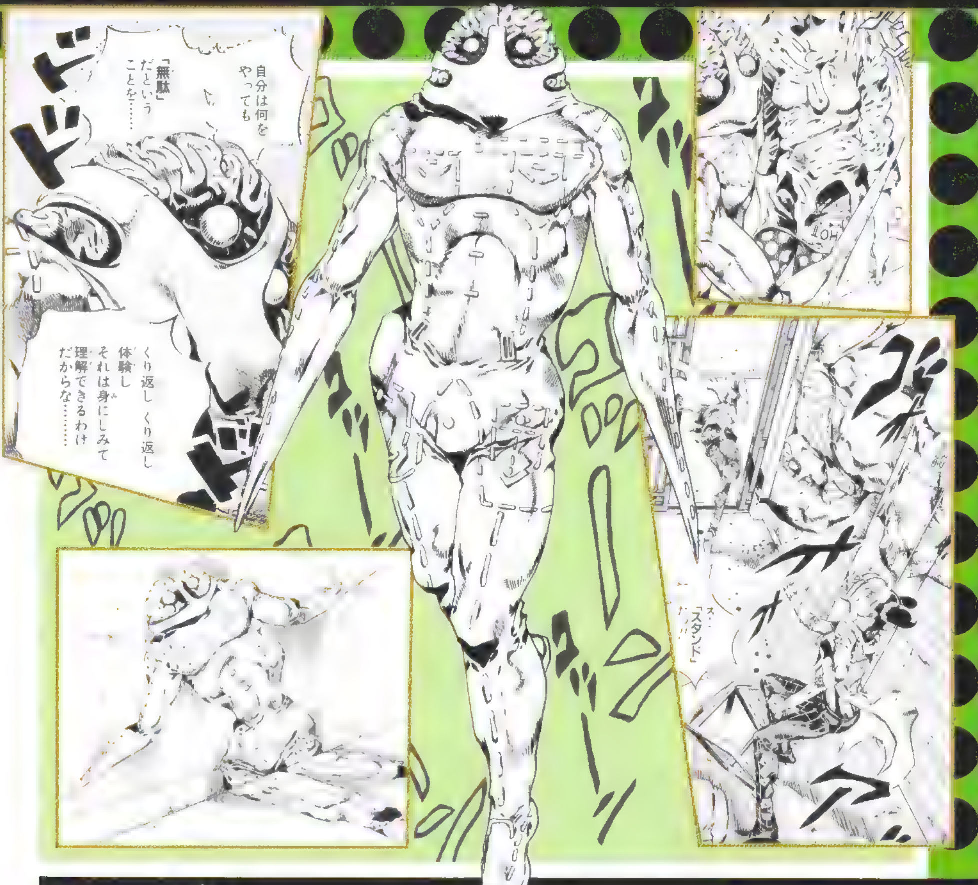
「緑色の実」を持ち帰るためにプッチからDアンGに与えられた。能力の正体がバレないように、攻撃は1対1の時を狙い、しかも標的の口から狙っていく。まずは単独行動のF・Fの口を封じ、続いて徐倫とアナスイの体にもかなりのダメージを与えた。



↓徐倫たちが懲罰房から出た直後、ヨーヨーマッはいつの間にか現れており、緑色の実を体内に取り込まれてしまう。



◆自動追跡型であるため、本体を叩くしか倒す方法はないが、アナスイによって蛙の脳と追跡センサーを接続され、脅威は封じられる



ジェイル・ハウス・ロック

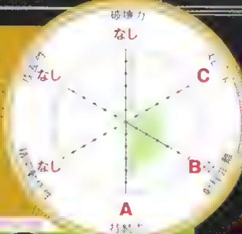
JAIL HOUSE LOCK



STAND MASTER ［本体］

ミュッチャー・ミューラー

25歳、女性 通称ミューミュー、金髪で真っ白の肌を持つ、グリーン・ドルフィン・ストリート刑務所の主任看守で「真の看守」と呼ばれている。徐倫の監視をするため、囚人のフリをして刑務所内を徘徊していたことも。



Commented by *Hirohiko Araki*

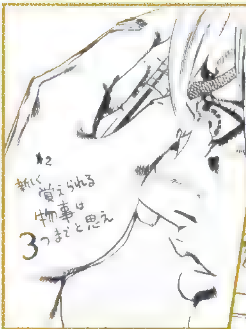


[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

記憶できるのは3つまで

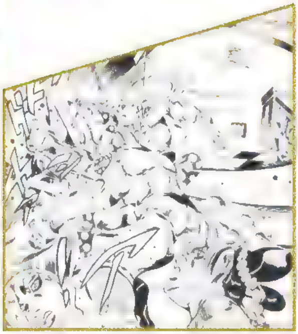
鉄格子や壁と一体化し、脱獄しようと面会室より先にある鉄格子や壁に触れた者を「捕らえる」スタンド。捕らわれた者は以後3つの物事しか記憶できなくなり、4つ目の事を覚えると最初のひとつを忘れてしまう。そのため銃を4発以上撃つなどすれば、全弾避けられることはない。ただし、捕らわれる以前の記憶はそのまま残る。



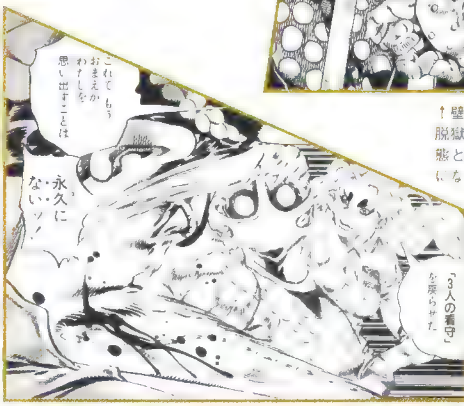
↑新しく記憶できることは3つ。そのルールすらも、記憶できることのうちの1つに数えられる



↑壁や鉄格子の表面を動き脱獄者を捕らえる。この形態とは別に、立体的な人型になることも可能だ



↑攻撃を避けるために壁の中に入り込むこともある。ただし壁にダメージを与えれば本体もダメージは受ける模様



←破壊力は一切持たないスタンドだが、腕を使って人を殴るような一般的な動きは一応できるようだ

BATTLE RECORD ［実戦記録］

姿も能力も明かし脱獄を阻む

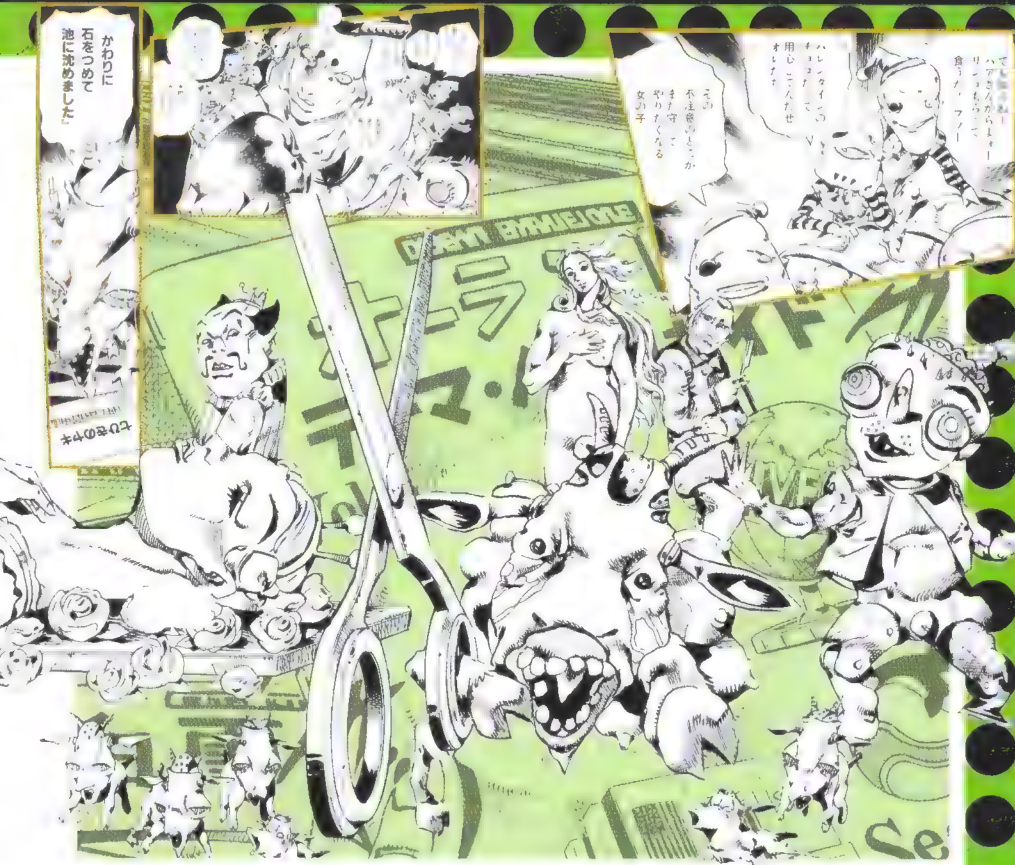
スタンド使いを刑務所内に閉じ込めておく命令を受け、能力を使って徐倫たちを監視。だが、忘れているはずの自分の顔と名前が記録されていたと知り攻撃に転ずる。徐倫は再びミューミューの顔を忘れるが、糸をプリンター代わりに使われ、その正体がバレてしまう。





↑すぐに忘れるだろうと、最初からスタンドの姿や能力もすべて明かして監視をしていた

←スタンドに破壊力がないため、攻撃方法は主に拳銃。当然、一度に撃つ弾は4発以上。



ボヘミアン・ラプソディー

BOHEMIAN RHAPSODY



STAND MASTER［本体］

ウンガロ

DIOの息子のひとりだが、本人はそれを知らずに育つ。転落人生を送り麻薬中毒に。病院に運ばれた際にプッチと出会い、彼を守ることを心に誓う。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

二次元のキャラクターを実在化させる

二次元に描かれたキャラクターを実在化させる能力。対象となるキャラクターは、マンガや絵本に載っているものはもちろん、絵画、看板など非常に多岐に亘る。作品に込められたエネルギーを利用して実在化しているため、射程距離は一瞬で世界中まで広がる。なお、このスタンドのヴィジョンは存在しない。



↓最初に実在化したのは道路標識のピクトグラム。このように、実在化されるのはマンガや印刷物のキャラクターだけとは限らない

特殊能力

魂を物語に引きずり込む



→対象がファンだったキャラクターが魂を作中に引きずり込む。すると、魂が肉体と分離してしまい、キャラクターと同様の結末を迎える



←魂と肉体が分離した場合、肉体のほうはスタンドを出すことができない。一方、魂の方は、通常の人々から認識されなくなってしまう

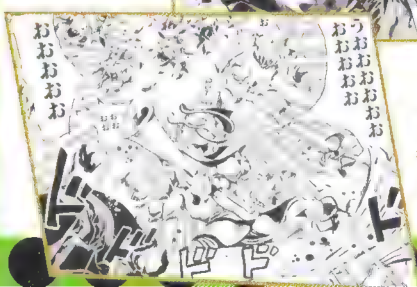
BATTLE RECORD ［実戦記録］

多くの魂が物語の中へ道連れに

一瞬にして能力が全世界に広まり、各地で様々なストーリーが進行。また多くの人が物語に魂を引きずり込まれたため、世界各地で大混乱が起きた。ウェザーの機転で新たなヒーローによる新たなストーリーが進行し、ほぼすべてのキャラクターは元に戻るが、全世界の被害・死者は計り知れないものになった。



→記憶をほとんど持たないウェザーは数々のキャラクターを知らず、魂を分離されなかったが、世界的に有名な絵画は話が別だった



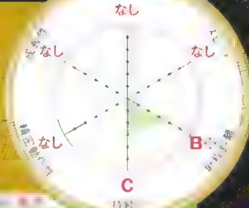
・ウェザーがゴッホに描かせたのは、実在化されたキャラクターを元の世界に戻す能力を持ったヒーローだった



スカイ・ハイ

SKY HIGH





STAND MASTER ［本体］

リキエル

DIOの息子のひとり。パニック障害を患っており、ストレスが重なると勝手にまぶたが落ちたり大量の汗をかいたりする。車の運転中に高速道路で事故に遭い、入院先でプッチと出会う。

Commented by *Hirohiko Araki*



[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

未確認生物「ロッズ」を操作

「ロッズ」と呼ばれる生物を自在にあやつる能力。ロッズには「高速で飛行する」「死ぬと溶ける」「生物の体温を喰らう」などの特徴があり、対象の身体の一部から温度を奪うことで、様々な疾患を起こすことができる。まずは対象を病気にさせて動きを封じ、弱ったところで「脳幹」の体温を奪い、死を狙う。



↑未確認生物であるためロッズの正体は不明だったがエンポリオが戦闘中に実体を突き止める

↓ロッズに襲われると まずまぶたが下がり目が見えなくなる さらに酷くなると 目から出血が



↓各部の体温を奪うことで、対象の指や足首の関節、顎の筋肉までもを、本体の意志で自在に動かせるようになる



↑腎臓の体温をロッズが奪い続けると、腎機能にダメージが蓄積。激痛と共に血尿が出てしまう



BATTLE RECORD ［実戦記録］

精神力を身に付け弱さを克服

自らのスタンド能力を知ることで自信を取り戻し、ロッズで徐倫たちを攻めることでリキエルはさらなる精神の成長を目指す。徐倫の攻撃を浴びても、体温をロッズに喰わせて自分を病気にすることで痛覚を遮断するが、徐倫の精神力の強さの前に倒れてしまう。

↑戦闘中一度はパニック状態に陥るが、心を落ち着かせこれを克服した。



←体温を奪うロッズに対し、徐倫は自らに火を放つ。精神力の戦いに





アンダー・ワールド

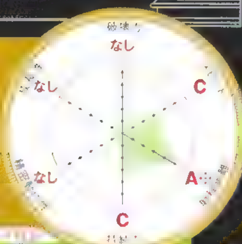
UNDER WORLD



STAND MASTER ［本体］

ドナテロ・ヴェルサス

25歳、男性。無職。ＤＩＯの息子のひとり。自分の能力とは知らずに様々な不幸な目に遭い続けてきた。強盗をして警官に脚を撃たれ、病院へ運ばれる。そこでブッチと邂逅を果たす。



Commented by Hirohiko Araki



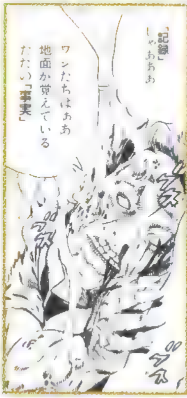
[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

過去の記録を掘りおこす

地面が記憶している、その地に起こった過去の出来事を掘り起こして再現するスタンド。過去の記録とは、例えば「飛行機が墜落する」、「道路を人や車が通行する」といったことがある。再現できる時間は本体が覚えていて、ファイルのように取り出せる。ただしその範囲はフロリダ州オーランド付近に限定される。

↓「記録」内の人物は自分が記録の一部であることやその記録の結末を認識しており、迷い込んだ者にそれを告げる者も





↑過去の記録の中において、これから起こる「事実」からは、どうやっても逃れることはできない

↓アンダー・ワールド自体は過去の記録の中へ自在に出入りが可能。すでに決定した事実以外のことであれば、変更を加えることもできる



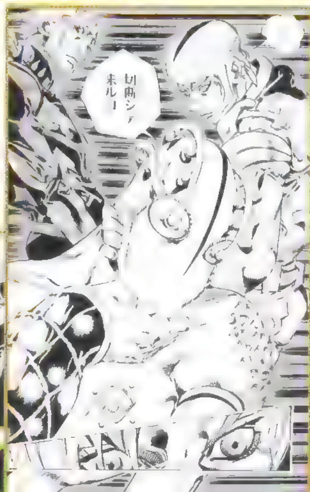
→ウェルサスは、徐倫たちの生還を邪魔するために、無関係の入院患者も巻き添えにした

BATTLE RECORD ［実戦記録］

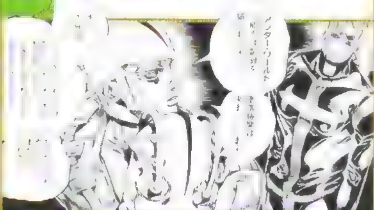
徐倫たちを過去に幽閉

当初はプッチの役に立ちたいと思い、徐倫らを過去に捕えるが、能力をコントロールできるようになるとプッチの高慢な態度に腹を立て始める。作戦は失敗し、ひとりで生きようとするが、能力をプッチに利用されてしまう。

→墜落する旅客機の外から、記録が進行するのを傍観。過去の外にいるエルメェスに繋がっている徐倫の糸を断ち切る



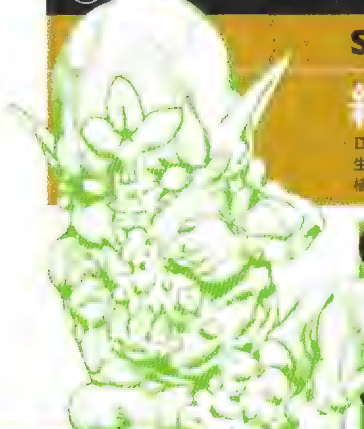
↓あれこれと口を出すプッチに対し、彼に対するウェルサスの尊敬の念は次第に薄れてゆく





グリーン・グリーン・グラス・オブ・ホーム

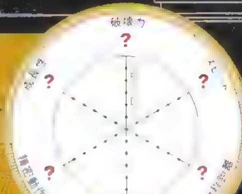
GREEN, GREEN GRASS OF HOME



STAND MASTER ［本体］

緑色の赤ちゃん

DIOの骨によって囚人たちが植物化され、その植物の実から生まれた赤ん坊。なぜ生まれ、そもそも人間なのか動物なのか植物なのかも分からず、名前も無い。人の髪の毛や土を食べる。



Commented by *Hirohiko Araki*

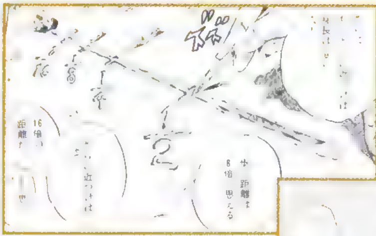
本体は無垢な赤ん坊というイメージ。能力の根源は、無邪気さや"無垢"のパラドックス。デザインとしては農業やサンドマンのスタンドみたいに、機械的なものが合体すると思う。



PERFORMANCE ［能力解説］

本体に近付くほど対象の体が縮む

対象者が本体へ近付けば近付くほど、対象の体が小さくなる。本体への距離が1/2になると、対象の身長も1/2になり、永遠に本体に辿り着くことはできない。本体の真上から飛び降りようとするとスタンドが出現。このスタンドは対象者に近付けば近付くほど体が大きくなる。すべてが謎に包まれたスタンドである。



↑起きた出来事をまとめるアナスイ 彼の考えでは永遠に赤ん坊に辿り着くことはできないが



←赤ちゃんを追いかける徐倫が後方を振り返った際の景色 彼女が赤ん坊に向かって進んだ分だけ体が縮んでいる



←徐倫が真下にいる赤ん坊に延ばした糸。その糸の果てから出現した。永遠に下へ落下する徐倫をひたすら追いかけ続ける



↑体の大きさに比例してパワーも増加 さらに掴まれた部分はしぼんでいき、「ゼロ」へと向かう

BATTLE RECORD ［実戦記録］

プッチに取り込まれその一部に…

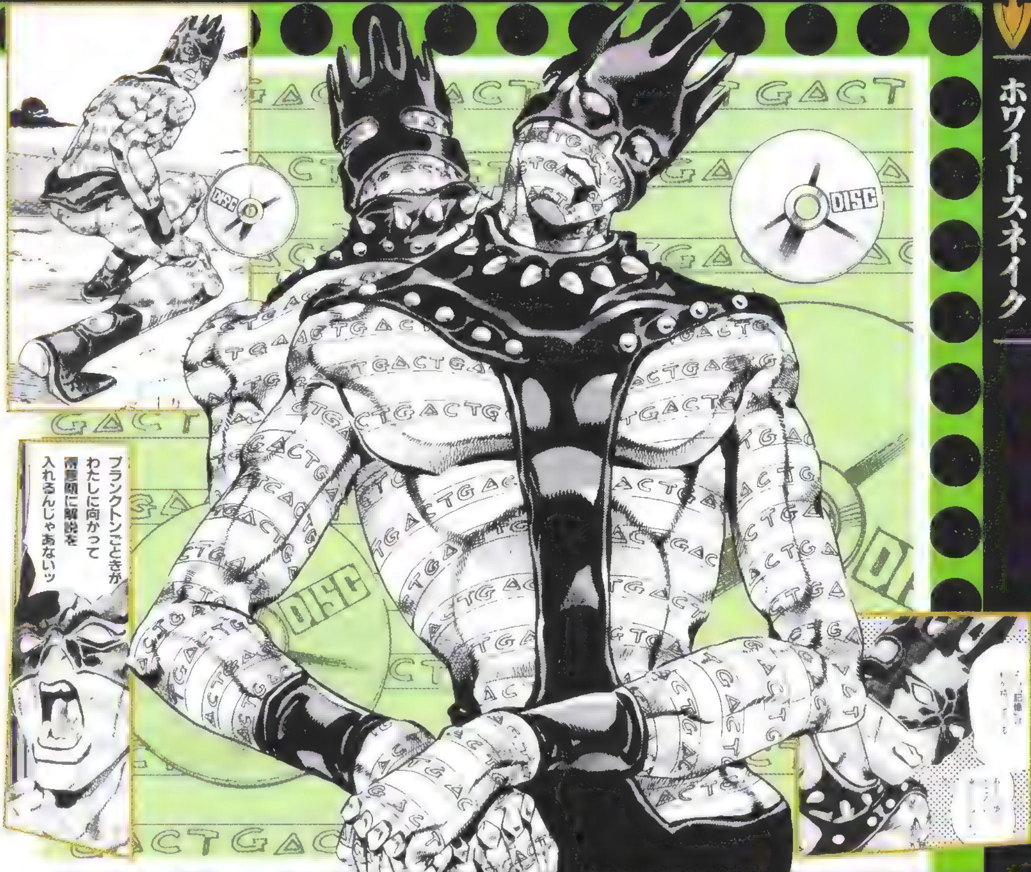
生まれてすぐに徐倫たちと出会い、闇雲にその能力を使うが、彼女たちとのやり取りを経て、能力を考えて使うことを覚え始める。その後、赤ちゃんはすぐに徐倫になつくが、プッチ神父に発見され、彼と一体化してしまう。

↓プッチの告げた14の言葉に反応し、DIOの骨に興味を示したことで、プッチとの融合を果たす



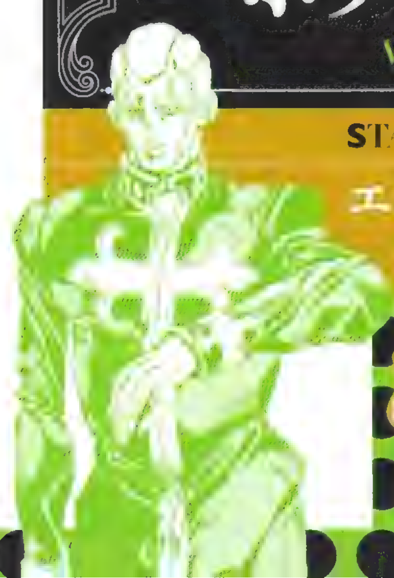


↑スタンド自体も生まれたての子供のように本能のまま動いていたが次第に知能が芽生えてくる。



ホワイトスネイク

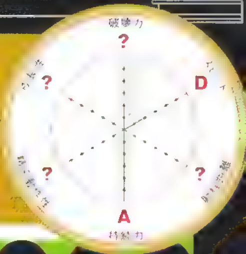
WHITESNAKE



STAND MASTER［本体］

エンリコ・プッチ

1972年6月5日生まれ。男性。グリーン・ドルフィン・ストリート刑務所の教戒師で、勤務して８年あまりが経つ。囚人を除けば、所内で最も古い従業員。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

「記憶」と「スタンド」のDISCを扱う

対象の「記憶」と「スタンド（精神）」をDISC化し取り扱う能力。スタンドを抜き取られた人は死ぬか仮死状態になってしまう。DISCは他の人や動物に挿入可能で、能力や記憶を再生することができる。ただし、素質が見合わないとDISCははじき飛ばされる。



↓DISCは「魂」を形にしたもので、永久に保存可能。ただし死にゆく者の体内にあると、死とともにDISCは消滅する



→記憶DISCは盤面から記憶の断片を読むことが可能。挿入して記憶を読む方法もあるが、DISCは飛び出してしまう

対象に幻覚を見せ心を溶かす

DISCを抜き取る方法のひとつ。対象者に幻覚を見せ、心と身体をゆっくりとドロドロに溶かし、消化してゆく。心を溶かされると次第に対象者の精神は弱り、ホワイトスネイクは容易にDISCを抜き取ることができる。なお、心を溶かされてしまうと対象者のスタンドも100％の力は出せなくなる。



←ホワイトスネイク自体もドロドロになり、相手に忍び寄る。遠隔操作型だが自我を持って動く

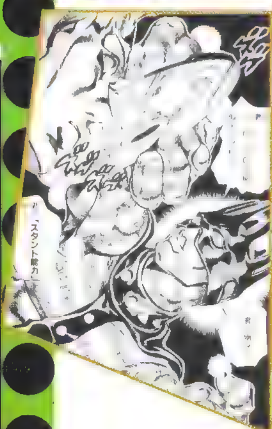


→心を溶かすにはある程度時間が必要。その間に対象に気付かれてしまうことも

↓命令を記憶として部分的に入れたDISCをカエルに投げ入れ、あやつったことも



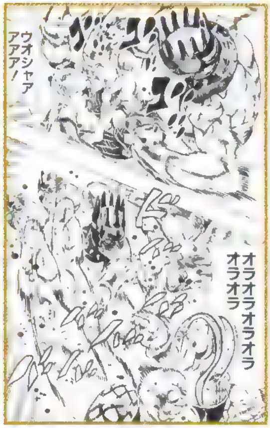
↓抜き取りと逆の手順で、囚人たちにスタンド能力を与えていた



DISCを対象から直接出し入れする

DISCを抜き取るもうひとつの方法。本体が直接対象者に触れることでDISCを抜き取る。なお、記憶を一部だけ入れたDISCを用いて命令したり、自身の感覚を抜き取ったり、音楽CDを再生したりもできる。

BATTLE RECORD ［実戦記録］



●ストーン・フリーとのスピード対決では、互いの攻撃を避けほぼ互角。同等かそれ以上のスピードを持っている

↓単純なパンチだけを見てもストーン・フリーに劣っているようには見えない

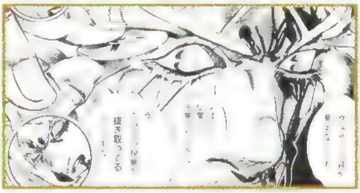


未知数ながら圧倒的な破壊力とスピード

パラメーター上では不明だが、恐らくA以上に相当する破壊力を持つ。またスピードはDとなっているが、これは「心を溶かす」能力の時のものと思われ、近距離戦ではストーン・フリーに匹敵。基本性能は非常に高い。

手段を選ばぬ無慈悲さ

用意周到に策を練りそれを遂行しつつ、一瞬の判断で最適な攻撃方法を選んでDISC化する。たとえ本体から離れていても正確に冷徹な攻撃を繰り出せるのは、プッチ自身の残忍さや意志の強さに加え、元々スタンド自体に強い自我が備わっているからだと思われる。



●ヘビー・ウェザーへの対策として、大胆にも自らの視覚を抜き取る

ピンチの際の咄嗟の応用力

力やスピードでも他に引けを取らないホワイトスネイクだが、力比べだけでは勝てない勝負に出くわすこともある。そういう際にホワイトスネイクは「DISC化する」という能力を、想像を超える使い方で使用する。自身の能力でできることの限界を、深く把握していなければ成しえない行動である。

↓幻覚でウェザーになりすまし、アナスイらを撃破。徐倫たち全員を倒すことに成功

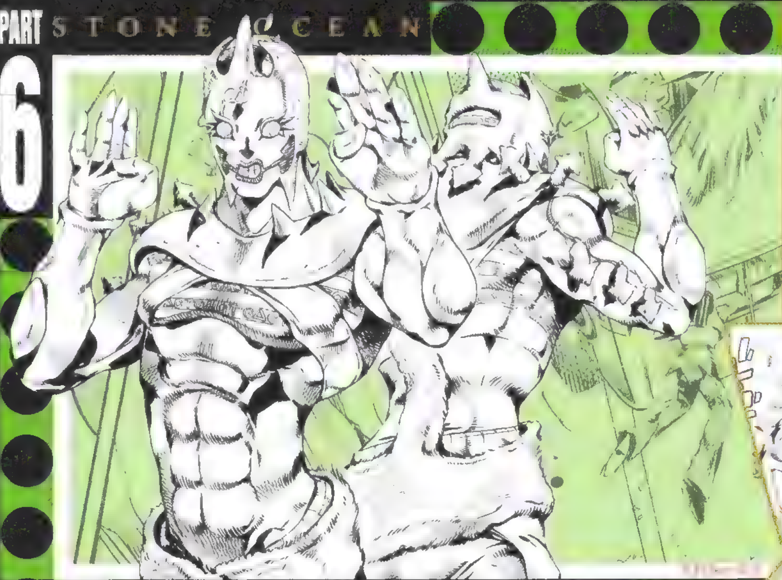


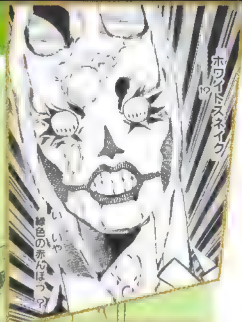


●判断力の凄さを表す一例。濃霧で見えなくなったF・Fを探すため、霧の上を飛ぶ鳥と視覚を共有することを思い付く

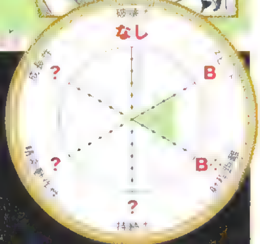
●自分の正体を漏らさぬよう、銃と化したF・Fの左腕をいとも簡単に切り落とす











C-MOON
シームーン



STAND MASTER
[本体]
エンリコ・プッチ

Commented by *Hirohiko Araki*

ホワイトスネイクの進化形ですね。ちょっと危ない顔になったという。「スターウォーズ」に出てくるダース・モールかな。



PERFORMANCE [能力解説]

重力を逆転させて裏返す

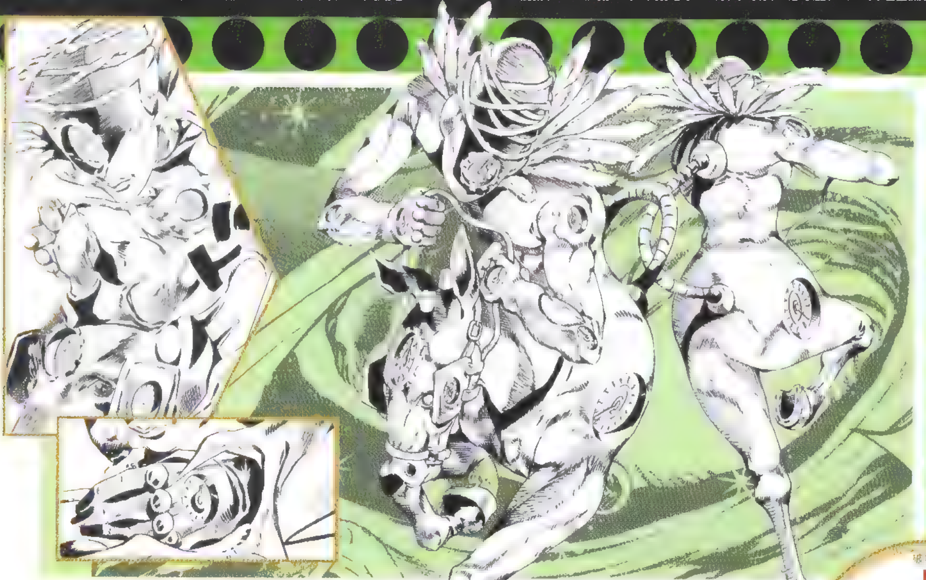
緑色の赤ちゃんと合体することで現れた新たなスタンド。遠隔操作型で、本体を中心に重力が逆転する空間を生み出す。その空間では自在に動くことが可能。また、このスタンドが触れた物は重力が反転され裏返ってしまう。



↑ダメージがあるように見えるが、物が裏返ること自体にはダメージはない

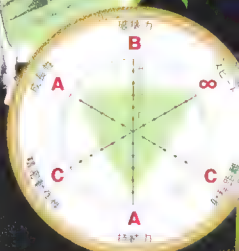
↑C-MOONが触れた物には、まず重力が発生。その後、内部から構造が「裏返る」。

←本体の肉体を自在に「裏返す」ことも可能。これを利用して攻撃を避けた。



メイド・イン・ヘブン

MADE IN HEAVEN



STAND MASTER
［本体］



エンリコ・プッチ

Commented by Hirohiko Araki



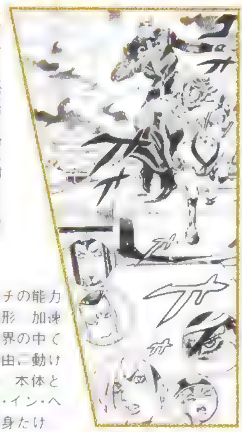
PERFORMANCE ［能力解説］

生物以外に流れる時を加速させる

時を加速させる能力。重力を利用して、全宇宙の時間を少しずつ早くする。ただしすべての生物は時の加速に付いていくことができなくなる。時が加速し尽くすと宇宙は一巡し、新しい歴史が始まる。一巡後の新しい世界に行けるのは生きている者だけである。



←すべては運命を断ち切るため時の加速が始まる以前の時点まで、時を一巡させ、加速を止めた



•プッチの能力の完成形。加速する世界の中で唯一自由に動けるのは、本体とメイド・イン・ヘブン自身だけ

PART 7




PART
7
ALL RUN


S T E E L B



タスク ACT1

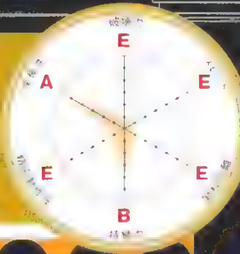
TUSK ACT1



STAND MASTER ［本体］

ジョニィ・ジョースター

19歳。一流騎手だったが、慢心から招いたトラブルで半身不随となる。レース前にジャイロの鉄球に触れた途端、脚が動いたことに希望を感じレースに参加。思慮深く、強い意志を持つ青年。



Commented by Hirohiko Araki

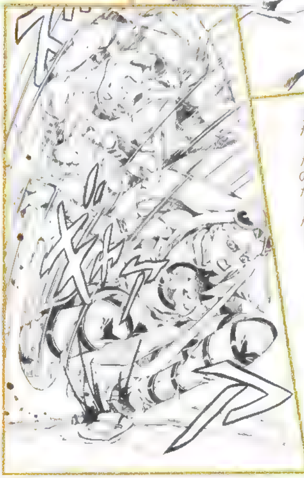


PERFORMANCE ［能力解説］



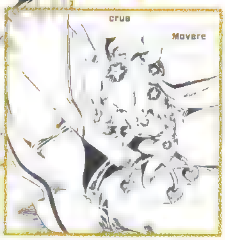
超高速回転で撃ち抜く爪の銃弾

両手両足の爪を超高速で回転させ、物を切ったり銃弾のように飛ばして対象を撃ち抜く能力。発射した爪はそのつど再生され、同時発射も可能。爪の回転の摩擦を利用して地面を削り、移動もできる。射程距離は10メートル程度で近距離戦に強い。



↑←爪は指の上で平行回転し、そこから発射される。ブンブーン一家の襲撃を受けた際に初めて発動し、L.A.の足先を爪弾で切断すると共に、動かない足が跳ね上がったのだ。





←↑エネルギー体のヴィジョンがジョニィの足へ何かを囁いた途端、動かない足から爪弾が発射された



←悪魔の手のひらを通った時に、ミイラ化した"遺体の左腕"を取り込んでしまい能力を得た。その後、ジョニィの左腕から遺体の守護精霊のヴィジョンが

BATTLE RECORD ［実戦記録］

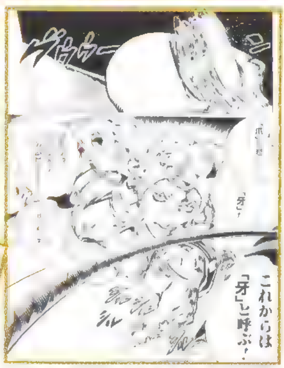
近距離戦に有利な牙を剥く"爪"

能力を得たばかりの頃は訳もわからず使っていたが、戦いをこなすごとに徐々に有益な戦い方を身につけていった。自分の意思で自在に発射できるようになるが、スピードを持つ敵や、遠方から攻撃してくる敵には苦戦する。

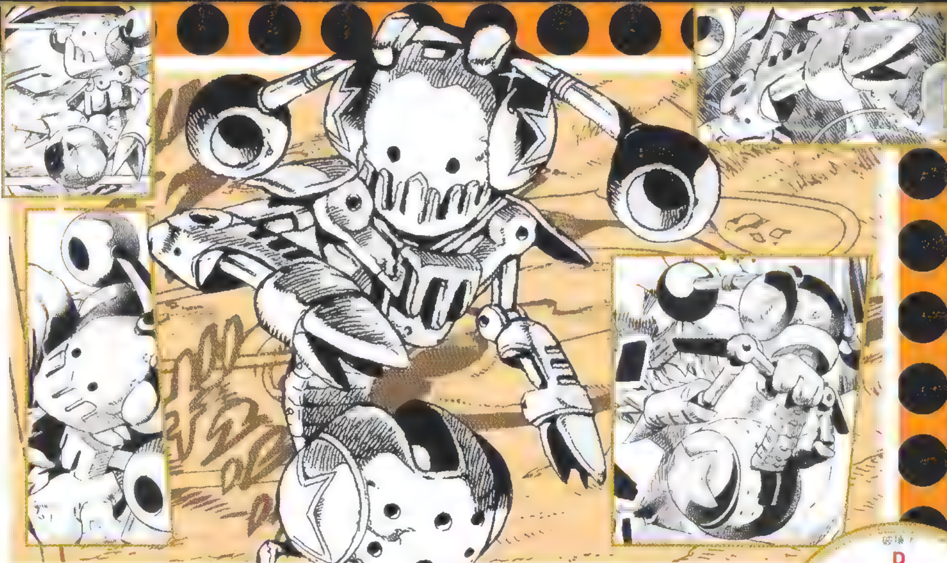




←近距離戦が得意といえど、超スピードを持つ恐竜タイプの敵には避けられてしまう

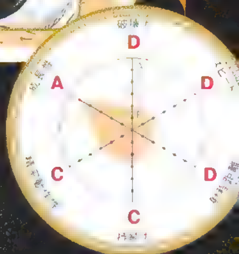


↑戦闘で能力のすごさを自覚したジョニィ。爪と呼ぶには攻撃的なその力に、自ら"牙"を意味する"タスク"と命名。



タスクACT2

TUSK ACT2



Commented by Hirohiko Araki



STAND MASTER
［本体］
ジョニィ・ジョースター



PERFORMANCE ［能力解説］

撃ち抜いた〝穴〟が標的を追跡

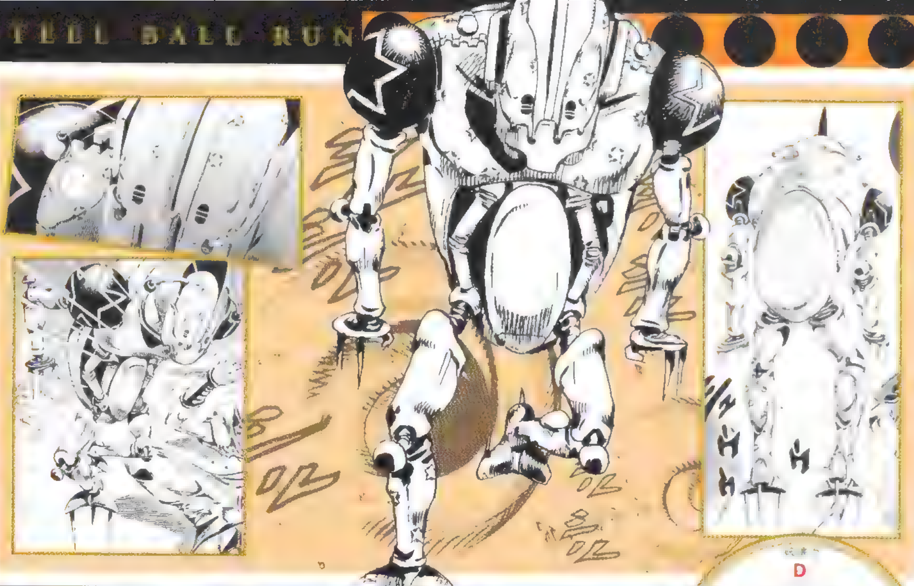
ツェペリ家に伝わる〝黄金長方形〟の軌跡で爪を回転させた〝黄金の回転〟で発射される爪弾。威力はACT1より何倍も強くなっており、その弾痕は標的を破壊するまで追いかけ続ける。ただし発射は指1本につき一発に限られるため、高速度の連続攻撃には不向き。

↓撃ち落とした蝶がサンドマンの背中に落下。その弾痕は止まらずに彼の背中から心臓へ向かう…！



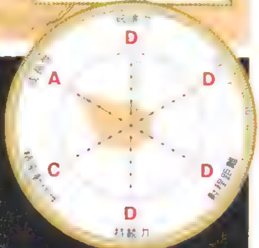


↑爪は指を軸にドリルのように回転
爪の再生に多少時間かかかるが、ハーブを食べると数十秒で再生可能



タスクACT3

TUSK ACT3



STAND MASTER [本体]

ジョニィ・ジョースター

Commented by Hirohiko Araki

[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

自らの肉体を〝穴〟に入れ、移動攻撃

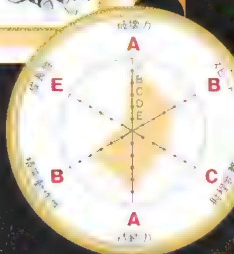
ジョニィがACT2を自身に撃ち込むことで開いた新しい道＝能力。〝黄金長方形〟の回転が穿った弾痕が、回転の究極の地点で自分の肉体を穴に巻き込んで隠す。巻き込まれた体の部位は、別の弾痕から対象を攻撃可能だ。



←〝黄金長方形〟の回転が、自分の肉体を穴へ。入り込んだ手は、別の穴から出現する。

←穴から出た手を防いでも弾痕は自在に移動させることができるため、そこから撃たれる爪弾は防御不可能。





タスク ACT4

TUSK ACT4



STAND MASTER
［本体］
ジョニィ・ジョースター

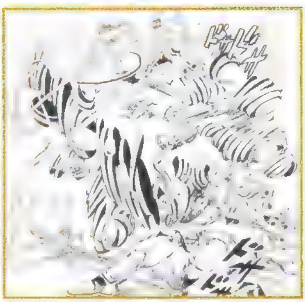
Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

次元の壁も貫く、黄金の回転

馬の走る力を利用した〝黄金長方形〟の回転とタスクの回転を合わせた、無限の回転エネルギー。その回転は重力を支配し、異次元をも突き抜ける。オラオラッシュでの打撃を受けた相手は無限の回転に巻き込まれて、どんな次元に逃れようが脱出することはできない。



・ＡＣＴ４の攻撃は相手の細胞まで無限に回転させる　そのタメノには終わりかない

↓並行世界のＤｉｏに止められた時間　異次元を超越するためかその中でも少し動くことかできた

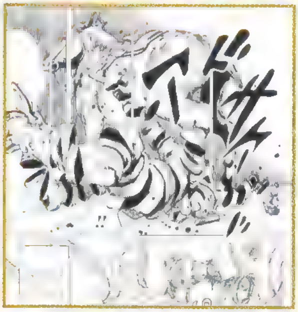




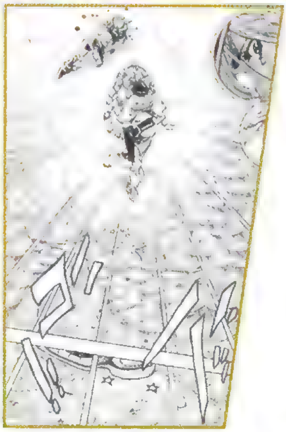
BATTLE RECORD ［実戦記録］

苦い戦いだが、それを救ったのも回転の力

ジャイロが命に代えてジョニィに伝えた回転から覚醒したACT4。次元を超える能力は、並行世界を移動するヴァレンタイン大統領を打ち砕くが、彼が連れてきた異次元のDioのTHE WORLDで、その能力を逆手に取られる。だが回転が最後にジョニィを救う。

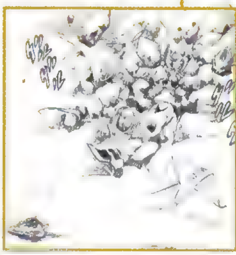


↑→無限の回転が戻る場所を予想したDioは時を止め、それをジョニィへと向けさせた。騎乗できない彼はレース失格となる





↑馬に乗ったスティールがジョニィに手を差し伸べる。自身へ逆回転を撃ち、ジョニィは復活した。





↑←大統領は、並行世界のジャイロと引き替えに"逆の回転"を撃つよう迫る。しかしジョニィは爪弾でトドメを

COLUMN 悪魔の手のひらと黄金長方形

未知の能力を引き出す謎の土地

アリゾナ砂漠にあるという謎に包まれた土地。1日に何kmも移動するため、見つけるのは困難で、迷い込んだ者は殆どが死に至る。だがこの土地は人を選んでおり、"選ばれた者"だけが人間の持つ眠っている才能を引き出され、不思議な能力――スタンドを得て生き延びるという。

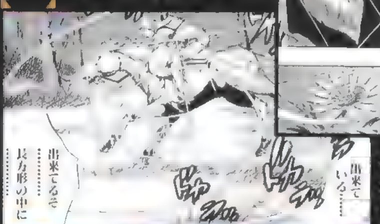


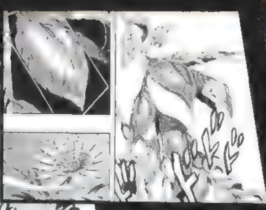
↑鋭い爪を持つ手のひらのような姿をしている。"遺体"が埋まっていることが多い。

ツェペリ一族が目指した"無限の追求"の形

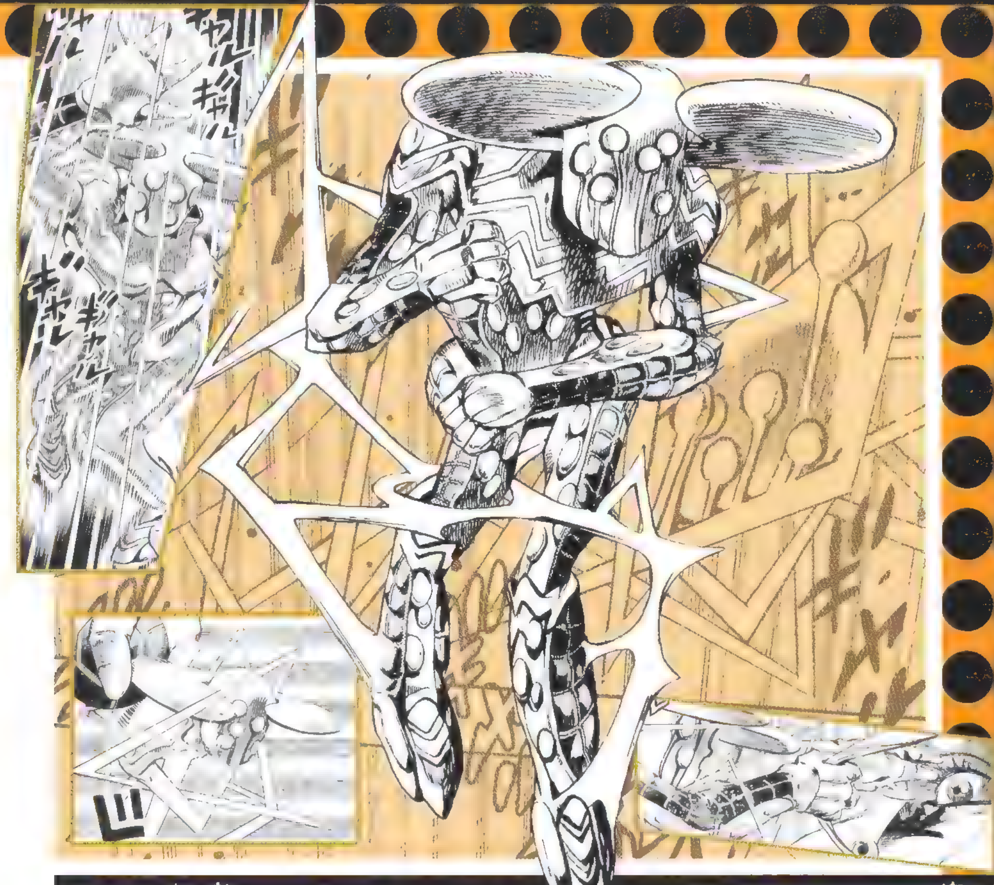
ジャイロの生まれた家、ツェペリ一族は鉄球技術に無限という概念を応用しようとしていた。比率1：1.618の長方形の中で正確に回転をさせると、"黄金長方形の軌跡"が生まれ、無限の回転エネルギーを得られる。この回転によってジョニィのタスクは著しく進化した。

→自然の中にも存在する"黄金長方形"。ジャイロはこれらを見て鉄球を回転させていた。





←"黄金長方形"の馬の走行フォーム。ジャイロとジョニィはこれにより、能力を進化させたのだ。



ボール・ブレイカー

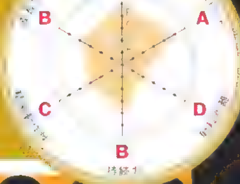
BALL BREAKER



STAND MASTER ［本体］

ジャイロ・ツェペリ

24歳。鉄球を操る一族の後継者。自身の初任務が無実の少年の処刑ということに憤り、国王の恩赦を得ようとレースに参加。陽気で大雑把そうに見えるが、相棒・ジョニィへの助言は至極、冷静で的確。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

戦いの中で昇華したツェペリ一族の投球技術

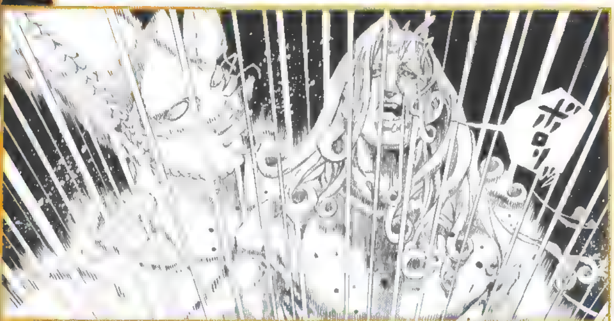
馬の力を利用して投球することで重力を生み出し、次元を突き抜ける技術、ボール・ブレイカー。重力を引き連れて異次元を行き来するヴァレンタイン大統領に対して攻撃できる、唯一の"鉄球の無限回転エネルギー"。ジャイロの投球技術がスタンド能力化したもの。





↑中世の騎士が防御を突き抜けるため開発した、馬の"あぶみ"を使った回転その投球でジャイロは大統領に一撃を！

↓次元の壁を超えた回転エネルギーに触れた部分は、急激に衰え、本体の肉体と共にスタンドの形すら崩れていく





↑大統領の能力・D4C。味方するルーシーでラブトレインの光すらも引き寄せることが可能

BATTLE RECORD ［実戦記録］

次元を越えた一撃！だが、ルーシーの光に阻まれる

ラブトレインの光に潜む大統領には、通常の攻撃が全く効かなかったが、ボール・ブレイカーの力はその次元の壁を突き抜けて一撃を加える。二投目で追撃するものの、ルーシーの能力の影響で不完全な回転となってしまう。

↓ルーシーを救うために馬に乗せていたジャイロの投球。皮肉にも彼女が放つ光のヒビを通過し不完全な楕円球となる





↑ボール・ブレイカーの力で鉄球は大統領の額に当たり、体の老化を進行させることに成功するが…。

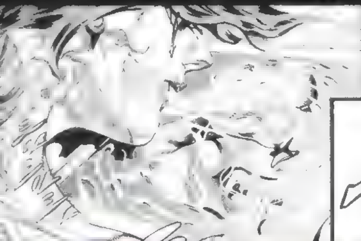
COLUMN ジャイロの持つ力

最後まで自らが磨いてきた、ツェペリ一族の鉄球技術で戦い抜いたジャイロ。ここでは、その鉄球の技術にまつわる様々な事柄を解説していこう。

鉄球の技術ー法務と護衛ー

死刑執行と医術のための鉄球技術

ツェペリ一族は法治国家ネアポリス王国で380年前から代々、世襲制で死刑執行の任務に就いていた。苦痛を与えずに処刑するためには、人間の肉体を知り尽くさなければならない。そのために医術と戦闘術を学び、罪人の肉体を平静の状態に保つ技術として編み出されたのが〝鉄球の回転〟だったのだ。



←普段は医者として働く。鉄球の回転で、患者の患部を水面で波紋状に映して診察する技術も使う。



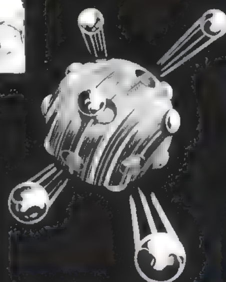
←処刑の恐怖から暴れる罪人を、鉄球の回転によってなだめる。その後、一瞬で斬首を行うのだ。

衛星を持つ護衛の鉄球

鉄球を使う技術はツェペリ一族だけのものではない。王族護衛のため、戦闘に徹した技術を使うのがウェカピポの一族だ。彼らの技術は、1個の球体に小さな14個の球体〝衛星〟を持つ鉄球を用いる。衛星は、当たればダメージは当然、顔をかすれば全ての左側を認識できない状態に。

↓左側を認識できない〝左半身失調〟は数十秒続く。その間に別の刺客に襲わせるのが護衛官の戦闘方法だ。





▲レッキング・ボール



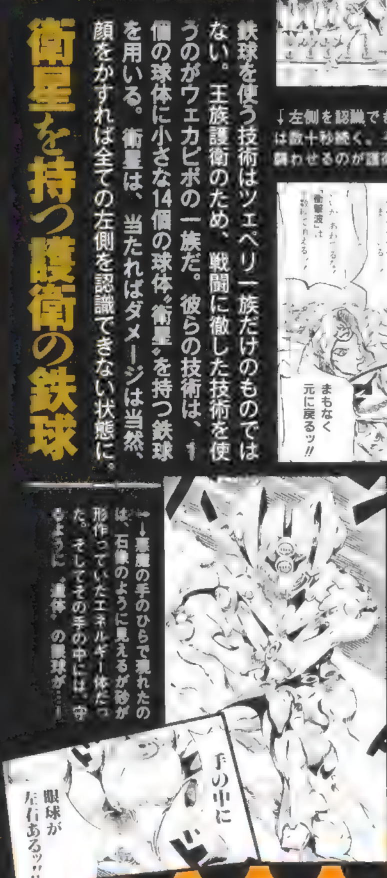
ウェカピポ

ジャイロと同郷の元王族護衛官。妹を救うために起こした決闘がもとで国外追放となり、アメリカでの市民権を得るため大統領の刺客となる

悪魔の手のひらで遭遇

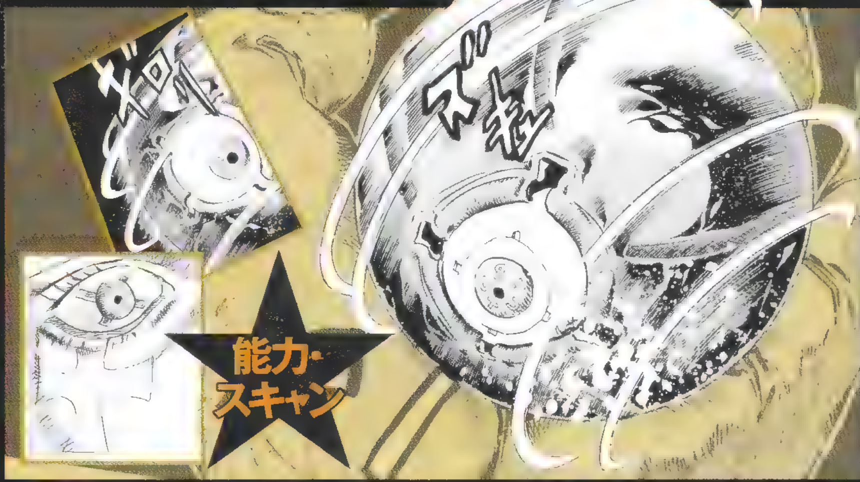
遺体の眼を守っていたエネルギー体

二つの鉄球の投球技術がジャイロの能力だったが、レース中に遭遇したエネルギー体により新たな能力を得る。この謎のエネルギー体は〝遺体〟の二つの眼球を守り、次の〝遺体〟の場所を教える存在だった。〝遺体〟の各部分には、それを守るエネルギー体が存在するようにも思えるが、果たして?



←↓悪魔の手のひらで現れたのは、石像のように見えるが砂が形作っていたエネルギー体だった。そしてその手の中には、守るように〝遺体〟の眼球が……!

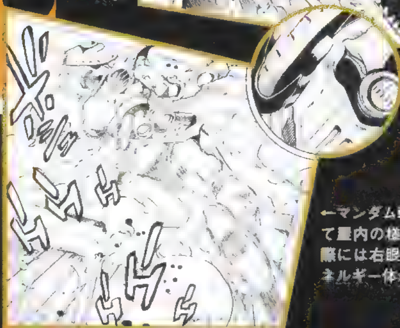
鉄球の技術に新たな能力が！



BATTLE RECORD ［実戦記録］



→スケアリーモンスターズ戦では、恐竜の中に隠れたフェルディナンド博士を発見。



←マンダム戦で、鉄球を投げて屋内の様子を確認。その際には右眼を守っていたエネルギー体が姿を見せた。

第3の眼となり敵の弱点を見抜く

スキャン能力を得たあと、戦いの効率がアップ。敵の居場所を透視したり、マンダム戦では弱点を透視してギリギリの戦いに決着をつけた。しかしルーシーからヴァレンタイン大統領が〝遺体〟の心臓を持っていると聞いたジャイロは、〝遺体〟が引き合うことを利用して心臓を奪えと、ルーシーに右眼を渡す。これによりスキャン能力を無くすが、彼に後悔は無かった。

PERFORMANCE ［能力解説］

遺体の力でアップした透視能力

〝遺体〟の左眼はDioに奪われたものの、右眼を体に取り込んだジャイロ。もともと鉄球で患者の患部を映し見る技術を持っていたが、それが強化されたかのようなスキャン能力を手に入れる。鉄球自体にカメラを搭載したように、右眼でハッキリと見ることが可能になった。また、鉄球を地面に打ち込むと、回転の振動が対象に当たって跳ね返るエコーにより透視ができる。この能力でジャイロの戦闘力は格段に上がったのだ。

↓ホット・パンツに襲撃された際、鉄球越しに背骨を透視。背骨を刺激し、両手の動きを封じて反撃する。





→〝遺体〟の右眼にあった〝TURBO〟の文字を投影。スキャン能力を使う時は目の下に十字が浮き出る。



クリーム・スターター

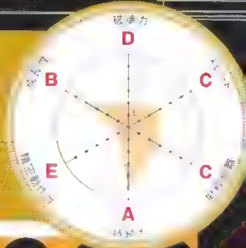
CREAM STARTER



STAND MASTER ［本体］

ホット・パンツ

実はジャイロの故郷の修道女。弟を死なせてしまった罪の償いとして、"遺体" を集めるため男装してレースに参加。敵とも味方ともつかないスタンスだが、ジョニィらと共闘したりもする。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

奇襲から治癒まで汎用性の高い〝肉スプレー〟

自身の肉体をクリーム状にして、2本のスプレー缶から吹き付ける単純な能力だが、それによる場所の移動や死角からの攻撃が可能。さらに敵の体に触れながら使うと、その肉を減らすこともできるトリッキーなスタンド。ケガの治療や変装にも使え、地味ながら万能。



→シャイロの腕をつかみながら彼の肉を使い、吹き付けて窒息させようとする。肉の解除はホット・ハンツの意思次第



↑死角からスプレーで肉を噴射し、銃を持つリンゴォの腕を切断。だが残念ながら彼の時間を戻す能力で無かったことに



↑マンタム戦での奇襲。あらかじめ自分の肉を噴射して飛ばす。飛ばした先で腕に復元し、敵の死角に配置



↓顔に肉スプレーを噴射。このあと触れた人間に一度だけ変装できる力を与えられたルーシーは大統領夫人に変装

BATTLE RECORD ［実戦記録］

〝遺体〟を追って様々な人々と共闘

主に〝遺体〟を集めるために能力を使って戦ったホット・ハンツだが、シビル・ウォー戦では過去を観せつけられて〝遺体〟を奪われる。その後はDioと共闘してまでも〝遺体〟の奪還を試みるが大統領の能力で命を落とす。



↓Dioと共に、基本世界の大統領を倒すため、Dioを変装させて大統領をかく乱し、追いつめるが

←D4C ラブトレインの能力にはスプレーの治癒も効かず、体内から心臓をやられてしまう





オー! ロンサム・ミー

OH! LONESOME ME



STAND MASTER [本体]

マウンテン・ティム

31歳、顔もよし、性格もよしで皆が憧れる伝説のカウボーイ。16歳の時に悪魔の手のひらで遭難するが、スタンド能力を得て生還。ルーシーにほのかな想いを寄せるが、紳士的に振る舞う。

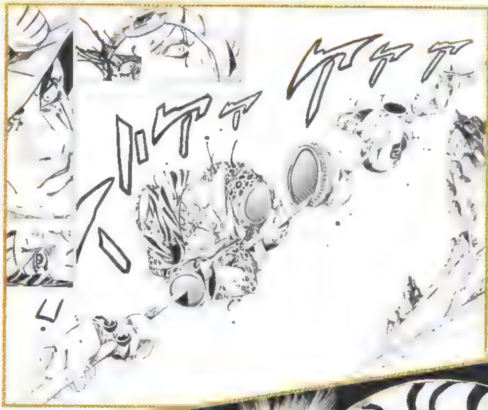


Commented by Hirohiko Araki

[illegible]



PERFORMANCE ［能力解説］



←ワンフーン一家の能力で鉄分が引っ張られ、ノ ニィ ノャイロと接近し爆裂寸前 ロー ノに体をハフして距離を取り 難を逃れた

肉体をバラバラにしてロープ上を移動可能

自分の肉体をロープの軌道上でバラバラにして、移動させることができる能力。これは他人にも使うことができる。この能力は、かつて砂漠で遭難した際にロープに付いた夜露で生き残った名残かと思われる。攻撃力は銃のみなのでそれほど高くはないのが弱点。



↑←同様に体をバラせるフラ クモア戦。背後から噛みつかれる瞬間、腕をロープ上でバラしフフ ク・モアの背後から攻撃を仕掛ける



←人統領の秘密を探り 窮地に追い込まれたルーノ 隠れていた彼女を能力でハフし 排気口から救い出した



BATTLE RECORD ［実戦記録］

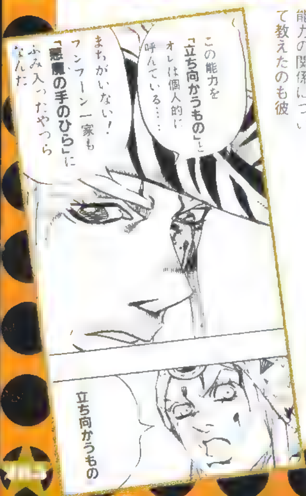
カウボーイ魂と能力で人々の危機を救う

レース参加者だったが殺人が発生し、保安官助手に任命されたティム。オエコモバ戦では爆発でリタイアするなど、防御力は弱い。ルーシーに助けを求められたことで巻き込まれたブラックモア戦でそこを突かれて落命する。



→ノョニィに変装したヘンシャミン・ブンブーンを見つけ、遠距離から攻撃

•ショ ィたち 、悪魔の手のひらと能力の関係について教えたのも彼





ヘイ・ヤー

HEY YA!





STAND MASTER ［本体］

ポコロコ

21歳　ジョージア州の農夫　性格はどちらかというと怠け者。占い師に「2ヵ月間、人生の至福の時期が来る」と言われてレースに参加。何だかんだで優勝してしまう。

Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

ツキにツキまくる！最高にラッキーな男!?





スタンド自体は何をするわけでもなく、単にポコロコに話しかけたり、アドバイスするだけ。だが、なぜか幸運を呼び寄せる。スタートに出遅れたことをスルーされてレースに出場できたのをきっかけに、最後までスタンド使いの戦いに巻き込まれなかったのも幸運!?

↑←出遅れたせいで、他の馬に踏み固められたなめらかな地面を疾走。飛んできた馬フンの中に金貨が混じっているわ、馬フンを払う女性騎手の胸チラは拝めるわと幸運づくし

↓1st. STAGEの下り坂でシャイロと競って落馬。だが、ヘイ・ヤーが話していた"転がっていた牛の死体"に乗って抜き去ることに成功



COLUMN 信じる心が生んだスタンド?

資質＋自信のエネルギーヴィジョン!?

悪魔の手のひらの影響もないと思われるのに発現したヘイ・ヤー。グータラに見えて元々ポコロコは、フンを見て牝馬の妊娠を見抜く鋭さがあったりと、実は何かを持っている男。元からの彼の資質に、予言の自信がプラスされて生まれたエネルギーなのかも知れない。

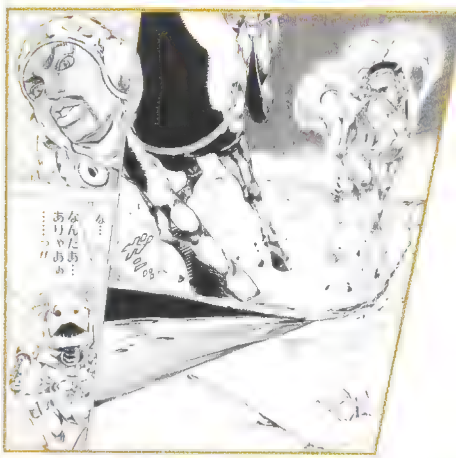




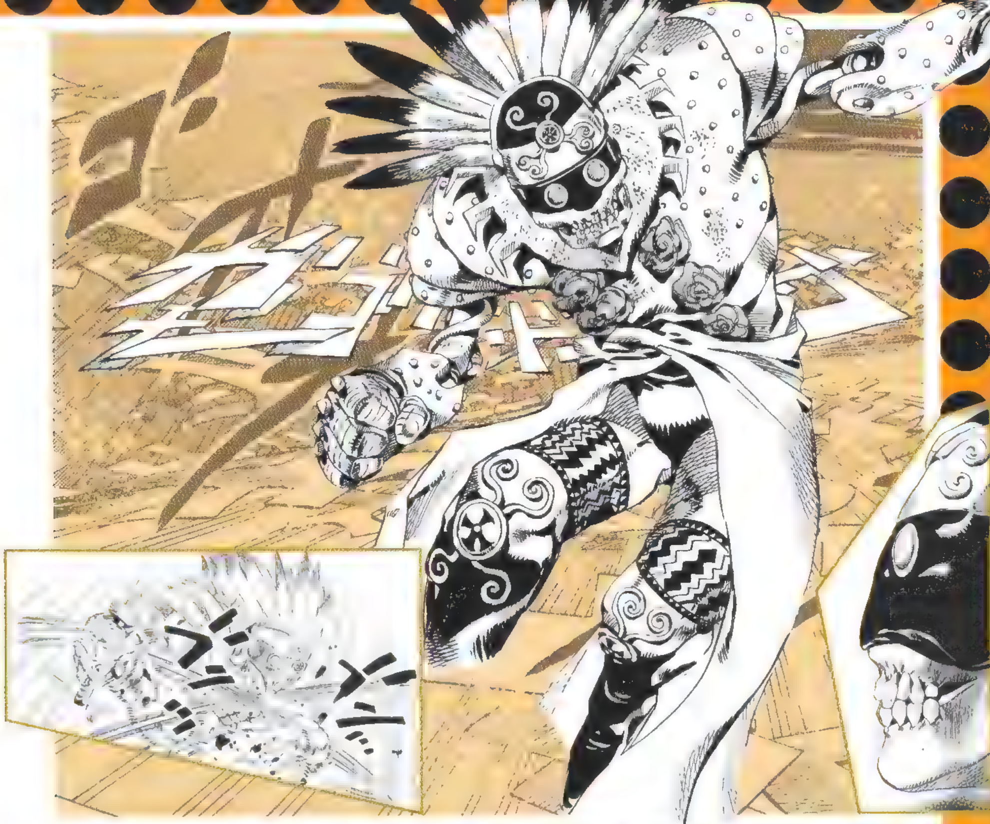
←↑スタンド発現前と後のポコロコは表情がまるで違う。だが、1ヵ月で湿地帯を耕して出場費用を得たヤル時はヤル男なのだ。



→ポコロコに2ヵ月前、人生最大の絶頂期"がくると告げたタロット占い師。第3部のエンヤ婆に似ている。



↑ジョニィのACT2とジャイロの鉄球によるクレバス渡り。ヘイ・ヤーも、これにはビックリ



イン・ア・サイレント・ウェイ

IN A SILENT WAY



STAND MASTER ［本体］

サンドマン

白人たちに奪われた土地を買い戻すため、レースに参加したネイティブ・アメリカンの青年。足での走破を試みる。途中、"遺体"のことを知り、国（大統領）と取引した方がいいと考え刺客に。



Commented by Hirohiko Araki

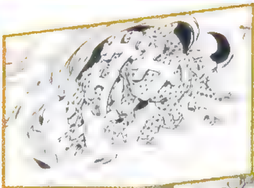


PERFORMANCE ［能力解説］

音を文字の形にし、ダメージを与える

言葉以外の様々な音を形にして、対象を攻撃する能力。その音の形に触れた者は、切る音なら切断・燃える音なら燃焼など、音の通りのダメージを受ける。他のスタンド能力（Dio）や、自然の地形を利用しての攻撃も可能で、その攻撃バリエーションは幅広い。





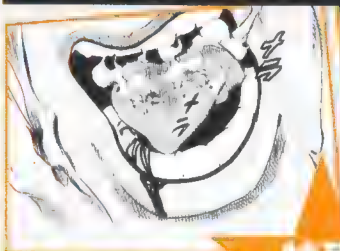


↑↖←蜂の巣を突けば、そこから"その音の付いた"生物が出現。破壊しても、その破片に能力が残って攻撃する



↑音は攻撃だけでなく、防御にも使用可能。ナイフを振るう音を形にし、ジョニィの爪弾を弾く。だがそれはACT2に進化していた。

Dioの恐竜との合わせ技





特殊能力

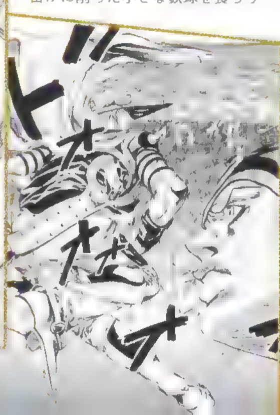
Dioの「部下が欲しい」という条件を呑んだ大統領の指示で彼と共闘。スケアリーモンスターズに音を付加して攻撃。大群の音攻撃でジョニィを圧倒！

BATTLE RECORD ［実戦記録］

音でジョニィ達を包囲、川を利用してトドメを!?

大統領の刺客になったことを微塵も感じさせず、Dioと連携して遠くからジョニィたちを追いつめる。ミシシッピー川の中で音を増幅し、ジャイロに深手を負わせるが、彼がジョニィに教えた"黄金長方形"の回転により爪弾が進化。その進化した能力に遅れをとった。





↓Dioの恐竜から伝わった、音の大群で川の中のジャイロたちを圧倒
←爪弾がないと踏むが、ジョニィが密かに削った小さな鉄球を食らう

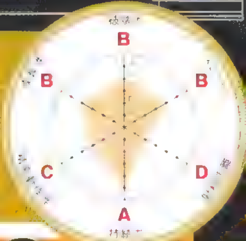


スケアリー モンスターズ
SCARY MONSTERS

STAND MASTER ［本体］

…エゴ・ブランドー／フェルディナンド博士

通称・Ｄｉｏ。天才騎手として名を馳せる。栄光と権力を手にするためには悪事も厭わない。フェルディナンドは地質学・古代生物学者で大統領の刺客。能力でＤｉｏを恐竜化させて操る。





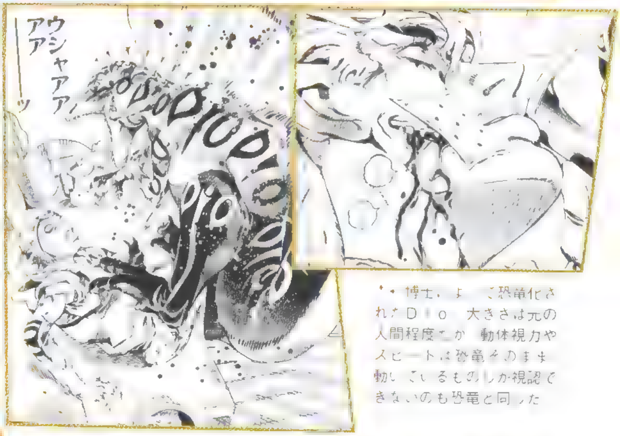
Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

生物を恐竜化、思い通りに支配する

元々はフェルディナンド博士が持っていた能力。生物を恐竜化させ、リーダーとした者もろとも支配下におくことができる。リーダー格の恐竜に傷つけられると、その者も徐々に恐竜化してしまう。博士自身が攻撃することはなく、博士がやられると恐竜化も解ける。



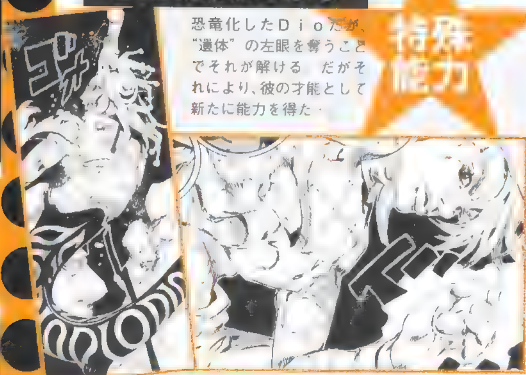
↑←博士によって恐竜化されたDio。大きさは元の人間程度だが、動体視力やスピードは恐竜そのまま。動いているものしか視認できないのも恐竜と同じだ

↓Dioに傷つけられたジャイロも恐竜化し始める。3分程度で完全に恐竜化するが、“遺体”の力で元の姿に戻れた

特殊能力

Dioの能力となる

恐竜化したDioだが、“遺体”の左眼を奪うことでそれが解ける。だがそれにより、彼の才能として新たに能力を得た。





BATTLE RECORD ［実戦記録］

受け継がれた能力でDioが“遺体”を狙う

当初はDioの能力かと思われたが、それは彼を操っていた博士の能力。博士は恐竜化したDioと村人に指示し“遺体”を狙うが、新たに出現した“遺体”の眼球を手にしたジャイロに返り討ちに。だがその能力はDioに受け継がれ、その後もジョニィたちを襲う。



←能力を手にしたDioはその後のレース中にも恐竜化の能力で行く手を阻む。



←博士は単なる司令塔。恐竜化が解けたクーガーによって、最後は食い殺された。



トゥーム・オブ・ザ・ブーム ワン・ツー・スリー

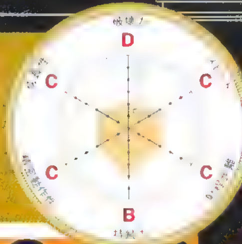
TOMB OF THE BOOM 1 2 3



STAND MASTER ［本体］

ブンブーン一家

懸賞金目当てでジャイロを狙うスタンド使いの一家。スタンド能力は鉱山で偶然手に入れた。父のベンジャミン(1)、兄アンドレ2と弟L.A.3)は、それぞれ同じ系統のスタンドを持つ。



Commented by Hirohiko Araki

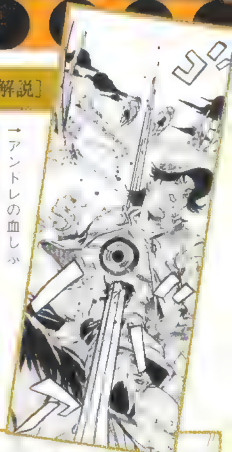


[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

鉄を操り多種多様に攻撃

あらゆる鉄分を磁力で引き寄せる能力を持つスタンド。また、本体の血を触った人間に磁力を帯びさせることができる。本体が血を触った相手に近づくとその磁力は強まり、周囲の鉄分が相手にのめり込むようにしてくっつく。一家3人で近づくと磁力は激増する。



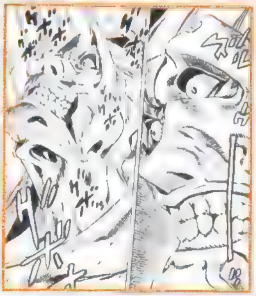
→アンドレの血しぶきをジョニィに浴びさせるため、腹部に空いた傷口から銃を撃つベンジャミン



↑アンドレの血に触れたことでジャイロは、周囲のあらゆる鉄分を引き寄せてしまう

顔を変形

顔面に鉄分を入れることで顔の骨格を変型。全く違う人物に変装することが可能。変装の精度はかなり高い





砂鉄を人型に

地面の砂鉄を集めて人型を形成。液体のように相手にまとわりついて、拘束することができる

特殊能力



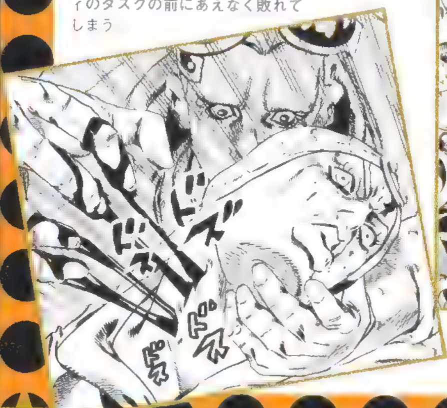
→磁石となった3人がまともに衝突すると、それぞれの四肢が爆裂し、内臓が何メートルも吹き飛ぶほどの恐ろしい威力となる

BATTLE RECORD ［実戦記録］

同能力を持つ3人で追いつめる

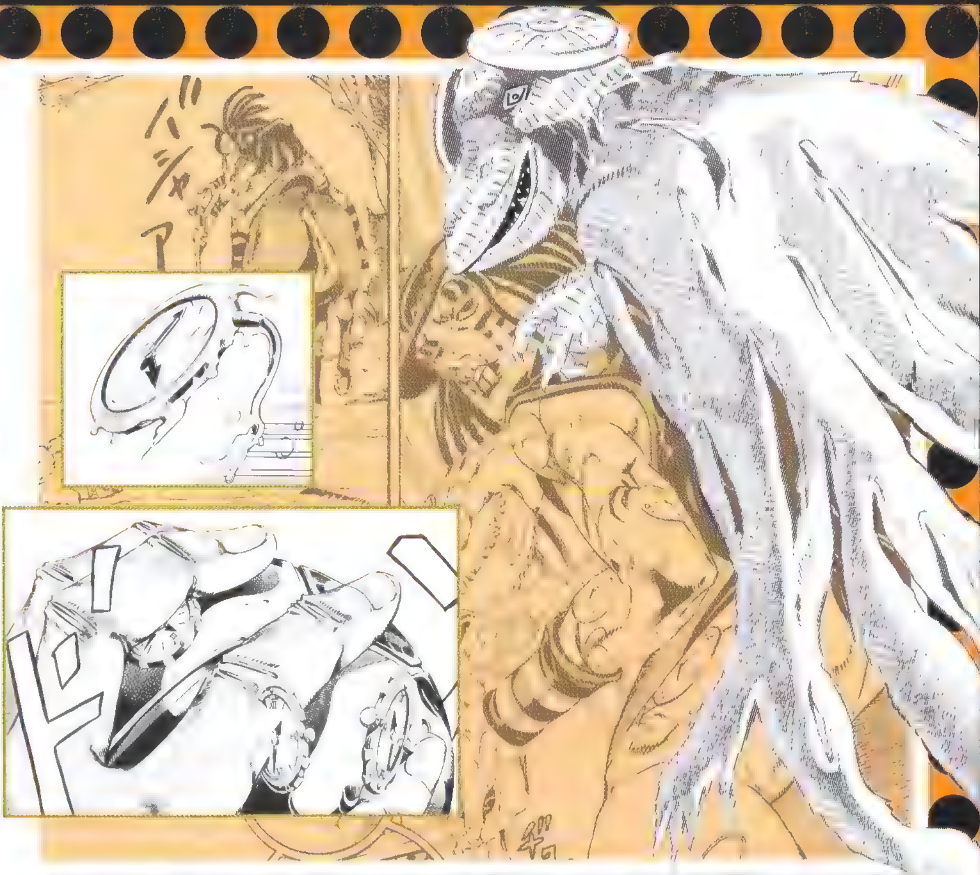
ブンブーン一家の連携作戦で、ジャイロとジョニィに血を触らせることに成功。さらにブンブーン一家を追って来たマウンテン・ティムまで利用し、3人を衝突させる直前まで追いつめる。だが、ジョニィが土壇場で発動したタスクの能力によって撃退されてしまった。

↓血管内にある鉄分を引っ張って、頸動脈を引きちぎろうとするL.A.。だが、ジョニィのタスクの前にあえなく敗れてしまう





↑ジャイロが投げた鉄球を削るベンジャミン。鉄による攻撃は無効だ。



ボクのリズムを聴いてくれ

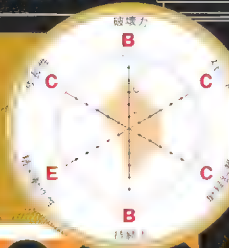
BOKU NO RHYTHM WO KIITEKURE



STAND MASTER ［本体］

オエコモバ

かつてネアポリス国王の馬車を爆破したテロリスト。逮捕されたが脱獄してレースに参加。大統領の依頼でジャイロの命を狙うが、返り討ちに遭い死亡する。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

触れたモノを全て爆弾化

触れたものを何でも爆弾にする能力を持つスタンド。爆弾に付いたピンが抜けると、爆発する仕組み。ただし、爆発する前にピンを元通りに差し込めば爆発は防げる。本体が触れたものに、同時に複数の爆弾を付けることも可能で、かなり厄介な能力。



↑オエコモバの肩を掴んだティムだが皮膚がスルリと抜け、時計型のピンがついた爆弾と化した

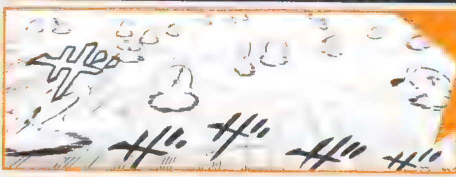


←ピンと呼ばれる時計の部分が抜けると数秒後に爆発する 手で押さえないと自動的にピンが飛んでしまう

あらゆるモノにピンを付ける

特殊能力







↑水や煙などの不定形なものにも爆弾を付けることができる。ただし爆弾の威力を制御できない

←↑ネズミや蜂などの生き物に爆弾を取り付けることで、遠距離からの奇襲攻撃が可能となった

BATTLE RECORD ［実戦記録］

水や煙を地雷化し圧倒的なトラップに

背後から近づき、ジャイロの指に触れることに成功するオエコモバ。ジャイロは爆発のダメージを足に移動させることと引き換えにオエコモバに鉄球をぶつける。逃げるオエコモバは、追うジャイロたちに様々なトラップを仕掛けるが、ジャイロの鉄球で撃破される。



→吐いたタバコの煙に爆弾を付着させて地雷攻撃を繰り出すオエコモバ。馬で迫ってくるジャイロたちに対して有効な攻撃だ



↑ジョニィのタスクを利用して撃墜飛投距離を伸ばしたジャイロの鉄球により、致命傷を受けた



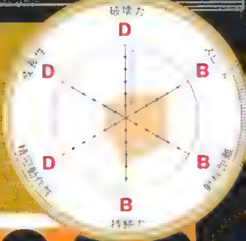
ワイアード
WIRED



STAND MASTER ［本体］

ポーク・パイ・ハット小僧

大統領が放った刺客のひとり。ジョニィが持つ“遺体”の左腕を狙う。「ギィィー、ガシャン」などの機械音を発する癖がある。“遺体”を入手して、周囲から認められることを望んでいた。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE

［能力解説］

疑似餌で標的を釣り上げる

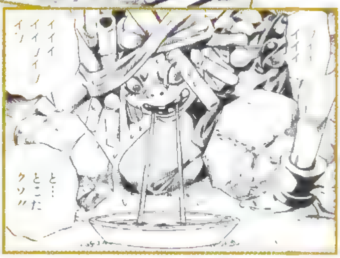
口の中にある2本のワイヤーを巻き取るウインチのようなスタンド。ワイヤーを水の入った皿に垂らして、異空間を通じて標的をカギ針で釣る能力。羽根や虫などの餌を針に付け、その餌の地点から対象を釣り上げることも可能。馬1頭を軽く持ち上げるほどの力を持つ。



・上空から一瞬で釣り上げられたジョニィの愛馬　釣り上げる力は驚異的　ジョニィの目には突然愛馬が消えたように見えた



←昆虫を疑似餌にして、上空からでは見えない相手に近づいていく



→水を入れた皿から異空間を通じて釣り上げる　ただし上からの視界でしか確認できない

BATTLE RECORD

［実戦記録］

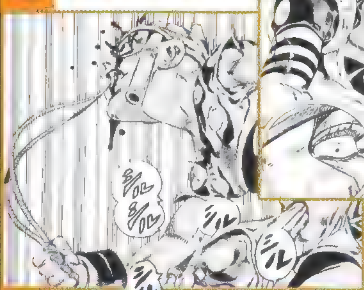
超遠距離からも自在に攻撃

ジャイロを釣り上げた小僧だが、彼が〝遺体〟を持たなかったため、次にジョニィを狙う。遠距離からの攻撃でジョニィを翻弄するが、ジャイロが小僧の皿から鉄球を落としてジョニィに位置を示唆。その戦いの中でジョニィのタスクが覚醒し、反撃をくらってしまう。



↑ジャイロを疑似餌にしてジョニィを捕えることに成功。ジャイロを盾にして、〝遺体〟を差し出させようとするが…

↓〝遺体〟を持って逃走するポーク・パイ・ハット小僧。ジャイロが回転させた〝遺体〟の爪からの攻撃をくらって敗れる





マンダム

MANDOM



STAND MASTER ［本体］

リンゴォ・ロードアゲイン

大統領の命令で果樹園にある廃屋でジャイロたちを待ち受けていたガンマン。対等な決闘で勝利することにこだわり、「男の世界」という独自の美学を持つ。ジャイロとの決闘で死亡。



Commented by Hirohiko Araki

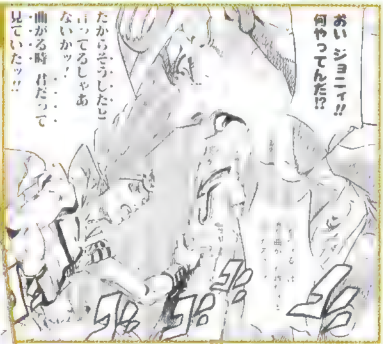


PERFORMANCE ［能力解説］

キッカリ6秒だけ時を戻す

時間を6秒戻すことができるスタンド。リンゴォの腕時計の秒針を戻すことをきっかけにしているが、それは彼の精神的なスイッチにすぎず、実際はその動作がなくとも発動可能。時間が戻ると対象の6秒分の記憶が無くなり、その間に起こったこともリセットされる。

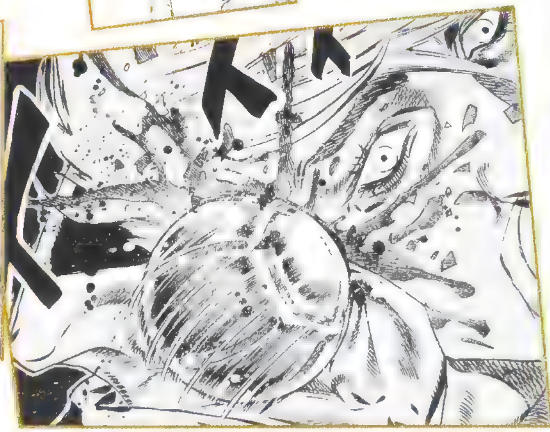




←↑果樹園から出られなくなったジャイロたちは、木に印を付けて迷わないようにしようとするが、すでに無数の印がつけられていたことに気付く。リンゴォが時間を6秒を戻すことで、彼らの方向感覚を狂わせていた



↑リンゴォへの一撃はダメージを与えるのではなく体内をスキャンするもの。これで見つけた古傷を元にジャイロが反撃開始！



←ジャイロから顔面に一撃を食らうが、時間を6秒戻すことで無効化する。その後、6秒以上の間隔をあければ何度でも繰り返して能力を発動できる。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

公正に能力を語り男の勝負を挑み続ける

公正な果し合いを申し込むリンゴォ。ジョニィを瀕死にさせた後に、〝漆黒の殺意〟を持たないジャイロを見逃そうとするが、ジャイロは戦いを望む。激闘の末、リンゴォはジャイロの策で深手を負う。その後、銃と鉄球の一対一の早撃ち勝負でリンゴォは敗れ去る…。





↑リンゴォが左鎖骨をかばうことを見越してジャイロは鉄球を投げていた

←ジャイロが初撃の6秒前に覚えていた木の破片。それを鉄球で打ち込まれる





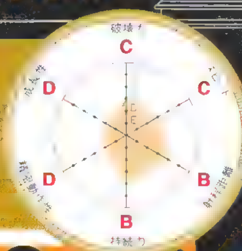
キャッチ・ザ・レインボー

CATCH THE RAINBOW

STAND MASTER ［本体］

ブラックモア

ヴァレンタインの直属の部下　卓越した観察力と推理力、スタンドの特性から逃走者追跡の任務を担う。ルーシーから不意に受けた銃弾が致命傷となり、のちに死亡する。



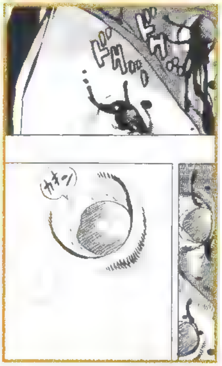
Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

雨の中では敵ナシの能力!?

触れた雨粒を空中に固定できる能力。雨は重力の影響を受けずに固定され、その上を歩くことができる。また、雨の上では高速移動も可能。固定した雨は鋭く尖った形状をしていて、空中では切れ味の鋭い武器にもなる。しかし、雨が降っていないと全く使えない。



↑銃撃で受けた傷口を、固定した雨を蓋にしてふさぐことが可能。だが、雨がやんでしまうと雨の蓋は流れ出てしまう

↓足の裏で触れた雨粒が固定され、それを足場に空中を歩ける。雨の中でだけ可能な能力





↑体の周囲にある雨を固定し、防御に利用する。固定した雨粒同士の隙間は小さく、ジョニィの爪弾すら防いでしまう。

特殊能力

パーツで攻撃

雨を体に貫通させると、その部分が体から分離して、遠隔での操作が可能となる腕や口などの体の一部分を分離させて敵の死角に送り込み、物理的な攻撃を与えることができる。



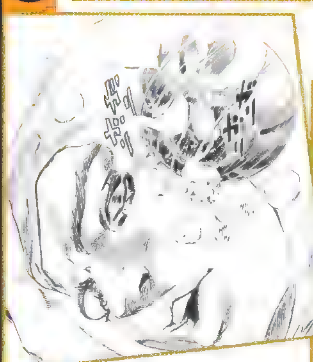
BATTLE RECORD ［実戦記録］

雨粒を操り攻防一体の武器に

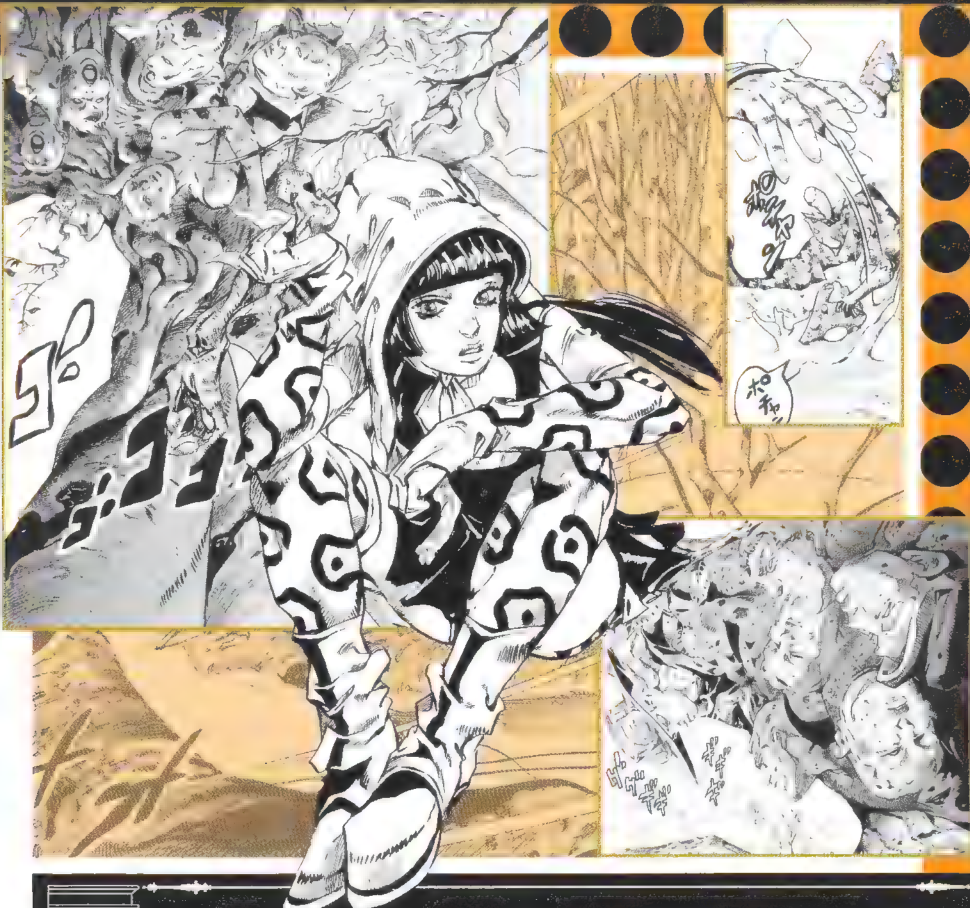
ルーシーを追って〝遺体〟を奪うが、彼女やティムから受けた銃撃がすでに致命傷となっていた。雨で傷口を塞ぎ再びルーシーを追った先で、ジャイロたちに遭遇。固定した雨でジョニィたちを襲撃するが、ジャイロの鉄球攻撃で雨が蒸発して傷口がひらき、息絶える。

↓雨を固定し、動かしたジョニィの腕に傷穴を開ける。さらに、固定した雨がガラスの破片状に刺さるように周囲へと配置。





↑ジャイロの鉄球を雨で防御するが、鉄球が回転する摩擦で雨が蒸発。攻撃をくらってしまう。

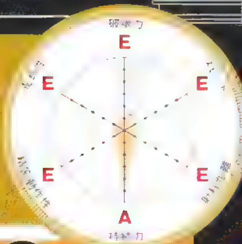


シュガー・マウンテンの泉

SUGAR MOUNTAIN



STAND MASTER ［本体］



大木

樹齢1000年をゆうに越える木で、根元にいくつかの泉が存在する。幹についた木の実は、泉の番人の順番待ちをする人々。幹にあいた穴の中は番人の部屋になっている。

Commented by *Hirohiko Araki*

[illegible]



PERFORMANCE ［能力解説］

正直者に富と厄介な代価を与える

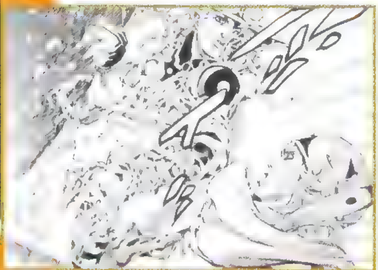
シュガー・マウンテンと名乗る少女が本体と思われがちだが、大木を本体として、泉と共に能力を発動するスタンド。代理人である少女は物の落とし主に、泉に落としてしまった物よりも高価な物を差し出す。正直に「それではない」と答えれば、その高価な物と実際に落とした物を渡される。だが、その高価な物は、その日の日没までに使い切らなくてはならず、使い切れない場合は体が木の根化を開始。本体である大木の木の実となってしまい、少女の代わりに番人にされる。大木には少女の両親など、今までその条件をクリアできなかった人々が木の実になっている。



←現在の泉の番人であるシュガー・マウンテン。遺体によってスタンド能力を与えられた大木が、守護精霊のような役割を彼女に与えている



←質問に正直に答えなかった者は「欲ばり」とみなし、蔓状のカギ針で舌を抜く



←手に入れた品物を他人に与える行為や捨てる、または使い切れないと体が木の根化し、泉の番人にされてしまう

BATTLE RECORD ［実戦記録］

全てを手放せるか？試されていた戦い

泉の特性を理解し、金塊やダイヤなどと共に遺体の両耳部を入手するジャイロたち。だが、全ての物を使い切らなければならない中で、ジャイロたちは大統領の刺客・11人の男たちと戦闘に。用心棒を雇い大金を使い切るが、ジャイロの木の根化は進む。ジョニィが生き残りの刺客の持ち物と、"遺体"を交換することで、やっと能力から解放された。



←ジャイロたちが泉に落としたウサギの耳に対して、出現させたのは"遺体"の両耳部。正直に答えたジョニィに与えた



←大木の木の実になりかけたジャイロ。だが、ジョニィが"遺体"を使い切り、ジャイロは復活する

↓売りに出されているビルを金塊とダイヤで購入したジャイロ。だが多額の現金が手元に残ってしまう





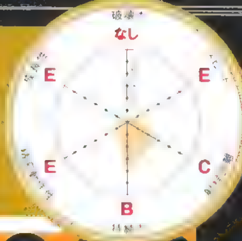
TATOO YOU!

タトゥー ユー

STAND MASTER ［本体］

11人の男たち

"遺体"奪取のためジャイロたちを襲う、見た目・体格ともに似た者同士の11人の男たち。その行動は軍隊のように統率が取れており、走る馬の足音まで揃えてしまう。





Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］



↑1人の背中から一気に複数の仲間が出現。まるで悪夢のような光景である

11人の本体を移動し相手を翻弄

お互いの背中の模様から、自在に空間移動ができるスタンド能力。移動先は仲間の背中であればよく、それが死体であっても構わない。多人数かつ瞬時に包囲網を敷くことができるこの能力は、少数の相手の追撃に実力を発揮する。ちなみにリーダーが1人いるらしい。



↑後列の仲間が、タトゥーの模様のある背中から生えるように出現。即座に戦いの最前線へと移動する



↓模様の中に留まり、死体を揺り動かすこともできる。安全な場所から、少しずつ敵に接近する

→その場に仲間の背中が多ければ、移動を繰り返して相手をかく乱することも可能となる



BATTLE RECORD ［実戦記録］

逃げ場のない屋内で徹底的に追いつめる

大統領の命でジャイロたちを追う11人は、蹄鉄の跡をたどり、カジノで2人を追い詰める。しかし、その場でジャイロに雇われたボディガードたちの銃弾を受けて全滅。唯一の生存者は、木の根化したジャイロを救おうとするジョニィとの取り引きで〝遺体〟を奪取する。



↑刺客がジョニィの持つ〝右腕〟〝両耳〟と交換したものは飲みかけのワインボトルだった



→仲間の背中を踏み台にしてついにジャイロたちを完全包囲 しかし直後に背後から銃弾が！



チューブラー・ベルズ

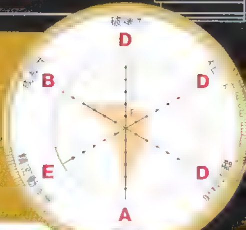
TUBULAR BELLS

STAND MASTER ［本体］



マイク・O

ヴァレンタイン大統領の護衛警備であるスタンド使い。リンゴォの送った"遺体"の在処を示した脊髄を奪った内部の人間（ルーシー）を追跡する。何かにつけて「～の世界」と言うのが口癖。



Commented by Hirohiko Araki

[illegible]



PERFORMANCE ［能力解説］

金属を膨らませて追跡&爆破

金属を息で膨らませて、風船のようにする能力。ブリキ製のシャッター・窓枠のネジ・網入りガラス内のワイヤーなど、様々な金属が使えるが、釘が一番適している模様。釘を膨らませて犬型のバルーンアートのようにしたものは、標的の臭いを覚えて追跡、攻撃する。



←釘の頭から息を吹き込んで細長い風船のように膨らませ捻って犬の形に整える。標的の臭いを嗅がされたバブル犬は自動的に追跡を。



↓自分の顔に付けていた肉スノレーの顔を 大統領夫人に投げたルーシー。バブル犬はルーシーの臭いに近い婦人に食らいついた！





↑噛みついた部分からバブル犬は体に侵入。抜こうとしても伸びるだけで体内へ入り 割れて元の釘の形に戻ることでダメージを！



←バブル犬はゴムのような質感を持ち ドアの隙間からも入り込もうとする。その追跡が終わるのは 標的に食いついて割れる時だ。

BATTLE RECORD ［実戦記録］

風船爆弾による絶対の包囲網

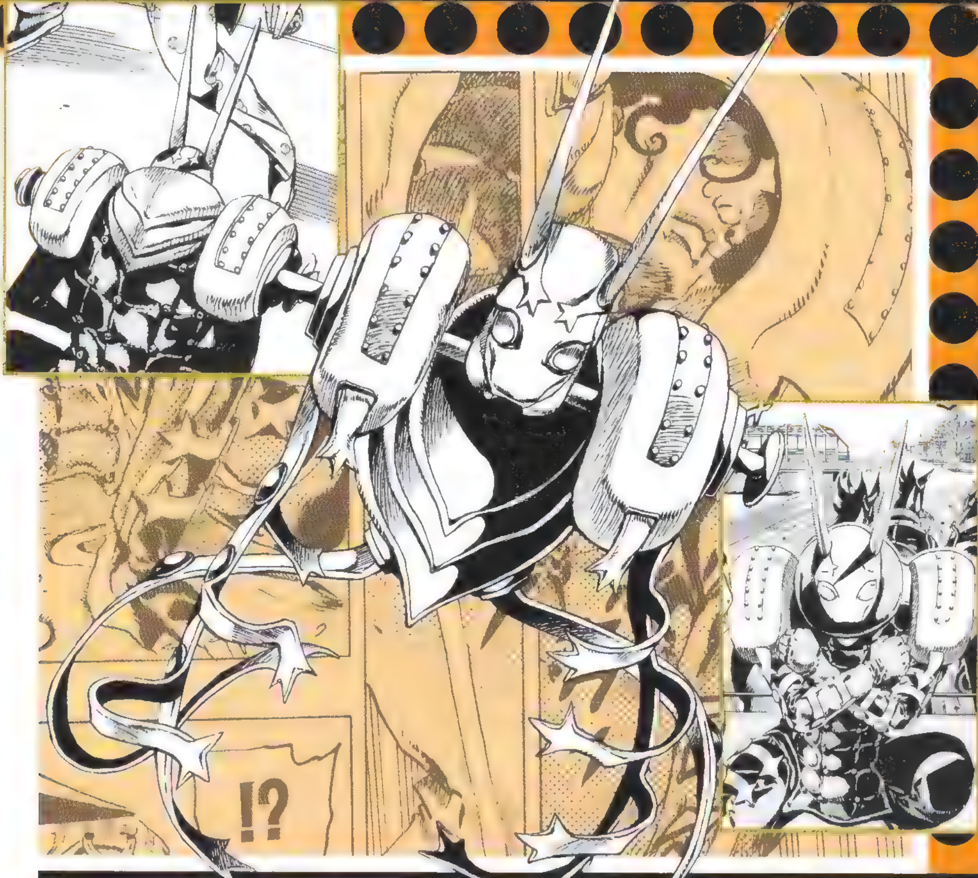
バブル犬の追跡は、大統領が〝最新鋭の護衛兵器〟と言うほど優秀だった。ルーシーを救出したホット・パンツとの戦いでも、その場の金属を風船にして囲い込む。圧倒的有利に見えたマイク・Oだが、ホット・パンツが付着させていた肉に呼吸器を塞がれて破裂する。



→ブリキ製のシャッターを、バブル鳥にして空中に飛ばす。完全なる防御シールトの完成だ



↑バブル鳥を標的のいる室内へ飛ばし 元の金属に戻すことでギロチンのような攻撃を可能にする



20thセンチュリー・ボーイ

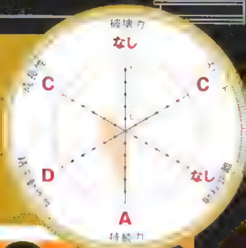
20th Century BOY



STAND MASTER ［本体］

マジェント・マジェント

“壊れゆく鉄球”の使い手・ウェカピポとコンビを組む、大統領の刺客。戦いで重傷を負うが、その際ルーシーの話を知る。その後、金とウェカピポへの復讐のために復活。しつこい性格。



Commented by Hirohiko Araki

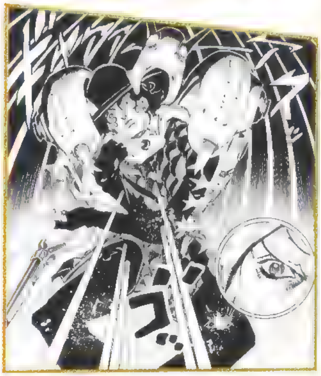


PERFORMANCE ［能力解説］

受けた衝撃を散らす完全防御のスタンド

身に纏うタイプのスタンドで、身につけたマジェントへの攻撃のエネルギーを全て地表に散らしてやりすごす能力を持つ。ダイナマイトが爆発しようが水中に落ちようが、防御が可能。ただし、スタンドを発動させている間、本体のマジェントは全く体を動かすことができないという、微妙なルールを持つ。

↓上半身はがっちりガードされ下半身は甘そうに見えるが、複数の細長い触手が腰から下をガードする仕組みだ





↑スタンドは完全に防御のみのタイプなので、攻撃自体は自らが銃を撃つことに



↓スタンドが発動している間は、攻撃が当たってても本人にダメージはない。ジャイロの鉄球が顔面に当たっていても衝撃は散っている

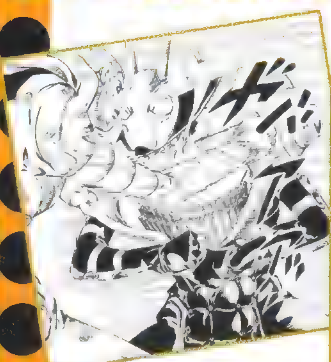


←顔面に命中した鉄球の回転の衝撃は、スタンドでガードした体の表面を伝って、氷原に散っていく。ジョニィの爪弾も効かない…！

BATTLE RECORD ［実戦記録］

発動と解除がカギ 鉄壁のガード戦法

ウェカピポの〝左半身失調〟をくらった相手に攻撃するというコンビネーションは良かったが、マジェントの不用心さが災いして痛恨の一撃を食らう。鉄壁のガードを誇る無敵のスタンドだが、発動と解除のタイミングを誤ると一撃でやられかねない危うさもある。



↑ウェカピポに復讐しようとした際には、ダイナマイトに点火してからスタンドを発動する狡猾さも

↓撃たれたジャイロが体から抜き取り、撃ち返した銃弾。跳弾となったそれを忘れてガードを解いたマジェントに命中





シビル・ウォー

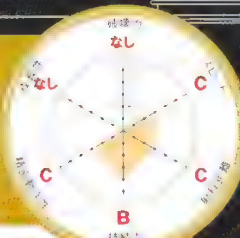
CIVIL WAR



STAND MASTER［本体］

アクセル・RO

戦場で見張りをしていたが、敵軍の侵入を見逃し、兵士や町人を死なせた過去を持つ男 大統領の刺客であると同時に 自分の罪を清めて、"遺体" を回収するのを目的としている。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］



・兄の死のきっかけとなった白ネズミ・タニーが現れ、精神的に攻撃されるジョニィ。薄い膜のようなものに包まれるが、これは水で清めて消せる

捨てた過去を観せつける恐怖の幻覚空間

対象の忌まわしい思い出にまつわる〝捨て去ったもの〟を観せて、精神攻撃を行うスタンド。幻覚を観せることが主で、直接攻撃はしない。本体のアクセルが殺された時に完成するスタンドで、今までの自身の罪を相手におっかぶせて自身を清めるのが目的。弱点は水で清めることだが、罪が重いと効かない。

特殊能力

亡霊を操る



スタンド自体は物理攻撃をしないが、アクセルが清められた途端、彼が死なせてしまった亡霊たちがジョニィに襲いかかる！

体を分解させる

スタンド自体は体を分解させることが可能で、ジャイロの鉄球攻撃をも避けるさっと姿を変えることもでき、白ネズミのタニーになりジョニィを観察していた





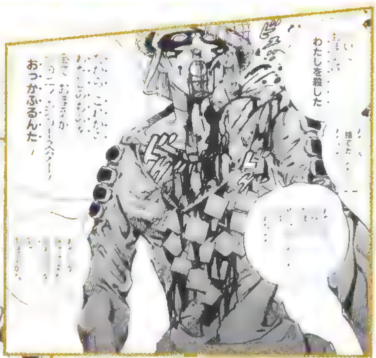
BATTLE RECORD ［実戦記録］

自分を攻撃させて相手に罪をおっかぶせる

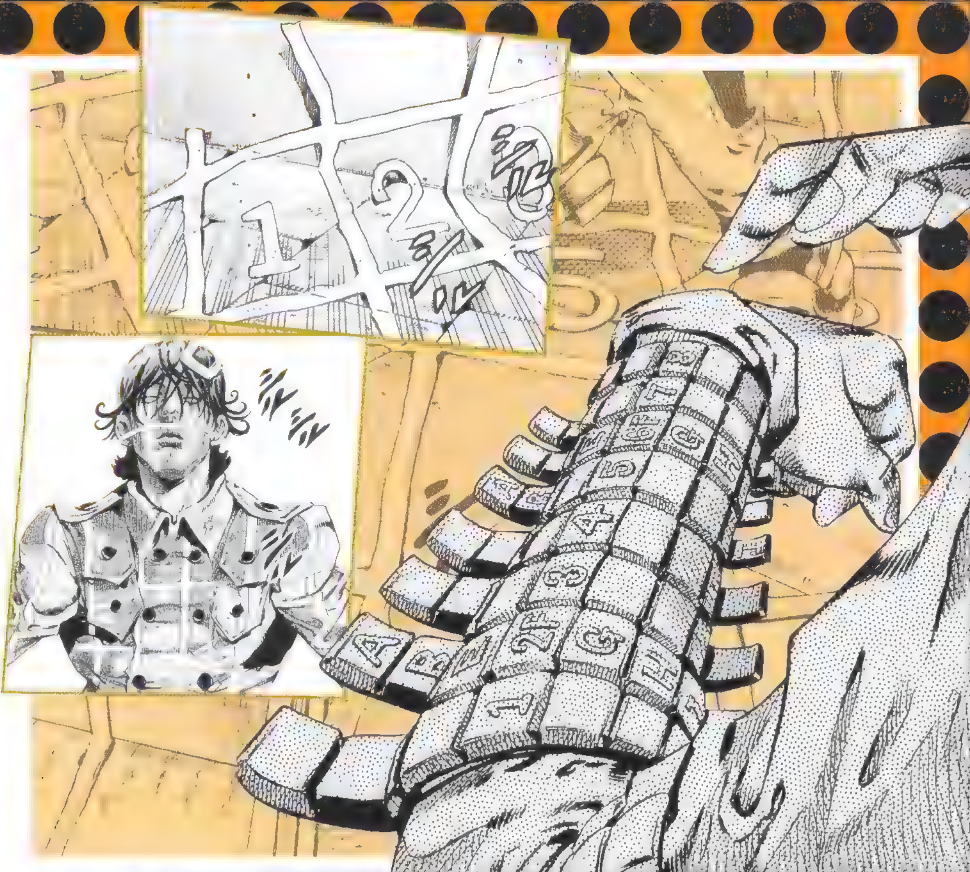
思い出したくない過去を観せつけて心を折るという、非常にいやらしい戦法。ホット・パンツに至っては、スフレーすら効かない状態に陥ってしまう。ジャイロとジョニィの連携で本体を倒すが、それがシビル・ウォーを完成させてしまうという、皮肉な戦いだった。

・ジョニィが新たに開いた道・ACT3 "遺体"を持って逃げるアクセルを、弾痕の穴が追いつめていく！





↑ジャイロが本体の位置を探り、ジョニィが攻撃する！　だが、これでシビル・ウォーが完成。亡霊たちがジョニィを襲撃し始める



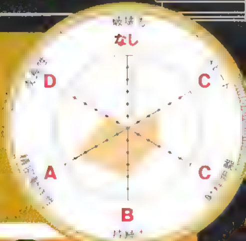
チョコレート・ディスコ
CHOCOLATE DISCO



STAND MASTER ［本体］

ディ・ス・コ

ヴァレンタイン大統領が送り込んできた最後の刺客。端正な顔に無精髭を生やした、長身の男。自分のスタンド名しか語らず黙々と攻撃を仕掛けてくる。ジャイロの鉄球攻撃で再起不能に。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

正確かつ確実に指定する位置へ攻撃

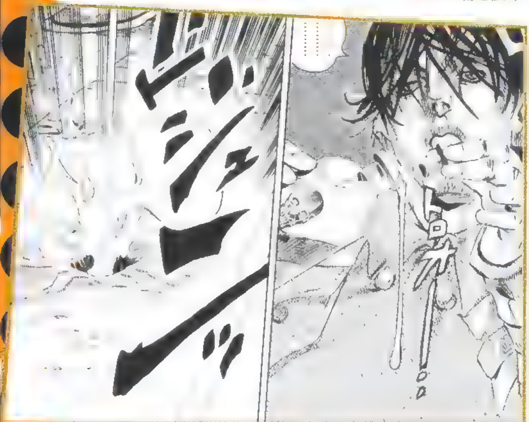
自身の体から数字とアルファベットが書かれたマス目の表を発現させ、対象をその表の中に入れて攻撃する。いかなるタイミングでも、自分へ向かう攻撃のエネルギーや物質を、マス目のX軸・Y軸の座標の所へ落とせる。自身も道具を使い、指定するマスに落として対象を攻撃する。逆に防御することも可能だ。



↑2Fのマス目からジャイロが本体に放った鉄球は、キー操作で2Fへ。攻撃がそのまま跳ね返る



←マス目のところに何を落とすかはティ・ス・コの左腕に付いている数字と文字が付いたキーで指定する



←地面に落ちた瞬間に蒸発する超劇薬も使用。2本の瓶を割って、混在した劇薬をジャイロのいるマス目へ…!?

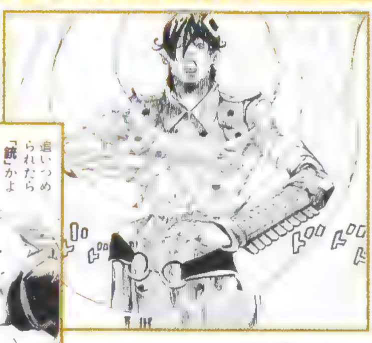


→空中に落とした大きな釘も、ジャイロのいるマス目を指定することで直撃。逃れても、マス目を広げて包囲する

BATTLE RECORD ［実戦記録］

強力な攻防を見せるもツェペリ一族の技術に…

ジャイロの鉄球攻撃を本人に跳ね返し、マス目内なら離れた場所からの攻撃も可能と、攻撃も防御も完璧な無敵のスタンド…かと思われたが、ツェペリ一族が研究してきた技術で本体の視覚がやられると途端にボロが出た。最後はジャイロの鉄球をくらい再起不能に…。



↑ジャイロの2つの鉄球の回転がティ・ス・コとの間に空気のレンズを作る。彼の視覚にズレが生じた



↓遠くにいると思ったジャイロがすぐ隣に。慌てて銃を出すも、鉄球を肩に食らい、自分の足を撃ち抜くハメに…



D4C

(Dirty deeds done dirt cheap いともたやすく行われるえげつない行為の略)

DIRTY DEEDS DONE DIRT CHEAP



STAND MASTER ［本体］

ファニー・ヴァレンタイン

43歳。第23代アメリカ合衆国大統領。かつて悪魔の手のひらで
"遺体" の心臓を入手 その後 大統領となり、残りの "遺体" を
集めるためにSBRレースを利用、揺るぎない愛国心の持ち主。



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

並行世界を移動し、相手を混乱に陥れる

物と物の間に挟まることで、並行世界を行き来でき、異世界の本体と入れ替わったりできる能力を持ったスタンド。ドアと壁、果ては雨粒と床でも移動が可能な上、同様の方法で他の人間を違う世界に送り込んだり連れ出したりもできる。基本の世界は〝遺体〟が存在する世界であり、スタンドそのものは一体のみ。



↑同じ場所に並行世界を同時に存在させられる。この能力のため、誰がジョニィを撃ったのかが複雑化した



→Dioとウェカピポの共闘の結果、物に挟まることで大統領が（並行世界を）移動する能力を持つと判明

本体だけが同時に存在可能

特殊能力



並行世界から来た者と同時に存在可能なのは、本体である大統領のみ。他の人間は存在が許されずどちらも崩壊する

BATTLE RECORD ［実戦記録］

多次元の本体で幾度も立ち塞がる

即死させない限り、何度倒しても並行世界の自分と入れ替わって現れる大統領。それはある意味〝不死〟ともいえる存在だった。だが、基本世界の大統領を維持するために重力だけは働き続けていた。その重力に干渉できる〝馬の黄金長方形〟による回転エネルギーを成立させたジョニィに敗北する。



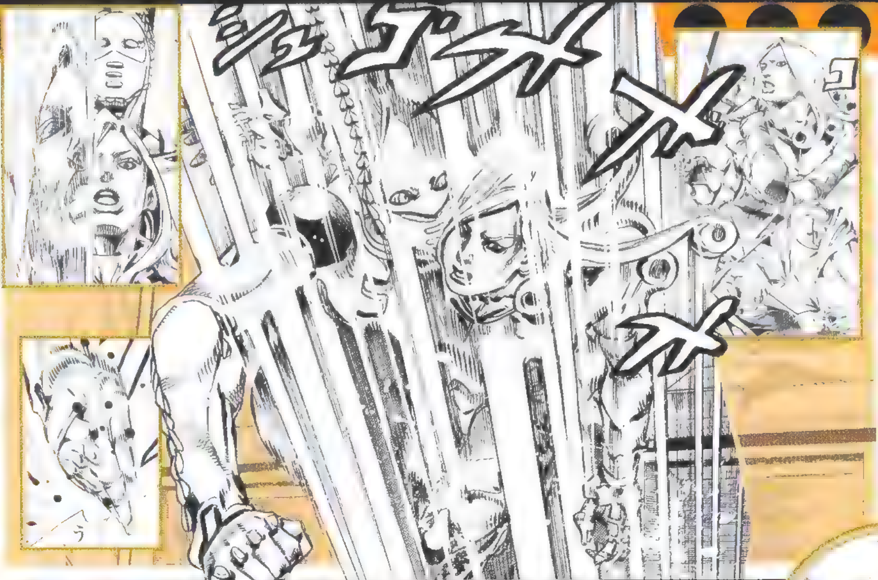
←ルーシーの力を味方にした後、新たな能力を発動。彼女を起点とする隙間の間を自在に移動しジョニィらを襲う

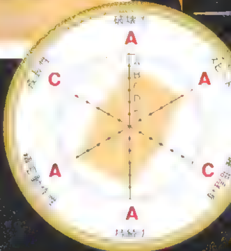


←ジャイロの死を越えてジョニィが成立させた、無限の回転エネルギー。それは光の壁の向こうの大統領に一撃を食らわせた



←Dioとホット・パンツの追撃で列車に巻き込まれるが、車輪と線路に挟まり、隣の世界の自分と入れ替わる





D4C—ラブトレイン—

D4C LOVE TRAIN



STAND MASTER
［本体］
ファニー・ヴァレンタイン

Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］

あらゆる害悪を弾く吉良なる光

"遺体"を全て取り込んだルーシーに表れた現象で、大統領のD4Cに味方している能力。彼女を起点に生じる光の隙間が、あらゆる害悪を濾過し、どこかへ弾き飛ばす。中に入った大統領への攻撃は、別の場所に弾き飛ばされて、赤の他人がその被害を受ける。



←大統領へ撃ち込んだ爪弾は弾かれどこか遠い国に干渉事故や事件を起こし無関係の人に害悪をおっかぶせてしまう

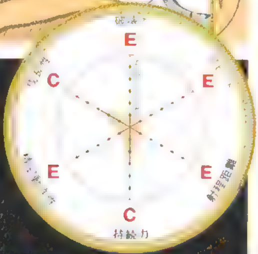
↑光の隙間の中を移動できるのは大統領とそのスタンドそして重力のみ鮮やかに奇襲をかける。



チケット・トゥ・ライド

涙の乗車券

TICKET TO RIDE



Commented by Hirohiko Araki



PERFORMANCE ［能力解説］



本体を阻むものに不運を招く

ルーシーが〝遺体〟をお腹に宿した際に発動した能力。彼女がカッター状になった自分の涙で切りつけた者には不運が襲いかかり、全ての物事がルーシーの望む方向へと展開する。当初、彼女は〝涙のカッター〟と呼んでいた。



↑夫・スティールを救うために脱走を図るルーシー。彼女を止めようとする者には、不運な事故が連続して発生

STAND MASTER ［本体］

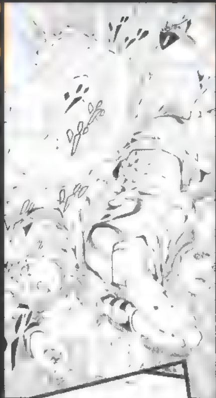
ルーシー・スティール

14歳。SBRレースの主催者であるスティールの妻。"遺体"を巡る大統領の陰謀に夫が利用されていると知り救おうとする、芯の強い美少女。

COLUMN
第7部 補足コラム
- 聖なる遺体
- ゾンビ馬
- THE WORLD

レースの裏に隠された大統領の真の目的

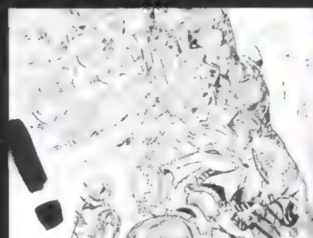
大統領がSBRレースの裏で暗躍してまで欲しがり「この宇宙の中心であり基本だ」と語った"聖なる遺体"。それは、死んだ後に最低二度以上の奇跡を起こした人物である"聖人"のもの。だがその価値は富や栄光ではなく、人の未知の能力を引き出す力、"奇跡"だったようだ。


→"遺体"は手に入れた者に、次の"遺体"の在処を指し示す性質を持っていた。


←大統領の地図は北アメリカ大陸のものだが、9つに分かれた"遺体"の印が…?

ジャイロに贈られた万能治療糸

レース中のジャイロに届いた、国王の使いの伝言で発見される"ゾンビ馬"。生きた馬かと思いきや、崖に不思議な糸で描かれた馬の絵だった。この糸で傷口を縫えば傷が癒されるという謎めいた代物。スタンドか否かはともかく、代々ツェペリ家に伝わるものらしい。医者でもあるツェペリ一族らしい医療技術だ。


↑ジャイロ曰く、「凶暴な顔したヘタクソな馬の壁画」。目のあたりのグルグル模様が回転っぽい感じも。



←皮を剥がされた肉片ぐらいはくっつく。麻酔の働きはないらしく、チョー痛そう。

並行世界のDIOが持つ、時を止めるスタンド

ジョニィに倒される寸前、大統領は何処かの並行世界でDioを見つけていた。"無限の回転"と"遺体"のことを教え、基本世界に連れてきたDioが持っていたのが、このTHE WORLD。止められる時は5秒間と、第3部ほどではないが、ナイフ攻撃以外にもガソリンを撒いて火を放つなど、実にDioらしい。



↑ナイフを投げた後に時を止めるやり口も、第3部の世界(ザ・ワールド)と同様。狡猾さは変わらず。


←全体的なデザインは変わらず、画集『JOJO A-GO! GO!』のスタンド本のカラーに近い。

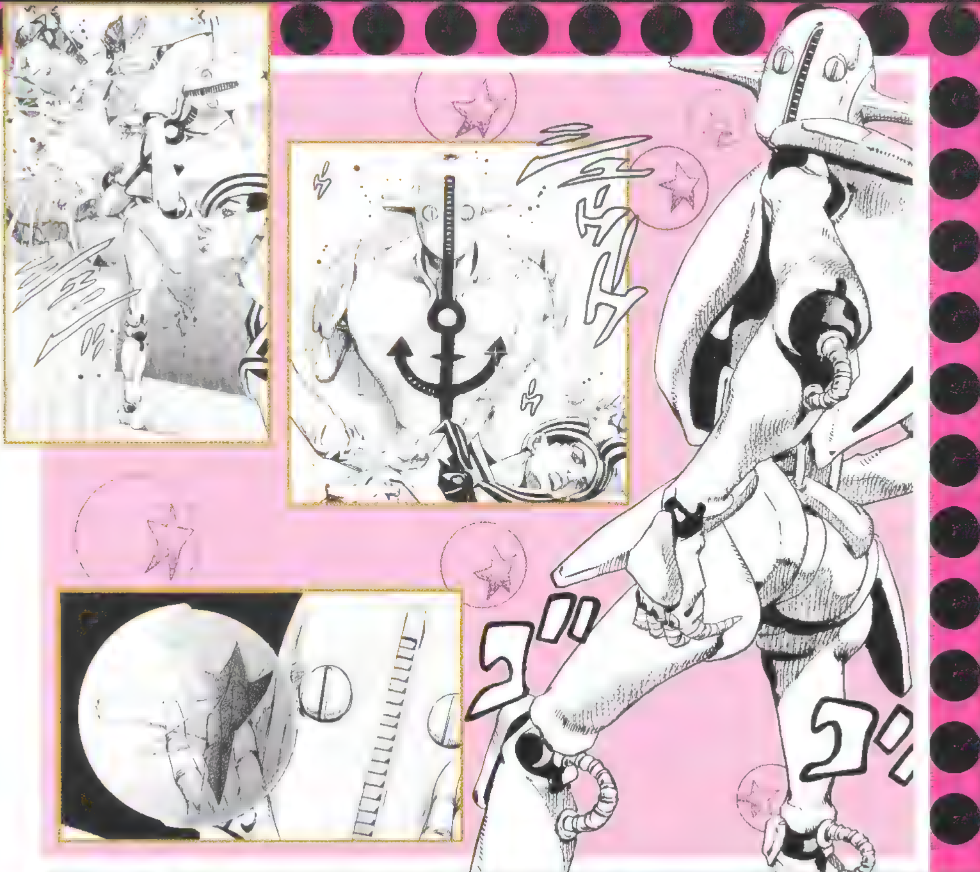
PART 8



PART 8

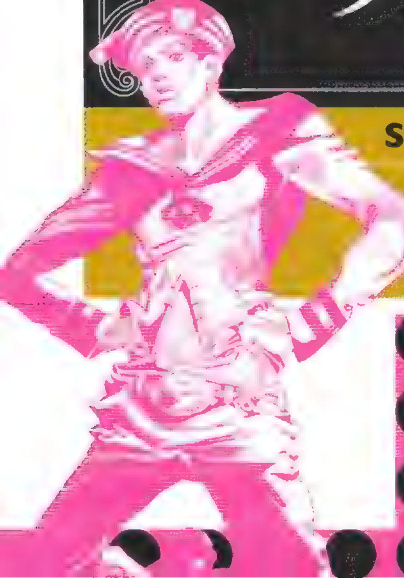
L I O N


J O J O



ソフト&ウェット

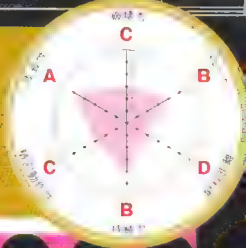
SOFT&WET



STAND MASTER [本体]

東方定助

「壁の目」で発見された青年。記憶喪失のため身元は一切不明。左肩には星型の痣を持つ。「東方定助」という名は、身元引受人の東方憲助によって命名された。



Commented by Hirohiko Araki

デザイン的には、能力からではなく登場の場[illegible]とセットで考えました。水兵の服と[illegible]みたいなイメージかな。最初の頃に比べて、ちょっと耳が長く伸びたんだよね。



PERFORMANCE [能力解説]

フットワークの軽さとパワー型の基本性能を兼備

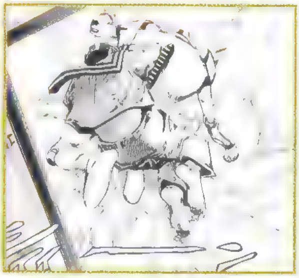



↑本体との華麗なコンビネーションで敵を猛打。持ち前の敏捷性とパワーでボーン・ディス・ウェイに攻撃を仕掛け、相手のフルフェイスを破壊する



↓モーターバイクのスピードにも遅れを取らず易々とジャンプする軽やかさ





↑甲殻に似た体表を活かし、本体を防御。衝撃を抑えるためクッションになることも
←定助も、星の白金ばりの「オラオラ」ラッシュで敵を粉砕していく

胸に大きな碇マークがある、一見ロボットのようにも見える人型スタンド。しゃぼん玉を用いた特殊能力以外では、直接的な物理攻撃を得意とする。壁や窓ガラスなどを破壊するには充分な力を持つものの、強大な敵を撃破するには少し心許ない。フットワークが軽く小回りが利き、ボーン・ディス・ウェイ戦では近接戦闘型らしく激しい攻防を見せた。

特殊能力

しゃぼん玉で物体の「何か」を奪う

本体の指先や星型の痣から出るしゃぼん玉が物体に触れたとき、その物体の性質や一部分を奪うことができる。ただし、定助自身が何かを奪われることはない。



↑「天井」という物体から摩擦を奪うと、敵がいる上階では床がツルツルに。




←↑電気を消すときのスイッチ音をしゃぼん玉の中に封じ込めることで、気配を悟られずに消灯する。

人体からも奪取が可能

しゃぼん玉が人間の体に触れたとき、体の一部や身体的性能を奪える。本体は戦闘以外でも、この能力で様々な場面を乗り切った。しゃぼん玉の持続力は不明だが、完璧に奪い切るときと、一時的に奪うときがある。短時間の奪取の場合、本体の任意で戻すことも可能。



↓定助を見張る警官。体内から水分を奪うことで、定助から気をそらした



↑一時的に常秀から視力を奪いとることで、定助はケンカを制した

奪ったものを封じ込め自在に操る



↑本体から発せられた声をしゃぼん玉に封じ、都合の良いタイミングで解放

通常、物体から何かを奪うとき、しゃぼん玉は触れたと同時に破裂する。だが奪ったものを中に封じ込めたまま、しゃぼん玉を割らずに保つこともできる。本体は封じ込めたしゃぼん玉を自在に操れ、必要なときに割ると解放される仕組みとなっている。





↑中に封じ込めたものによってしゃぼん玉の形状が変化する。また解放したものは操作が可能

痣を押さえつけられると能力も無効に!!

本体は左肩に星型の痣をもつ。理由は不明だが、左肩が床や壁に抑えつけられると、スタンドの像は保つことができるが、しゃぼん玉の特殊能力を封じられてしまう。ファン・ファン・ファンとの対戦では、相手に四肢の動きを完璧に支配され、指先からもしゃぼん玉を出すことができなかった。



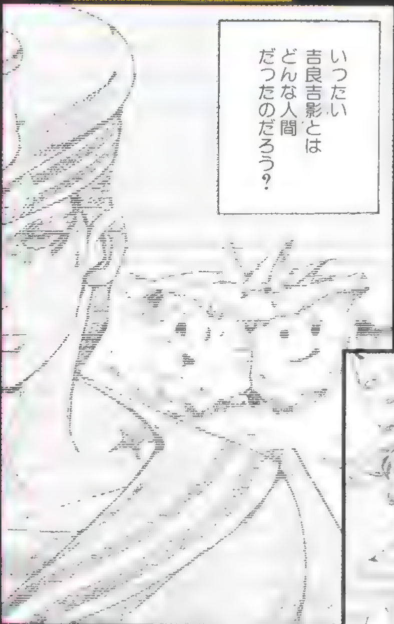
↑ファン・ファン・ファンの能力で拘束され、しゃぼん玉が使えなくなる



←少しでも左肩が自由になると能力は発動可能となり、しゃぼん玉が出る

COLUMN

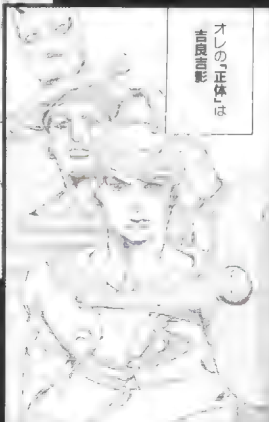
吉良吉影のスタンド



↑吉良やスタンドの詳細は不明。だが、吉良の左肩にも星型の痣があることがわかる。

↓ソフト&ウェットと融合する前のスタンド。胸に碇のマークはない。



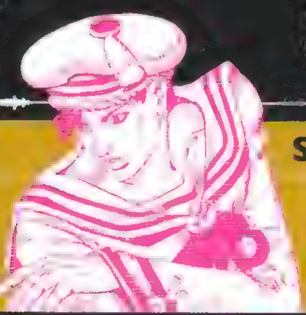


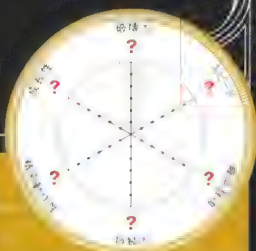
→本体やスタンドと共に融合してしまった吉良と定助。融合前の定助のスタンドも謎。

多くの謎を秘める正体不明のスタンド

猫目の人型スタンド。ソフト&ウェットと同じようにしゃぼん玉による特殊能力を備えているが、能力はまったくの別物。何かを奪うソフト&ウェットに対し、吉良のスタンドは触れると爆発するだけのしゃぼん玉のようだ。第4部の吉良吉影のスタンド・キラークイーンと同じ像(ヴィジョン)と爆弾の能力を持つが、しゃぼん玉があることと、爆弾の発動方法が異なる。

？？？

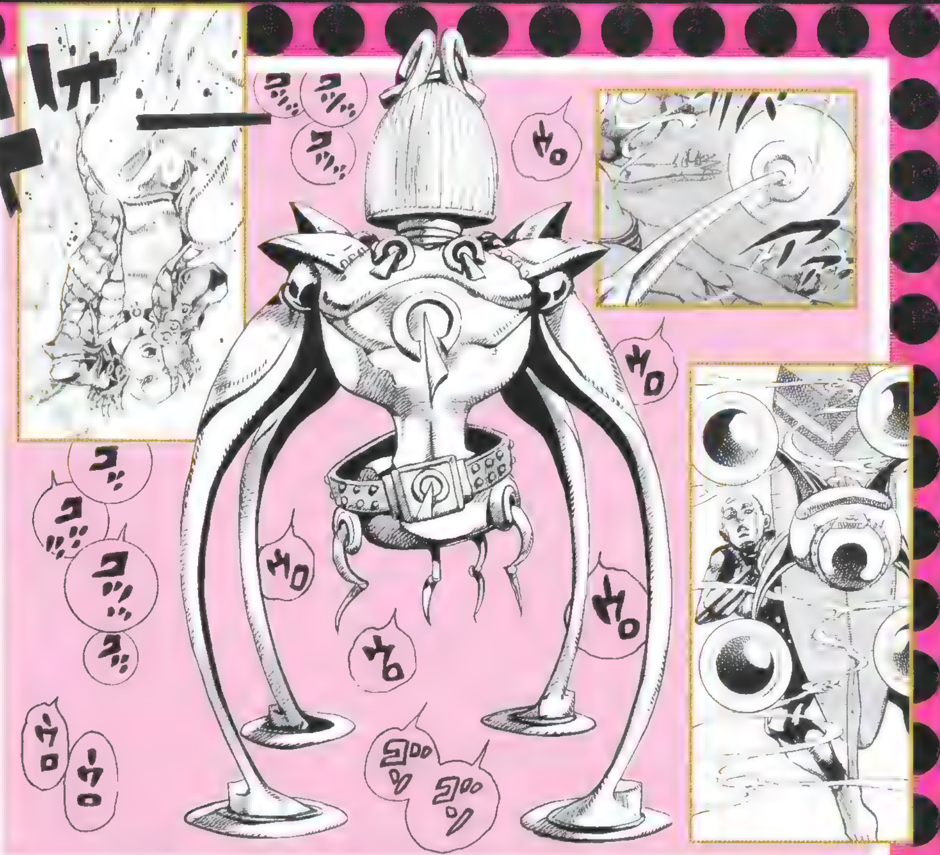




STAND MASTER【本体】

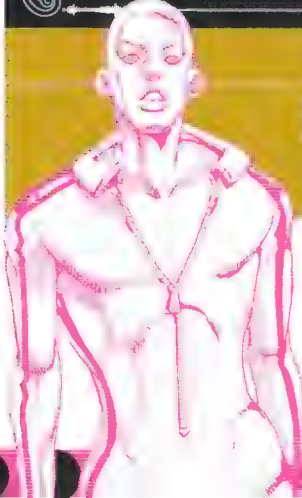
吉良吉影

定助と似た風貌の青年。定助が発見された場所と同じところで遺体で発見される享年29歳。生前の職業は船医、ジョースター家の子孫で、東方家とも遠縁にあたる人物。伸びた爪の切りカスをビンに収集するという趣味をもっていた



ファン・ファン・ファン

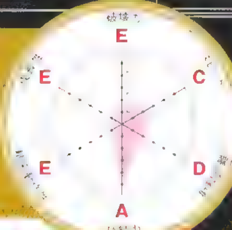
FUN FUN FUN



STAND MASTER【本体】

笹目桜二郎

22歳のサーファー。スタンド能力により相手を支配することを楽しむ趣味を持つ。両手の指を全て失った原因である吉良吉影を恨んでおり、復讐を試みるが定助の登場により失敗に終わる。



Commented by Hirohiko Araki



[illegible]

PERFORMANCE ［能力解説］

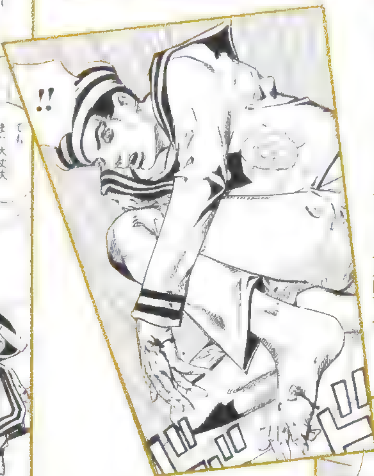
両手両足に印をつけ動きを支配する

真下にいる者の動きを支配するスタンド。だが完璧に動きを支配するためには、相手の両手両足全てに外傷を負わせ、その者の真上に立たなければならない。能力の持続力は長く、最低でも3日間は有効。相手がスタンド使いである場合は、スタンドの動きも支配可能。



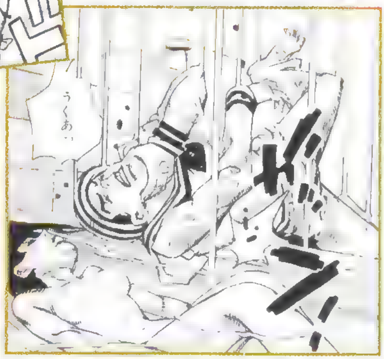
↑床越しでも能力は有効　ただし下にいる者の位置が把握しにくくなる

↓小さな外傷でも出血さえすれば印をつけることができる　印は本体が被支配者より低い位置に降りると消える





↑傷を負った際に出た血が変形して、印が刻まれる　元々は血液だが洗っても印は消えない



↑四肢のうち1箇所でも傷をつければ、その部分のみ相手を支配できる。やり方次第では倒すことも可能

BATTLE RECORD ［実戦記録］

あらゆる方法で相手の四肢を傷つける

支配する者の真上に立たなければいけないという厳しい条件の下、敵に気付かれずに傷を与えるには計画性が必要となる。そのため本体は、スリッパに画鋲を忍ばせて相手の四肢を傷つけるという地味な手法を使うことも。



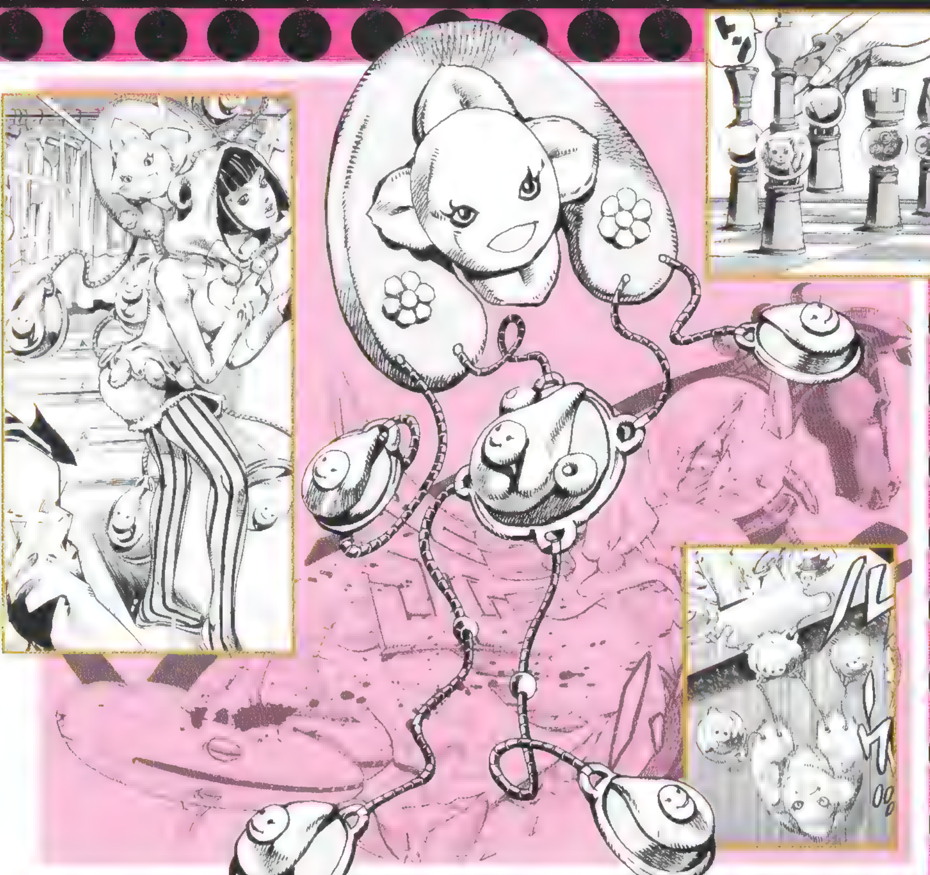
←ベランダに毒ヘビを放つことで、印をつける以上の外傷も与える



←チェーンをカミソリ型に改造するなど手の込んだ細工も



↑相手の行動を先読みし、タオルに針を仕込む



カリフォルニア・キング・ベッドちゃん

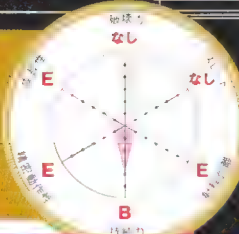
CALIFORNIA KING BED



STAND MASTER ［本体］

東方大弥

16歳の東方家の次女。幼少期に「壁の目」で転んだ後に視力を失うが、その代わりスタンド能力が覚醒する。見えなくても家中のものはすべて位置を把握している。



Commented by Hirohiko Araki

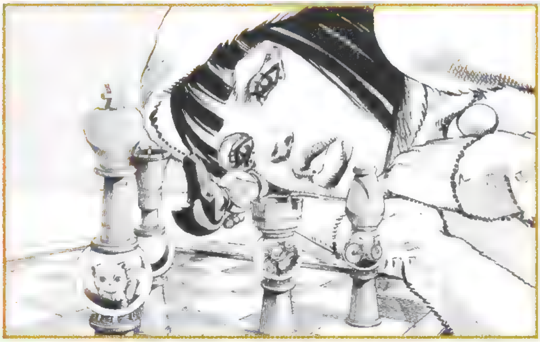


女の子のスタンドなんで、フワフワしていてかわいらしいスタンドにしようと。これ、関節部にちゃんと5つあって、体の部位になってるんですよ。手と目と胴体になってます。

PERFORMANCE ［能力解説］

記憶の一部を盗み実体化させる

本体が定めたルールを破ると、相手から記憶の一部を盗むことができるスタンド。盗んだ記憶はチェス駒型に具現化させ、集めることができる。本体がチェス駒に触れれば、その中の記憶や思い出を見ることも可能。記憶を盗んだ相手の影を本体が踏むと、その時点で記憶は持ち主の元へと戻る。



↑実体化させたチェス駒はチェスボードへ駒の形は、盗んだ記憶の内容や質とは無関係



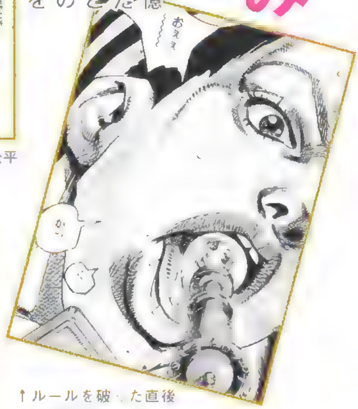
↑「公正さ」をルールに定めた大弥。公平を期すため、あらかじめ能力を明かす



↑影を踏むと、盗んだ記憶の数に関わらず全て相手に戻ってしまう



↑盗めるのは記憶のみ。スタンドのような物体そのものを盗むことは不可能



↑ルールを破った直後に、標的の口などからチェス駒が出現する

BATTLE RECORD ［実戦記録］

記憶を奪い定助を独占する

「私に気を遣わせてはいけない」という大弥が定めたルール。それを破った際に定助から生じた罪悪感により、次々と記憶を奪っていく。定助に好意を寄せた大弥は、相手を独占するために、スタンド能力で攻め続けていった。



↑記憶喪失の定助は思い出が少ないため、最後には大弥の記憶しか残らない

↓奪える記憶は一度にひとつ。ルールを破ったその瞬間に脳内にある記憶を盗むことができる





ボーン・ディス・ウェイ

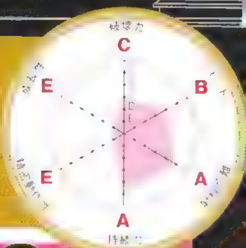
BORN THIS WAY



STAND MASTER ［本体］

虹村京

ホリー・ジョースターの娘で、吉良吉影の妹。22歳。東方家の秘密を探るため「家政婦の虹村」として潜入している。理由は不明だが、ホリーに近づく定助を力ずくでとめた。



Commented by *Hirohiko Araki*

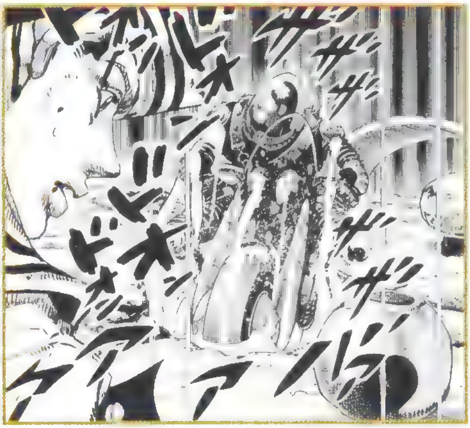
[illegible]



PERFORMANCE ［能力解説］

何かを開けたターゲットをバイクで自動追跡

全身黒のバイクウェアに身を包んだ自動追尾型スタンド。ターゲットが何かを「開ける」という行為をした瞬間スタンドが出現。モーターバイクのパワーと冷気能力で相手を攻撃していく。本体があらかじめターゲットに触れておくことで、攻撃が仕掛けられるようだ。



▲場所の環境を問わず神出鬼没 ターゲットが何かを開けば必ず先回りする位置に出現し相手の行く手を遮っていく



↑スタンドは、ターゲットが何かを「閉める」と消滅する

↓タクシーの自動ドアなど 直接触れなくても開いたとみなされ能力発動





▲屋内・屋外に関わらずスタンドが出現[illegible] 完璧な追尾能力

BATTLE RECORD ［実戦記録］

バイクのパワーと冷気で敵を猛撃

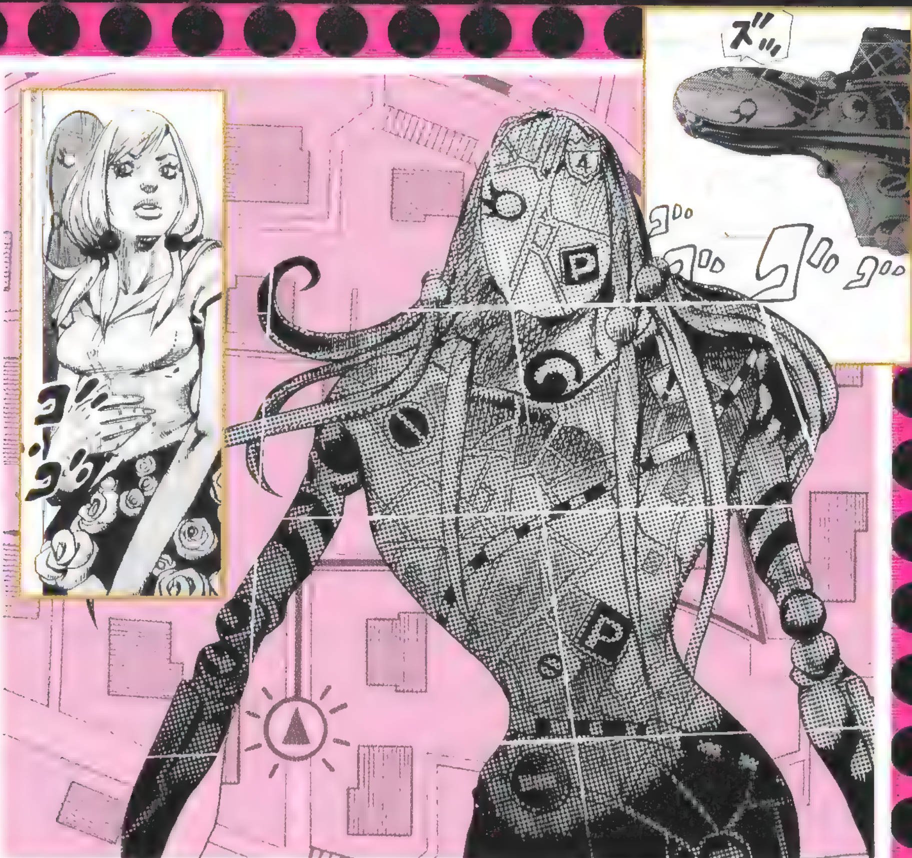
定助が何かを「閉める」という行為に至るまで、スタンドは攻撃を続ける。冷気による特殊能力で定助の動きを封じ、その隙に、モーターバイクで威力の高い物理攻撃を仕掛ける。スピードや破壊力が高い分、反撃をされるとダメージも大きいため、退却することもある。



↑定助がソフト＆ウェットで対抗 本体の位置を相手に把握されなければ基本的には有利

↓吹雪を起こしたり、空気中の温度を奪ったりできる冷気攻撃





ペイズリー・パーク

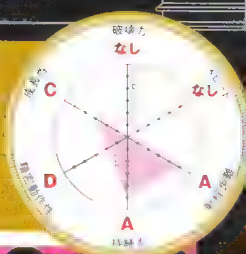
PAISLEY PARK



STAND MASTER [本体]

広瀬康穂

杜王町に住む19歳の女子大生で、「壁の目」にいた定助の第一発見者。同じ時期に右足首に歯型の傷を負い、スタンドが発現。だが、本人はスタンド能力に気付いていない。



Commented by Hirohiko Araki

導いてくれるナビのスタンド。最近の道のりはバカナビ・カーナビなんかで、色々と間違えたこと言ってくるのあるじゃないですか。「迷ったら怖い」が物語のテーマだったかな。



PERFORMANCE ［能力解説］

印を発現させ行くべき方向へ誘導する

ターゲットの行くべき方向や、行きたいと願う場所へ案内するスタンド。能力が発動しているときは本体の影と同化。何かしらの印を出現させたり、動機を作り出すことでターゲットを目的地まで導く。また本体が無意識で能力を発現させているため、性能は謎が多い。



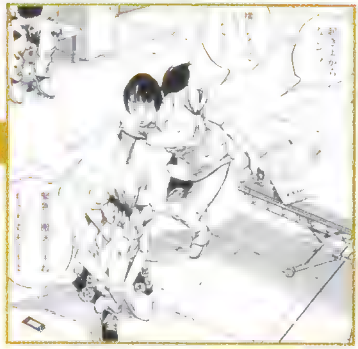
↑ターゲットが危険にさらされている場合、一番身の安全が保障される道へと案内をしてくれる



↑目的地に到着すると、道中で関わった人たちは皆、役目を終えたように去っていく。それ以上は接してこない

↓能力により、追い出されたはずの病院に潜入する口実が作られる。周りは事実が違うことに気付けない



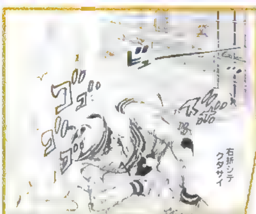


↑目的地に着くと、必要な事実関係は全てターゲットに都合良くすり替わる。ここでは患者として扱われるが、真の患者は後方にいる

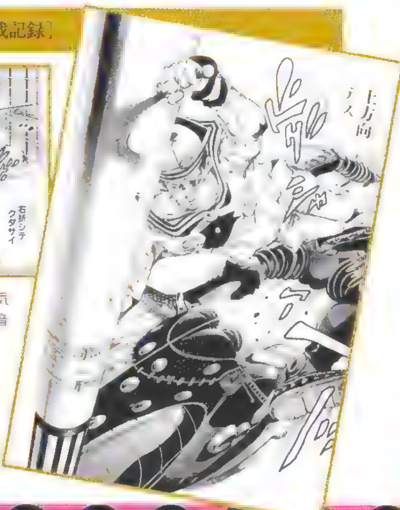
BATTLE RECORD ［実戦記録］

携帯のナビで定助を敵の攻撃から回避させる

本体が無意識のうちに定助をターゲットとしたスタンド能力を発動。未知の敵スタンドから攻撃を受ける定助を携帯のナビシステムで安全な道へと誘導する。本体とターゲットが離れていても能力が有効なことが証明された。



↑ホーン・ディス・ウェイの冷気攻撃から定助を逃がすため、音声ナビで安全地帯を知らせる



→通常のナビなら決してありえない上方向への誘導。指示に従えば攻撃を回避できる

COLUMN
メディアミックススタンド

原作以外の場で活躍するスタンドを一挙紹介。これらメディアミックスのスタンドに関しては、監修や作画のみ荒木飛呂彦先生が手がけることもある。



■パープル・ヘイズ・ディストーション

パープル・ヘイズの進化形

小説『ジョジョの奇妙な冒険』

■[illegible]

■ブタハ神(創世の書)

■[illegible]の[illegible]

小説『ジョジョの奇妙な冒険Ⅱ ゴールデンハート/ゴールデンリング』

■ザ・キュアー

■ジョイ・ディヴィジョン

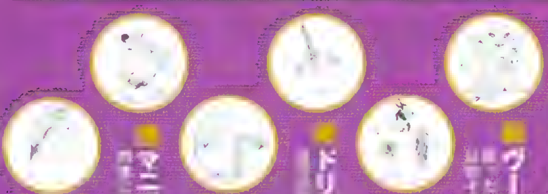
■パブリック・イメージ・リミテッド

小説『The Book jojo's bizarre adventure 4th another day』

■The Book

■黒い琥珀の記憶

小説『恥知らずのパープルヘイズ -ジョジョの奇妙な冒険より-』



■ヴードゥー・チャイルド

■オール・アロング・ウォッチタワー

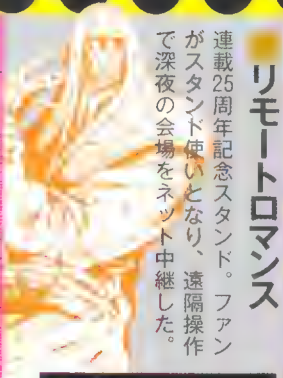
■ドリー・ダガー

■ナイトバード・フライング

■マニック・デプレッション

■レイニーデイ・ドリームアウェイ

ETC.



リモートロマンス

連載25周年記念スタンド。ファンがスタンド使いとなり、遠隔操作で深夜の会場をネット中継した。

等価交換

ファッションブランド・グッチ90周年と荒木先生の執筆30周年を記念としたコラボ漫画「岸辺露伴 グッチへ行く」のオリジナルスタンド。能力は荒木先生の原案。



←露伴の持っているグッチのバッグに金目のものを入れると消える

原画展

『荒木飛呂彦原画展 ジョジョ展』

GUCCIブランド創設90周年＆荒木飛呂彦執筆30周年記念作品

『岸辺露伴 グッチへ行く』





↑バッグの能力に気付かず露伴はグッチの職人に修理を頼む

↓持ち主が危険に陥ると、バッグに入れた金品と等価の物が出現する。



小説

『JORGE JOESTAR』

- Cムーン・アルティメット・レクイエム
- NYPD ブルー
- Uボート
- アラウンド・ザ・ワールド（The Iron Ladies）
- 雨に唄えば（Singing in the Rain）
- アルティメットD4C
- イーヴルデッド
- ヴィデオドローム
- グッドナイト・ムーン（Stroomom）
- グランブルー
- ザ・パッション（THE PASSION）
- ザ・ワールド・アルティメット
- キューブハウス、アローウクロスハウス
- ストレイドッグ
- ツイスター
- デューン
- フェイスオフ
- ブルーサンダー
- ホワイトスネイク・アルティメット
- メイド・イン・ヘブン・アルティメット・レクイエム
- ライトスタッフ
- リアウィンドウ
- ウウンド（WOUND）
- バウンド（BOUND）
- ビヨンド（BEYOND）

STANDLOGY 2013

「スタンド」とはいったいどういうものなのか？　究明は難解な未知の力について、少し考察してみよう。

I スタンドの定義と定理

スタンドの定義

生命エネルギーが具象化し明確な姿、能力を持って発現したもの

「ジョジョ」という物語では、特殊な才能や強い精神力を持つ生命の精神エネルギーが、様々な形状に象られ具象化する現象を「スタンド」と名付けている。スタンドは、時には物質を破壊し、時には疫病を撒き散らし、時には時間や空間を支配して世界のルールに干渉できるほどの超常的な力を持つ無限の"可能性"を秘めた能力である。



↑精神が成長することで、その像(ヴィジョン)も大きく変化を遂げるという、稀有なパターンもある。

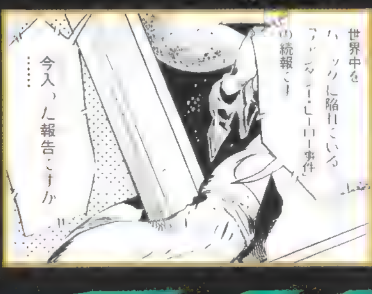

→自我を持つかのごとく、スタンド使いに話しかけてくるようなタイプも。本人の潜在意識を投影？

スタンドの定理

[illegible]

スタンドにはいくつかのルールがあり、少ない例外を除き適用される。また能力のある者以外にはスタンドの像(ヴィジョン)を視認することは難しく、公に存在を知られてはいない。


↑人間以外がスタンド能力を発現させる例もみられる。↓世界中に"効果"を及ぼすような強力な能力も…。



II スタンドの分類

ヴィジョン

能力を持つものごとに"固有"の像(ヴィジョン)を持つスタンド。使い手の資質や外的な要因などで決定されるこの像(ヴィジョン)は、いくつかの外見上の分類が可能である。ここでは大きく3つのカテゴリーに分けて紹介する。見た目が能力と強く結びついているものや、外見からは想像できないような能力を有するものまで、様々である。

能力

見た目のバリエーション以上に、能力も多岐にわたる。スタンド自体の活動範囲という観点から見ても、本体の傍らで殴る、蹴るといったごく短いものから、対象をどこまでも追跡できるような活動範囲を持つもの、特定の空間に対して影響を及ぼすものなど、パターンがある。

生物タイプ



↑自然界の生物を模したような姿のスタンド。人間の持つ生命エネルギーはやはり人間の形を象ることが多いのか。

非生物タイプ



↑機械であったり、はたまた日用品のようなものであったり、生命を感じさせないようなデザインのスタンドもある。

その他



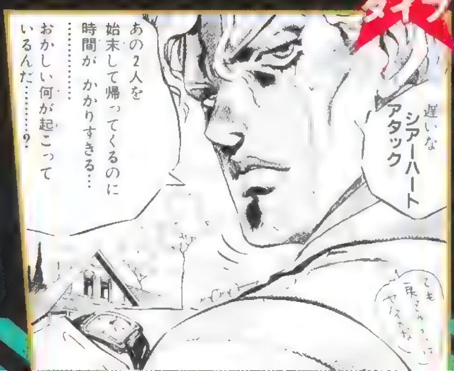
↑水や砂といった形を自在に変化させるものから、ヴィジョンそのものを持たないスタンドまで存在する。

近接タイプ



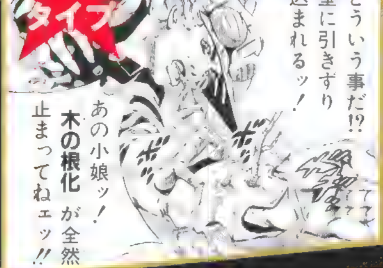
↑本体の傍らに出現し、能力を発揮する、最もスタンダードなタイプ。戦闘能力に秀でたものが多い傾向。

遠隔タイプ



↑広範囲の射程を持つ。本体の意思とは関係なく、自動的に活動するタイプも。

現象タイプ



↑肉体を変化させたり、不思議な空間を生み出したりするタイプ。具体的なヴィジョンを持たないものに多い。

III スタンド能力をもたらすもの

弓と矢

太古の時代に落下したとある隕石には、謎のウイルスが付着していた。そのウイルスには人間の可能性を引き出す力があり「弓と矢」は、それを手軽に行える優れた道具である。矢に射られてスタンド能力が開花した者は、作中でも数多い。



↑才能を持たない者が矢に射られると死ぬ。矢のうちの数本は有識者によって管理されているがすべてを把握できてはいない。



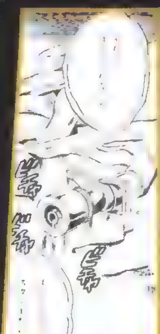
↑多くの悲劇の元凶となった矢だが、ジョルノは受け継いでいくことを決意。組織で管理されることに。

「弓と矢」持ち主の変遷

[illegible]

ホワイトスネイクのDISC

ホワイトスネイクは、スタンド能力をDISC化して抜き取り、保管することが可能である。そのため、本体であるプッチは様々なスタンド能力をコレクションしており、状況に応じて他人に分け与えたりしていた。



↑友人であるDIOから興味深いスタンドの話を入手し、収集する。



↑矢と違い、本体候補に才能の有無は関係なし?

悪魔の手のひら

第7部に登場した悪魔の手のひらは、大昔に落下した隕石の影響で生まれた土地で、訪れた者はスタンド能力を得られる可能性がある。前述した「弓と矢」の逸話とも似通った部分があり、この地にも同様に、未知のウイルスが眠っているのかも?



↑ヴァレンタイン大統領やマウンテン・ティムなどが、この地でスタンド能力を得ている。→聖人の遺体もスタンド能力を授け る力を持っていた。



Ⅳ スタンドと技術

波紋法・鉄球

スタンド能力は選ばれた者だけが持つ強力な才能であり、ごく普通の人間に対抗する術はない。しかし研鑽を重ねた〝技術〟によって、スタンド能力に近づくことは可能である。第1～2部に登場した波紋法や第7部の鉄球技術などはスタンドに限りなく近い技術であり、使い手たちは超常的な存在に対してそれを武器に立ち向かっていた。



→特殊な呼吸法により、吸血鬼に対抗するためのエネルギーを生み出す波紋法。



←積み重ねられた“経験”こそが“技術”の強みである。ツェペリ一族の築き上げた技術はスタンド能力に匹敵した。



→無敵とも思える回避性能を持つD4Cに対して、ジャイロは“技術”で一矢報いることに成功している。

技術からスタンドへ

生まれついての能力者や「弓と矢」などに才能を引き出されたのではなく、技術を磨くうちに適性が無意識に開花してスタンド使いとなった者たちもいる。彼らのスタンド能力は一風変わった効果を持ち、また、職業などに根ざしたものである場合も多い。



↑第5部に登場した彫刻家のスコリッピ。芸術家としての資質が、無意識のうちにスタンドを発動。



←トニオのパール・ジャムや辻彩のシンデレラも、それぞれの道を極めることで発動した能力なのかもしれない。

↓40年もの間研究を続けてきたことで完成された暗殺風水も、スタンド能力へと進化した。



JOJOVELLER

STANDS

2014年4月23日　発行

著者
荒木飛呂彦

発行人
鈴木晴彦

発行所
株式会社 集英社
〒101-8050 東京都千代田区一ツ橋2-5-10
電話 編集部 03-3230-6236 読者係 03-3230-7755

印刷所
図書印刷株式会社

Printed in Japan

編集人
阿相道広

編集
井藤涼　山内智

構成／執筆
船津夏生　酒井優考　洪静香　石綿寛　平澤南苗　高田大志　中村ちな美
栩野葉子　清水裕一　望月誠　松本光博　中嶋竜　米桝博之　戸澤好彦　鈴木美穂
（樹想社）

アートディレクション＆表紙デザイン
小林満
（ジェニアロイド）

本文デザイン
堀井菜々子　工藤亜希　黒川智美
（ジェニアロイド）

※この商品は、2013年に発売された『JOJOVELLER 完全限定版』と同内容です。

ISBN978-4-08-782458-2



